

第2期
佐倉市子ども・子育て支援事業計画に係る
ニーズ調査報告書

平成31年3月

佐倉市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	3
2	調査概要	3
3	回収状況	3
4	報告書の見方	4
II	就学前児童保護者の調査結果	5
1	住まいの地域について	7
2	子どもと家族の状況について	8
3	子どもの育ちをめぐる環境について	13
4	保護者の働き方について	28
5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	38
6	地域子育て支援拠点事業の利用状況について	69
7	子どもの土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	82
8	子どもの病気の際の対応について	88
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	93
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について	102
11	職場の両立支援制度について	110
12	住まいの地域における子育ての環境や支援について	124
III	小学生児童保護者の調査結果	137
1	住まいの地域について	139
2	子どもと家族の状況について	140
3	子どもの育ちをめぐる環境について	144
4	保護者の働き方について	157
5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	166
6	地域子育て支援拠点事業の利用状況について	167
7	子どもの病気の際の対応について	178
8	小学校就学後の放課後の過ごし方について	183
9	職場の両立支援制度について	199
10	家庭の経済状況等について	211
11	住まいの地域における子育ての環境や支援について	219

I 調査の概要

1 調査の目的

佐倉市では、平成 27 年 3 月に「佐倉市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に給付・事業を実施してきました。この計画が平成 31 年度で終了するため、平成 32 年度からの新たな事業計画の策定に向けて、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握し、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、本調査を実施しました。

2 調査概要

(1) 調査地域

佐倉市内全域

(2) 調査対象者

①就学前の子どもを持つ保護者・・・1,000 人

②小学生の児童を持つ保護者・・・1,000 人

(3) 抽出方法

住民基本台帳より就学前児童 1,000 人、小学生 1,000 人の合計 2,000 人を無作為抽出

(4) 調査方法

郵送配布・郵送回収による無記名郵送方式

(ハガキによるお礼を兼ねた督促状を 1 回送付)

(5) 調査期間

平成 30 年 12 月 12 日～12 月 28 日 (平成 31 年 1 月 31 日到着分まで集計)

3 回収状況

	配布数 (A)	回収数 (B)	有効回収数 (C)	有効回収率 (C/A)
就学前児童保護者	1,000	545	544	54.4%
小学生児童保護者	1,000	516	516	51.6%
合計	2,000	1,061	1,060	53.0%

4 報告書の見方

- ① 集計した数値（％）は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が1つだけの場合、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、100.0%にならない場合があります。
- ② 回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100.0%を超えます。
- ③ 表では、特別の表記がない限り、上段が実数、下段が％（少数第1位まで）を表示しています。
- ④ 表に「-」と表示してあるのは回答者がいなかった場合、「*」と表示してあるのは対象者がいなかった場合です。
- ⑤ クロス集計では、内閣府「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」（平成26年1月）で示されている「家庭類型の分類」をもとに、「現在の家庭類型」の集計結果を掲載したページがあります。家庭類型の種類の種類は、タイプAからタイプFの8種類となっています（下表参照）。

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム (就労時間：月120時間以上+52時間～120時間の一部 [※])
タイプC'	フルタイム×パートタイム (就労時間：月下限時間未満+52時間～120時間の一部 [※])
タイプD	専業主婦（夫）
タイプE	パートタイム×パートタイム (就労時間：双方が月120時間以上+52時間～120時間の一部 [※])
タイプE'	パートタイム×パートタイム (就労時間：いずれかが月52時間未満+52時間～120時間の一部 [※])
タイプF	無業×無業

※タイプCとタイプC'、タイプEとタイプE'の区分について

- ・ 3～5歳：平日定期的にご利用している教育・保育の事業について、「幼稚園」を利用している人のうち、今後の利用希望で「認可保育所」または「認定こども園」のいずれも選択していない人をタイプC'またはタイプE'とし、それ以外をタイプCまたはタイプEとしています。
- ・ 0～2歳：定期的な教育・保育の事業利用について、「保育」の事業を利用している人、及び現在「保育」の事業を利用していない人のうち、今後の利用希望で「保育」の事業を希望した人をタイプCまたはタイプEとし、それ以外をタイプC'またはタイプE'としています。

- ⑥ 各回答において、回答者が少数である場合の比率については、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値（本調査では分母となる回答者数が30未満のもの）として掲載しています。
- ⑦ アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、図表の中では要約して表記している場合があります。

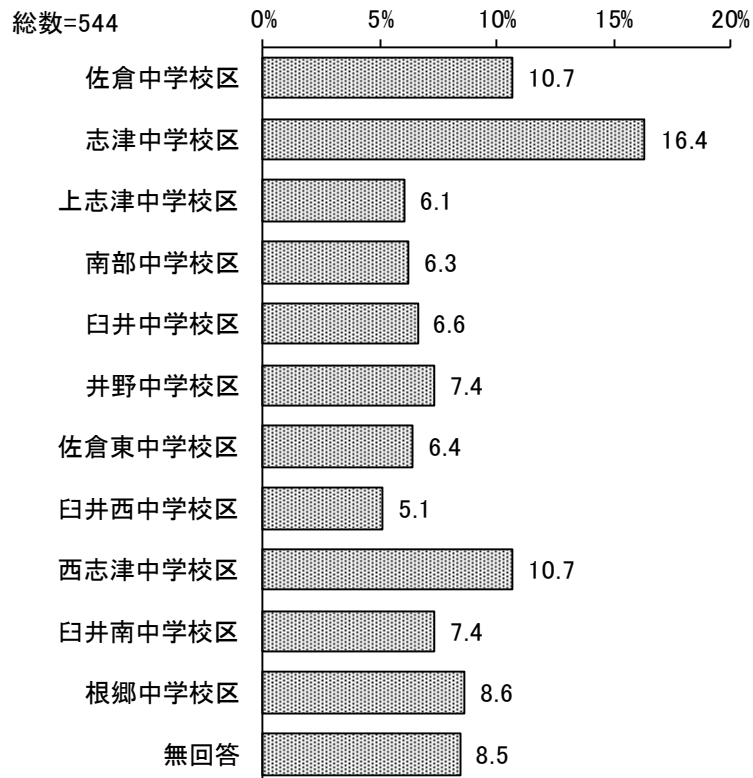
II 就学前児童保護者の調査結果

1 住まいの地域について

(1) 居住地区（中学校区）

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「志津中学校区」が16.4%で最も多く、次いで「佐倉中学校区」と「西志津中学校区」がそれぞれ10.7%となっています。

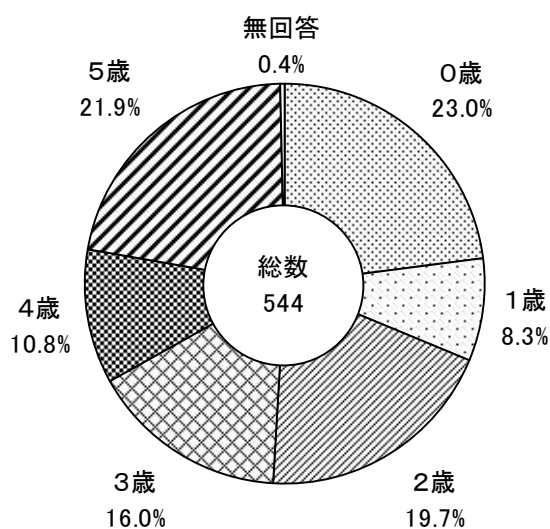


2 子どもと家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

「0歳」が23.0%で最も多く、次いで「5歳」が21.9%、「2歳」が19.7%となっています。



※ この設問では子どもの生年月をうかがいましたが、この報告書では以下の年齢区分に従って集計しています。

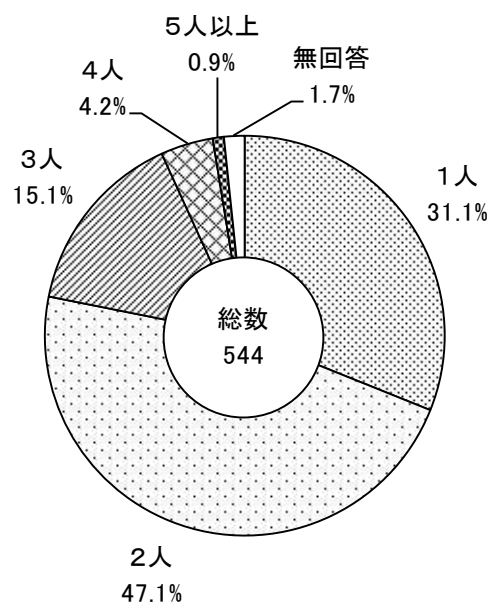
年齢		対象年齢該当生年月
就学前児童	0歳	平成29年4月～平成30年11月
	1歳	平成28年4月～平成29年3月
	2歳	平成27年4月～平成28年3月
	3歳	平成26年4月～平成27年3月
	4歳	平成25年4月～平成26年3月
	5歳	平成24年4月～平成25年3月

(2) きょうだい数、末子の生年月

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

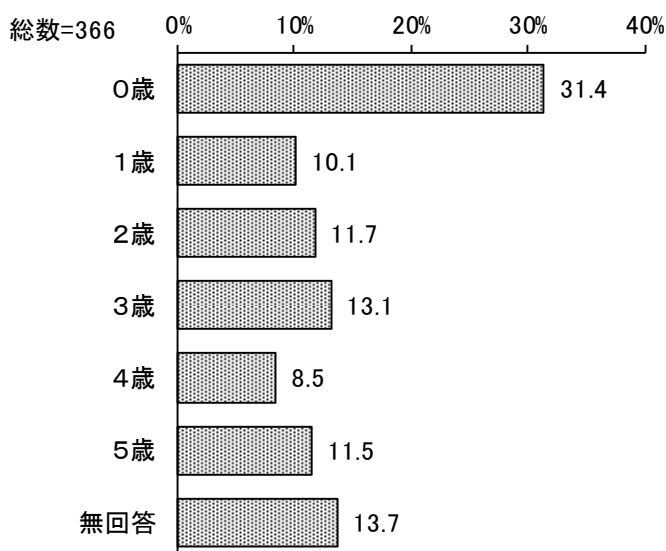
①きょうだい数

「2人」が47.1%で最も多く、次いで「1人」が31.1%、「3人」が15.1%となっています。



②末子の年齢

「0歳」が31.4%で最も多く、次いで「3歳」が13.1%、「2歳」が11.7%となっています。

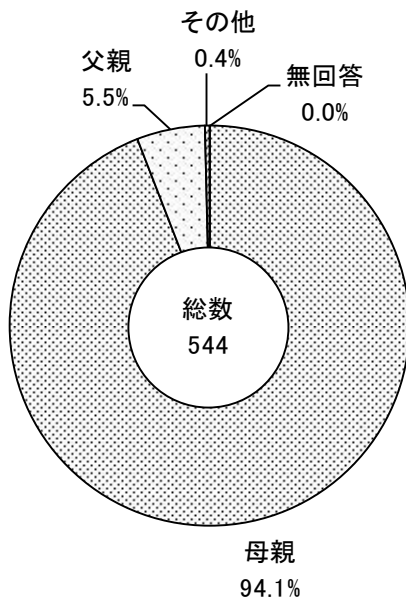


※ この設問では子どもの生年月をうかがいましたが、この報告書では8ページの年齢区分に従って集計しています。

(3) 回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

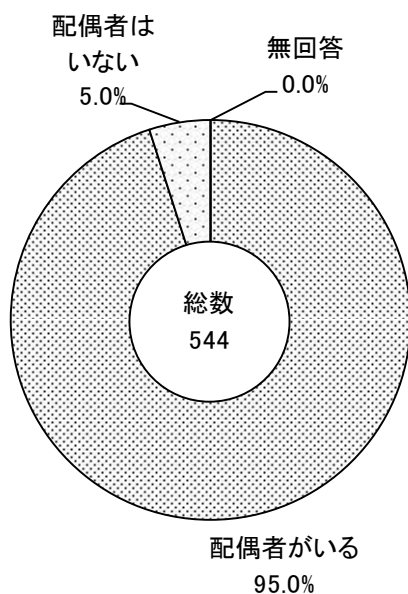
「母親」が94.1%、「父親」が5.5%となっています。



(4) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

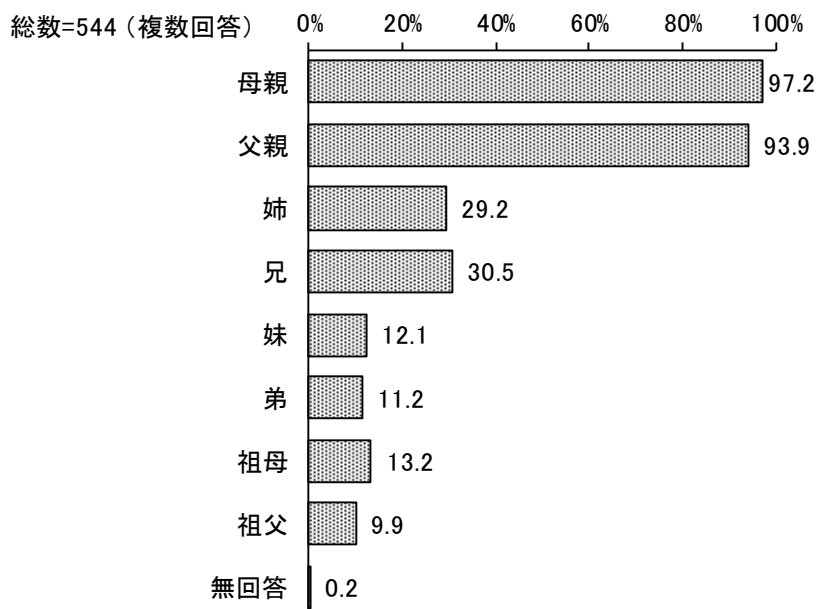
「配偶者がいる」が95.0%、「配偶者がいない」が5.0%となっています。



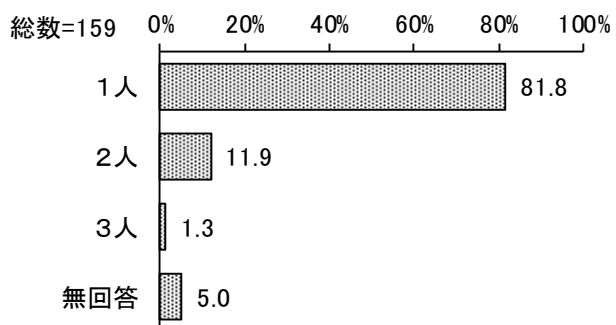
(5) 子どもと同居している家族

問6 宛名のお子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

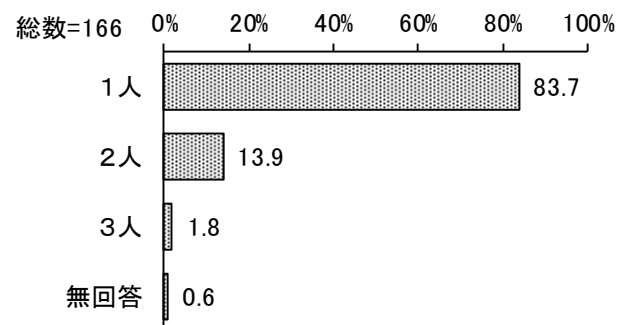
「母親」が97.2%で最も多く、次いで「父親」が93.9%、「兄」が30.5%となっています。



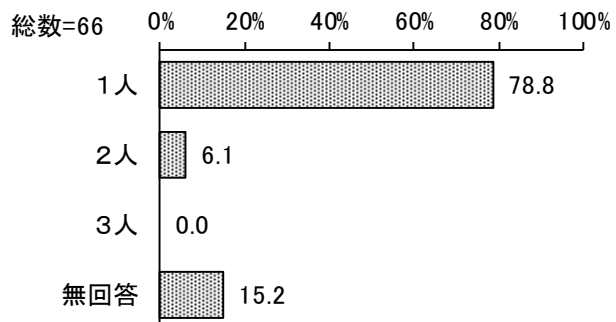
【姉の人数】



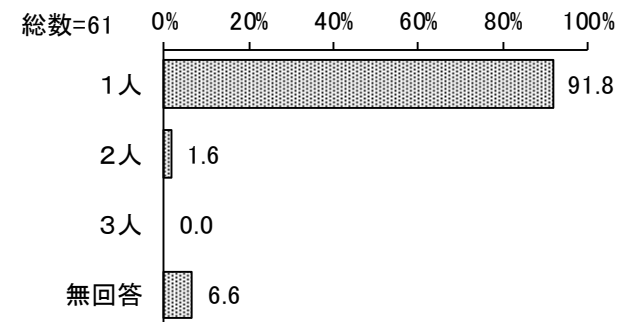
【兄の人数】



【妹の人数】



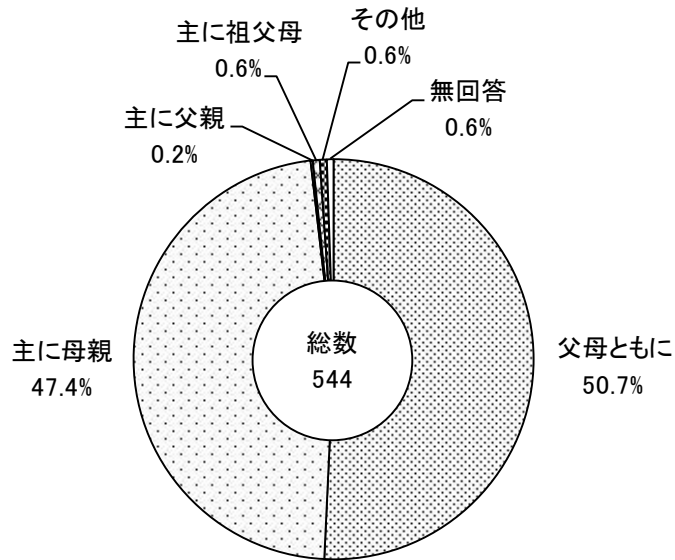
【弟の人数】



(6) 子育てを主に行っている人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が50.7%で最も多く、次いで「主に母親」が47.4%となっています。

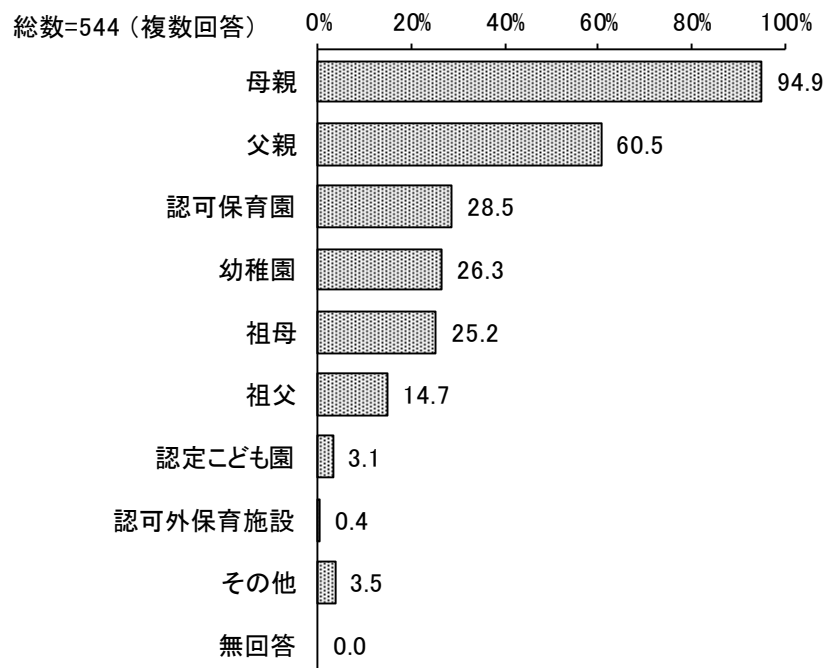


3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人や施設

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
 お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「母親」が94.9%で最も多く、次いで「父親」が60.5%、「認可保育園」が28.5%となっています。



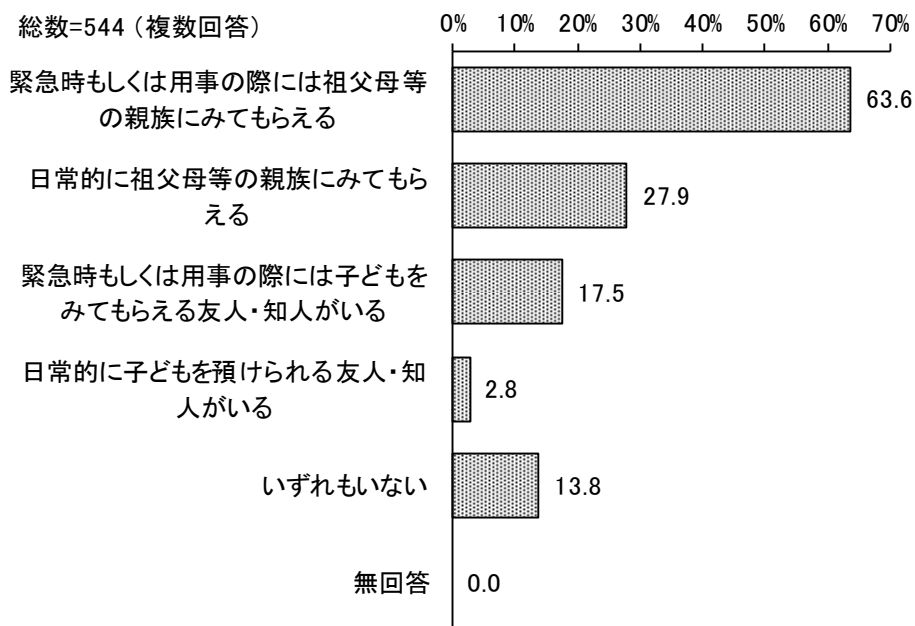
現在の家庭類型別に見ると、タイプC'で「祖母」が35.1%、「祖父」が21.1%、「幼稚園」が75.4%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	母親	父親	祖母	祖父	幼稚園	認可保育園	認定こども園	認可外保育施設	その他	無回答	
全体	544 100.0	516 94.9	329 60.5	137 25.2	80 14.7	143 26.3	155 28.5	17 3.1	2 0.4	19 3.5	-	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	23 85.2	3 11.1	13 48.1	8 29.6	2 7.4	17 63.0	-	-	2 7.4	-
	タイプB フル×フル	172 100.0	157 91.3	118 68.6	41 23.8	22 12.8	14 8.1	98 57.0	5 2.9	-	4 2.3	-
	タイプC フル×パート	71 100.0	69 97.2	50 70.4	16 22.5	9 12.7	14 19.7	34 47.9	4 5.6	1 1.4	2 2.8	-
	タイプC' フル×パート	57 100.0	54 94.7	32 56.1	20 35.1	12 21.1	43 75.4	-	-	-	1 1.8	-
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	200 99.0	117 57.9	43 21.3	26 12.9	67 33.2	-	8 4.0	1 0.5	7 3.5	-
	タイプE パート×パート	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	タイプE' パート×パート	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	11 84.6	7 53.8	4 30.8	3 23.1	3 23.1	6 46.2	-	-	2 15.4	-

(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.6%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が27.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が17.5%となっています。



居住地区別に見ると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という回答では佐倉東中学校区が 42.9%、井野中学校区が 40.0%と、他の地区と比較して多くなっています。「いずれもない」という回答では、西志津中学校区が 20.7%で最も多くなっています。

		全体	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体		544 100.0	152 27.9	346 63.6	15 2.8	95 17.5	75 13.8	- -
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	15 25.9	38 65.5	1 1.7	5 8.6	9 15.5	- -
	志津中学校区	89 100.0	21 23.6	60 67.4	- -	23 25.8	11 12.4	- -
	上志津中学校区	33 100.0	7 21.2	23 69.7	1 3.0	5 15.2	6 18.2	- -
	南部中学校区	34 100.0	10 29.4	26 76.5	1 2.9	3 8.8	2 5.9	- -
	白井中学校区	36 100.0	8 22.2	27 75.0	2 5.6	5 13.9	5 13.9	- -
	井野中学校区	40 100.0	16 40.0	25 62.5	2 5.0	7 17.5	4 10.0	- -
	佐倉東中学校区	35 100.0	15 42.9	18 51.4	- -	8 22.9	5 14.3	- -
	白井西中学校区	28 100.0	10 35.7	16 57.1	1 3.6	4 14.3	3 10.7	- -
	西志津中学校区	58 100.0	15 25.9	29 50.0	4 6.9	14 24.1	12 20.7	- -
	白井南中学校区	40 100.0	14 35.0	24 60.0	1 2.5	6 15.0	2 5.0	- -
	根郷中学校区	47 100.0	12 25.5	31 66.0	- -	8 17.0	6 12.8	- -
	無回答	46 100.0	9 19.6	29 63.0	2 4.3	7 15.2	10 21.7	- -

年齢別に見ると、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」という回答では5歳が27.7%、4歳が27.1%と、他の年齢と比較して多くなっています。

		全体	日常的に祖父母等の親族にみても らえる	緊急時もしくは用事の際には祖父 母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友 人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子ど もをみてもらえる友人・知人がい る	いずれもない	無回答
全体		544 100.0	152 27.9	346 63.6	15 2.8	95 17.5	75 13.8	- -
年齢	0歳	125 100.0	33 26.4	79 63.2	2 1.6	14 11.2	22 17.6	- -
	1歳	45 100.0	13 28.9	27 60.0	- -	6 13.3	2 4.4	- -
	2歳	107 100.0	29 27.1	79 73.8	3 2.8	13 12.1	7 6.5	- -
	3歳	87 100.0	25 28.7	58 66.7	- -	13 14.9	14 16.1	- -
	4歳	59 100.0	15 25.4	33 55.9	3 5.1	16 27.1	11 18.6	- -
	5歳	119 100.0	36 30.3	69 58.0	7 5.9	33 27.7	19 16.0	- -
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -

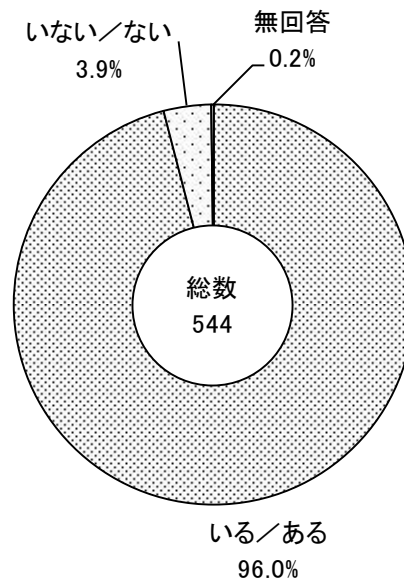
現在の家庭類型別に見ると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という回答ではタイプC'が36.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」という回答ではタイプDが20.8%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答	
全体	544 100.0	152 27.9	346 63.6	15 2.8	95 17.5	75 13.8	- -	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	14 51.9	14 51.9	1 3.7	6 22.2	2 7.4	- -
	タイプB フル×フル	172 100.0	41 23.8	106 61.6	2 1.2	27 15.7	27 15.7	- -
	タイプC フル×パート	71 100.0	17 23.9	49 69.0	1 1.4	10 14.1	11 15.5	- -
	タイプC' フル×パート	57 100.0	21 36.8	38 66.7	5 8.8	9 15.8	8 14.0	- -
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	54 26.7	130 64.4	6 3.0	42 20.8	25 12.4	- -
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	- -
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	- -
	無回答	13 100.0	5 38.5	8 61.5	-	1 7.7	1 7.7	- -

(3) 子育てをする上で気軽に相談できる相手の有無

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が96.0%、「いない／ない」が3.9%となっています。



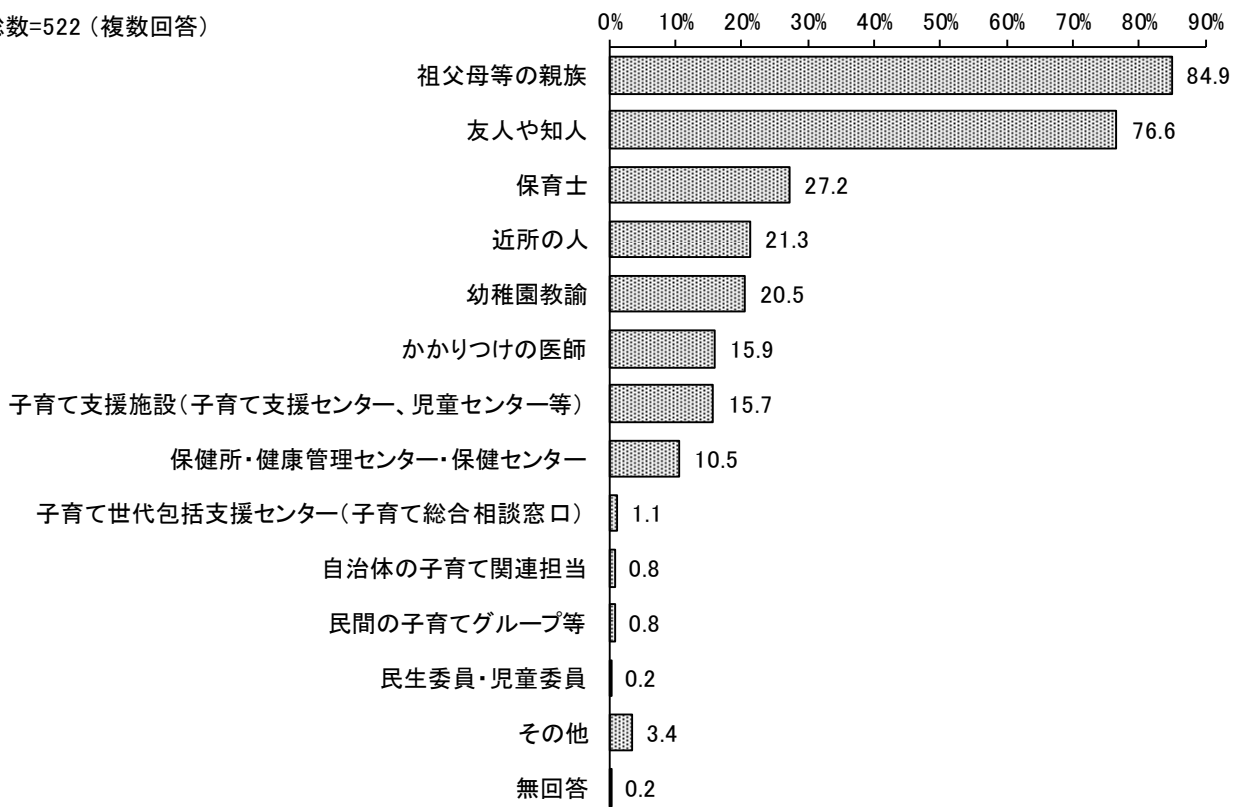
(4) 子育てに関して気軽に相談できる相手

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手は誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」が84.9%で最も多く、次いで「友人や知人」が76.6%、「保育士」が27.2%となっています。

総数=522(複数回答)



居住地区別に見ると、「保育士」という回答では白井中学校区が 52.9%、「幼稚園教諭」という回答では井野中学校区が 32.4%、「かかりつけの医師」という回答では上志津中学校区が 26.7%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター等）	保健所・健康管理センター・保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答	
全体	522 100.0	443 84.9	400 76.6	111 21.3	82 15.7	55 10.5	142 27.2	107 20.5	1 0.2	83 15.9	4 0.8	4 0.8	6 1.1	18 3.4	1 0.2	
居住地区	佐倉中学校区	56 100.0	49 87.5	40 71.4	3 5.4	11 19.6	5 8.9	13 23.2	12 21.4	-	6 10.7	-	-	1 1.8	1 1.8	-
	志津中学校区	85 100.0	73 85.9	69 81.2	23 27.1	12 14.1	5 5.9	22 25.9	14 16.5	1 1.2	13 15.3	-	3 3.5	-	4 4.7	-
	上志津中学校区	30 100.0	24 80.0	23 76.7	7 23.3	3 10.0	4 13.3	7 23.3	7 23.3	-	8 26.7	-	1 3.3	1 3.3	1 3.3	-
	南部中学校区	34 100.0	30 88.2	29 85.3	2 5.9	9 26.5	7 20.6	6 17.6	6 17.6	-	4 11.8	-	-	-	1 2.9	-
	白井中学校区	34 100.0	30 88.2	25 73.5	7 20.6	8 23.5	6 17.6	18 52.9	5 14.7	-	6 17.6	-	-	-	1 2.9	-
	井野中学校区	37 100.0	30 81.1	30 81.1	10 27.0	4 10.8	2 5.4	13 35.1	12 32.4	-	8 21.6	1 2.7	-	-	1 2.7	-
	佐倉東中学校区	35 100.0	31 88.6	29 82.9	8 22.9	7 20.0	2 5.7	9 25.7	7 20.0	-	7 20.0	1 2.9	-	-	-	-
	白井西中学校区	28 100.0	26 92.9	19 67.9	4 14.3	4 14.3	4 14.3	8 28.6	5 17.9	-	4 14.3	-	-	-	1 3.6	-
	西志津中学校区	54 100.0	45 83.3	37 68.5	10 18.5	3 5.6	7 13.0	13 24.1	11 20.4	-	10 18.5	1 1.9	-	1 1.9	4 7.4	1 1.9
	白井南中学校区	39 100.0	34 87.2	26 66.7	11 28.2	4 10.3	3 7.7	13 33.3	4 10.3	-	5 12.8	-	-	-	1 2.6	-
	根郷中学校区	46 100.0	40 87.0	38 82.6	11 23.9	10 21.7	6 13.0	12 26.1	12 26.1	-	6 13.0	-	-	1 2.2	2 4.3	-
	無回答	44 100.0	31 70.5	35 79.5	15 34.1	7 15.9	4 9.1	8 18.2	12 27.3	-	6 13.6	1 2.3	-	2 4.5	1 2.3	-

年齢別に見ると、「保育士」という回答では4歳が 40.0%、「幼稚園教諭」という回答では5歳が 33.9%、3歳が 33.3%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター等）	保健所・健康管理センター・保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答
全体	522 100.0	443 84.9	400 76.6	111 21.3	82 15.7	55 10.5	142 27.2	107 20.5	1 0.2	83 15.9	4 0.8	4 0.8	6 1.1	18 3.4	1 0.2
年齢	0歳	120 100.0	104 86.7	90 75.0	23 19.2	24 20.0	17 14.2	7 5.8	-	23 19.2	-	2 1.7	3 2.5	2 1.7	1 0.8
	1歳	43 100.0	39 90.7	33 76.7	5 11.6	9 20.9	5 11.6	11 25.6	-	6 14.0	-	1 2.3	-	4 9.3	-
	2歳	103 100.0	90 87.4	82 79.6	17 16.5	23 22.3	9 8.7	32 31.1	14 13.6	-	14 13.6	-	1 1.0	3 2.9	-
	3歳	87 100.0	72 82.8	67 77.0	20 23.0	10 11.5	7 8.0	25 28.7	29 33.3	-	10 11.5	1 1.1	-	3 3.4	-
	4歳	55 100.0	43 78.2	44 80.0	13 23.6	4 7.3	6 10.9	22 40.0	14 25.5	-	10 18.2	-	1 1.8	1 1.8	-
	5歳	112 100.0	93 83.0	83 74.1	33 29.5	12 10.7	10 8.9	33 29.5	38 33.9	1 0.9	19 17.0	3 2.7	-	1 0.9	5 4.5
	無回答	2 100.0	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-

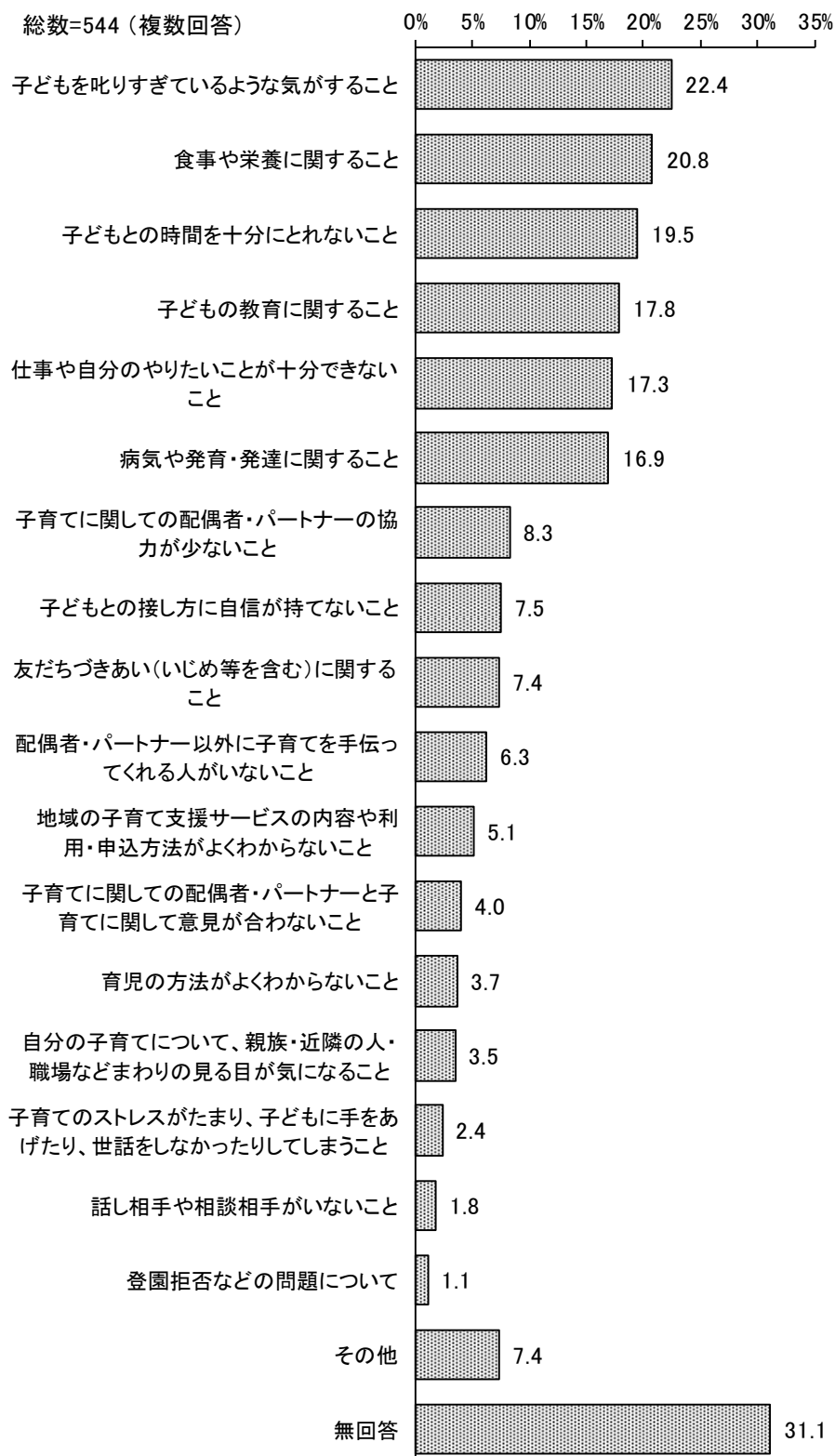
現在の家庭類型別に見ると、タイプC'で「友人や知人」が88.9%、「近所の人」が44.4%、「幼稚園教諭」が51.9%と、他の類型と比較して多くなっています。また、「子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター等）」という回答ではタイプDが22.7%、「保育士」という回答ではタイプCが53.7%、タイプBが48.2%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター等）	保健所・健康管理センター・保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答
全体	522 100.0	443 84.9	400 76.6	111 21.3	82 15.7	55 10.5	142 27.2	107 20.5	1 0.2	83 15.9	4 0.8	4 0.8	6 1.1	18 3.4	1 0.2
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	24 100.0	20 83.3	16 66.7	5 20.8	3 12.5	1 4.2	12 50.0	2 8.3	-	5 20.8	-	4.2	2 8.3	-
	タイプB フル×フル	170 100.0	140 82.4	128 75.3	31 18.2	18 10.6	15 8.8	82 48.2	9 5.3	-	25 14.7	1 0.6	1 0.6	5 2.9	1 0.6
	タイプC フル×パート	67 100.0	57 85.1	48 71.6	13 19.4	8 11.9	8 11.9	36 53.7	13 19.4	-	13 19.4	1 1.5	1 1.5	5 7.5	-
	タイプC' フル×パート	54 100.0	46 85.2	48 88.9	24 44.4	7 13.0	3 5.6	2 3.7	28 51.9	1 1.9	3 5.6	-	1 1.9	1 1.9	-
	タイプD 専業主婦（夫）	194 100.0	170 87.6	153 78.9	36 18.6	44 22.7	26 13.4	4 2.1	53 27.3	-	34 17.5	1 0.5	1 0.5	3 1.5	4 2.1
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	12 100.0	10 83.3	7 58.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	6 50.0	2 16.7	-	2 16.7	-	-	1 8.3	-

(5) 子育てにおける悩みや不安

問 11 子育て（教育を含む）において、現在、何か悩みや不安をお持ちですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

「子どもを叱りすぎているような気がする」とが 22.4%で最も多く、次いで「食事や栄養に関すること」が 20.8%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 19.5%となっています。



年齢別に見ると、「食事や栄養に関すること」という回答では、0～2歳が2割台、3～5歳が1割台となっています。「子どもとの時間を十分にとれないこと」という回答では4歳が30.5%、「子どもの教育に関すること」という回答では5歳が25.2%、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」という回答では5歳が14.3%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	話し相手や相談相手がいらないこと	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること	登園拒否などの問題について	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	子育てに関しての配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	
全体	544 100.0	92 16.9	113 20.8	20 3.7	41 7.5	106 19.5	10 1.8	94 17.3	97 17.8	40 7.4	6 1.1	45 8.3	22 4.0	
年齢	0歳	125 100.0	26 20.8	33 26.4	7 5.6	10 8.0	13 10.4	6 4.8	26 20.8	18 14.4	7 5.6	- -	11 8.8	7 5.6
	1歳	45 100.0	5 11.1	13 28.9	2 4.4	3 6.7	8 17.8	1 2.2	10 22.2	9 20.0	4 8.9	- -	2 4.4	2 4.4
	2歳	107 100.0	26 24.3	30 28.0	5 4.7	13 12.1	25 23.4	1 0.9	19 17.8	21 19.6	4 3.7	2 1.9	13 12.1	5 4.7
	3歳	87 100.0	9 10.3	11 12.6	3 3.4	7 8.0	19 21.8	1 1.1	10 11.5	7 8.0	4 4.6	- -	10 11.5	4 4.6
	4歳	59 100.0	10 16.9	11 18.6	2 3.4	1 1.7	18 30.5	1 1.7	11 18.6	11 18.6	4 6.8	- -	2 3.4	1 1.7
	5歳	119 100.0	15 12.6	14 11.8	1 0.8	7 5.9	22 18.5	- -	18 15.1	30 25.2	17 14.3	4 3.4	7 5.9	3 2.5
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -

	隣りの人・職場など目撃していること	自分の子育てについて、親族・近所の手伝いなど、パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと	その他	無回答	
全体	19 3.5	34 6.3	122 22.4	13 2.4	28 5.1	40 7.4	169 31.1	
年齢	0歳	5 4.0	11 8.8	21 16.8	4 3.2	11 8.8	8 6.4	39 31.2
	1歳	4 8.9	2 4.4	9 20.0	3 6.7	3 6.7	4 8.9	17 37.8
	2歳	4 3.7	3 2.8	30 28.0	4 3.7	6 5.6	8 7.5	26 24.3
	3歳	2 2.3	7 8.0	21 24.1	1 1.1	4 4.6	4 4.6	30 34.5
	4歳	- -	4 6.8	16 27.1	- -	1 1.7	4 6.8	18 30.5
	5歳	4 3.4	7 5.9	25 21.0	1 0.8	3 2.5	12 10.1	39 32.8
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

現在の家庭類型別に見ると、タイプBで「子どもとの時間を十分にとれないこと」が33.7%、「子どもの教育に関すること」が22.7%、タイプCで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が23.9%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	登園拒否などの問題について	子育てに關しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	子育てに關しての配偶者・パートナーと子育てに關して意見が合わないこと
全体	544 100.0	92 16.9	113 20.8	20 3.7	41 7.5	106 19.5	10 1.8	94 17.3	97 17.8	40 7.4	6 1.1	45 8.3	22 4.0
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	5 18.5	5 18.5	1 3.7	2 7.4	6 22.2	1 3.7	9 33.3	7 25.9	2 7.4	4 14.8	-
	タイプB フル×フル	172 100.0	33 19.2	32 18.6	6 3.5	13 7.6	58 33.7	1 0.6	27 15.7	39 22.7	12 7.0	2 1.2	6 3.5
	タイプC フル×パート	71 100.0	12 16.9	17 23.9	4 5.6	3 4.2	19 26.8	1 1.4	17 23.9	10 14.1	4 5.6	-	9 12.7
	タイプC' フル×パート	57 100.0	5 8.8	10 17.5	3 5.3	5 8.8	6 10.5	-	4 7.0	10 17.5	8 14.0	1 1.8	2 7.0
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	32 15.8	45 22.3	4 2.0	16 7.9	13 6.4	6 3.0	35 17.3	27 13.4	14 6.9	1 0.5	13 6.4
	タイプE パート×パート	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	4 30.8	3 23.1	2 15.4	2 15.4	4 30.8	1 7.7	2 15.4	4 30.8	-	-	1 7.7

	隣自分の人の子育てが気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	地域の子育て支援サービスの利用・申込方法がよくわからないこと	その他	無回答	
全体	19 3.5	34 6.3	122 22.4	13 2.4	28 5.1	40 7.4	169 31.1	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	1 3.7	1 3.7	11 40.7	1 3.7	2 7.4	7 25.9	
	タイプB フル×フル	6 3.5	9 5.2	42 24.4	2 1.2	5 2.9	44 25.6	
	タイプC フル×パート	2 2.8	4 5.6	19 26.8	-	5 7.0	16 22.5	
	タイプC' フル×パート	1 1.8	3 5.3	14 24.6	1 1.8	2 3.5	21 36.8	
	タイプD 専業主婦(夫)	8 4.0	16 7.9	35 17.3	8 4.0	13 6.4	14 6.9	76 37.6
	タイプE パート×パート	-	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	無回答	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	4 30.8

(6) 子育てをする上でないとよい周囲からのサポート

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

有効回収数 544 票中 190 票に記述がありました（1票の中に複数の分野にまたがる回答もあるため、各項目の回答件数の合計は 190 件より多くなっています）。以下に回答内容の中から一部を抜粋・調整し、掲載しました。

<主な回答内容>

①質の高い教育・保育の総合的な提供（46件）

- ・保育園でも幼稚園のような教育をしてもらえると安心。
- ・少しの時間でも面倒を見てくれたりなど、息抜きの機会があるとありがたい。病気の時に下の子を通院時に見ていてもらえるサポートなど。
- ・一時保育等は事前の面接などがあり、いざ急用で使いたいときに申し込んでも行けないようになっている。単発で預かってくれる保育園、幼稚園があると非常に助かる。
- ・自分が緊急の時に、子どもを預かりに来てくれるようなサポートがあると嬉しいです。
- ・買物中だけ等、短時間、予約なしで預けられると嬉しいです。
- ・上の子どもの行事などに参加する際、下の子どもも連れて行かなくてはいけない事が多いので、その時だけでいいので、小学校、幼稚園などに預かってくれる保育室などができると、とても助かります。
- ・保育園での一時保育など、結局利用したくても満員で利用できない。事前に用事がわかれば予約申し込みできるが、急なときに預ける事が出来ない。どこが空いているかも、TELで一つ一つ確認しないといけないのは手間。
- ・行政サービスには、もっと気軽に一時保育を利用できるようにしていただきたい。安全面等考慮すると一週間前の事前相談は理解できるものの、大抵一時保育の利用が必要になるケースは、直前や2・3日前に判明することが多い。せめて一度利用した後は面談が2・3日前でも受け入れていただきたい。
- ・出産時の上の子のショートステイ施設が2歳までで困った。せめて未就学児にしてほしい。
- ・土曜保育での給食提供が必要。

②地域における子育て支援（75件）

- ・小学校に上がったあと、放課後クラブ（無料でも有料でも）があれば助かる。学童に預けるほどではないが、親の用事がある時だけの一時的な預かりをしてくれるようなシステムが佐倉市立西志津小学校にもほしいです。
- ・家事を代行してくれる。
- ・食事の配達サービス（一時的なものでも）があると助かります。
- ・定期的な家庭訪問で子どもと一緒に遊んでくれる。
- ・ファミサポの活動範囲の拡大。
- ・ファミリーサポートに、病気の子どもも受けられるサービスを加えて欲しい。病児保育・病後児保育の施設は増えたが、時間が短い。遅刻して早退しないと行けない。施設側に時間を延ばすようお願いするのは難しいと思うので、せめてファミサポで病児保育の送迎をして欲しい。

- ・こども食堂の頻度（現在は水のみ）を多くし、メニューもカレーが多いので他のメニューも出してほしいので、市に補助してもらいたい。
- ・入園時前のプレ保育の案内などを明確な書類としてポスティングするなどして欲しいと思った。佐倉市にある全ての幼稚園の情報量が少なすぎて自分で調べないといけない等、羽鳥地区は特に子育て世代（若い）がいなすぎて情報がない。いろんな面で不便を感じる。
- ・子育て支援サービスがよくわからない。その施設に行かないと予定表やイベントがわからないのが不便。
- ・気軽に参加できるイベントがあれば参加したい。
- ・親子で参加出来るイベントがあると嬉しい(相談場所やリフレッシュ、話の間に託児があるなど)。
- ・もっと気軽に身近に相談できる場所があると良い。
- ・7月に佐倉市に引っ越してきて来たため、子育て支援に関する情報が全くない状況だったのですが、子育てコンシェルジュの施設が近隣になったので気軽に子育てに関する情報を教えていただいたり、子育ての悩みを聞いていただけだったので、とても助かりました。子どもが小さいと車で外出するのも大変なので、歩いて行ける範囲にこのような施設があると心強いと思います。
- ・子育てに正解はないですが、自分の子育てが変ではないか、間違っていないか、見守ってほしい。また、小さな事も相談できる体制でいてほしい。行政のサポートはどちらかといえば、家族からヘルプなどを発信しないと動いてくれないイメージなので、大変だと思うが個々の連絡（電話でなくてもメールなどで）を定期的に（1歳くらいまで）してほしい。こちらから電話をしたり、来訪するのはハードルが高い。
- ・0歳児との遊び方、過ごし方を知りたい（毎日まんねりな感じなので。3歳までの教育が大事と聞いたので）。
- ・相談する相手が子どもの友達の親や、近所の人かも知れないと思うと相談する気がしない。
- ・新米ママの子育てのアドバイスや工夫などの講座などを開いてもらえると嬉しい。例えば、語りかけ育児の方法とか、どう子どもに接したらいいのかなどのアドバイス等。その間、子どもは託児してもらえると助かる。
- ・父親に対する子育て講座の場があると良かったと感じます。今は児童センターや子育て支援センターでもやってくれているかと思いますが、もっと増えると良いです。父親が参加できることを考えると土日での開催をしてもらえるとありがたいと思います。
- ・同世代の子どもを持つ父親との交流。
- ・地区ごとの子育てサークル。近所の同世代の子どもと関わりが持てると、幼稚園、小学校へと進んだ時に、親も子も心強いと思います。近くに公園など親子で集まれる場所がないので、少し遠出しないと他の子どもと触れ合えません。
- ・何をやるにしてもお金がかかります。もっと補助してほしいです。
- ・所得によって児童手当や幼稚園の補助金が減額されたり、保育園の利用料が高額になるのはやめて欲しい。

③すこやかに生まれ育つ環境づくり（11件）

- ・双子を育児しているため、とにかく人手が足りず、日中一人で育児をしていて、2人同時に泣くとイライラしたり、あせったり、大声で「うるさい！」と言ってしまったり、気持ち的にも暗くなってしまうので、時々保健センターの助産師さん等が家に来てくれたりするとうれしいです。
- ・〇歳児健診などは土曜にも開催してほしい。

- ・0歳～2歳の健診や、体調不良時に医師の訪問診療があると便利。
- ・一番大変だなと感じるのは病気をしたときです。特に下の子がいると病院へ連れて行くのが一苦労です。“訪問小児科”のような仕組みがあると助かるなど思ったことがあります。
- ・予防接種を学校や保育園などで集団摂取できれば良い。フルタイムで働いていると、病院へ行く時間を捻出するのが難しい。

④仕事と子育てを両立させる社会づくり（40件）

- ・夫にもっと子どものことを手伝ってほしい。ささいなことです。風呂、着替え、はみがき、寝かしつけ、保育園の送迎。
- ・仕事と子育ての両立（ライフワークバランス）について、仕事を減らさざるを得ない時期、行政から金銭的な補助が手厚くあること。仕事と子育てのバランスについて、時々で変化させなければならないことへの理解が身近な人にあり、仕事が重い時、子育てを助けてくれること、子育てや仕事へのジェネレーションギャップを少しでも少なく出来るよう、行政で冊子をつくるなど。
- ・託児所のある職場（パート、アルバイト含む）。
- ・共働きだと相談する時間がない。
- ・保育園等への送迎。
- ・残業となった場合に、保育園にお迎えに行ってもらえる身近な人（祖父母など）がいると、非常に助かると思う（現在は母しか送迎が出来ず、毎日プレッシャーがある。急に仕事が出来て残業したくてもできない）。
- ・保育園に通っていますが、仕事が休みの日は登園しないようにと言われると、自分の時間がなくなるので、短時間（9:00～15:00とか）でも気軽に預けられるようにしてほしい。用事があつて休みを取っている日もあるので。
- ・病気の時に子どもを看てもらえる病児保育が増えればありがたい。
- ・子どもが急に病気にかかった時に、普段通っている園内でも病児保育をしてもらえると、仕事の心配や子どもの心（知っている先生と一緒にいる等）が安定して良いと思う。
- ・日曜・祝日も仕事なので、その時に預けられる場所があると助かります。

⑤配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援（2件）

- ・自分に限らず、外へ出ても子どもの意志に関係なく、ひどく叱っている事をたまに見かけ、ものすごく悲しくなります。色々な事情もあるのでしょうが、子どもがもっと安心して過ごせる環境がどうしたらいいのかと考えますが、難しいです。虐待については、海外では行政が、間違っている、疑いがあった親には実に毅然として対応しますが、日本は子どもよりも大人中心で見ているなどよく思います。保護したとしても、積極的にカウンセリングなどを行うなどして、うまくいくようにするようですが、話に聞いただけですが、怒りや悲しみの多いのが日本なのかなという印象です。今は色々と調べられる時代ですし、日本も海外の良いやり方などを参考にしたら良いのにとよく思います。
- ・母子家庭で祖父母と伯父が同居しておりますが、祖父母も高齢で、祖父は認知症のため家事と仕事を3つ掛け持ちして生活費を稼ぐことに忙しく、子どもとゆっくり遊んでやる時間が少ない。祖父母も伯父も経済的にゆとりが無く、精神的にゆとりがないので、いつもバタバタしている。祖父の認知症の介護度、介護保険や年金制度が厳しくなっているので、生活を締め付けている。母子家庭には児童扶養手当などの支援がこれから受けられると思うが、祖父母の生活の改善のた

め、政府に改善を期待したい。

⑥子どもの最善の利益を支える仕組みづくり（12件）

- ・子ども連れで出かけられる場所がほしい。公園の遊具を充実させてほしい。
- ・雨天、天候不良の時、子どもを遊ばせられる場所が欲しい。
- ・子どもを狙った犯罪が増えているので、その対策（防犯カメラの設置や安全パトロールなど）を行政や地域の住民でもっとサポートしていただけたらと思います。
- ・いじめがあったときの相談窓口(子どものサポート、親→子への接し方の指導等)。学校等で問題行動があった時の親へのサポート（親はどうしたらいいか）等相談窓口の明確化。

⑦その他（36件）

- ・「今助けて欲しい！」の「今」に頼るところがあれば・・・(予約制がほとんど)。
- ・サポートがあることを知っていても、人に任せたいと思えない。自分で全てやりたいと思ってしまう。
- ・市立幼稚園のバス送迎。
- ・急な送迎にすぐに対応してくれるようなサービスがあればいいです。
- ・習い事をさせたいのですが、仕事の他に兄弟が多いので1人に送迎の時間をとられると大変。保育園から送迎つきでの習い事や、保育園のなかで習い事ができると便利だと思います。しかし、今のままで十分助かっていますので、それ程希望はありません。多子世帯へのサポートはあった助かります。
- ・子どもが2人になってから、1人で全部（家事や子どもの世話）やることに人手が足りないと思うことが増えた。身近な人に家にいてもらえると助かるのに・・・と感ずることがある。ファミリーサポートも勧めてもらったが、家に上がってもらうことに少し抵抗がある。家を片付けなければと思ってしまうので。なので、やはり身内に手伝ってもらえると一番助かると思います。
- ・もう少し子どもとの時間をゆっくり取りたい。そのためのサポートがどのようになるのかわからない。
- ・PTA等の都合で、子どもに負担が出ることがある（時間、精神面）。PTAはどの程度必要なのか。PTAを業務委託はできないのか。
- ・手続きがよく分からないものが多い。
- ・どれがあると助かるのかさえわからない。
- ・外で叱っていても、差別の目で見ないでください。やり過ぎはだめだけど、注意を教える事は後からより、「その時」の方が良いから。

4 保護者の働き方について

問 13～問 15 は、母親・父親それぞれについてお答えください。
(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

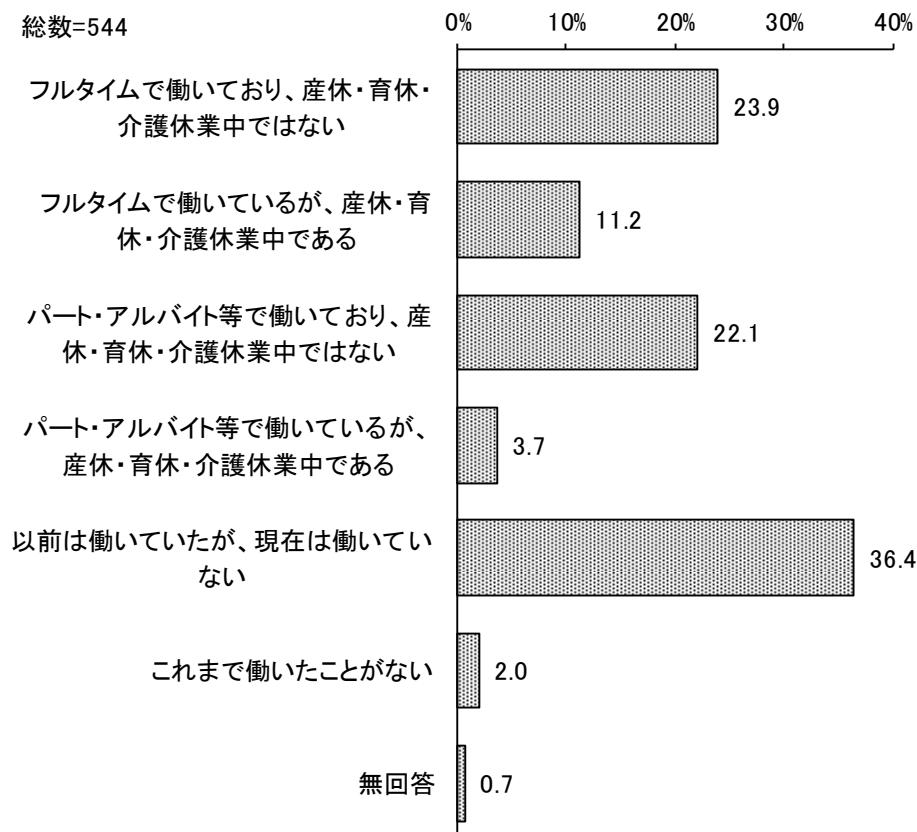
(1) 保護者の現在の働き方

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※ここでいう「フルタイム」とは、週 5 日程度・1 日 8 時間程度の働き方をいいます。
また、「パート・アルバイト等」とは、フルタイム以外の働き方をいいます。

【母親】

「以前は働いていたが、現在は働いていない」が 36.4%で最も多く、次いで「フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が 23.9%、「パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が 22.1%となっています。

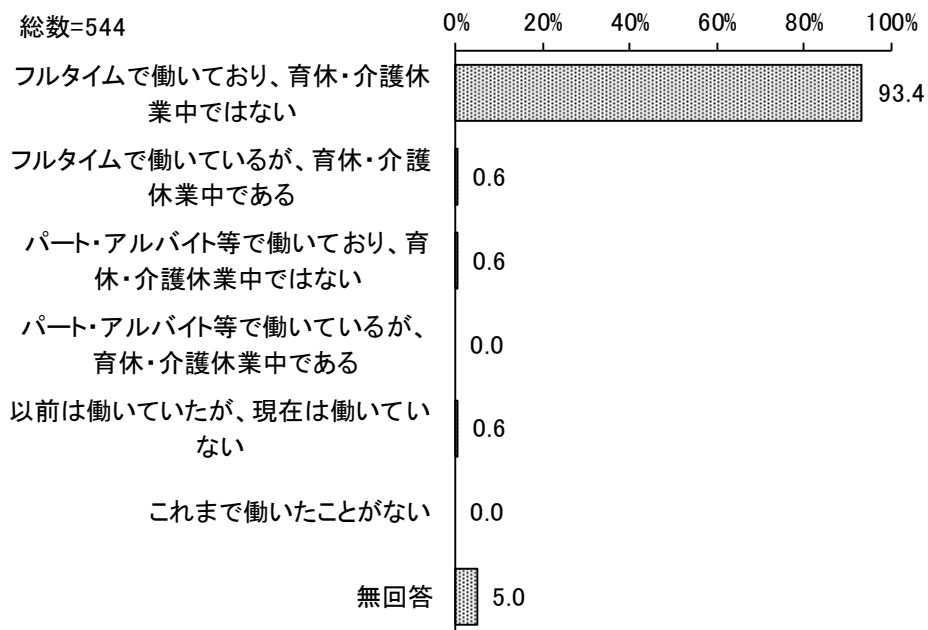


年齢別に見ると、「フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である」という回答では0歳が32.0%と、他の年齢と比較して多くなっています。「パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」という回答では、年齢が上がるにつれて割合が多くなっています。

	全体	フルタイムで働いており、 育休・介護休業中ではない	フルタイムで働いているが、 産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で働いて おり、産休・育休・介護休業中 ではない	パート・アルバイト等で働いて いるが、産休・育休・介護休業中 である	以前は働いていたが、 現在は働いて いない	これまで働いたことがない	無回答
全体	544 100.0	130 23.9	61 11.2	120 22.1	20 3.7	198 36.4	11 2.0	4 0.7
年齢	0歳	125 100.0	14 11.2	40 32.0	5 4.0	12 9.6	54 43.2	-
	1歳	45 100.0	9 20.0	4 8.9	5 11.1	-	24 53.3	3 6.7
	2歳	107 100.0	26 24.3	8 7.5	22 20.6	3 2.8	42 39.3	5 4.7
	3歳	87 100.0	26 29.9	3 3.4	25 28.7	1 1.1	32 36.8	-
	4歳	59 100.0	20 33.9	3 5.1	20 33.9	1 1.7	13 22.0	-
	5歳	119 100.0	33 27.7	3 2.5	43 36.1	3 2.5	33 27.7	3 2.5
	無回答	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-

【父親】

「フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない」が93.4%で最も多くなっています。



(2) 1週当たりの働く日数、1日当たりの働く時間、家を出る時刻、帰宅時刻

問13-1 問13で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。

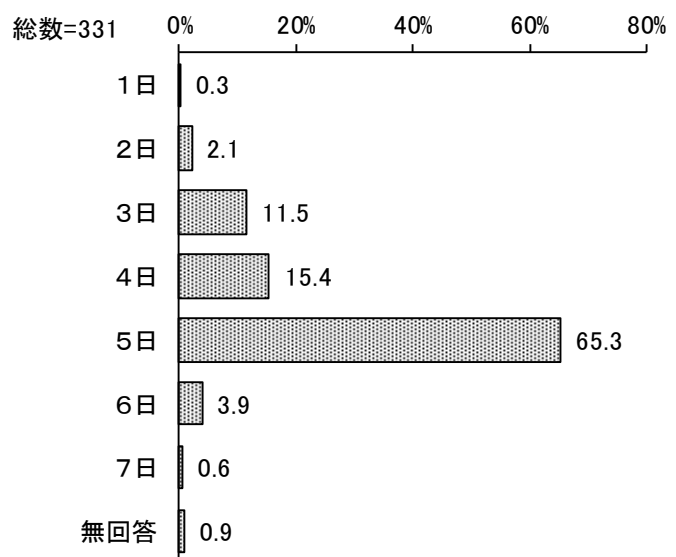
1週当たりの「働く日数」、1日当たりの「働く時間(残業時間を含む)」「家を出る時刻」「帰宅時刻」をお答えください。日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時30分～18時45分のように24時間制でお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

【母親】

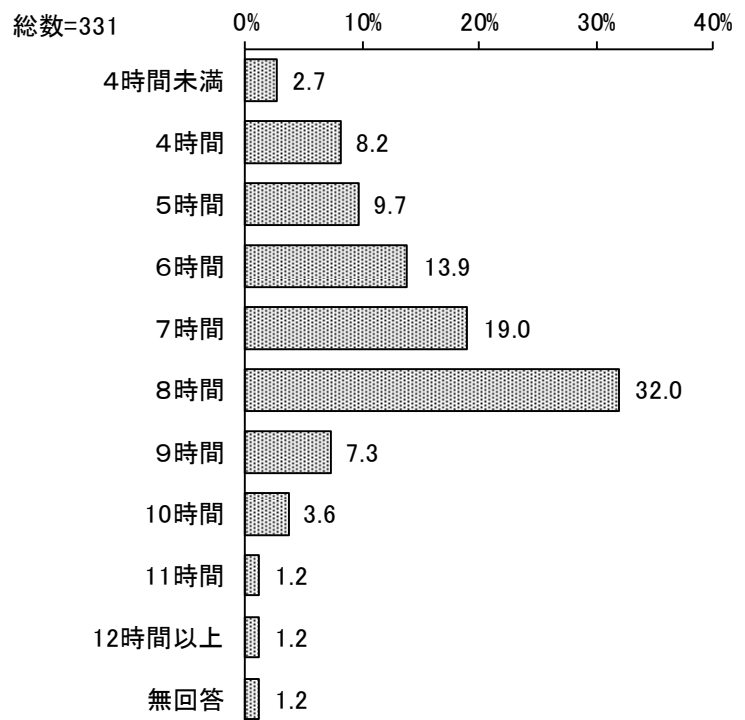
① 1週当たりの働く日数

「5日」が65.3%で最も多く、次いで「4日」が15.4%、「3日」が11.5%となっています。



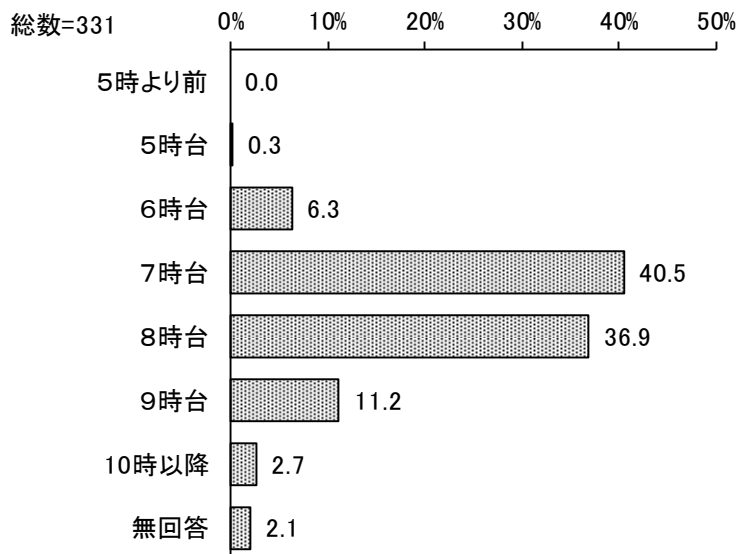
② 1日当たりの働く時間

「8時間」が32.0%で最も多く、次いで「7時間」が19.0%、「6時間」が13.9%となっています。



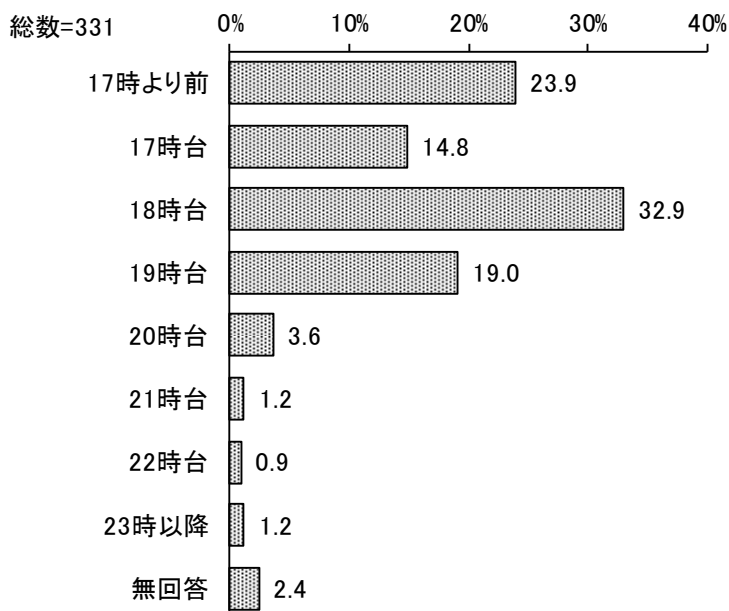
③家を出る時刻

「7時台」が40.5%で最も多く、次いで「8時台」が36.9%、「9時台」が11.2%となっています。



④帰宅時刻

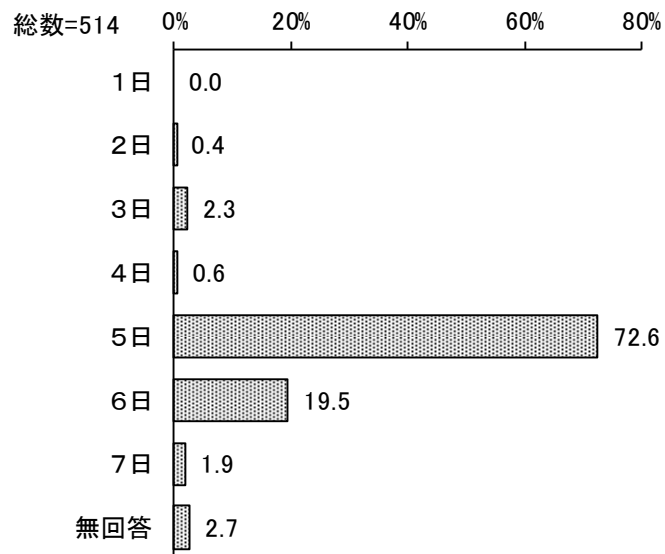
「18時台」が32.9%で最も多く、次いで「17時より前」が23.9%、「19時台」が19.0%となっています。



【父親】

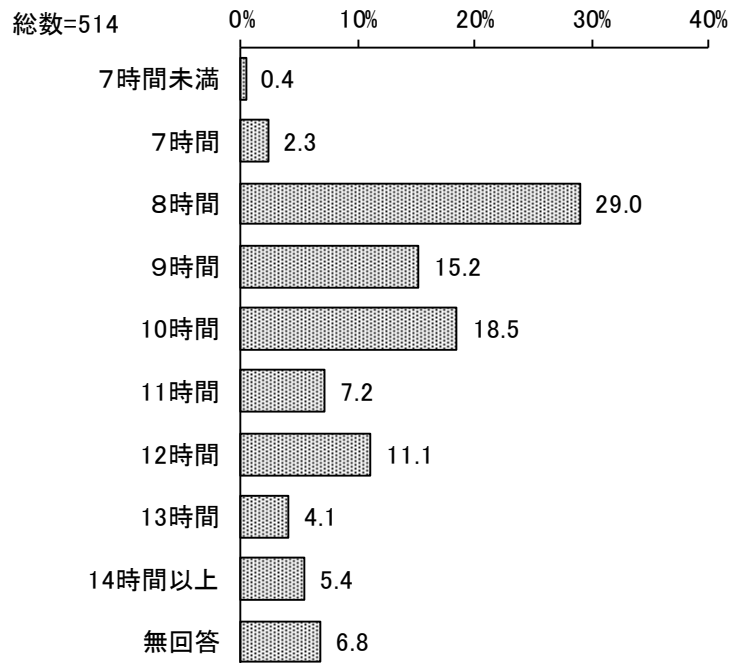
① 1週当たりの働く日数

「5日」が72.6%で最も多く、次いで「6日」が19.5%、「3日」が2.3%となっています。



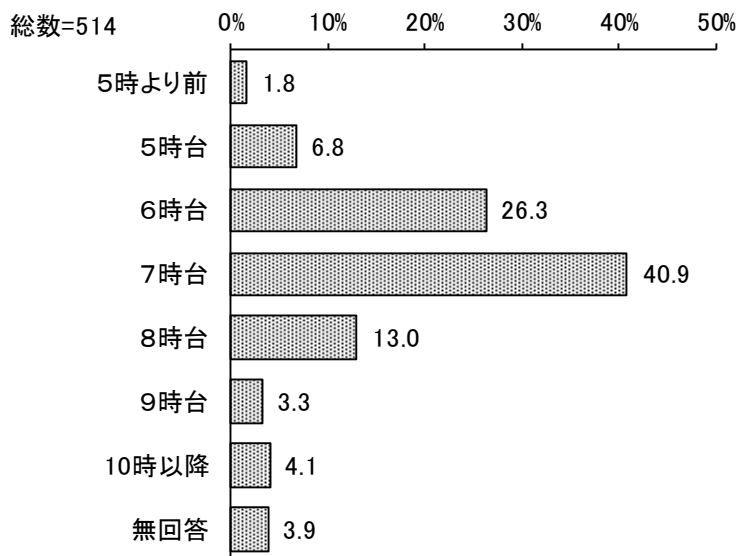
② 1日当たりの働く時間

「8時間」が29.0%で最も多く、次いで「10時間」が18.5%、「9時間」が15.2%となっています。



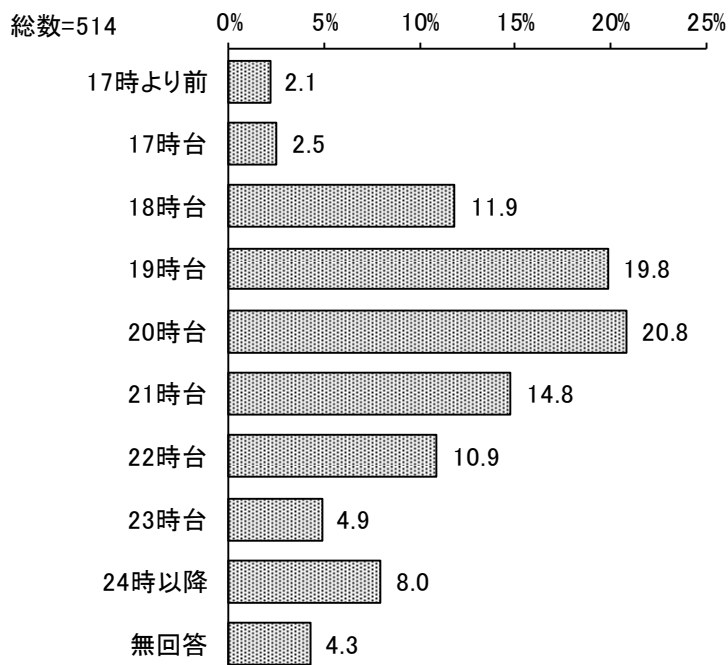
③家を出る時刻

「7時台」が40.9%で最も多く、次いで「6時台」が26.3%、「8時台」が13.0%となっています。



④帰宅時刻

「20時台」が20.8%で最も多く、次いで「19時台」が19.8%、「21時台」が14.8%となっています。



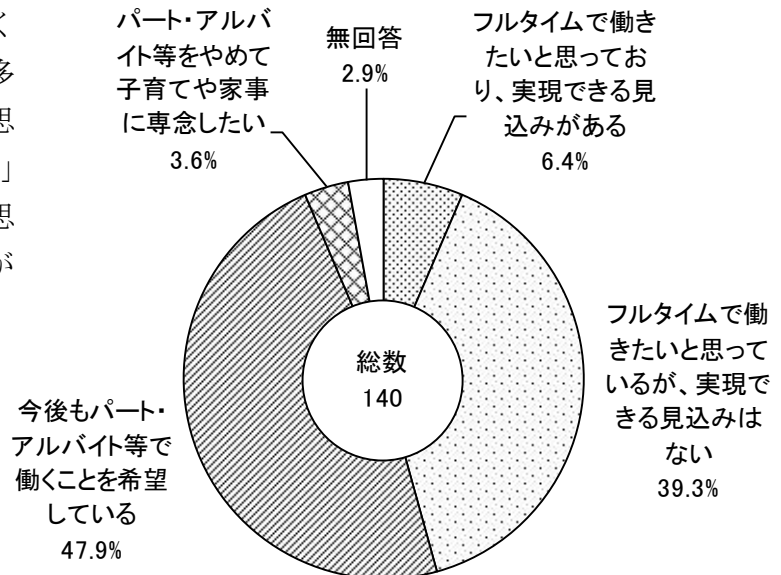
(3) フルタイムへの転換希望

問 14 問 13 で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

フルタイムで働きたいと思えますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

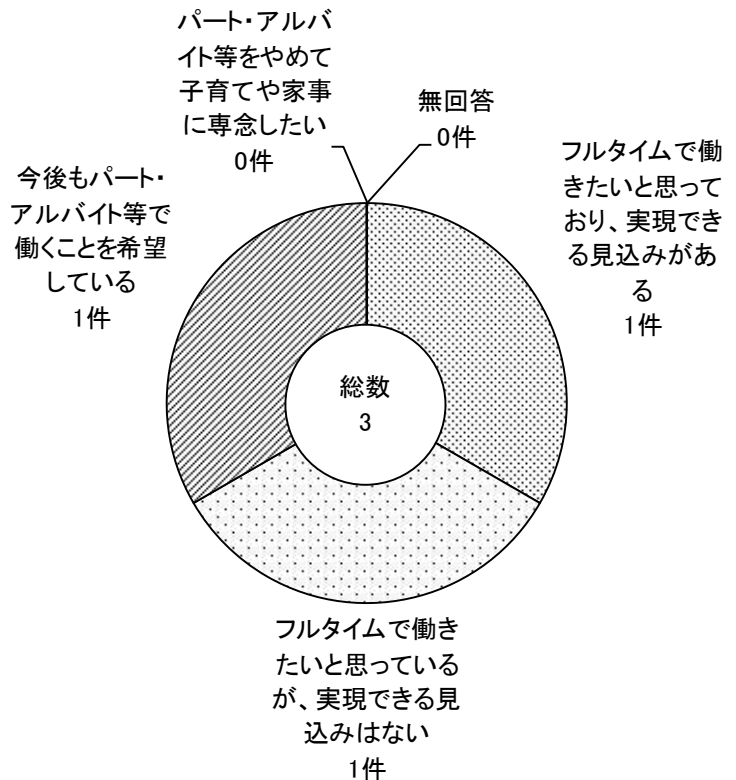
【母親】

「今後もパート・アルバイト等で働くことを希望している」が 47.9%で最も多く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が 39.3%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が 6.4%となっています。



【父親】

「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」、「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」、「今後もパート・アルバイト等で働くことを希望している」が、それぞれ 1 件となっています。



(4) 今後の就労希望

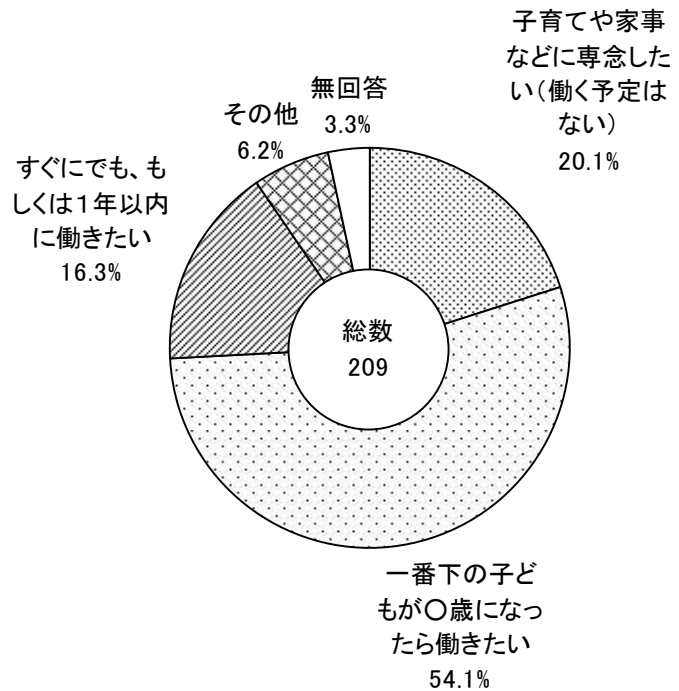
問 15 問 13 で「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 16 へお進みください。

働きたいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

【母親】

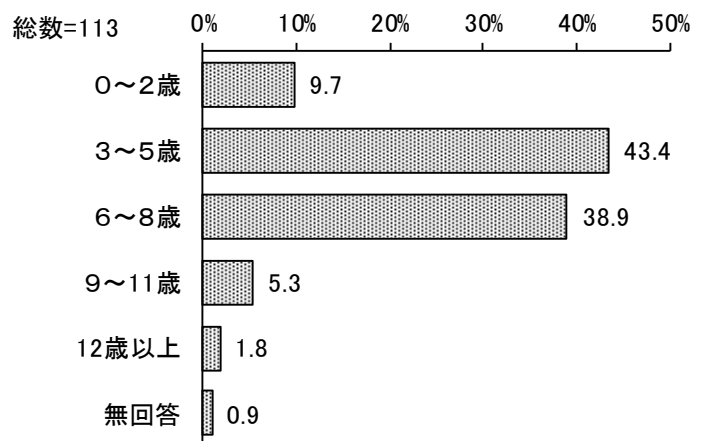
①今後の就労希望

「一番下の子どもが○歳になったら働きたい」が 54.1%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 20.1%、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 16.3%となっています。



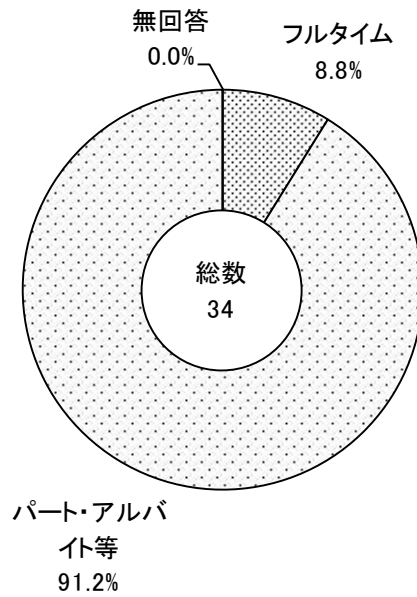
②一番下の子どもが○歳になったら働きたい

①で「一番下の子どもが○歳になったら働きたい」と回答した人が働きたいと考えている子どもの年齢は、「3～5歳」が 43.4%で最も多く、次いで「6～8歳」が 38.9%、「0～2歳」が 9.7%となっています。



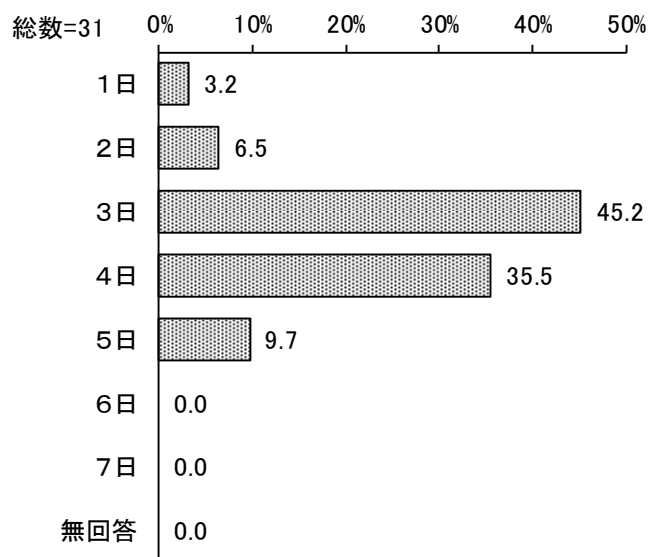
③希望する働き方

①で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人の希望する働き方は、「フルタイム」が8.8%、「パート・アルバイト等」が91.2%となっています。



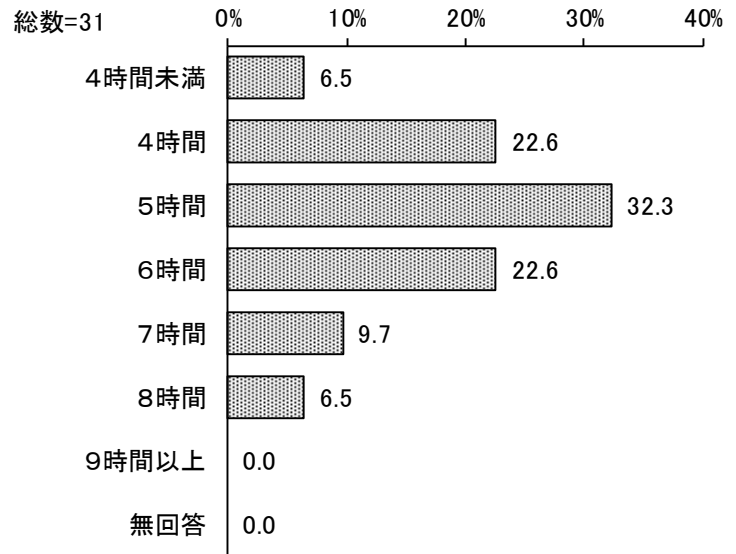
③-ア. パート・アルバイト等で1週当たりの働きたい日数

③で「パート・アルバイト等」と回答した人の1週当たりの働きたい日数は、「3日」が45.2%で最も多く、次いで「4日」が35.5%、「5日」が9.7%となっています。



③ーイ. パート・アルバイト等で1日当たりの働きたい時間

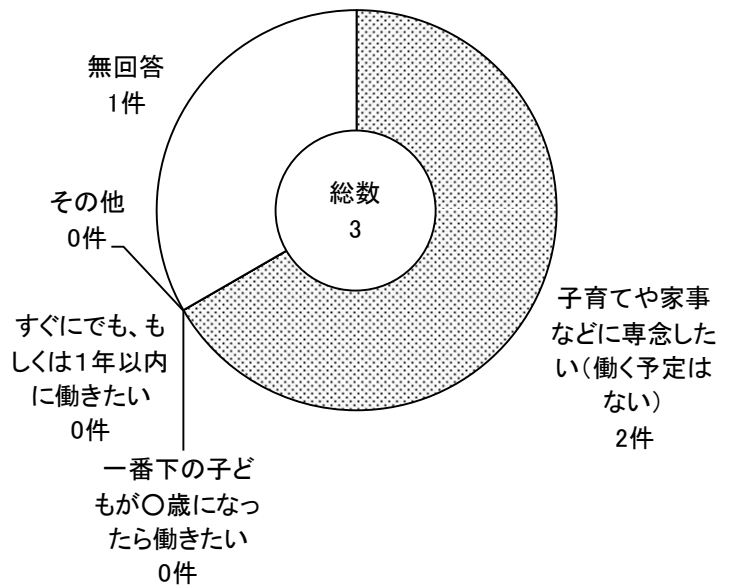
③で「パート・アルバイト等」と回答した人の1日当たりの働きたい時間は、「5時間」が32.3%で最も多く、次いで「4時間」と「6時間」がそれぞれ22.6%となっています。



【父親】

①今後の就労希望

「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が2件となっています。



5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育の事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
 具体的には、幼稚園や保育園など、問 16 の表で示した事業が含まれます。

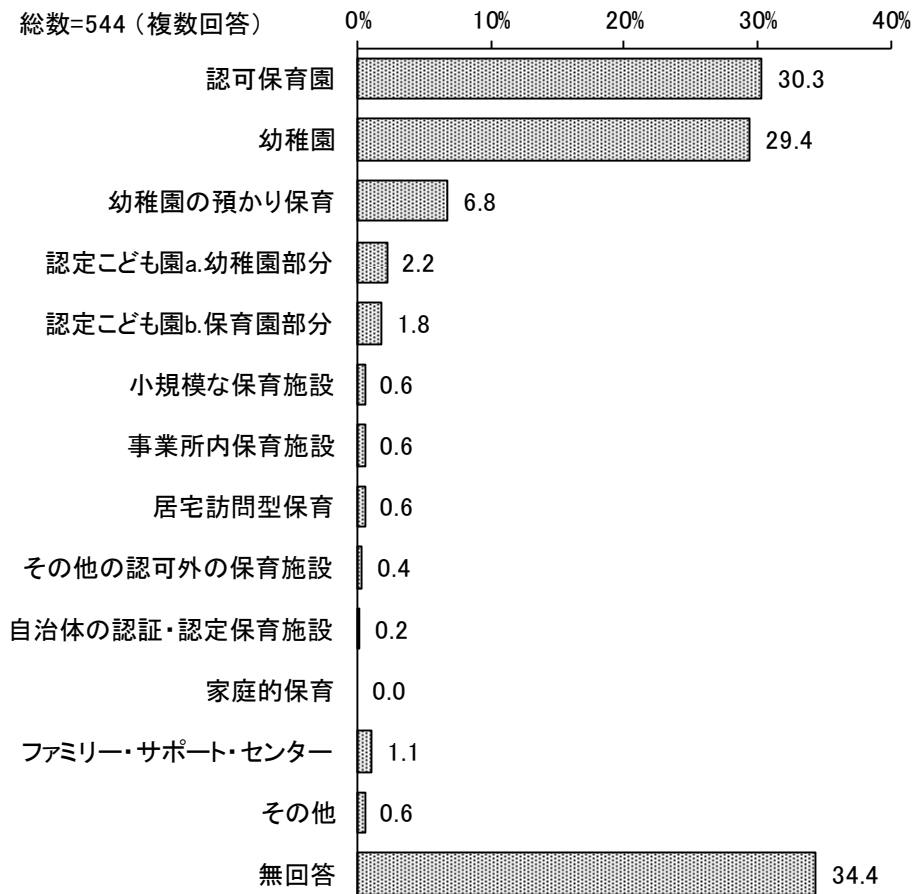
(1) 利用している施設、現在の利用状況、希望の利用時間等、利用している場所

問 16 宛名のお子さんは、平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。いずれも利用していない方は⇒問 16-3 へ

1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）、利用している場所について、[] 内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

【利用している施設】

「認可保育園」が 30.3%で最も多く、次いで「幼稚園」が 29.4%、「幼稚園の預かり保育」が 6.8% となっています。



居住地区別に見ると、「幼稚園」という回答では根郷中学校区が 38.3%、井野中学校区が 37.5%、「認可保育園」という回答では臼井中学校区が 47.2%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園 a 幼稚園部分	認定こども園 b 保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ポータル・センター	ファミリー・サ	その他	無回答
全体	544 100.0	160 29.4	37 6.8	165 30.3	12 2.2	10 1.8	3 0.6	-	3 0.6	1 0.2	2 0.4	3 0.6	6 1.1	3 0.6	187 34.4	
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	19 32.8	3 5.2	14 24.1	1 1.7	1 1.7	-	-	-	-	-	-	-	-	23 39.7
	志津中学校区	89 100.0	27 30.3	8 9.0	27 30.3	2 2.2	1 1.1	2 2.2	-	1 1.1	-	-	2 2.2	2 2.2	1 1.1	28 31.5
	上志津中学校区	33 100.0	8 24.2	3 9.1	7 21.2	1 3.0	-	1 3.0	-	-	1 3.0	-	-	-	-	15 45.5
	南部中学校区	34 100.0	11 32.4	3 8.8	10 29.4	-	3 8.8	-	-	-	-	-	-	-	-	11 32.4
	臼井中学校区	36 100.0	8 22.2	4 11.1	17 47.2	-	-	-	-	1 2.8	-	-	-	1 2.8	-	10 27.8
	井野中学校区	40 100.0	15 37.5	2 5.0	15 37.5	1 2.5	1 2.5	-	-	-	-	-	-	1 2.5	1 2.5	9 22.5
	佐倉東中学校区	35 100.0	10 28.6	2 5.7	10 28.6	-	-	-	-	-	-	1 2.9	-	-	-	14 40.0
	臼井西中学校区	28 100.0	7 25.0	1 3.6	11 39.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10 35.7
	西志津中学校区	58 100.0	15 25.9	2 3.4	15 25.9	10.3	-	-	-	-	-	-	-	1.7	-	21 36.2
	臼井南中学校区	40 100.0	10 25.0	4 10.0	14 35.0	1 2.5	3 7.5	-	-	-	-	-	-	-	-	11 27.5
	根郷中学校区	47 100.0	18 38.3	3 6.4	10 21.3	-	-	-	-	1 2.1	-	1 2.1	-	-	-	18 38.3
	無回答	46 100.0	12 26.1	2 4.3	15 32.6	-	1 2.2	-	-	-	-	-	1 2.2	1 2.2	1 2.2	17 37.0

年齢別に見ると、「幼稚園」という回答では3歳が 58.6%、5歳が 55.5%、「認可保育園」という回答では4歳が 49.2%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園 a 幼稚園部分	認定こども園 b 保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ポータル・センター	ファミリー・サ	その他	無回答
全体	544 100.0	160 29.4	37 6.8	165 30.3	12 2.2	10 1.8	3 0.6	-	3 0.6	1 0.2	2 0.4	3 0.6	6 1.1	3 0.6	187 34.4	
年齢	0歳	125 100.0	-	-	17 13.6	-	3 0.8	1	-	-	-	1	-	-	-	105 84.0
	1歳	45 100.0	2 4.4	1 2.2	8 17.8	-	2 4.4	-	2 2.2	1	-	1	3 6.7	-	-	28 62.2
	2歳	107 100.0	17 15.9	2 1.9	37 34.6	-	2 1.9	2	-	2 0.9	1 0.9	1	2 1.9	1 0.9	47 43.9	
	3歳	87 100.0	51 58.6	9 10.3	30 34.5	1 1.1	1 1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	3 3.4
	4歳	59 100.0	24 40.7	9 15.3	29 49.2	4 6.8	1 1.7	-	-	-	-	1 1.7	-	-	-	1 1.7
	5歳	119 100.0	66 55.5	16 13.4	42 35.3	7 5.9	1 0.8	-	-	-	-	-	1 0.8	1 0.8	2 1.7	3 2.5
	無回答	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

現在の家庭類型別に見ると、タイプC'で「幼稚園」が86.0%、「幼稚園の預かり保育」が29.8%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園a・幼稚園部分	認定こども園b・保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・センター	その他	無回答	
全体	544 100.0	160 29.4	37 6.8	165 30.3	12 2.2	10 1.8	3 0.6	-	3 0.6	1 0.2	2 0.4	3 0.6	6 1.1	3 0.6	187 34.4	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	4 14.8	2 7.4	18 66.7	-	-	-	-	-	-	1 3.7	2 7.4	-	5 18.5	
	タイプB フル×フル	172 100.0	11 6.4	4 2.3	103 59.9	2 1.2	7 4.1	3 1.7	-	2 1.2	-	2 1.2	2 1.2	-	44 25.6	
	タイプC フル×パート	71 100.0	16 22.5	10 14.1	37 52.1	3 4.2	3 4.2	-	-	1 1.4	1 1.4	-	-	-	12 16.9	
	タイプC' フル×パート	57 100.0	49 86.0	17 29.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 14.0	
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	77 38.1	3 1.5	-	7 3.5	-	-	-	-	-	1 0.5	-	2 1.0	2 1.0	114 56.4
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	無回答	13 100.0	3 23.1	1 7.7	7 53.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 23.1

【現在の利用状況】

① 1週あたりの日数

幼稚園では「5日」が89.4%で最も多く、次いで「1日」が5.0%、「2日」が3.1%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「1日」が32.4%で最も多く、次いで「4日」と「5日」がそれぞれ18.9%となっています。

認可保育園では、「5日」が83.6%で最も多く、次いで「6日」が7.9%、「4日」が6.1%となっています。

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
幼稚園	160 100.0	8 5.0	5 3.1	1 0.6	2 1.3	143 89.4	-	-	1 0.6
幼稚園の預かり保育	37 100.0	12 32.4	3 8.1	6 16.2	7 18.9	7 18.9	-	-	2 5.4
認可保育園	165 100.0	2 1.2	-	1 0.6	10 6.1	138 83.6	13 7.9	-	1 0.6
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	-	-	-	-	12 100.0	-	-	-
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	1 10.0	-	-	1 10.0	5 50.0	-	-	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-	-	-
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
居宅訪問型保育	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	3 50.0	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	-

② 1日あたりの時間

幼稚園では「5時間」が44.4%で最も多く、次いで「6時間」が34.4%、「4時間」が10.6%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「3時間未満」と「3時間」がそれぞれ37.8%で最も多く、次いで「4時間」が8.1%となっています。

認可保育園では、「10時間」が27.9%で最も多く、次いで「9時間」が21.2%、「8時間」が20.6%となっています。

	全体	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間以上	無回答
幼稚園	160 100.0	6 3.8	2 1.3	17 10.6	71 44.4	55 34.4	4 2.5	-	-	-	-	-	-	5 3.1
幼稚園の預かり保育	37 100.0	14 37.8	14 37.8	3 8.1	-	1 2.7	-	-	1 2.7	-	-	-	-	4 10.8
認可保育園	165 100.0	-	-	-	-	3 1.8	5 3.0	34 20.6	35 21.2	46 27.9	29 17.6	11 6.7	1 0.6	1 0.6
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	-	-	1 8.3	8 66.7	3 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	-	1 10.0	-	1 10.0	-	-	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	2 66.7	-	-	-
家庭的保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-	-
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	5 83.3	-	-	-	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③開始時間

幼稚園では「9時台」が58.8%で最も多く、次いで「8時台」が20.6%、「10時台」が18.1%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「12時以降」が81.1%で最も多く、次いで「8時台」と「9時台」がそれぞれ5.4%となっています。

認可保育園では、「8時台」が46.1%で最も多く、次いで「7時台」が26.1%、「9時台」が24.2%となっています。

	全体	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時以降	無回答
幼稚園	160 100.0	- -	1 0.6	33 20.6	94 58.8	29 18.1	- -	- -	3 1.9
幼稚園の預かり保育	37 100.0	- -	- -	2 5.4	2 5.4	- -	- -	30 81.1	3 8.1
認可保育園	165 100.0	- -	43 26.1	76 46.1	40 24.2	2 1.2	- -	- -	4 2.4
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	- -	- -	2 16.7	9 75.0	1 8.3	- -	- -	- -
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	- -	1 10.0	2 20.0	3 30.0	- -	- -	1 10.0	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
その他の認可外の保育施設	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -
居宅訪問型保育	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	- -	- -	1 16.7	1 16.7	- -	- -	3 50.0	1 16.7
その他	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	2 66.7	- -	- -

④終了時間

幼稚園では「14時台」が66.3%で最も多く、次いで「15時台」が21.3%、「14時より前」が8.1%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「17時台」が48.6%で最も多く、次いで「16時台」が18.9%、「15時台」と「18時台」がそれぞれ8.1%となっています。

認可保育園では、「18時台」が44.2%で最も多く、次いで「17時台」が31.5%、「19時以降」が14.5%となっています。

	全体	14時より前	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答
幼稚園	160 100.0	13 8.1	106 66.3	34 21.3	2 1.3	2 1.3	- -	- -	3 1.9
幼稚園の預かり保育	37 100.0	1 2.7	1 2.7	3 8.1	7 18.9	18 48.6	3 8.1	- -	4 10.8
認可保育園	165 100.0	- -	- -	1 0.6	11 6.7	52 31.5	73 44.2	24 14.5	4 2.4
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	1 8.3	10 83.3	1 8.3	- -	- -	- -	- -	- -
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	- -	- -	- -	- -	4 40.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
その他の認可外の保育施設	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
居宅訪問型保育	3 100.0	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	2 33.3	1 16.7	- -	- -	- -	1 16.7	1 16.7	1 16.7
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -

【希望の利用時間等】

① 1週あたりの日数

幼稚園では「5日」が50.6%で最も多く、次いで「1日」と「6日」がそれぞれ2.5%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「5日」が18.9%で最も多く、次いで「3日」、「4日」、「6日」がそれぞれ8.1%となっています。

認可保育園では、「5日」が55.8%で最も多く、次いで「6日」が10.9%、「4日」が1.8%となっています。

	全 体	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無 回 答
幼稚園	160 100.0	4 2.5	1 0.6	1 0.6	1 0.6	81 50.6	4 2.5	-	68 42.5
幼稚園の預かり保育	37 100.0	1 2.7	-	3 8.1	3 8.1	7 18.9	3 8.1	-	20 54.1
認可保育園	165 100.0	-	-	-	3 1.8	92 55.8	18 10.9	2 1.2	50 30.3
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	-	-	-	-	5 41.7	-	-	7 58.3
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	-	-	-	-	6 60.0	1 10.0	-	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	2 66.7	-	1 33.3
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	-	2 66.7
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
居宅訪問型保育	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	-	-	-	-	-	-	1 16.7	5 83.3
その他	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	-	2 66.7

② 1日あたりの時間

幼稚園では「6時間」が20.6%で最も多く、次いで「5時間」が10.0%、「7時間」が9.4%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「3時間」が16.2%で最も多く、次いで「4時間」が13.5%、「3時間未満」が8.1%となっています。

認可保育園では、「10時間」が20.6%で最も多く、次いで「9時間」が15.2%、「8時間」が12.1%となっています。

	全体	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間以上	無回答
幼稚園	160 100.0	2 1.3	1 0.6	4 2.5	16 10.0	33 20.6	15 9.4	13 8.1	3 1.9	1 0.6	-	-	-	72 45.0
幼稚園の預かり保育	37 100.0	3 8.1	6 16.2	5 13.5	2 5.4	-	-	-	1 2.7	-	1 2.7	-	-	19 51.4
認可保育園	165 100.0	-	-	-	-	3 1.8	1 0.6	20 12.1	25 15.2	34 20.6	14 8.5	13 7.9	2 1.2	53 32.1
認定こども園a.幼稚園部分	12 100.0	-	-	1 8.3	1 8.3	2 16.7	1 8.3	-	-	-	-	-	-	7 58.3
認定こども園b.保育園部分	10 100.0	-	-	-	-	-	1 10.0	2 20.0	2 20.0	-	1 10.0	-	-	4 40.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	-	2 66.7
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	2 66.7
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
居宅訪問型保育	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5 83.3
その他	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7

③開始時間

幼稚園では「9時台」が29.4%で最も多く、次いで「8時台」が16.3%、「10時台」が8.1%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「14時台」が35.1%で最も多くなっています。

認可保育園では、「8時台」が31.5%で最も多く、次いで「7時台」が20.0%、「9時台」が15.8%となっています。

	全体	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時以降	無回答
幼稚園	160 100.0	-	2 1.3	26 16.3	47 29.4	13 8.1	-	-	-	-	-	72 45.0
幼稚園の預かり保育	37 100.0	-	-	1 2.7	1 2.7	-	-	-	1 2.7	13 35.1	2 5.4	19 51.4
認可保育園	165 100.0	-	33 20.0	52 31.5	26 15.8	-	-	-	-	-	-	54 32.7
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	-	-	-	4 33.3	1 8.3	-	-	-	-	-	7 58.3
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	-	2 20.0	1 10.0	4 40.0	-	-	-	-	-	-	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
居宅訪問型保育	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	-	-	-	1 16.7	-	-	-	-	-	-	5 83.3
その他	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	2 66.7

④終了時間

幼稚園では「15時台」が20.0%で最も多く、次いで「14時台」が12.5%、「16時台」が11.9%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「18時台」が18.9%で最も多く、次いで「16時台」と「17時台」がそれぞれ10.8%となっています。

認可保育園では、「18時台」が27.3%で最も多く、次いで「17時台」が20.6%、「19時台」が13.9%となっています。

	全体	14時より前	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
幼稚園	160 100.0	4 2.5	20 12.5	32 20.0	19 11.9	10 6.3	3 1.9	-	-	72 45.0
幼稚園の預かり保育	37 100.0	-	-	-	4 10.8	4 10.8	7 18.9	3 8.1	-	19 51.4
認可保育園	165 100.0	-	-	2 1.2	4 2.4	34 20.6	45 27.3	23 13.9	3 1.8	54 32.7
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	-	2 16.7	2 16.7	1 8.3	-	-	-	-	7 58.3
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	-	-	-	-	3 30.0	4 40.0	-	-	3 30.0
小規模な保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	2 66.7
家庭的保育	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他の認可外の保育施設	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
居宅訪問型保育	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	-	-	-	-	-	1 16.7	-	-	5 83.3
その他	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	2 66.7

【利用している場所】

幼稚園では「佐倉市」が 81.9%、「他の市町村」が 11.3%となっています。

幼稚園の預かり保育では、「佐倉市」が 73.0%、「他の市町村」が 16.2%となっています。

認可保育園では、「佐倉市」が 88.5%、「他の市町村」が 1.8%となっています。

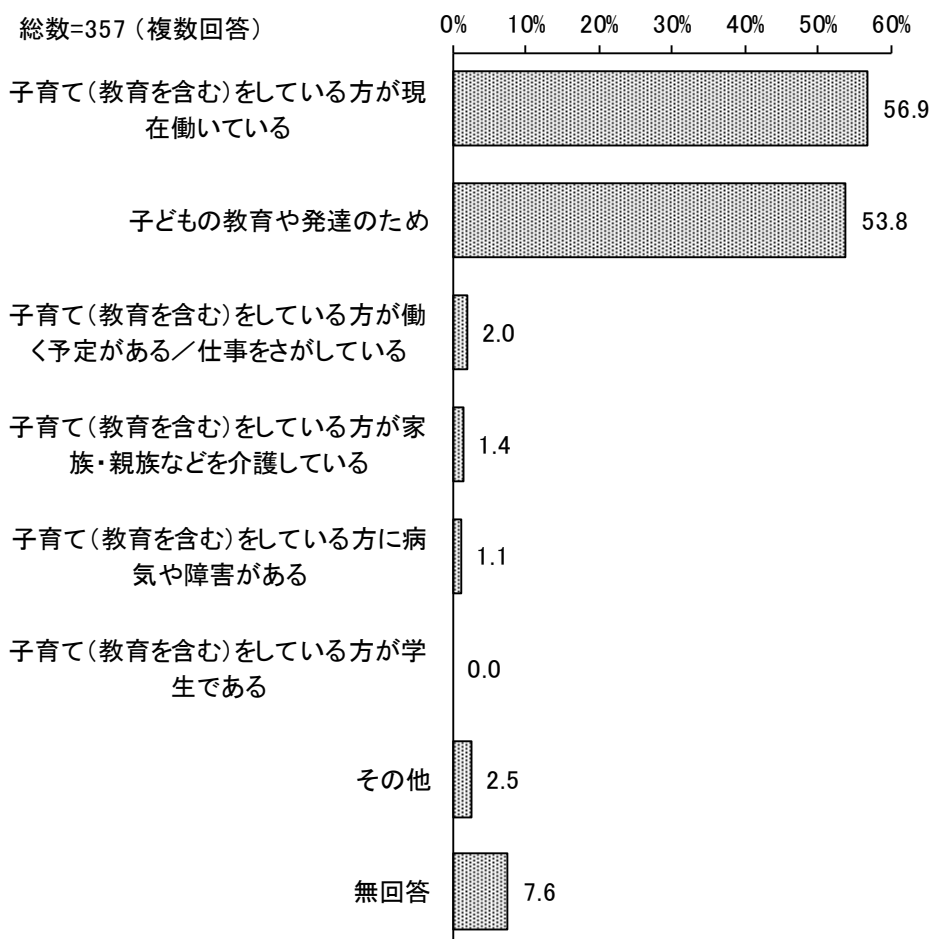
	全体	佐倉市	他の市町村	無回答
幼稚園	160 100.0	131 81.9	18 11.3	11 6.9
幼稚園の預かり保育	37 100.0	27 73.0	6 16.2	4 10.8
認可保育園	165 100.0	146 88.5	3 1.8	16 9.7
認定こども園a. 幼稚園部分	12 100.0	8 66.7	3 25.0	1 8.3
認定こども園b. 保育園部分	10 100.0	6 60.0	2 20.0	2 20.0
小規模な保育施設	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3
家庭的保育	- *	- *	- *	- *
事業所内保育施設	3 100.0	-	3 100.0	-
自治体の認証・認定保育施設	1 100.0	-	-	1 100.0
その他の認可外の保育施設	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
居宅訪問型保育	3 100.0	1 33.3	-	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7
その他	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3

(2) 利用している理由

問 16-1 問 16 で「1.」～「12.」のいずれかの事業を利用されている方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て（教育を含む）をしている方が現在働いている」が 56.9%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 53.8%となっています。

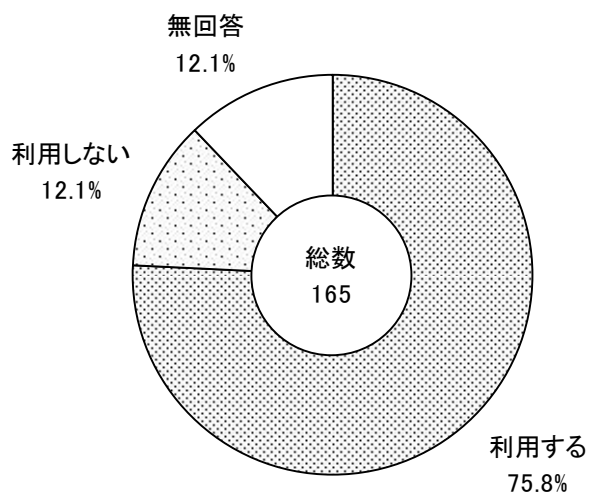


(3) 認可保育園の延長保育の一時的な利用意向

問 16-2 問 16 で「3. 認可保育園」を利用されている方にかがいます。

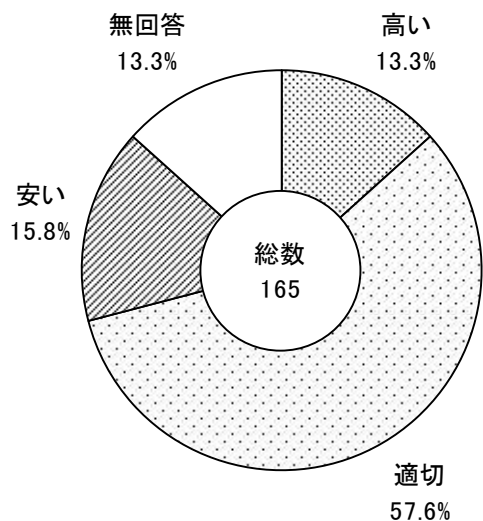
- ① 現在の延長保育は利用前に申請が必要であり、保育料は利用回数に関わらず月額で定められています。もし利用申請していない方が一時的に利用できる制度を設けたら利用しますか。

「利用する」が 75.8%、「利用しない」が 12.1%となっています。



- ② また、その場合、1回利用30分につき100円の料金設定は適切だと思いますか。

「適切」が 57.6%で最も多く、次いで「安い」が 15.8%、「高い」が 13.3%となっています。



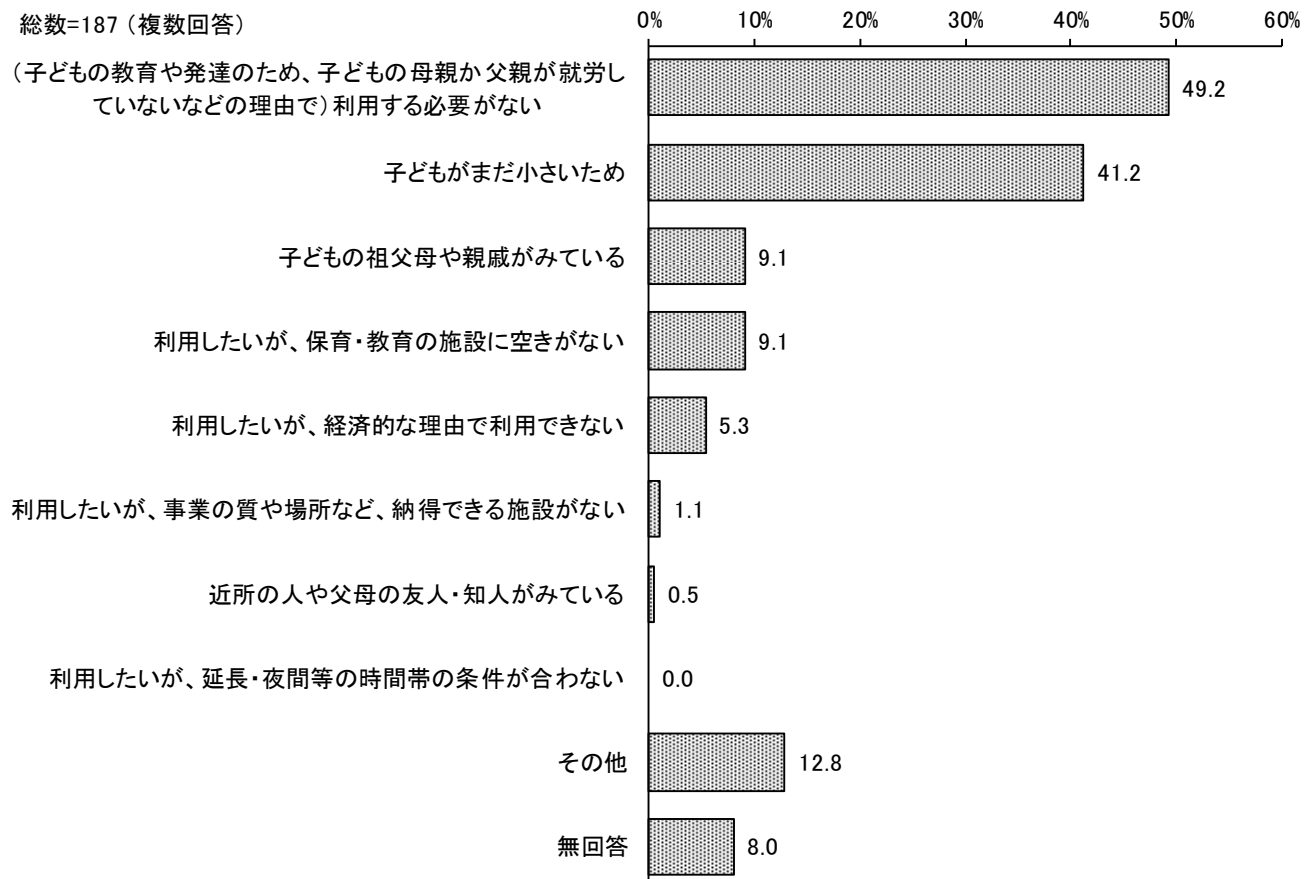
(4) 利用していない理由

問 16-3 問 16 で、いずれも利用していない方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

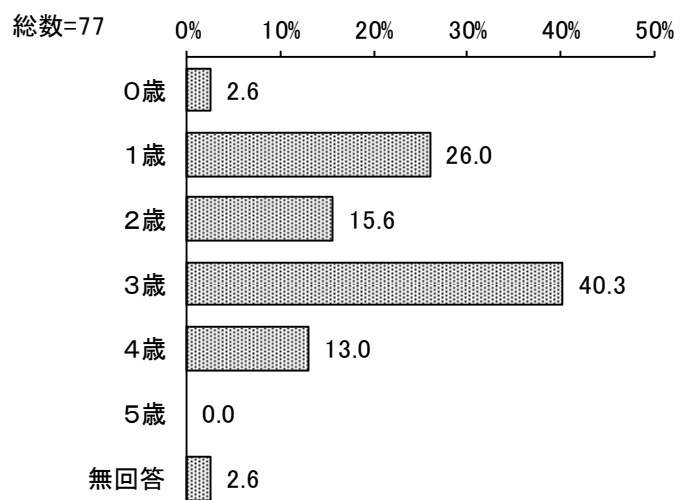
①利用していない理由

「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が 49.2%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 41.2%、「子どもの祖父母や親戚がみている」と「利用したいが、保育・教育の施設に空きがない」がそれぞれ 9.1%となっています。



②利用しようと考えている子どもの年齢

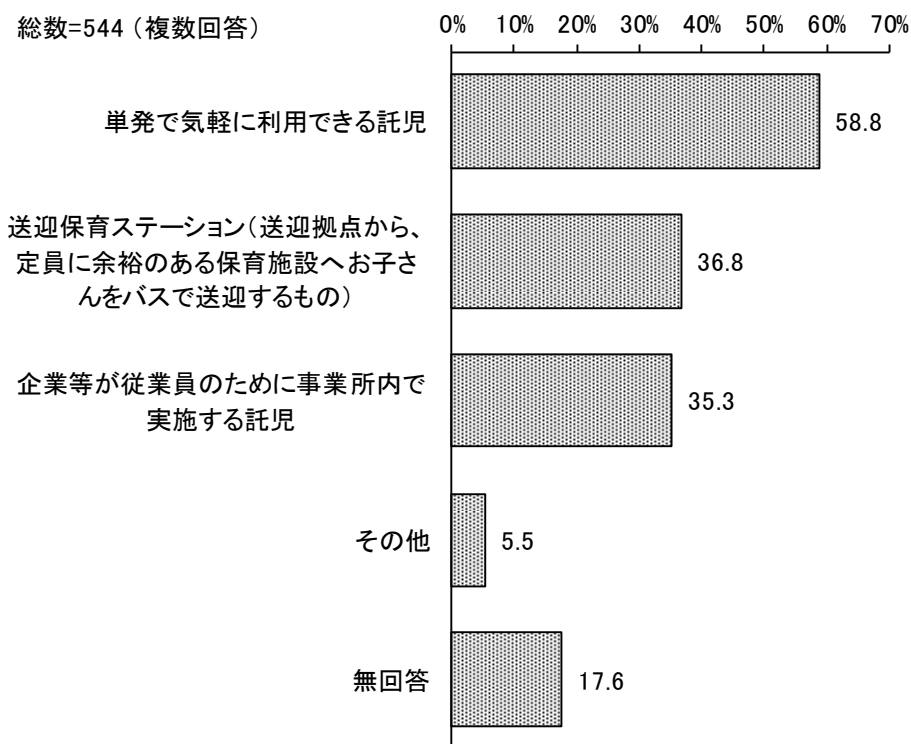
①で「子どもがまだ小さいため」と回答した人が利用しようと考えている子どもの年齢は、「3歳」が 40.3%で最も多く、次いで「1歳」が 26.0%、「2歳」が 15.6%となっています。



(5) あれば利用したいと思う事業

問 17 すべての方にうかがいます。今後、あれば利用したいと思う事業は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

「単発で気軽に利用できる託児」が 58.8%で最も多く、次いで「送迎保育ステーション（送迎拠点から、定員に余裕のある保育施設へお子さんをバスで送迎するもの）」が 36.8%、「企業等が従業員のために事業所内で実施する託児」が 35.3%となっています。



年齢別に見ると、0歳で「送迎保育ステーション（送迎拠点から、定員に余裕のある保育施設へお子さんをバスで送迎するもの）」が48.8%、「企業等が従業員のために事業所内で実施する託児」が45.6%と、他の年齢と比較して多くなっています。また、「単発で気軽に利用できる託児」という回答では1歳が68.9%、0歳が68.0%と、他の年齢と比較して多くなっています。

		全体	ら、送迎保育ステーション（送迎拠点からお子さんバスで送迎するもの）	単発で気軽に利用できる託児	企業等が従業員のために事業所内で実施する託児	その他	無回答
全体		544 100.0	200 36.8	320 58.8	192 35.3	30 5.5	96 17.6
年齢	0歳	125 100.0	61 48.8	85 68.0	57 45.6	7 5.6	14 11.2
	1歳	45 100.0	18 40.0	31 68.9	17 37.8	3 6.7	9 20.0
	2歳	107 100.0	39 36.4	63 58.9	34 31.8	6 5.6	17 15.9
	3歳	87 100.0	20 23.0	45 51.7	28 32.2	3 3.4	23 26.4
	4歳	59 100.0	24 40.7	26 44.1	15 25.4	4 6.8	14 23.7
	5歳	119 100.0	37 31.1	69 58.0	41 34.5	7 5.9	19 16.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -

現在の家庭類型別に見ると、「単発で気軽に利用できる託児」という回答ではタイプDが 69.3%と、他の類型と比較して多くなっています。

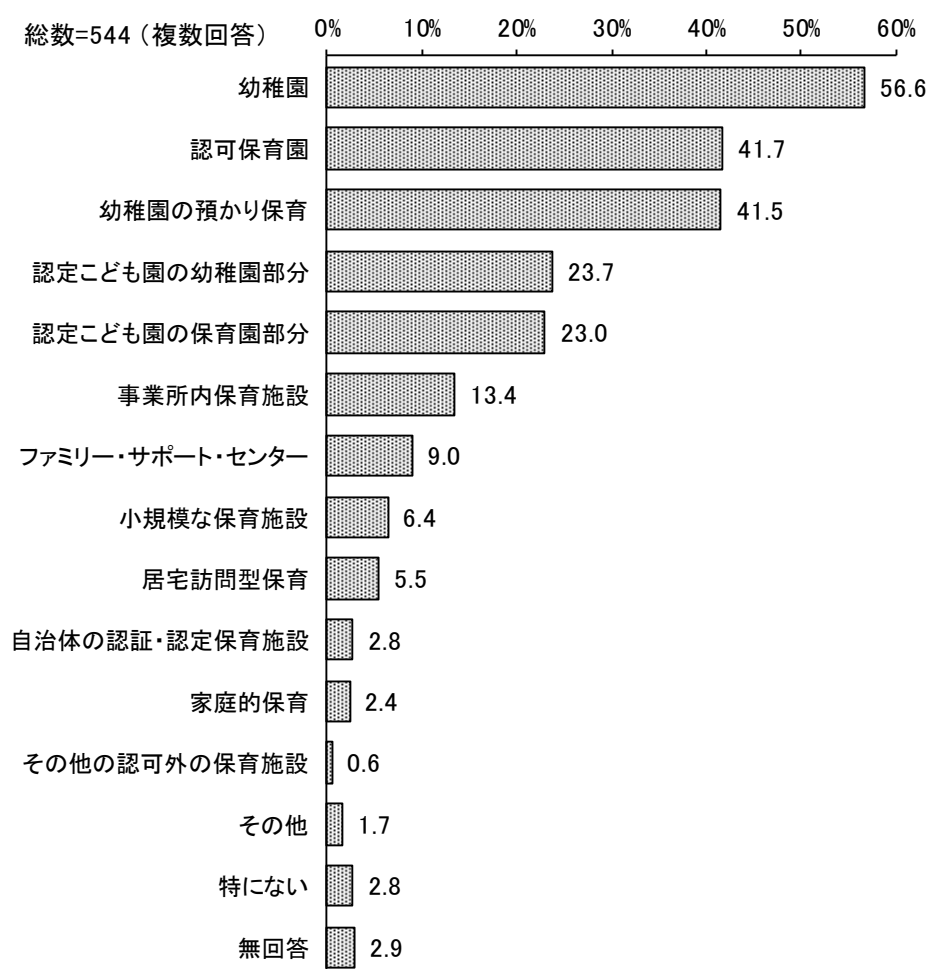
		ら、送 迎保 育ス テー ション (送 迎拠 点か ら、 定員 に余 裕の ある 保育 施設 へお か か 子 さん をバ スで 送迎 する もの)	単 発で 気軽 に利 用で きる 託児	企 業等 が従 業員 のた めに 事業 所内 で 実施 する 託児	そ の 他	無 回 答	
	全体	544 100.0	200 36.8	320 58.8	192 35.3	30 5.5	96 17.6
現在の 家庭 類型	タイプA ひとり親	27 100.0	14 51.9	9 33.3	6 22.2	2 7.4	8 29.6
	タイプB フル×フル	172 100.0	82 47.7	92 53.5	63 36.6	13 7.6	29 16.9
	タイプC フル×パート	71 100.0	30 42.3	40 56.3	25 35.2	6 8.5	9 12.7
	タイプC' フル×パート	57 100.0	12 21.1	31 54.4	17 29.8	1 1.8	15 26.3
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	58 28.7	140 69.3	80 39.6	6 3.0	30 14.9
	タイプE パート×パート	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0
	無回答	13 100.0	3 23.1	7 53.8	1 7.7	2 15.4	4 30.8

(6) 定期的に利用したい教育・保育事業

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える施設にあてはまる番号すべてに○をつけてください。また、○をつけた中で最も利用したいものは何ですか。下の枠内に「1」～「12」の番号を1つだけ記入してください。なお、これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

①定期的利用したい教育・保育事業

「幼稚園」が56.6%で最も多く、次いで「認可保育園」が41.7%、「幼稚園の預かり保育」が41.5%となっています。



居住地区別に見ると、根郷中学校区で「幼稚園」が 68.1%、「幼稚園の預かり保育」が 61.7%、「認定こども園の幼稚園部分」が 42.6 と、他の地区と比較して多くなっています。また、「認定こども園の保育園部分」という回答では南部中学校区が 38.2%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター
全体	544 100.0	308 56.6	226 41.5	227 41.7	129 23.7	125 23.0	35 6.4	13 2.4	73 13.4	15 2.8	3 0.6	30 5.5	49 9.0
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	35 60.3	24 41.4	23 39.7	13 22.4	14 24.1	5 8.6	3 5.2	12 20.7	1 1.7	- 1.7	1 10.3
	志津中学校区	89 100.0	46 51.7	38 42.7	38 42.7	19 21.3	21 23.6	3 3.4	1 1.1	13 14.6	3 3.4	- 9.0	8 10.1
	上志津中学校区	33 100.0	21 63.6	12 36.4	13 39.4	7 21.2	7 21.2	3 9.1	- -	4 12.1	1 3.0	- -	1 3.0
	南部中学校区	34 100.0	19 55.9	13 38.2	17 50.0	10 29.4	13 38.2	3 8.8	1 2.9	6 17.6	3 8.8	- -	1 2.9
	白井中学校区	36 100.0	21 58.3	17 47.2	16 44.4	5 13.9	6 16.7	1 2.8	1 2.8	4 11.1	1 2.8	1 2.8	2 5.6
	井野中学校区	40 100.0	23 57.5	16 40.0	20 50.0	8 20.0	5 12.5	1 2.5	1 2.5	1 2.5	- -	- -	3 7.5
	佐倉東中学校区	35 100.0	19 54.3	14 40.0	14 40.0	10 28.6	9 25.7	2 5.7	- -	5 14.3	- -	1 2.9	1 2.9
	白井西中学校区	28 100.0	16 57.1	7 25.0	11 39.3	5 17.9	6 21.4	2 7.1	1 3.6	6 21.4	- -	- -	1 3.6
	西志津中学校区	58 100.0	32 55.2	21 36.2	21 36.2	16 27.6	13 22.4	3 5.2	- -	6 10.3	1 1.7	- -	2 3.4
	白井南中学校区	40 100.0	22 55.0	20 50.0	19 47.5	9 22.5	9 22.5	4 10.0	1 2.5	4 10.0	- -	- -	3 7.5
	根郷中学校区	47 100.0	32 68.1	29 61.7	18 38.3	20 42.6	14 29.8	5 10.6	- -	8 17.0	3 6.4	- -	2 4.3
	無回答	46 100.0	22 47.8	15 32.6	17 37.0	7 15.2	8 17.4	3 6.5	4 8.7	4 8.7	2 4.3	1 2.2	5 10.9

	その他	特にない	無回答	
全体	9 1.7	15 2.8	16 2.9	
居住地区	佐倉中学校区	1 1.7	2 3.4	1 1.7
	志津中学校区	1 1.1	4 4.5	4 4.5
	上志津中学校区	1 3.0	3 9.1	- -
	南部中学校区	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	白井中学校区	1 2.8	1 2.8	- -
	井野中学校区	- -	1 2.5	1 2.5
	佐倉東中学校区	2 5.7	- -	1 2.9
	白井西中学校区	- -	2 7.1	- -
	西志津中学校区	1 1.7	1 1.7	2 3.4
	白井南中学校区	- -	- -	2 5.0
	根郷中学校区	- -	- -	2 4.3
	無回答	1 2.2	- -	2 4.3

年齢別に見ると、0歳で「認可保育園」が60.8%、「認定こども園の保育園部分」が36.0%、「小規模な保育施設」が14.4%、「事業所内保育施設」が22.4%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の保育園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	
全体	544 100.0	308 56.6	226 41.5	227 41.7	129 23.7	125 23.0	35 6.4	13 2.4	73 13.4	15 2.8	3 0.6	30 5.5	49 9.0	
年齢	0歳	125 100.0	51 40.8	43 34.4	76 60.8	34 27.2	45 36.0	18 14.4	7 5.6	28 22.4	4 3.2	-	7 5.6	10 8.0
	1歳	45 100.0	29 64.4	19 42.2	13 28.9	15 33.3	13 28.9	3 6.7	-	5 11.1	1 2.2	1 2.2	4 8.9	5 11.1
	2歳	107 100.0	71 66.4	44 41.1	47 43.9	25 23.4	17 15.9	6 5.6	2 1.9	11 10.3	3 2.8	-	7 6.5	7 6.5
	3歳	87 100.0	55 63.2	40 46.0	29 33.3	19 21.8	19 21.8	2 2.3	1 1.1	9 10.3	3 3.4	-	6 6.9	11 12.6
	4歳	59 100.0	30 50.8	24 40.7	25 42.4	8 13.6	12 20.3	-	-	7 11.9	-	1 1.7	1 1.7	6 10.2
	5歳	119 100.0	71 59.7	55 46.2	36 30.3	28 23.5	19 16.0	5 4.2	3 2.5	13 10.9	4 3.4	1 0.8	5 4.2	10 8.4
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-

	その他	特にない	無回答	
全体	9 1.7	15 2.8	16 2.9	
年齢	0歳	-	6 4.8	2 1.6
	1歳	1 2.2	1 2.2	2 4.4
	2歳	2 1.9	2 1.9	2 1.9
	3歳	1 1.1	-	4 4.6
	4歳	2 3.4	1 1.7	2 3.4
	5歳	3 2.5	5 4.2	4 3.4
	無回答	-	-	-

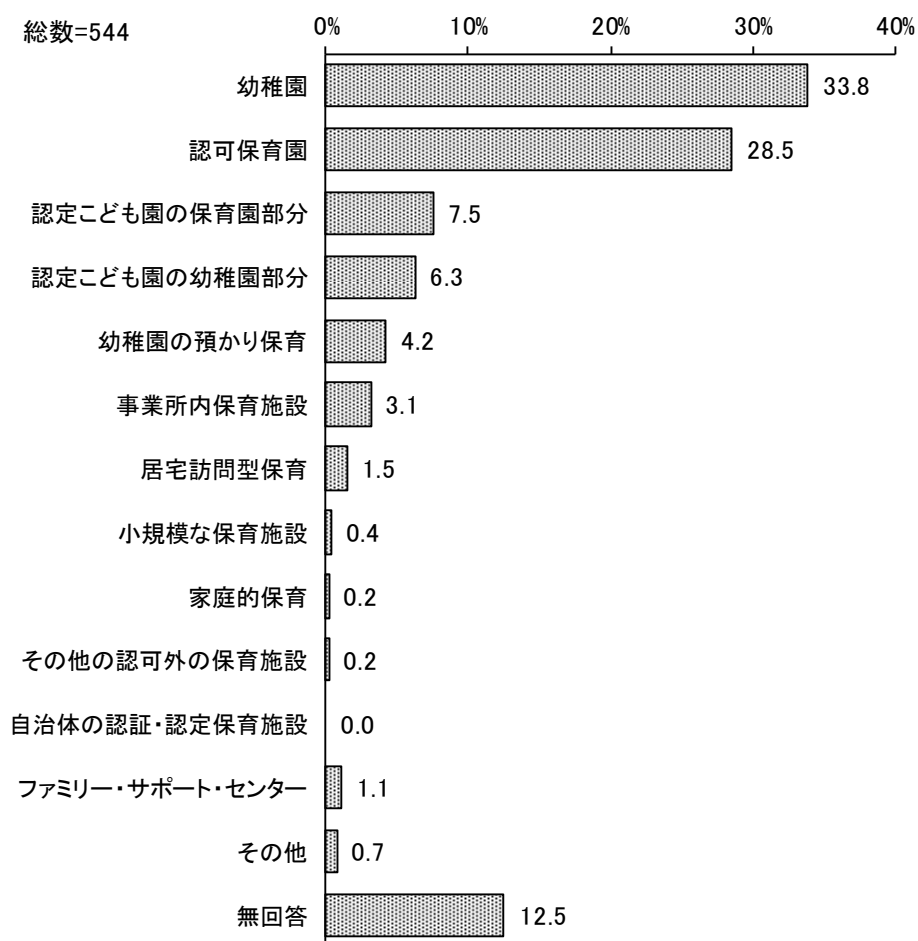
現在の家庭類型別に見ると、「幼稚園」という回答ではタイプC' が 91.2%、「幼稚園の預かり保育」という回答ではタイプC' が 70.2%、「認可保育園」という回答ではタイプBが 71.5%、「認定こども園の幼稚園部分」という回答ではタイプCが 33.8%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	
全体	544 100.0	308 56.6	226 41.5	227 41.7	129 23.7	125 23.0	35 6.4	13 2.4	73 13.4	15 2.8	3 0.6	30 5.5	49 9.0	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	12 44.4	10 37.0	16 59.3	2 7.4	5 18.5	3 11.1	1 3.7	3 11.1	1 3.7	1 3.7	3 11.1	
	タイプB フル×フル	172 100.0	49 28.5	49 28.5	123 71.5	38 22.1	60 34.9	12 7.0	5 2.9	24 14.0	5 2.9	11 6.4	19 11.0	
	タイプC フル×パート	71 100.0	29 40.8	31 43.7	44 62.0	24 33.8	24 33.8	6 8.5	1 1.4	12 16.9	6 8.5	7 9.9	8 11.3	
	タイプC' フル×パート	57 100.0	52 91.2	40 70.2	2 3.5	9 15.8	4 7.0	1 1.8	1 1.8	3 5.3	1 1.8	1 1.8	3 5.3	
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	160 79.2	93 46.0	35 17.3	54 26.7	30 14.9	11 5.4	4 2.0	29 14.4	1 0.5	2 1.0	10 5.0	15 7.4
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	タイプF 無業×無業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	5 38.5	3 23.1	7 53.8	2 15.4	2 15.4	2 15.4	1 7.7	1 7.7	1 7.7	-	-	1 7.7

	その他	特にない	無回答
全体	9 1.7	15 2.8	16 2.9
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	2 7.4	2 7.4
	タイプB フル×フル	1 0.6	2 1.2
	タイプC フル×パート	3 4.2	3 4.2
	タイプC' フル×パート	-	1 1.8
	タイプD 専業主婦(夫)	2 1.0	6 3.0
	タイプE パート×パート	1 100.0	-
	タイプE' パート×パート	-	*
	タイプF 無業×無業	-	-
	無回答	-	1 7.7

②最も希望する教育・保育事業

①で○をつけた中で最も利用したいものをうかがったところ、「幼稚園」が33.8%で最も多く、次いで「認可保育園」が28.5%、「認定こども園の保育園部分」が7.5%となっています。



居住地区別に見ると、「認可保育園」という回答では臼井中学校区が 41.7%、「認定こども園の幼稚園部分」という回答では西志津中学校区が 17.2%、「認定こども園の保育園部分」という回答では南部中学校区が 17.6%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・センター
全体	544 100.0	184 33.8	23 4.2	155 28.5	34 6.3	41 7.5	2 0.4	1 0.2	17 3.1	-	1 0.2	8 1.5	6 1.1
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	16 27.6	5 8.6	14 24.1	3 5.2	5 8.6	-	4 6.9	-	-	-	2 3.4
	志津中学校区	89 100.0	32 36.0	5 5.6	28 31.5	4 4.5	3 3.4	-	1 1.1	-	-	1 1.1	1 1.1
	上志津中学校区	33 100.0	14 42.4	-	10 30.3	2 6.1	3 9.1	-	-	-	-	-	-
	南部中学校区	34 100.0	9 26.5	4 11.8	7 20.6	3 8.8	6 17.6	-	1 2.9	-	-	-	-
	臼井中学校区	36 100.0	14 38.9	-	15 41.7	1 2.8	1 2.8	-	1 2.8	-	-	-	-
	井野中学校区	40 100.0	14 35.0	3 7.5	13 32.5	2 5.0	3 7.5	-	1 2.5	-	-	-	-
	佐倉東中学校区	35 100.0	10 28.6	2 5.7	12 34.3	-	2 5.7	-	2 5.7	-	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	臼井西中学校区	28 100.0	11 39.3	-	8 28.6	-	1 3.6	-	1 3.6	2 7.1	-	-	-
	西志津中学校区	58 100.0	21 36.2	-	16 27.6	10 17.2	2 3.4	-	2 3.4	-	-	1 1.7	1 1.7
	臼井南中学校区	40 100.0	10 25.0	2 5.0	12 30.0	2 5.0	4 10.0	1 2.5	1 2.5	-	-	1 2.5	-
	根郷中学校区	47 100.0	18 38.3	1 2.1	10 21.3	5 10.6	5 10.6	1 2.1	2 4.3	-	-	-	1 2.1
	無回答	46 100.0	15 32.6	1 2.2	10 21.7	2 4.3	6 13.0	-	-	-	-	-	4 8.7

	その他	無回答
全体	4 0.7	68 12.5
居住地区	佐倉中学校区	9 15.5
	志津中学校区	14 15.7
	上志津中学校区	4 12.1
	南部中学校区	4 11.8
	臼井中学校区	4 11.1
	井野中学校区	4 10.0
	佐倉東中学校区	2 5.7
	臼井西中学校区	5 17.9
	西志津中学校区	1 1.7
	臼井南中学校区	7 17.5
	根郷中学校区	4 8.5
	無回答	1 2.2

年齢別に見ると、「認定こども園の保育園部分」という回答では0歳が15.2%、1歳が11.1%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター
全体	544 100.0	184 33.8	23 4.2	155 28.5	34 6.3	41 7.5	2 0.4	1 0.2	17 3.1	-	1 0.2	8 1.5	6 1.1
年齢	0歳	125 100.0	26 20.8	5 4.0	44 35.2	4 3.2	19 15.2	-	9 7.2	-	-	2 1.6	1 0.8
	1歳	45 100.0	18 40.0	1 2.2	8 17.8	4 8.9	5 11.1	-	1 2.2	-	-	1 2.2	-
	2歳	107 100.0	40 37.4	3 2.8	34 31.8	10 9.3	2 1.9	1 0.9	1 0.9	-	-	1 0.9	-
	3歳	87 100.0	36 41.4	5 5.7	22 25.3	4 4.6	6 6.9	-	1 1.1	-	-	1 1.1	2 2.3
	4歳	59 100.0	14 23.7	4 6.8	21 35.6	2 3.4	4 6.8	-	3 5.1	-	1 1.7	1 1.7	1 1.7
	5歳	119 100.0	50 42.0	4 3.4	25 21.0	10 8.4	5 4.2	1 0.8	1 0.8	2 1.7	-	2 1.7	2 1.7
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

	その他	無回答
全体	4 0.7	68 12.5
年齢	0歳	15 12.0
	1歳	7 15.6
	2歳	14 13.1
	3歳	9 10.3
	4歳	7 11.9
	5歳	16 13.4
	無回答	-

現在の家庭類型別に見ると、「幼稚園」という回答ではタイプC'が66.7%、「幼稚園の預かり保育」という回答ではタイプC'が12.3%、「認可保育園」という回答ではタイプBが54.1%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・センター	
全体	544 100.0	184 33.8	23 4.2	155 28.5	34 6.3	41 7.5	2 0.4	1 0.2	17 3.1	-	1 0.2	8 1.5	6 1.1	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	6 22.2	-	12 44.4	-	2 7.4	1	-	1	-	1 3.7	-	
	タイプB フル×フル	172 100.0	15 8.7	5 2.9	93 54.1	6 3.5	22 12.8	1 0.6	-	7 4.1	-	3 1.7	4 2.3	
	タイプC フル×パート	71 100.0	6 8.5	4 5.6	33 46.5	9 12.7	7 9.9	-	-	4 5.6	-	-	-	
	タイプC' フル×パート	57 100.0	38 66.7	7 12.3	-	2 3.5	1 1.8	-	1 1.8	-	-	-	-	
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	115 56.9	6 3.0	11 5.4	16 7.9	9 4.5	-	-	5 2.5	-	1 0.5	4 2.0	2 1.0
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	3 23.1	1 7.7	6 46.2	1 7.7	-	-	-	-	-	-	-	-

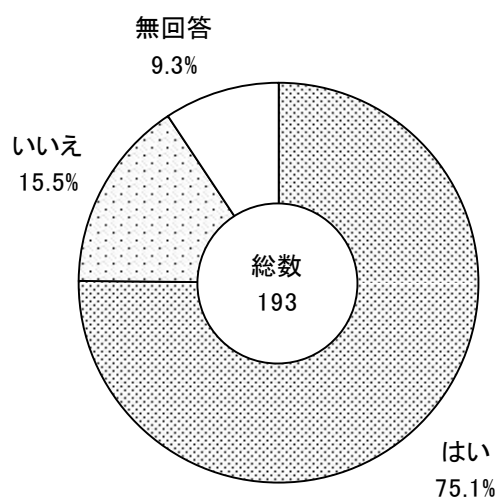
	その他	無回答
全体	4 0.7	68 12.5
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	- 4 14.8
	タイプB フル×フル	- 16 9.3
	タイプC フル×パート	1 7 9.9
	タイプC' フル×パート	- 8 14.0
	タイプD 専業主婦(夫)	2 31 15.3
	タイプE パート×パート	1 100.0
	タイプE' パート×パート	- *
	タイプF 無業×無業	- *
	無回答	- 2 15.4

(7) 幼稚園への強い利用希望の有無

問 18-1 問 18 で「1. 幼稚園（通常の就園時間利用）」または「2. 幼稚園預かり保育」に○をつけ、かつ「3.」～「12.」にも○をつけた方にかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「はい」が 75.1%、「いいえ」が 15.5%となっています。



(8) 幼児教育・保育無償化後の定期的な教育・保育事業の利用希望

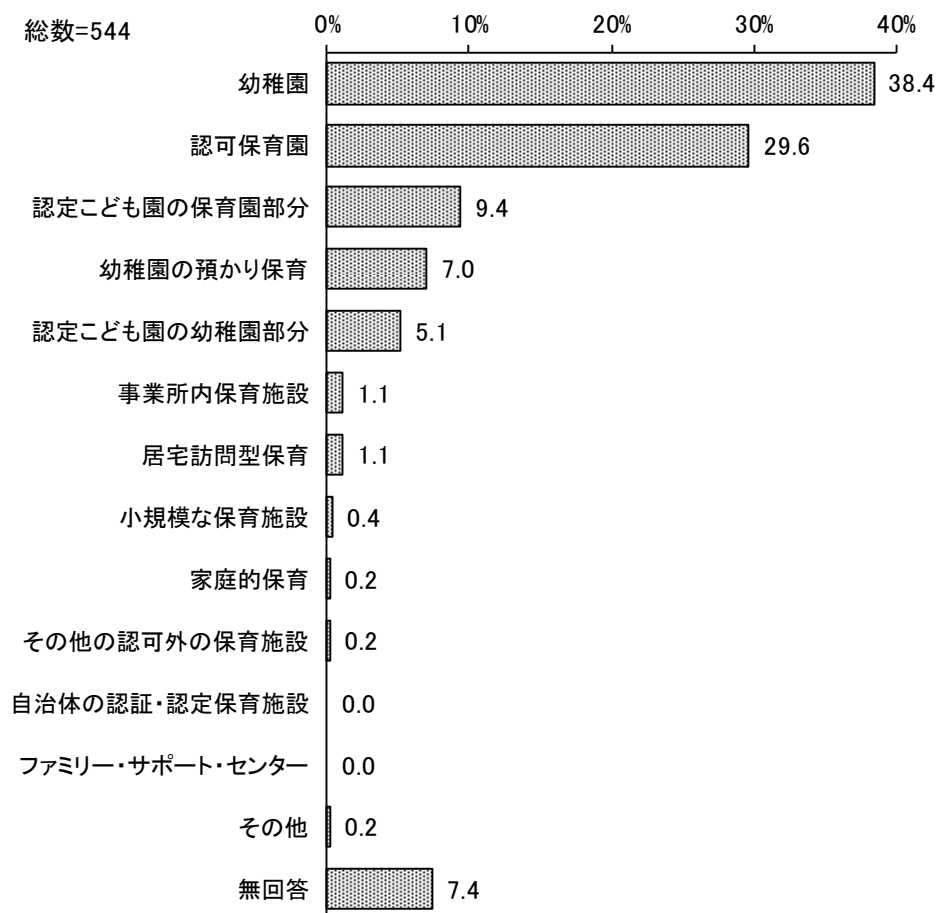
■ 幼児教育・保育の無償化について

政府は、平成 31 年（2019 年）10 月から幼児教育・保育の無償化を加速する方針を示し、3～5 歳児については、保育園、認定こども園、幼稚園の預かり保育の費用などを無償化する方向で検討を進めています。

問 19 すべての方にうかがいます。

幼児教育・保育の無償化が上記のとおり実施される場合、あなたが最も「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業はどれですか。下の枠内に、問 18 の「1.」～「12.」までの番号 1 つを記入してください。

「幼稚園」が 38.4%で最も多く、次いで「認可保育園」が 29.6%、「認定こども園の保育園部分」が 9.4%となっています。



居住地区別に見ると、「幼稚園」という回答では上志津中学校区が 48.5%で最も多く、「認可保育園」という回答では井野中学校区が 40.0%で最も多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター
全体	544 100.0	209 38.4	38 7.0	161 29.6	28 5.1	51 9.4	2 0.4	1 0.2	6 1.1	-	1 0.2	6 1.1	-
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	19 32.8	8 13.8	17 29.3	3 5.2	7 12.1	-	-	-	-	-	-
	志津中学校区	89 100.0	35 39.3	7 7.9	29 32.6	3 3.4	3 3.4	-	1 1.1	-	-	-	-
	上志津中学校区	33 100.0	16 48.5	2 6.1	7 21.2	3 9.1	2 6.1	-	-	-	-	-	-
	南部中学校区	34 100.0	8 23.5	3 8.8	7 20.6	4 11.8	7 20.6	-	-	-	-	-	-
	白井中学校区	36 100.0	16 44.4	1 2.8	14 38.9	-	2 5.6	-	1 2.8	-	-	-	-
	井野中学校区	40 100.0	16 40.0	3 7.5	16 40.0	2 5.0	1 2.5	-	-	-	-	-	-
	佐倉東中学校区	35 100.0	12 34.3	1 2.9	11 31.4	-	3 8.6	1 2.9	-	2 5.7	-	1 2.9	1 2.9
	白井西中学校区	28 100.0	17 60.7	1 3.6	7 25.0	-	1 3.6	-	1 3.6	1 3.6	-	-	-
	西志津中学校区	58 100.0	22 37.9	5 8.6	16 27.6	4 6.9	6 10.3	-	-	1 1.7	-	-	1 1.7
	白井南中学校区	40 100.0	12 30.0	2 5.0	14 35.0	1 2.5	7 17.5	1 2.5	-	-	-	-	1 2.5
	根郷中学校区	47 100.0	18 38.3	2 4.3	11 23.4	5 10.6	7 14.9	-	-	-	-	-	-
	無回答	46 100.0	18 39.1	3 6.5	12 26.1	3 6.5	5 10.9	-	-	-	-	-	3 6.5

	その他	無回答	
全体	1 0.2	40 7.4	
居住地区	佐倉中学校区	1 1.7	3 5.2
	志津中学校区	-	11 12.4
	上志津中学校区	-	3 9.1
	南部中学校区	-	5 14.7
	白井中学校区	-	2 5.6
	井野中学校区	-	2 5.0
	佐倉東中学校区	-	3 8.6
	白井西中学校区	-	-
	西志津中学校区	-	3 5.2
	白井南中学校区	-	2 5.0
	根郷中学校区	-	4 8.5
	無回答	-	2 4.3

年齢別に見ると、「幼稚園」という回答では3歳が51.7%で最も多く、「認可保育園」という回答では0歳が37.6%で最も多くなっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育園部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター
全体	544 100.0	209 38.4	38 7.0	161 29.6	28 5.1	51 9.4	2 0.4	1 0.2	6 1.1	-	1 0.2	6 1.1	-
年齢	0歳	125 100.0	34 27.2	7 5.6	47 37.6	4 3.2	17 13.6	-	3 2.4	-	-	2 1.6	-
	1歳	45 100.0	18 40.0	3 6.7	7 15.6	3 6.7	4 8.9	-	1 2.2	-	-	1 2.2	-
	2歳	107 100.0	47 43.9	7 6.5	33 30.8	9 8.4	6 5.6	-	-	-	-	1 0.9	-
	3歳	87 100.0	45 51.7	5 5.7	23 26.4	2 2.3	7 8.0	-	-	-	-	-	-
	4歳	59 100.0	19 32.2	3 5.1	20 33.9	4 6.8	6 10.2	1 1.7	-	1 1.7	-	1 1.7	1 1.7
	5歳	119 100.0	46 38.7	12 10.1	30 25.2	6 5.0	11 9.2	1 0.8	1 0.8	1 0.8	-	1 0.8	-
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

	その他	無回答
全体	1 0.2	40 7.4
年齢	0歳	- 8.8
	1歳	1 2.2
	2歳	- 3.7
	3歳	- 5.7
	4歳	- 5.1
	5歳	- 8.4
	無回答	-

現在の家庭類型別に見ると、「幼稚園」という回答ではタイプC' が 70.2%で最も多く、次いでタイプDが 61.4%、「幼稚園の預かり保育」という回答ではタイプC' が 14.0%で最も多く、「認可保育園」という回答ではタイプBが 55.8%で最も多く、次いでタイプCが 45.1%となっています。

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園の幼稚園部分	認定こども園の保育部分	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・センター
全体	544 100.0	209 38.4	38 7.0	161 29.6	28 5.1	51 9.4	2 0.4	1 0.2	6 1.1	-	1 0.2	6 1.1	-
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	8 29.6	1 3.7	12 44.4	-	3 11.1	1 3.7	-	-	-	-	-
	タイプB フル×フル	172 100.0	15 8.7	9 5.2	96 55.8	2 1.2	22 12.8	1 0.6	6 3.5	-	-	3 1.7	-
	タイプC フル×パート	71 100.0	17 23.9	5 7.0	32 45.1	4 5.6	9 12.7	-	-	-	-	-	-
	タイプC' フル×パート	57 100.0	40 70.2	8 14.0	1 1.8	2 3.5	3 5.3	-	1 1.8	-	-	-	-
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	124 61.4	13 6.4	13 6.4	20 9.9	14 6.9	-	-	-	1 0.5	3 1.5	-
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	4 30.8	1 7.7	7 53.8	-	-	-	-	-	-	-	-

	その他	無回答	
全体	1 0.2	40 7.4	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	- 2 7.4	
	タイプB フル×フル	1 0.6	17 9.9
	タイプC フル×パート	-	4 5.6
	タイプC' フル×パート	-	2 3.5
	タイプD 専業主婦(夫)	-	14 6.9
	タイプE パート×パート	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-
	無回答	-	1 7.7

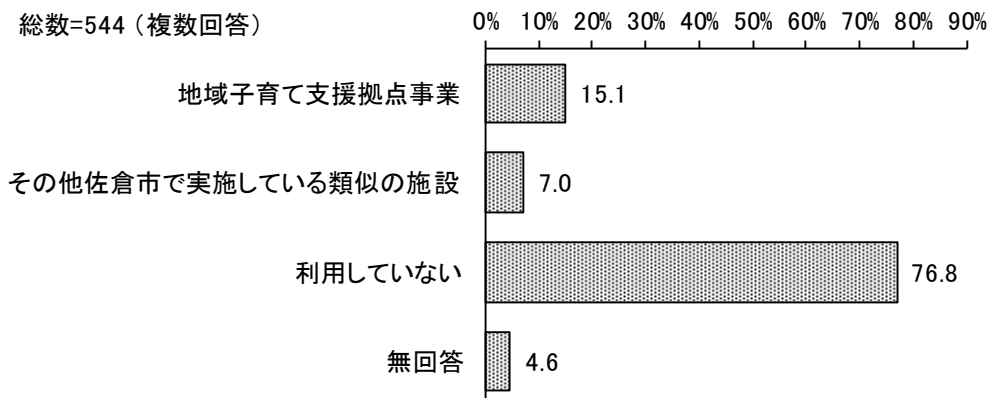
6 地域子育て支援拠点事業の利用状況について

(1) 利用状況

問 20 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（レイクピアウスイ内の子育て支援センターや、入園していないお子さんと保護者を対象にして保育園内で実施される交流・相談事業で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

①利用状況

「利用していない」が76.8%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が15.1%、「その他佐倉市で実施している類似の施設」が7.0%となっています。



居住地区別に見ると、「地域子育て支援拠点事業」という回答では根郷中学校区が 25.5%、南部中学校区が 23.5%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	地域子育て支援拠点事業	施している類似の施設	その他佐倉市で実	利用していない	無回答
全体	544 100.0	82 15.1	38 7.0	418 76.8	25 4.6	
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	7 12.1	6 10.3	47 81.0	1 1.7
	志津中学校区	89 100.0	13 14.6	6 6.7	67 75.3	6 6.7
	上志津中学校区	33 100.0	5 15.2	3 9.1	25 75.8	2 6.1
	南部中学校区	34 100.0	8 23.5	2 5.9	23 67.6	2 5.9
	臼井中学校区	36 100.0	7 19.4	2 5.6	28 77.8	-
	井野中学校区	40 100.0	2 5.0	1 2.5	34 85.0	3 7.5
	佐倉東中学校区	35 100.0	5 14.3	2 5.7	27 77.1	1 2.9
	臼井西中学校区	28 100.0	5 17.9	2 7.1	22 78.6	1 3.6
	西志津中学校区	58 100.0	6 10.3	5 8.6	43 74.1	4 6.9
	臼井南中学校区	40 100.0	5 12.5	3 7.5	32 80.0	1 2.5
	根郷中学校区	47 100.0	12 25.5	2 4.3	35 74.5	-
	無回答	46 100.0	7 15.2	4 8.7	35 76.1	4 8.7

年齢別に見ると、「地域子育て支援拠点事業」という回答では、0～2歳が2～3割、3～5歳が1割未満となっています。

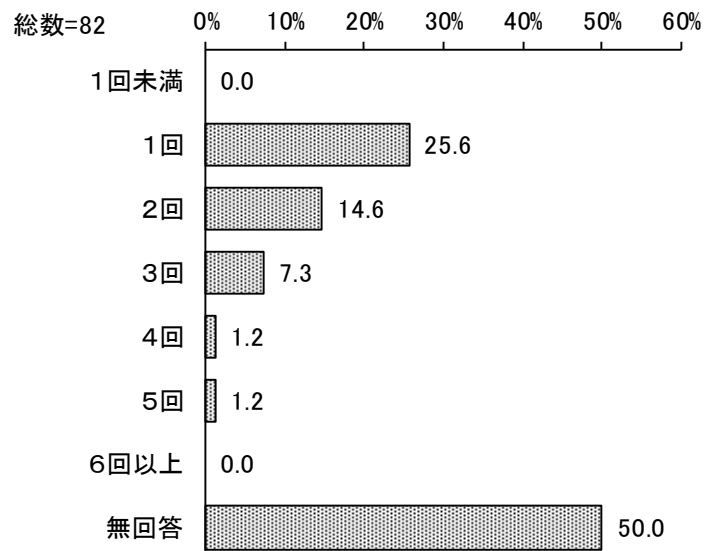
	全体	地域子育て支援拠点事業	施している類似の施設	その他佐倉市で実	利用していない	無回答
全体	544 100.0	82 15.1	38 7.0	418 76.8	25 4.6	
年齢	0歳	125 100.0	29 23.2	17 13.6	78 62.4	10 8.0
	1歳	45 100.0	14 31.1	8 17.8	26 57.8	1 2.2
	2歳	107 100.0	29 27.1	8 7.5	71 66.4	3 2.8
	3歳	87 100.0	4 4.6	3 3.4	77 88.5	4 4.6
	4歳	59 100.0	2 3.4	-	53 89.8	4 6.8
	5歳	119 100.0	4 3.4	2 1.7	111 93.3	3 2.5
	無回答	2 100.0	-	-	2 100.0	-

現在の家庭類型別に見ると、タイプDで「地域子育て支援拠点事業」が22.3%、「その他佐倉市で実施している類似の施設」が11.4%と、他の類型と比較して多くなっています。

		全体	地域子育て支援拠点事業	その他佐倉市で実施している類似の施設	利用していない	無回答
全体		544 100.0	82 15.1	38 7.0	418 76.8	25 4.6
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	1 3.7	1 3.7	24 88.9	1 3.7
	タイプB フル×フル	172 100.0	19 11.0	6 3.5	143 83.1	8 4.7
	タイプC フル×パート	71 100.0	10 14.1	4 5.6	56 78.9	4 5.6
	タイプC' フル×パート	57 100.0	6 10.5	3 5.3	47 82.5	2 3.5
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	45 22.3	23 11.4	137 67.8	7 3.5
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	無回答	13 100.0	1 7.7	1 7.7	9 69.2	3 23.1

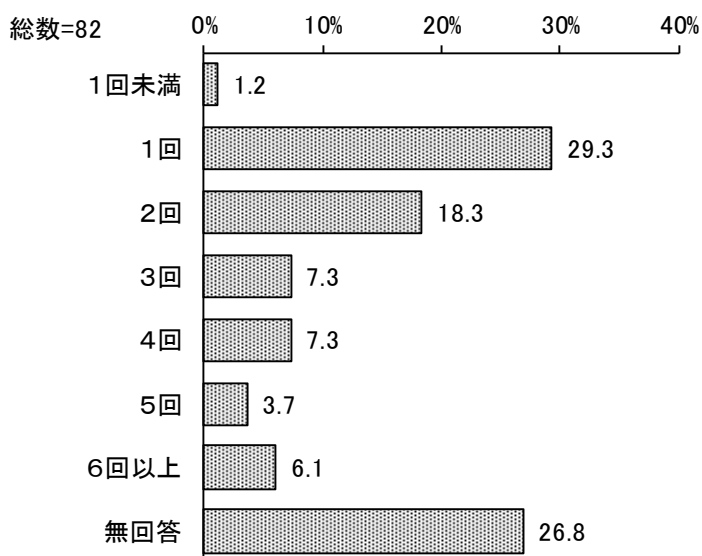
②ーア. 「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（1週当たりの回数）

「1回」が25.6%で最も多く、次いで「2回」が14.6%、「3回」が7.3%となっています。



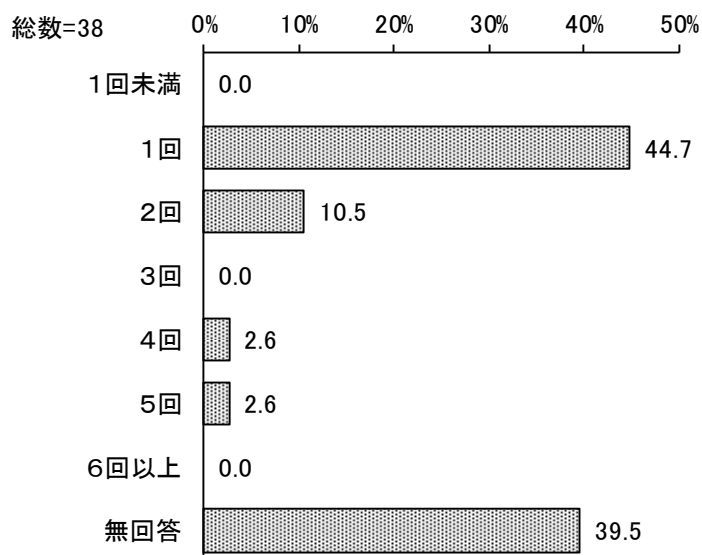
②ーイ. 「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（1ヶ月当たりの回数）

「1回」が29.3%で最も多く、次いで「2回」が18.3%、「3回」と「4回」がそれぞれ7.3%となっています。



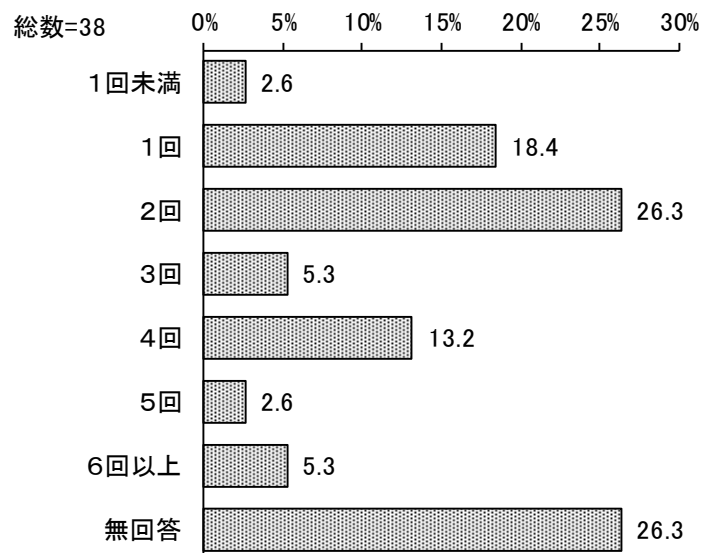
③ーア. 「その他佐倉市で実施している類似の施設」の利用状況（1週当たりの回数）

「1回」が44.7%で最も多く、次いで「2回」が10.5%、「4回」と「5回」がそれぞれ2.6%となっています。



③ーイ. 「その他佐倉市で実施している類似の施設」の利用状況（1ヶ月当たりの回数）

「2回」が26.3%で最も多く、次いで「1回」が18.4%、「4回」が13.2%となっています。

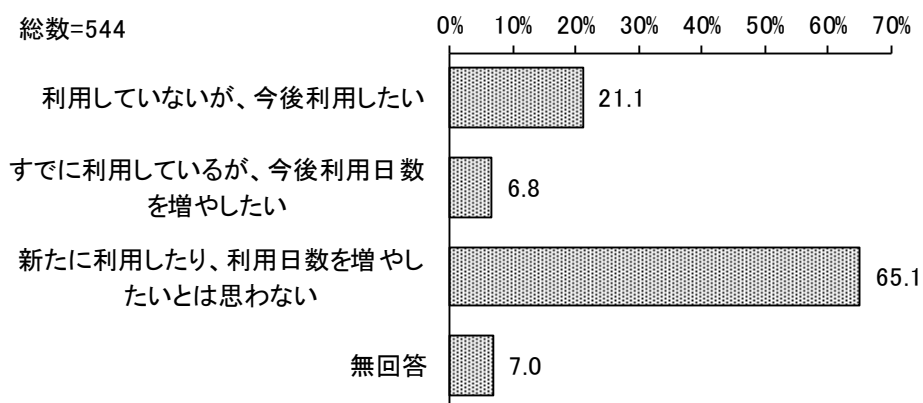


(2) 利用意向

問 21 問 20 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後は利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

①利用意向

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 65.1%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 21.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 6.8%となっています。



居住地区別に見ると、「利用していないが、今後利用したい」という回答では佐倉中学校区が34.5%と、他の地区と比較して多くなっています。

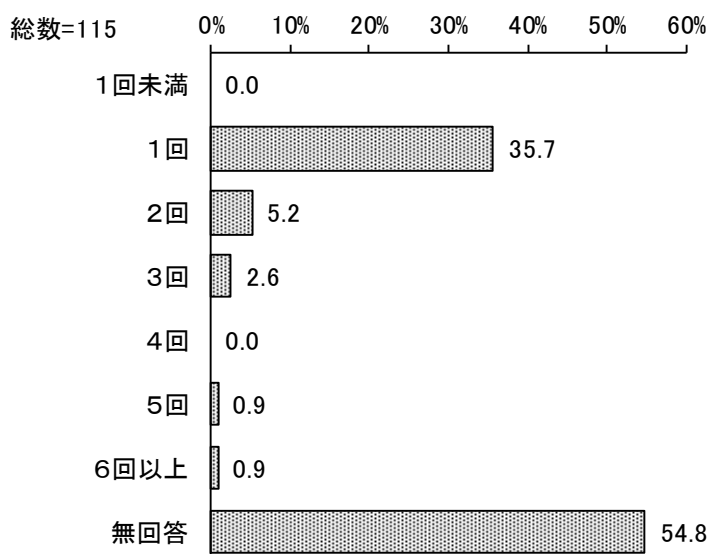
		全体	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体		544 100.0	115 21.1	37 6.8	354 65.1	38 7.0
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	20 34.5	6 10.3	29 50.0	3 5.2
	志津中学校区	89 100.0	18 20.2	5 5.6	58 65.2	8 9.0
	上志津中学校区	33 100.0	4 12.1	1 3.0	26 78.8	2 6.1
	南部中学校区	34 100.0	9 26.5	3 8.8	20 58.8	2 5.9
	白井中学校区	36 100.0	3 8.3	2 5.6	30 83.3	1 2.8
	井野中学校区	40 100.0	5 12.5	-	29 72.5	6 15.0
	佐倉東中学校区	35 100.0	4 11.4	4 11.4	26 74.3	1 2.9
	白井西中学校区	28 100.0	6 21.4	1 3.6	18 64.3	3 10.7
	西志津中学校区	58 100.0	14 24.1	4 6.9	38 65.5	2 3.4
	白井南中学校区	40 100.0	10 25.0	4 10.0	22 55.0	4 10.0
	根郷中学校区	47 100.0	11 23.4	5 10.6	29 61.7	2 4.3
	無回答	46 100.0	11 23.9	2 4.3	29 63.0	4 8.7

年齢別に見ると、「利用していないが、今後利用したい」という回答では0歳が36.8%と、他の年齢と比較して多くなっています。

		全体	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、 日数を増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体		544 100.0	115 21.1	37 6.8	354 65.1	38 7.0
年齢	0歳	125 100.0	46 36.8	18 14.4	53 42.4	8 6.4
	1歳	45 100.0	9 20.0	5 11.1	27 60.0	4 8.9
	2歳	107 100.0	20 18.7	12 11.2	69 64.5	6 5.6
	3歳	87 100.0	13 14.9	1 1.1	68 78.2	5 5.7
	4歳	59 100.0	9 15.3	-	42 71.2	8 13.6
	5歳	119 100.0	16 13.4	1 0.8	95 79.8	7 5.9
	無回答	2 100.0	2 100.0	-	-	-

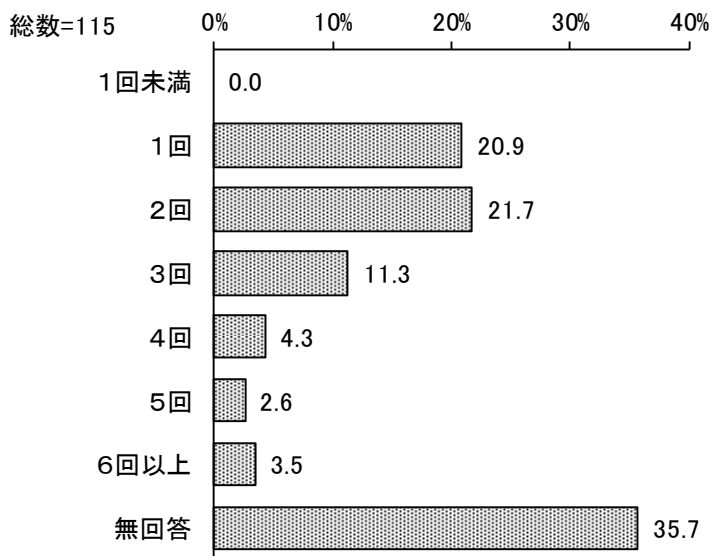
②ーア. 「利用していないが、今後利用したい」人の利用意向（1週当たりの回数）

「1回」が35.7%で最も多く、次いで「2回」が5.2%、「3回」が2.6%となっています。



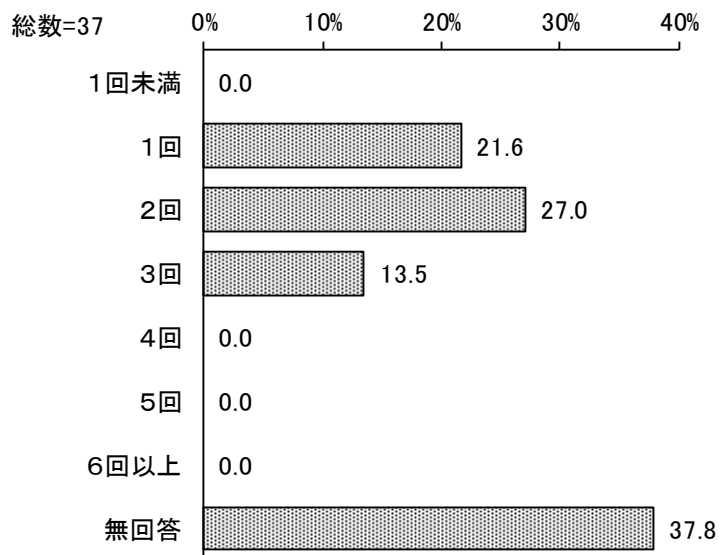
②ーイ. 「利用していないが、今後利用したい」人の利用意向（1ヶ月当たりの回数）

「2回」が21.7%で最も多く、次いで「1回」が20.9%、「3回」が11.3%となっています。



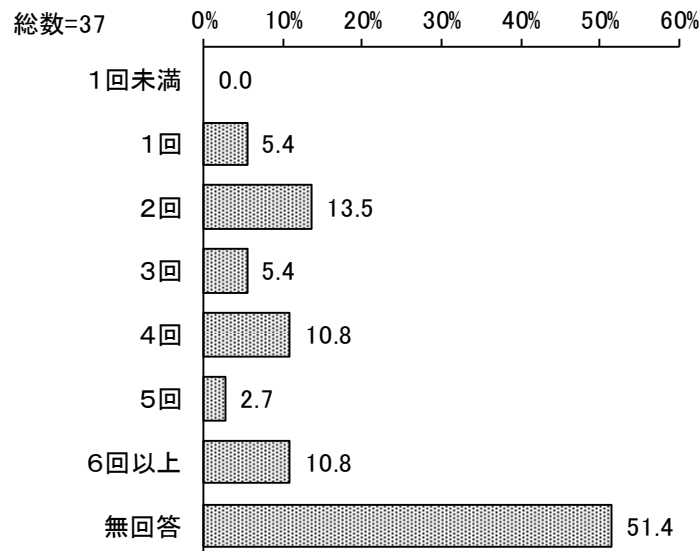
③ーア. 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用意向（1週当たりの回数）

「2回」が27.0%で最も多く、次いで「1回」が21.6%、「3回」が13.5%となっています。



③ーイ. 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用意向（1ヶ月当たりの回数）

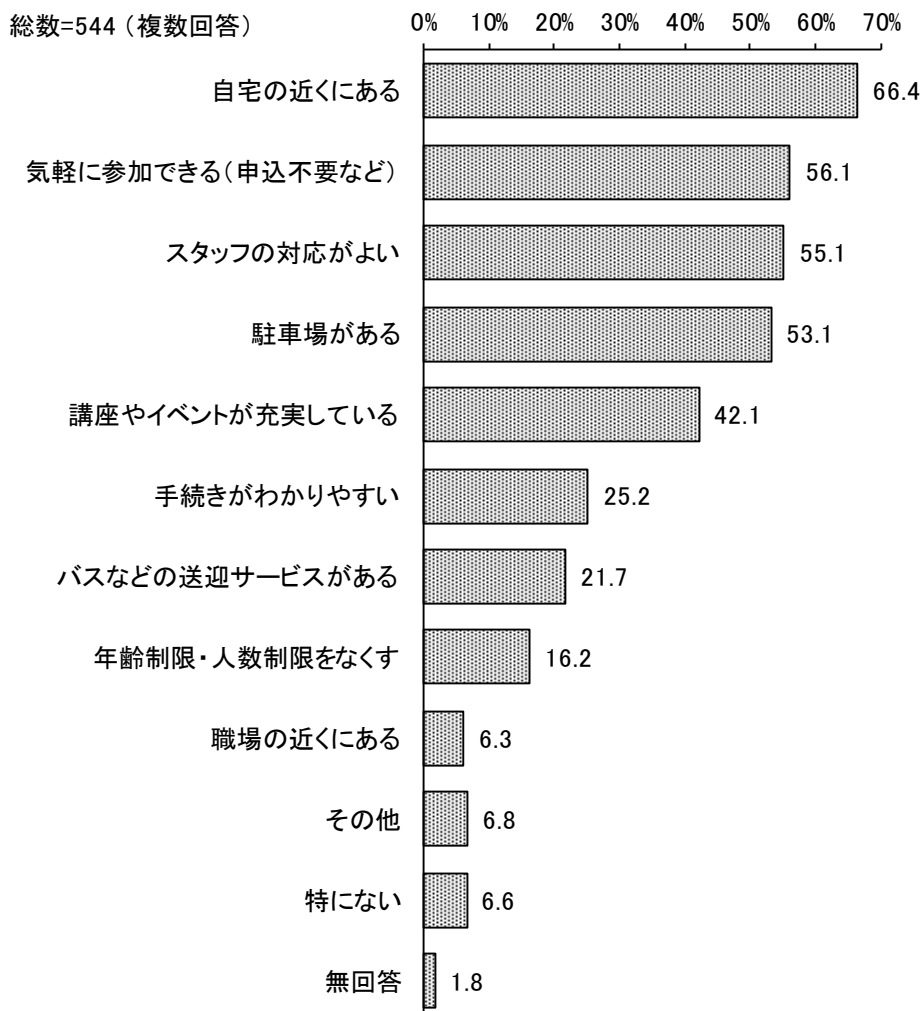
「2回」が13.5%で最も多く、次いで「4回」と「6回以上」がそれぞれ10.8%となっています。



(3) 利用しやすくなる方法

問 22 問 20 のような地域子育て支援拠点事業について、どのようにすれば利用しやすくなると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「自宅の近くにある」が 66.4%で最も多く、次いで「気軽に参加できる(申込不要など)」が 56.1%、「スタッフの対応がよい」が 55.1%となっています。



居住地区別に見ると、「自宅の近くにある」という回答では佐倉東中学校区が 82.9%、上志津中学校区が 81.8%、西志津中学校区が 81.0%、「講座やイベントが充実している」という回答では南部中学校区が 61.8%、「スタッフの対応がよい」という回答では臼井南中学校区が 70.0%、「年齢制限・人数制限をなくす」という回答では臼井中学校区が 27.8%、井野中学校区が 27.5%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	自宅の近くにある	職場の近くにある	バスなどの送迎サービスがある	駐車場がある	(気軽に参加できる(申込不要など))	手続きがわかりやすい	講座やイベントが充実している	スタッフの対応がよい	年齢制限・人数制限をなくす	その他	特にない	無回答	
全体	544 100.0	361 66.4	34 6.3	118 21.7	289 53.1	305 56.1	137 25.2	229 42.1	300 55.1	88 16.2	37 6.8	36 6.6	10 1.8	
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	42 72.4	7 12.1	14 24.1	37 63.8	34 58.6	16 27.6	23 39.7	37 63.8	8 13.8	5 8.6	2 3.4	1 1.7
	志津中学校区	89 100.0	55 61.8	7 7.9	16 18.0	47 52.8	56 62.9	21 23.6	39 43.8	50 56.2	15 16.9	5 5.6	6 6.7	2 2.2
	上志津中学校区	33 100.0	27 81.8	1 3.0	8 24.2	13 39.4	19 57.6	7 21.2	10 30.3	17 51.5	5 15.2	3 9.1	3 9.1	-
	南部中学校区	34 100.0	24 70.6	3 8.8	9 26.5	21 61.8	23 67.6	11 32.4	21 61.8	22 64.7	6 17.6	1 2.9	2 5.9	-
	臼井中学校区	36 100.0	15 41.7	2 5.6	7 19.4	14 38.9	14 38.9	9 25.0	10 27.8	16 44.4	10 27.8	1 2.8	4 11.1	2 5.6
	井野中学校区	40 100.0	25 62.5	4 10.0	7 17.5	24 60.0	19 47.5	8 20.0	17 42.5	16 40.0	11 27.5	5 12.5	4 10.0	1 2.5
	佐倉東中学校区	35 100.0	29 82.9	2 5.7	7 20.0	18 51.4	20 57.1	8 22.9	14 40.0	18 51.4	2 5.7	2 5.7	1 2.9	-
	臼井西中学校区	28 100.0	13 46.4	-	7 25.0	18 64.3	17 60.7	13 46.4	13 46.4	18 64.3	6 21.4	1 3.6	1 3.6	-
	西志津中学校区	58 100.0	47 81.0	2 3.4	16 27.6	32 55.2	36 62.1	16 27.6	26 44.8	35 60.3	8 13.8	4 6.9	2 3.4	1 1.7
	臼井南中学校区	40 100.0	25 62.5	2 5.0	3 7.5	24 60.0	23 57.5	11 27.5	15 37.5	28 70.0	6 15.0	-	3 7.5	1 2.5
	根郷中学校区	47 100.0	34 72.3	1 2.1	11 23.4	22 46.8	21 44.7	11 23.4	21 44.7	25 53.2	8 17.0	3 6.4	4 8.5	-
	無回答	46 100.0	25 54.3	3 6.5	13 28.3	19 41.3	23 50.0	6 13.0	20 43.5	18 39.1	3 6.5	7 15.2	4 8.7	2 4.3

年齢別に見ると、0歳で「自宅の近くにある」が 75.2%、1歳で「手続きがわかりやすい」が 35.6%、「講座やイベントが充実している」が 57.8%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	自宅の近くにある	職場の近くにある	バスなどの送迎サービスがある	駐車場がある	(気軽に参加できる(申込不要など))	手続きがわかりやすい	講座やイベントが充実している	スタッフの対応がよい	年齢制限・人数制限をなくす	その他	特にない	無回答	
全体	544 100.0	361 66.4	34 6.3	118 21.7	289 53.1	305 56.1	137 25.2	229 42.1	300 55.1	88 16.2	37 6.8	36 6.6	10 1.8	
年齢	0歳	125 100.0	94 75.2	10 8.0	28 22.4	68 54.4	80 64.0	37 29.6	51 40.8	71 56.8	15 12.0	12 9.6	5 4.0	3 2.4
	1歳	45 100.0	30 66.7	2 4.4	9 20.0	25 55.6	28 62.2	16 35.6	26 57.8	26 57.8	10 22.2	3 6.7	2 4.4	-
	2歳	107 100.0	73 68.2	9 8.4	27 25.2	53 49.5	60 56.1	22 20.6	35 32.7	55 51.4	23 21.5	6 5.6	9 8.4	1 0.9
	3歳	87 100.0	55 63.2	7 8.0	12 13.8	45 51.7	45 51.7	18 20.7	40 46.0	50 57.5	12 13.8	4 4.6	6 6.9	2 2.3
	4歳	59 100.0	36 61.0	1 1.7	14 23.7	26 44.1	28 47.5	12 20.3	23 39.0	24 40.7	9 15.3	2 3.4	2 3.4	2 3.4
	5歳	119 100.0	73 61.3	5 4.2	28 23.5	71 59.7	64 53.8	31 26.1	54 45.4	73 61.3	19 16.0	10 8.4	12 10.1	2 1.7
	無回答	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-

(4) 事業の認知度・利用状況・利用意向

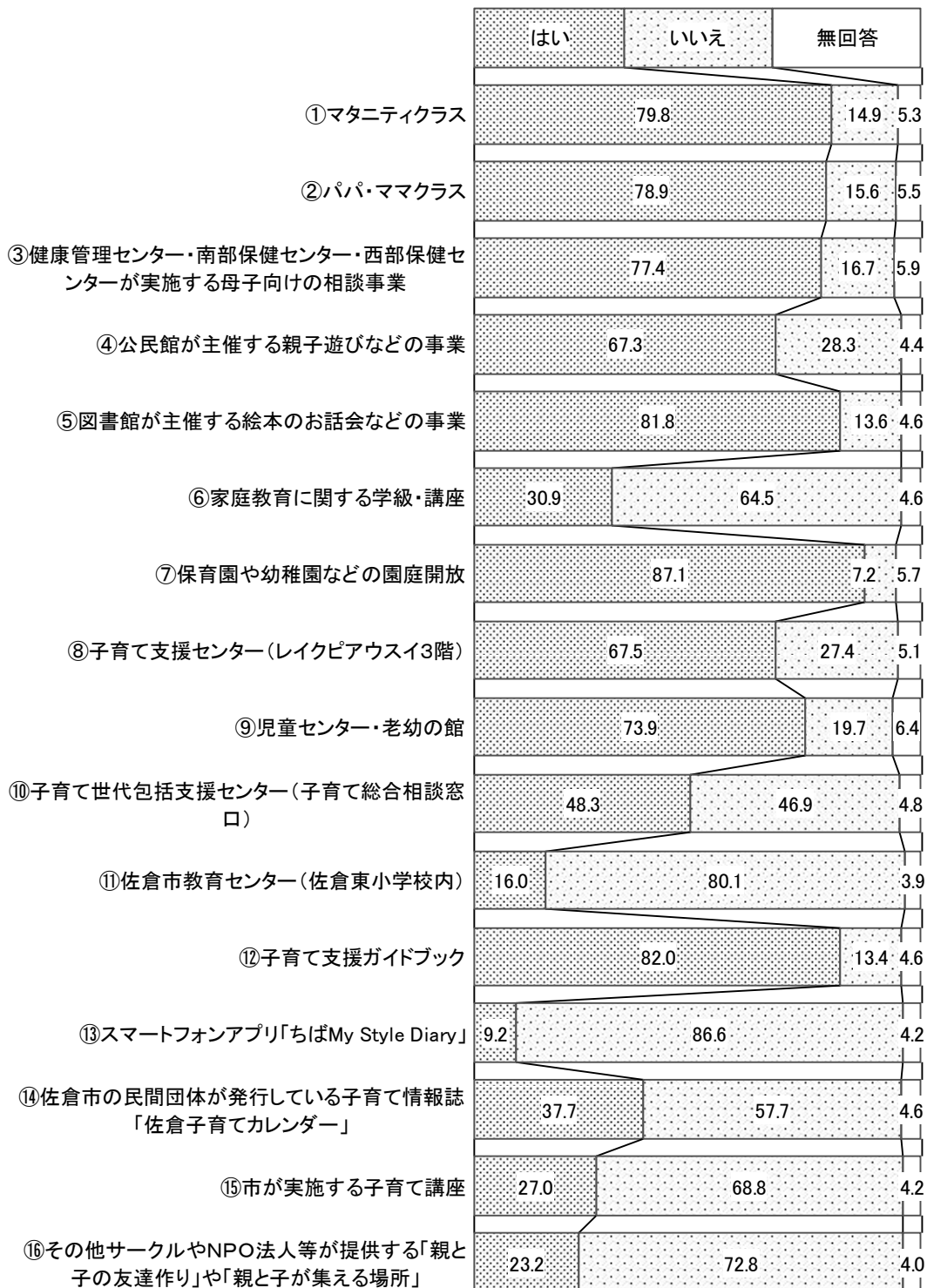
問 23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A. 認知度

「知っている」という回答は、「保育園や幼稚園などの園庭開放」が87.1%で最も多く、次いで「子育て支援ガイドブック」が82.0%、「図書館が主催する絵本のお話会などの事業」が81.8%となっています。

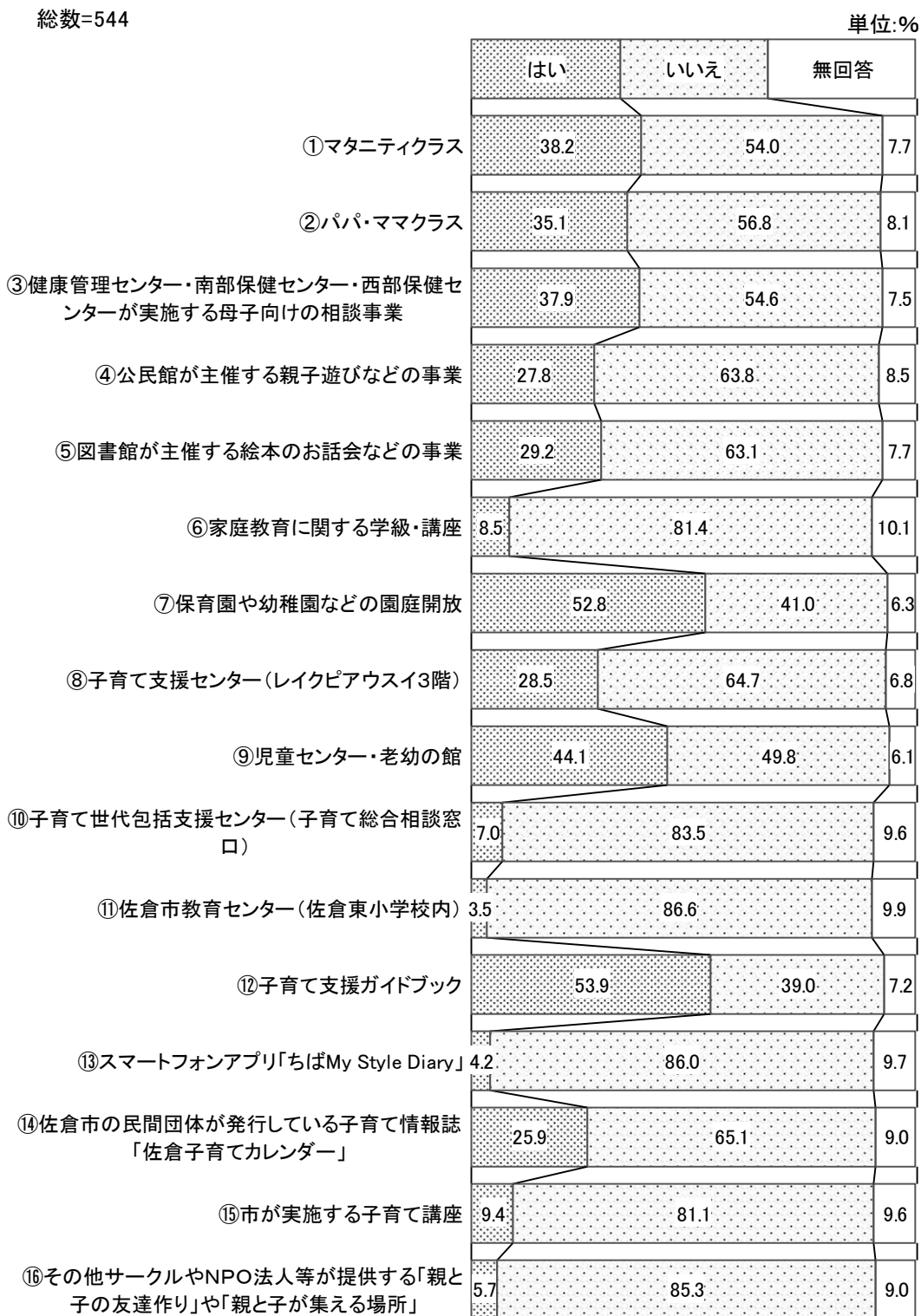
総数=544

単位:%



B. 利用状況

「これまでに利用したことがある」という回答は、「子育て支援ガイドブック」が53.9%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園などの園庭開放」が52.8%、「児童センター・老幼の館」が44.1%となっています。

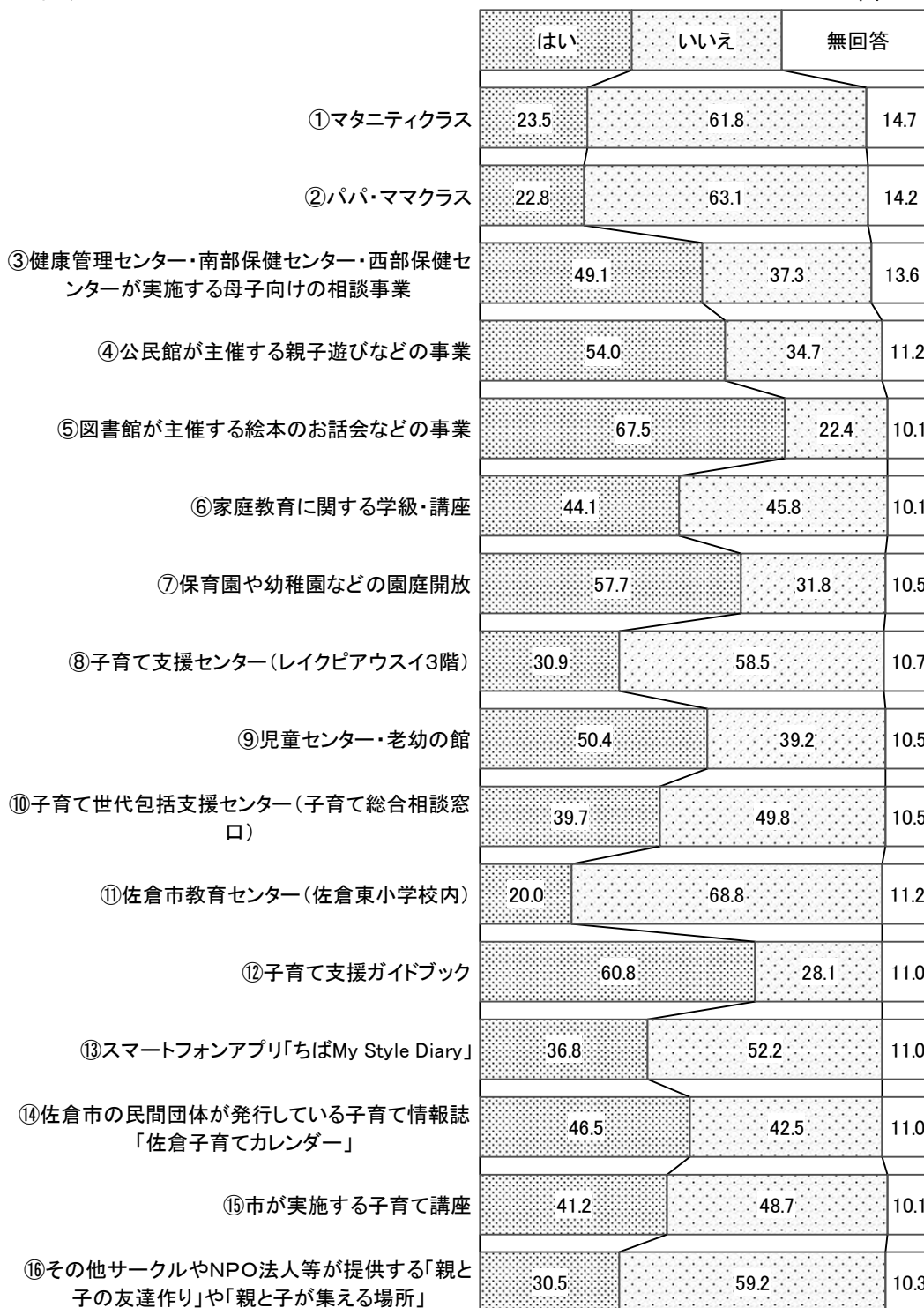


C. 利用意向

「今後利用したい」という回答は、「図書館が主催する絵本のお話会などの事業」が67.5%で最も多く、次いで「子育て支援ガイドブック」が60.8%、「保育園や幼稚園などの園庭開放」が57.7%となっています。

総数=544

単位:%



7 子どもの土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜日と日曜日・祝日の利用希望

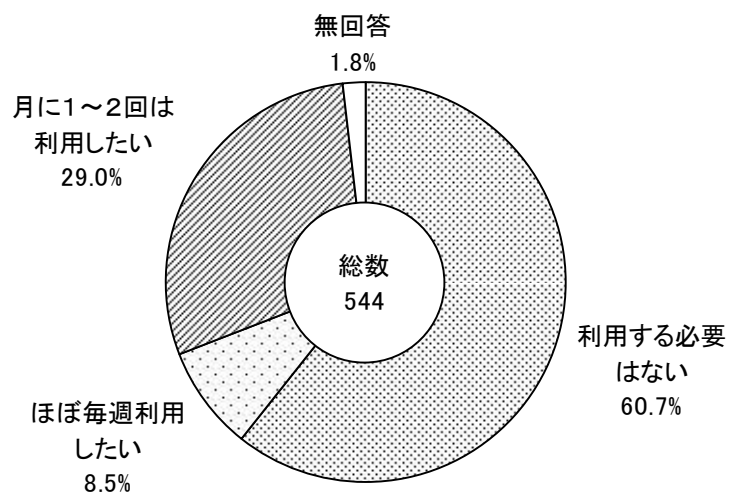
問 24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09 時～18 時 のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

【土曜日】

①利用希望

「利用する必要はない」が 60.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 29.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.5%となっています。

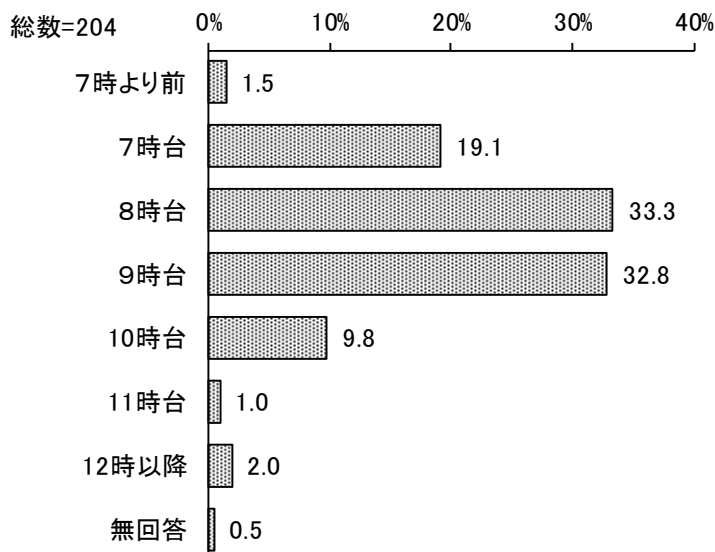


居住地区別に見ると、「ほぼ毎週利用したい」という回答では井野中学校区が 20.0%、根郷中学校区が 19.1%、「月に1～2回は利用したい」という回答では臼井中学校区が 44.4%、臼井南中学校区が 40.0%と、他の地区と比較して多くなっています。

		全体	利用する 必要はな い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	無 回 答
全体		544 100.0	330 60.7	46 8.5	158 29.0	10 1.8
居住 地 区	佐倉中学校区	58 100.0	39 67.2	2 3.4	17 29.3	- -
	志津中学校区	89 100.0	51 57.3	9 10.1	29 32.6	- -
	上志津中学校区	33 100.0	21 63.6	4 12.1	7 21.2	1 3.0
	南部中学校区	34 100.0	22 64.7	3 8.8	9 26.5	- -
	臼井中学校区	36 100.0	19 52.8	1 2.8	16 44.4	- -
	井野中学校区	40 100.0	23 57.5	8 20.0	9 22.5	- -
	佐倉東中学校区	35 100.0	26 74.3	1 2.9	8 22.9	- -
	臼井西中学校区	28 100.0	15 53.6	3 10.7	7 25.0	3 10.7
	西志津中学校区	58 100.0	40 69.0	2 3.4	14 24.1	2 3.4
	臼井南中学校区	40 100.0	21 52.5	1 2.5	16 40.0	2 5.0
	根郷中学校区	47 100.0	29 61.7	9 19.1	8 17.0	1 2.1
	無回答	46 100.0	24 52.2	3 6.5	18 39.1	1 2.2

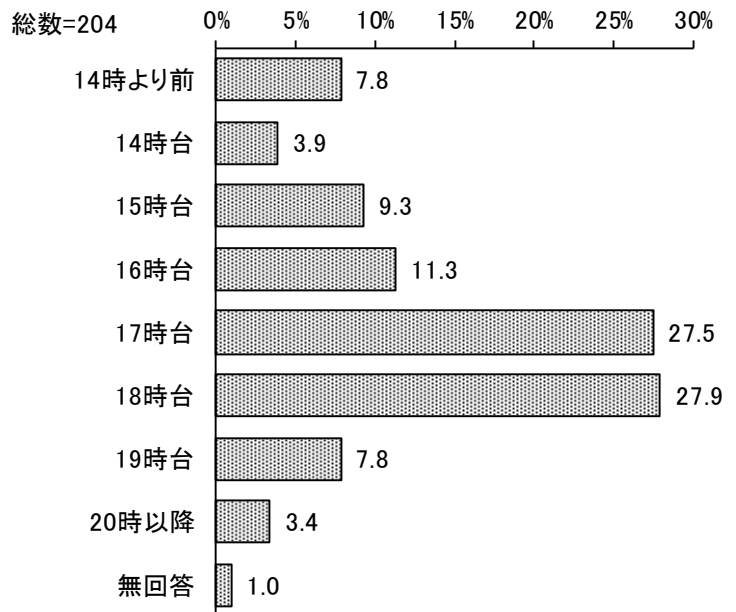
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が 33.3%で最も多く、次いで「9時台」が 32.8%、「7時台」が 19.1%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

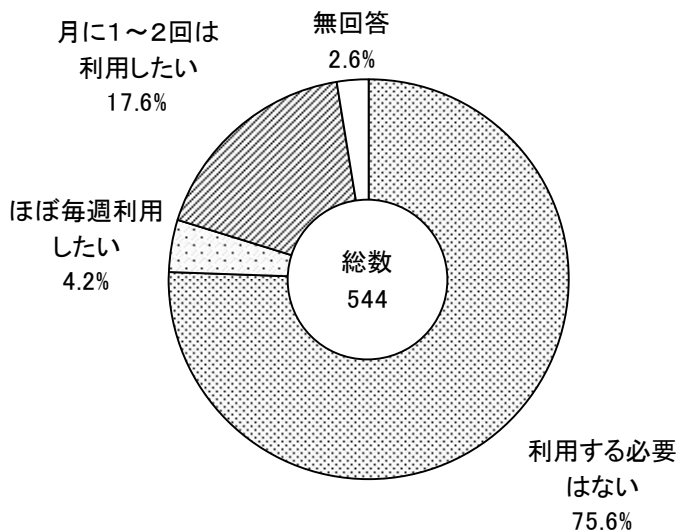
「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が27.9%で最も多く、次いで「17時台」が27.5%、「16時台」が11.3%となっています。



【日曜日・祝日】

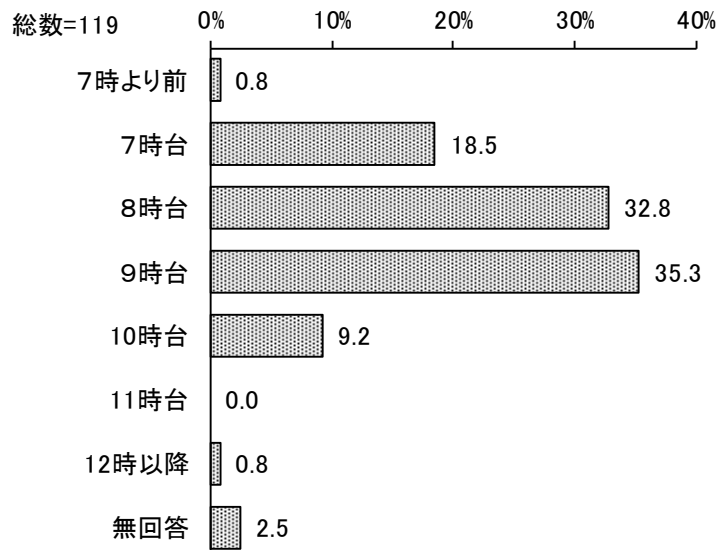
①利用希望

「利用する必要はない」が75.6%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が17.6%、「ほぼ毎週利用したい」が4.2%となっています。



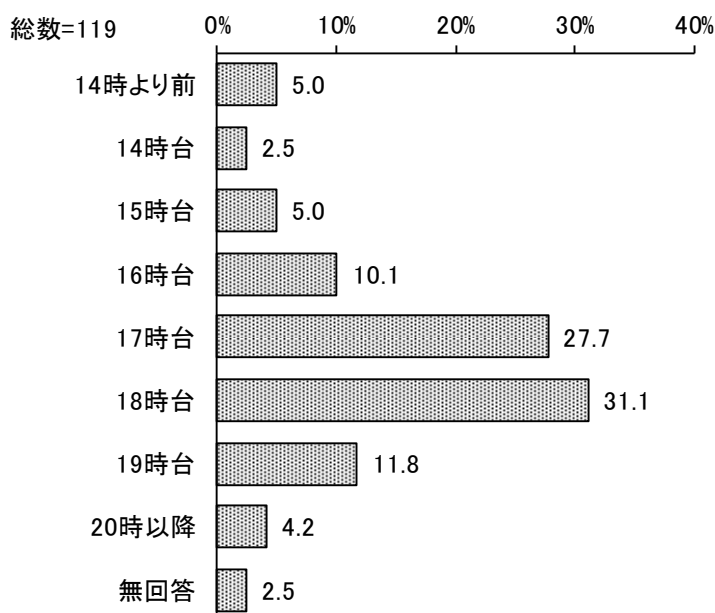
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「9時台」が35.3%で最も多く、次いで「8時台」が32.8%、「7時台」が18.5%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が31.1%で最も多く、次いで「17時台」が27.7%、「19時台」が11.8%となっています。

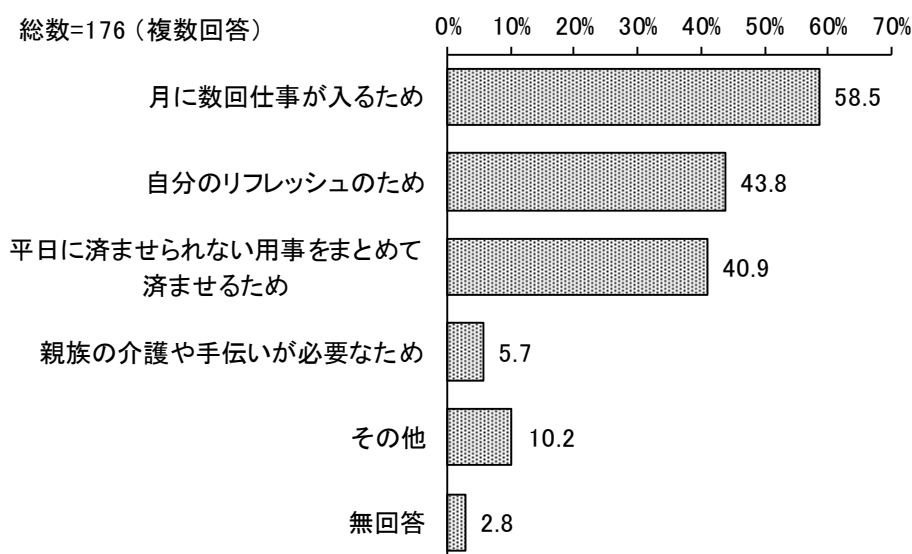


(2) 土曜日、日曜日・祝日にたまに利用したい理由

問24-1 問24の(1)または(2)で「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」が58.5%で最も多く、次いで「自分のリフレッシュのため」が43.8%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が40.9%となっています。



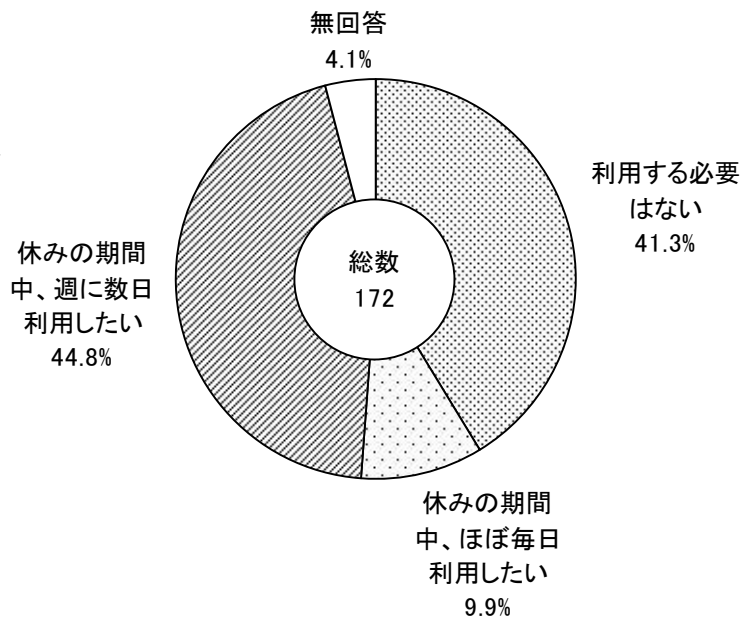
(3) 幼稚園部分の利用者の長期休暇中の利用希望

幼稚園や認定こども園の幼稚園部分を利用されている方にうかがいます。

問 25 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09 時～18 時 のように 24 時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

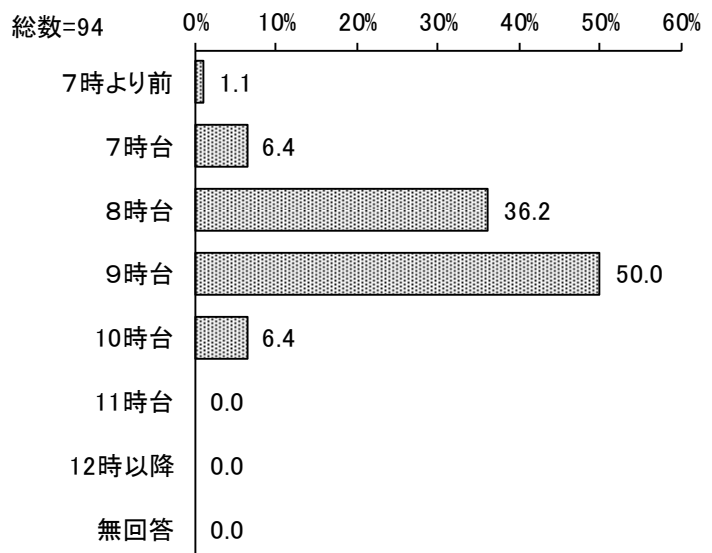
①利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 44.8%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が 41.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 9.9%となっています。



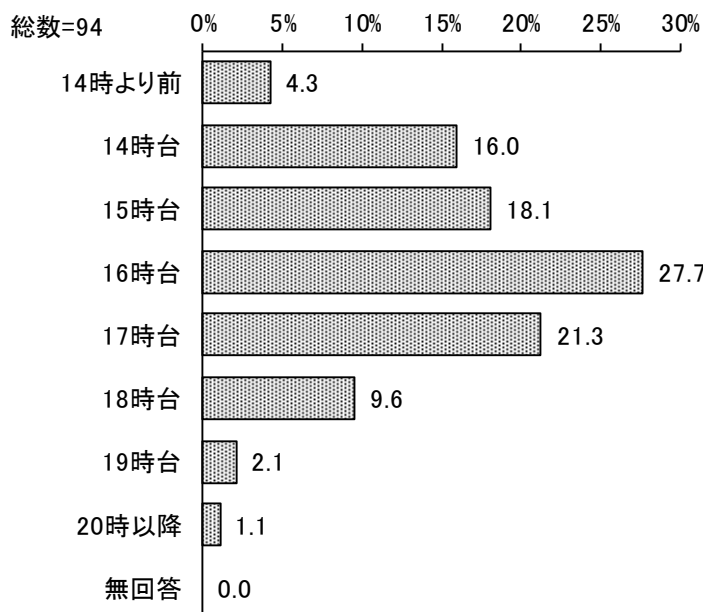
②利用したい時間帯 (開始時間)

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「9 時台」が 50.0%で最も多く、次いで「8 時台」が 36.2%、「7 時台」と「10 時台」がそれぞれ 6.4%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「16時台」が27.7%で最も多く、次いで「17時台」が21.3%、「15時台」が18.1%となっています。

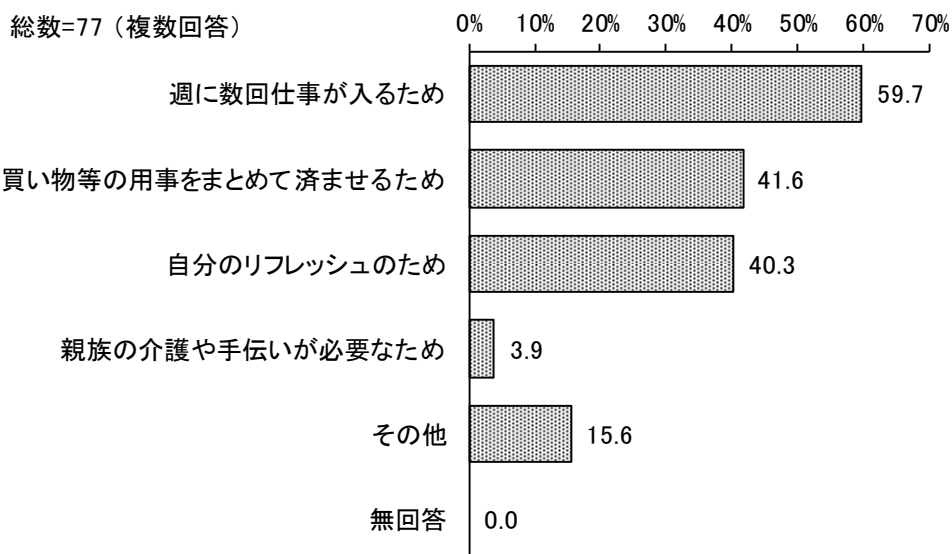


(4) 長期休暇中にたまに利用したい理由

問25-1 問25で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」が59.7%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が41.6%、「自分のリフレッシュのため」が40.3%となっています。



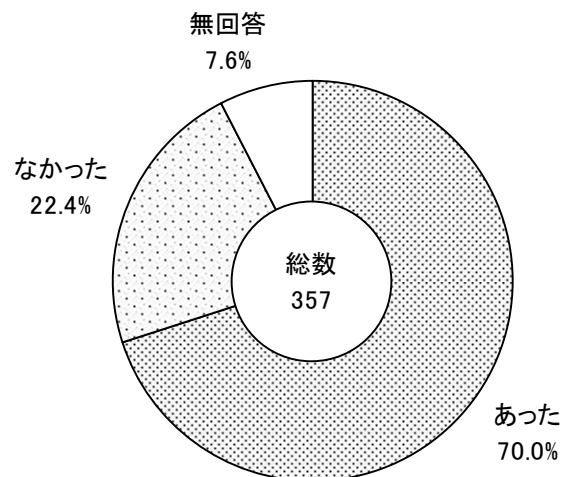
8 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気やケガで利用できなかったことの有無

問 26 平日の定期的な教育・保育の事業（問 16 の事業）を利用していると答えた保護者の方にかがいます。該当しない方は、問 27 へお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が 70.0%、「なかった」が 22.4%となっています。



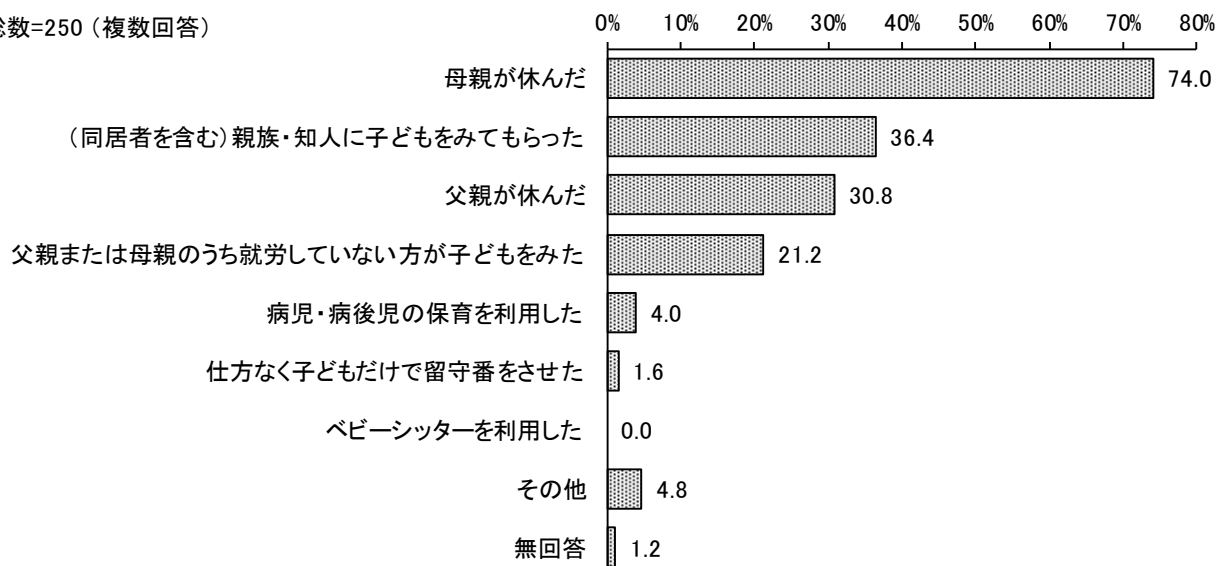
(2) 対処方法

問 26-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に行った対処方法として、当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。（数字は一桁に一字）

① 対処方法

「母親が休んだ」が 74.0%で最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が 36.4%、「父親が休んだ」が 30.8%となっています。

総数=250 (複数回答)



②対処方法別の日数

「父親が休んだ」では「2日」が26.0%で最も多く、次いで「1日」が19.5%、「5日」が15.6%となっています。

「母親が休んだ」では「5日」が18.9%で最も多く、次いで「2日」が16.8%、「10日」が13.0%となっています。

「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」では「3日」が18.7%で最も多く、次いで「2日」が17.6%、「1日」が15.4%となっています。

「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」では「3日」が18.9%で最も多く、次いで「7日」が13.2%、「1日」、「5日」、「10日」がそれぞれ9.4%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
父親が休んだ	77 100.0	15 19.5	20 26.0	7 9.1	5 6.5	12 15.6	1 1.3	5 6.5	1 1.3	-
母親が休んだ	185 100.0	9 4.9	31 16.8	20 10.8	9 4.9	35 18.9	6 3.2	9 4.9	6 3.2	-
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	91 100.0	14 15.4	16 17.6	17 18.7	3 3.3	13 14.3	1 1.1	2 2.2	1 1.1	-
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	53 100.0	5 9.4	3 5.7	10 18.9	3 5.7	5 9.4	1 1.9	7 13.2	-	1 1.9
病児・病後児の保育を利用した	10 100.0	2 20.0	1 10.0	5 50.0	-	1 10.0	1 10.0	-	-	-
ベビーシッターを利用した	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-
その他	12 100.0	-	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	-	-

	10日	11日 15日	16日 20日	21日以上	無回答
父親が休んだ	4 5.2	-	-	1 1.3	6 7.8
母親が休んだ	24 13.0	10 5.4	7 3.8	6 3.2	13 7.0
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	13 14.3	2 2.2	2 2.2	2 2.2	5 5.5
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	5 9.4	2 3.8	2 3.8	4 7.5	5 9.4
病児・病後児の保育を利用した	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	6 50.0

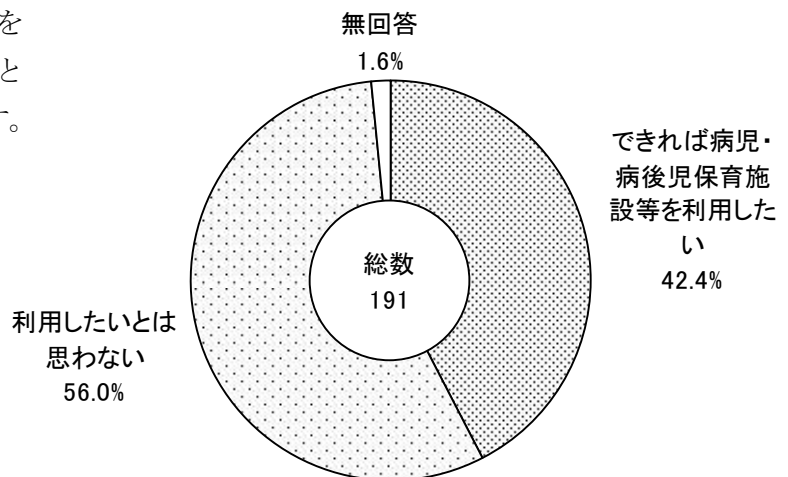
(3) 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

問 26-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

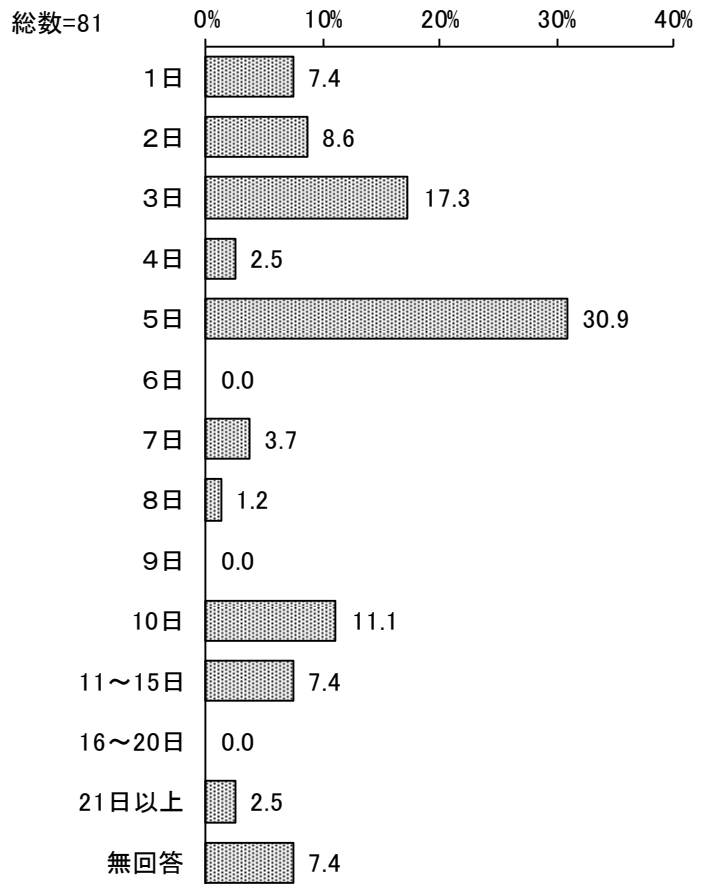
①利用希望

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 42.4%、「利用したいとは思わない」が 56.0%となっています。



②利用希望日数

利用したいと思われた人の利用希望日数は、「5日」が 30.9%で最も多く、次いで「3日」が 17.3%、「10日」が 11.1%となっています。

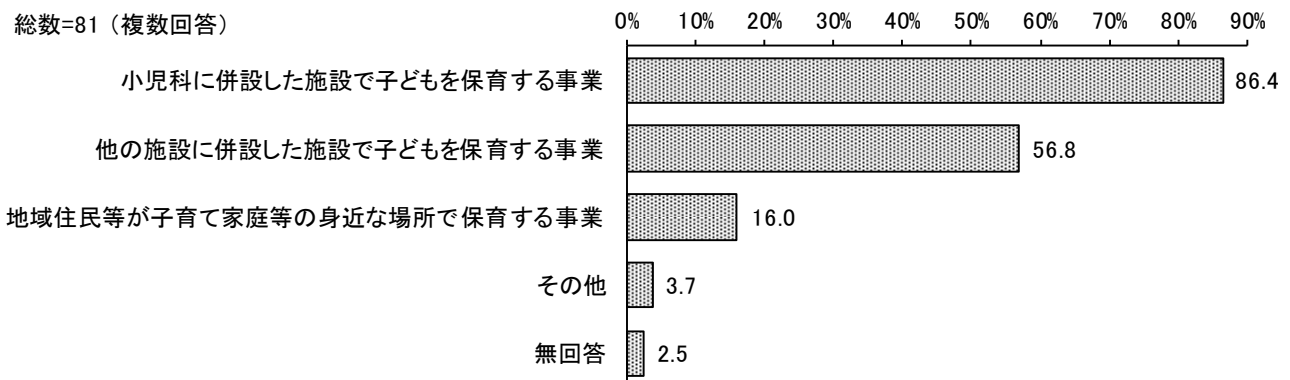


(4) 病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

問 26-3 問 26-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。

お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 86.4%で最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 56.8%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 16.0%となっています。

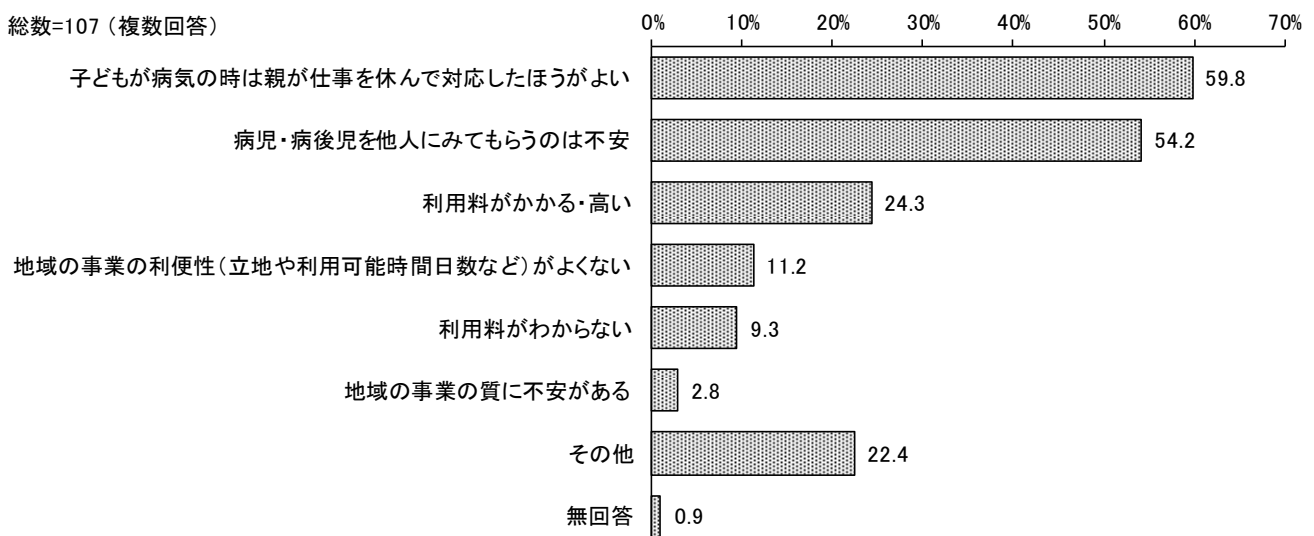


(5) 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 26-4 問 26-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが病気の際は親が仕事を休んで対応したほうがよい」が 59.8%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 54.2%、「利用料がかかる・高い」が 24.3%となっています。



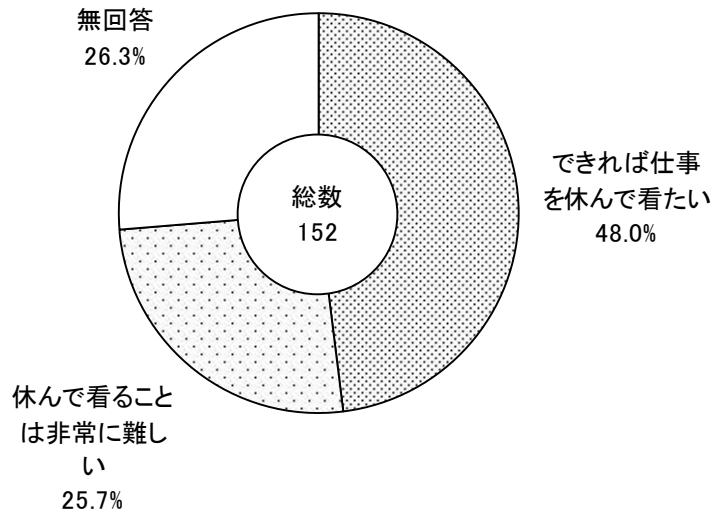
(6) 看病のための休暇取得に対する意向

問 26-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にかがいます。

問 26-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

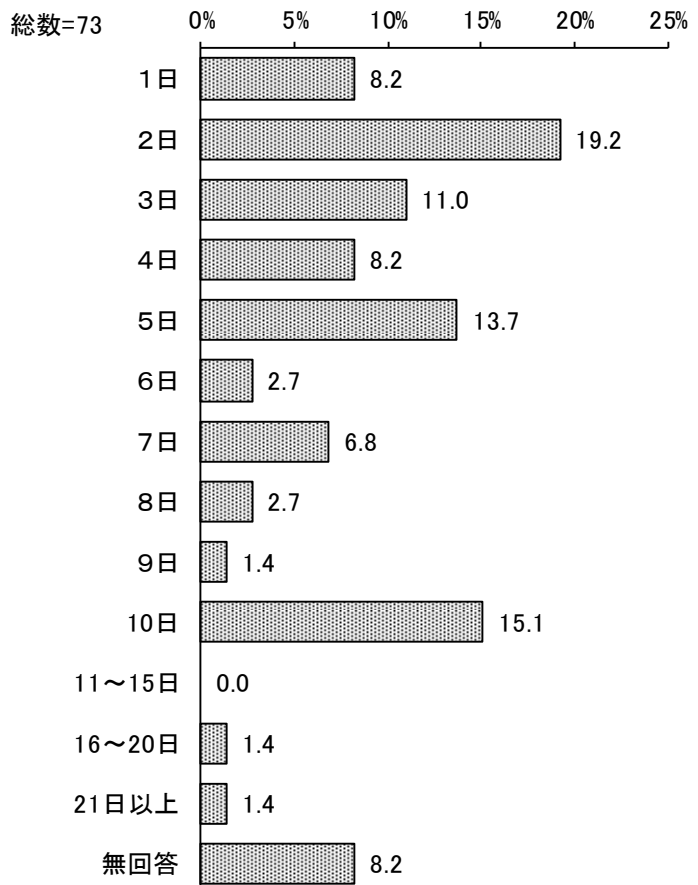
①看病のための休暇取得に対する意向

「できれば仕事を休んで看たい」が 48.0%、「休んで看することは非常に難しい」が 25.7%となっています。



②仕事を休んで見たかった日数

「できれば仕事を休んで看たい」と回答した人が見たかった日数は、「2日」が 19.2%で最も多く、次いで「10日」が 15.1%、「5日」が 13.7%となっています。



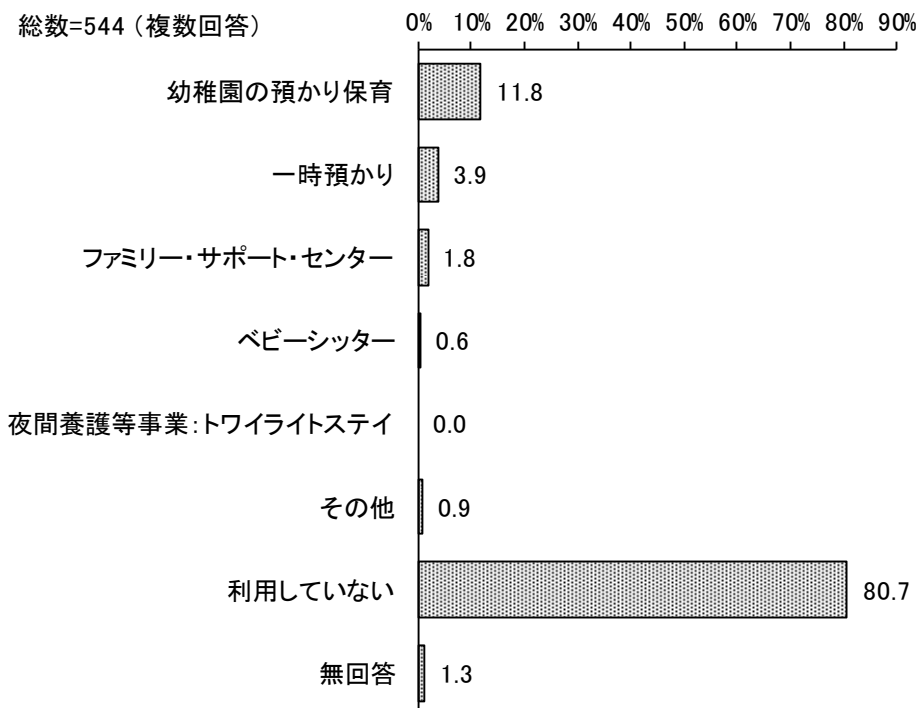
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

(1) 利用している事業

問 27 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している施設はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

①利用している事業

「利用していない」が80.7%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が11.8%、「一時預かり」が3.9%となっています。



年齢別に見ると、「幼稚園の預かり保育」という回答では5歳が31.1%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	544 100.0	21 3.9	64 11.8	10 1.8	- -	3 0.6	5 0.9	439 80.7	7 1.3
年齢	0歳	125 100.0	5 4.0	- -	2 1.6	- -	- 0.8	115 92.0	3 2.4
	1歳	45 100.0	3 6.7	- -	3 6.7	- -	1 2.2	39 86.7	1 2.2
	2歳	107 100.0	6 5.6	2 1.9	3 2.8	- -	- 1.9	92 86.0	2 1.9
	3歳	87 100.0	4 4.6	16 18.4	- -	- -	- -	66 75.9	1 1.1
	4歳	59 100.0	2 3.4	9 15.3	- -	- -	- 1.7	47 79.7	- -
	5歳	119 100.0	1 0.8	37 31.1	2 1.7	- -	2 1.7	1 65.5	78 -
	無回答	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -

現在の家庭類型別に見ると、「幼稚園の預かり保育」という回答ではタイプC'が42.1%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	544 100.0	21 3.9	64 11.8	10 1.8	- -	3 0.6	5 0.9	439 80.7	7 1.3
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	2 7.4	2 7.4	1 3.7	- -	- -	22 81.5	- -
	タイプB フル×フル	172 100.0	5 2.9	3 1.7	4 2.3	- -	2 1.2	156 90.7	2 1.2
	タイプC フル×パート	71 100.0	3 4.2	5 7.0	1 1.4	- -	- -	61 85.9	1 1.4
	タイプC' フル×パート	57 100.0	2 3.5	24 42.1	- -	- -	- -	29 50.9	2 3.5
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	9 4.5	30 14.9	4 2.0	- -	- -	158 78.2	2 1.0
	タイプE パート×パート	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	無回答	13 100.0	- -	- -	- -	- -	1 7.7	12 92.3	- -

②利用している事業別の日数

「幼稚園の預かり保育」では「10日」が18.8%で最も多く、次いで「16～20日」と「21日以上」がそれぞれ15.6%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
一時預かり	21 100.0	-	5 23.8	3 14.3	1 4.8	-	2 9.5	1 4.8	1 4.8	-
幼稚園の預かり保育	64 100.0	2 3.1	5 7.8	5 7.8	-	7 10.9	2 3.1	1 1.6	1 1.6	-
ファミリー・サポート・センター	10 100.0	-	1 10.0	-	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-
夜間養護等事業：トワイライトステイ	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
ベビーシッター	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-
その他	5 100.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-

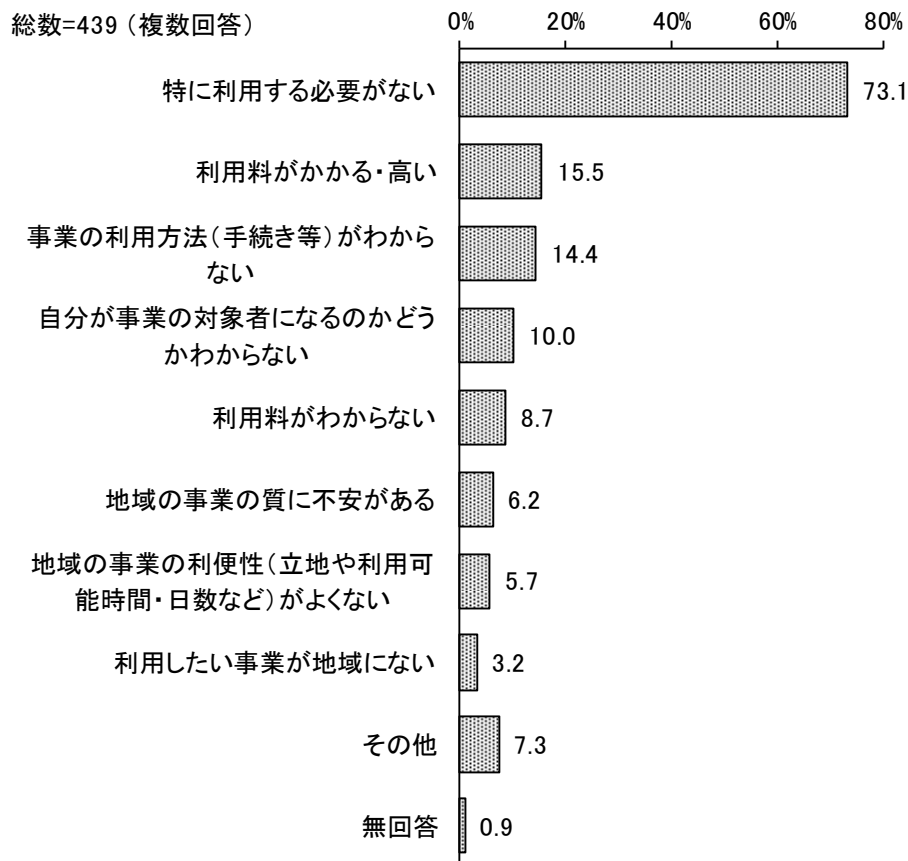
	10日	11～15日	16～20日	21日以上	無回答
一時預かり	2 9.5	1 4.8	2 9.5	2 9.5	1 4.8
幼稚園の預かり保育	12 18.8	5 7.8	10 15.6	10 15.6	4 6.3
ファミリー・サポート・センター	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0
夜間養護等事業：トワイライトステイ	- *	- *	- *	- *	- *
ベビーシッター	-	-	-	1 33.3	1 33.3
その他	-	-	1 20.0	2 40.0	-

(2) 利用していない理由

問 27-1 問 27 で「7. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が 73.1%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が 15.5%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.4%となっています。

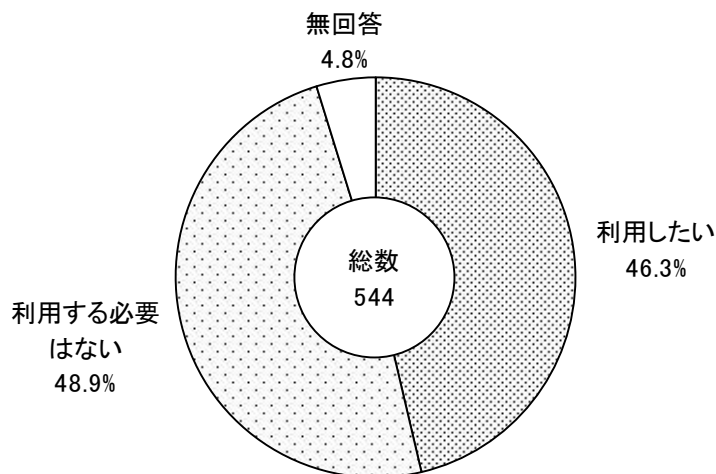


(3) 利用希望

問 28 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、勤務日が一定でない仕事等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

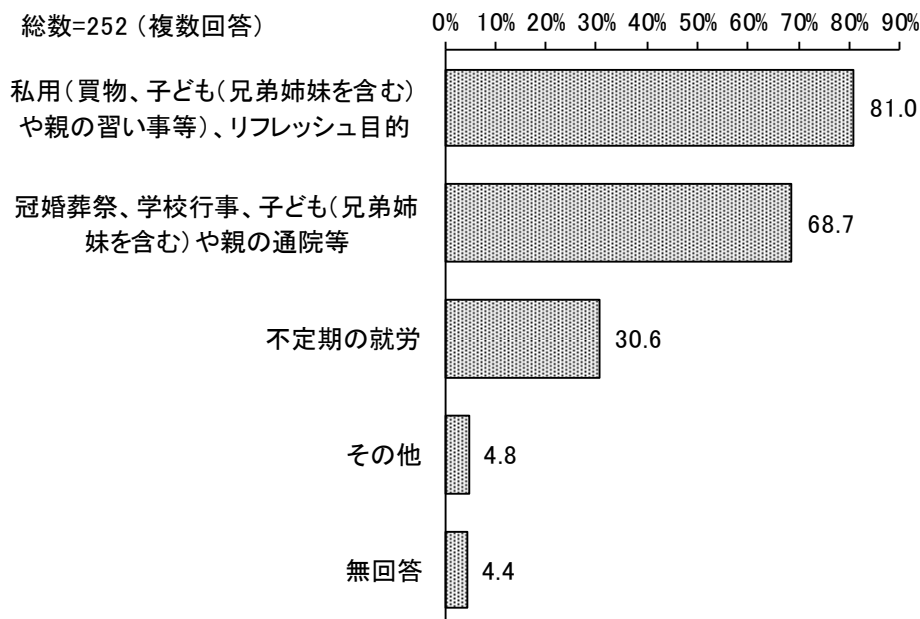
①利用希望

「利用したい」が46.3%、「利用する必要はない」が48.9%となっています。



②利用目的

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が81.0%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が68.7%、「不定期の就労」が30.6%となっています。



③利用したい年間日数と目的別の日数

利用したい年間日数は、「16～20日」と「21～30日」がそれぞれ13.5%で最も多く、次いで「11～15日」が12.3%となっています。

目的別にみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」では「11～15日」が22.5%で最も多く、次いで「5日」と「10日」がそれぞれ15.2%となっています。「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」では「5日」が22.0%で最も多く、次いで「10日」が20.2%、「11～15日」が13.3%となっています。「不定期の就労」では「10日」が14.3%で最も多く、次いで「11～15日」、「21～30日」、「31～50」がそれぞれ10.4%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
事業を利用したい年間日数	252 100.0	1 0.4	4 1.6	3 1.2	1 0.4	8 3.2	7 2.8	4 1.6	2 0.8	2 0.8
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	204 100.0	5 2.5	10 4.9	8 3.9	2 1.0	31 15.2	10 4.9	3 1.5	1 0.5	1 0.5
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	173 100.0	6 3.5	15 8.7	17 9.8	4 2.3	38 22.0	8 4.6	3 1.7	2 1.2	-
不定期の就労	77 100.0	5 6.5	3 3.9	2 2.6	2 2.6	5 6.5	4 5.2	-	2 2.6	-
その他	12 100.0	1 8.3	-	-	-	3 25.0	-	-	2 16.7	-

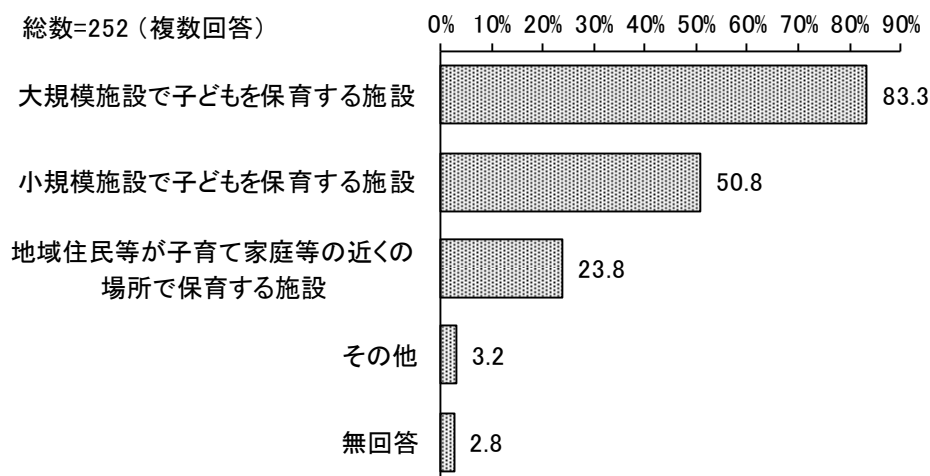
	10日	11～15日	16～20日	21～30日	31～50日	51～60日	81日以上	無回答
事業を利用したい年間日数	26 10.3	31 12.3	34 13.5	34 13.5	18 7.1	18 7.1	10 4.0	49 19.4
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	31 15.2	46 22.5	9 4.4	21 10.3	15 7.4	2 1.0	1 0.5	8 3.9
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	35 20.2	23 13.3	1 0.6	7 4.0	4 2.3	-	-	10 5.8
不定期の就労	11 14.3	8 10.4	5 6.5	8 10.4	8 10.4	3 3.9	4 5.2	7 9.1
その他	3 25.0	1 8.3	-	-	-	-	-	2 16.7

(4) 預ける施設の望ましい事業形態

問 28-1 問 28 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する施設（例：幼稚園・保育園等）」が 83.3%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する施設（例：小規模保育事業・地域子育て支援拠点等）」が 50.8%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する施設（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 23.8%となっています。

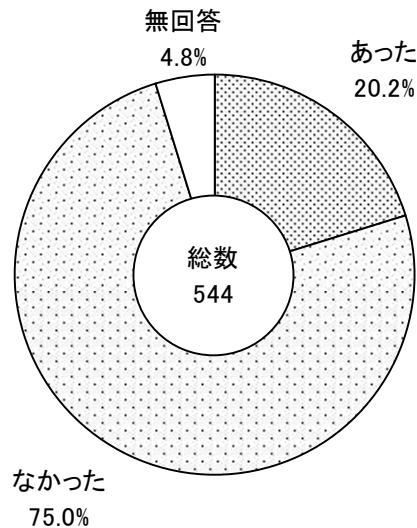


(5) 宿泊を伴う一時預かりの状況

問 29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

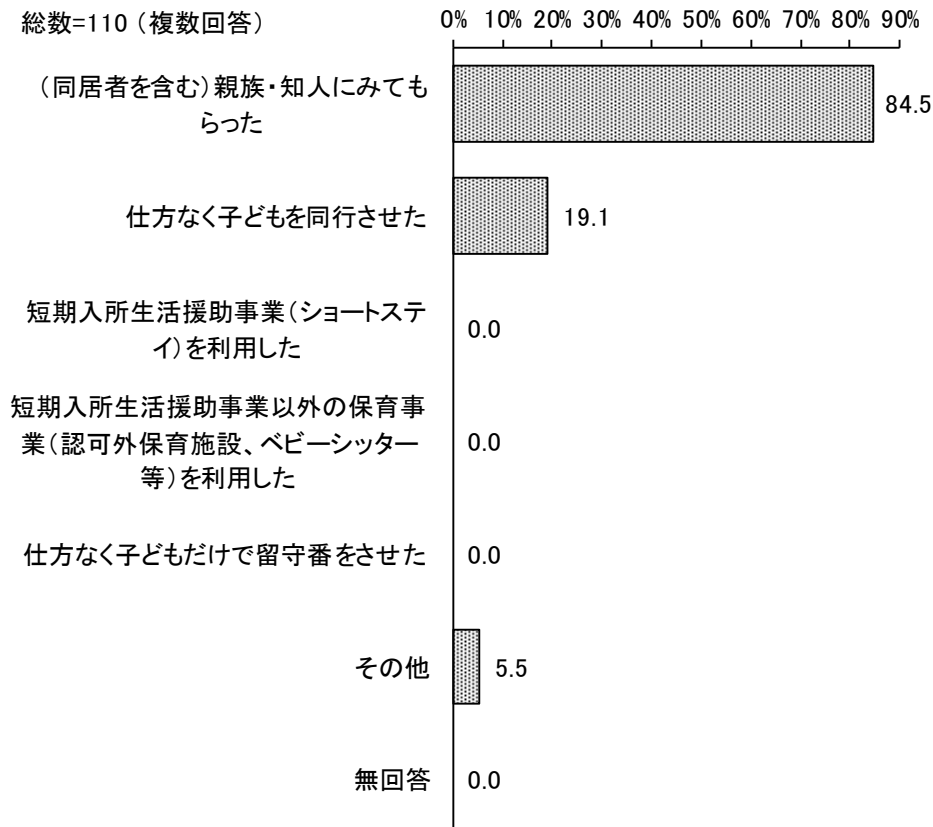
① 宿泊を伴う一時預かりの有無

「あった」が 20.2%、「なかった」が 75.0%となっています。



② 対処方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 84.5%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 19.1%となっています。



③対処方法別の日数

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」では「1泊」が21.5%で最も多く、次いで「3泊」が18.3%、「2泊」が12.9%となっています。

	全体	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊
(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	93 100.0	20 21.5	12 12.9	17 18.3	3 3.2	11 11.8	2 2.2	4 4.3	3 3.2	1 1.1
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
短期入所生活援助事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもを同行させた	21 100.0	6 28.6	5 23.8	2 9.5	1 4.8	3 14.3	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
その他	6 100.0	1 16.7	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	-	-

	10泊	11 5 15泊	16 5 20泊	21泊以上	無回答
(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	3 3.2	4 4.3	4 4.3	5 5.4	4 4.3
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	- *	- *	- *	- *	- *
短期入所生活援助事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもを同行させた	-	-	-	-	4 19.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	- *	- *	- *	- *	- *
その他	-	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7

10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

⇒ 5歳未満の方は、問34へ

(1) 放課後に過ごさせたい場所（低学年）

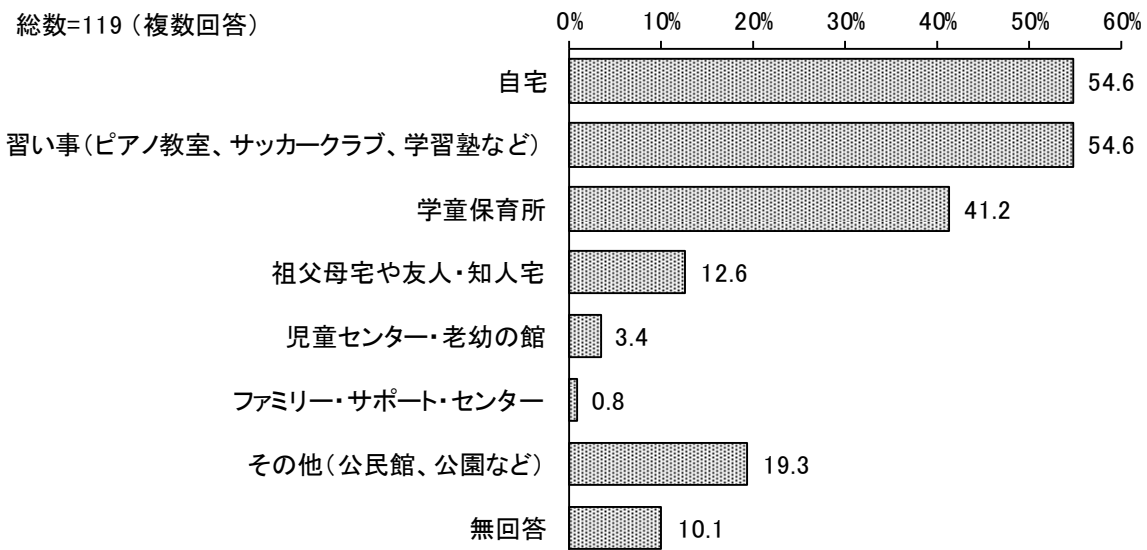
問30 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

※ 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5. 学童保育所」に回答してください。

①放課後に過ごさせたい場所（低学年）

「自宅」と「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」がそれぞれ54.6%で最も多く、次いで「学童保育所」が41.2%となっています。



②週当たりの日数

「自宅」では「5日」が33.8%で最も多く、次いで「2日」と「3日」がそれぞれ20.0%となっています。

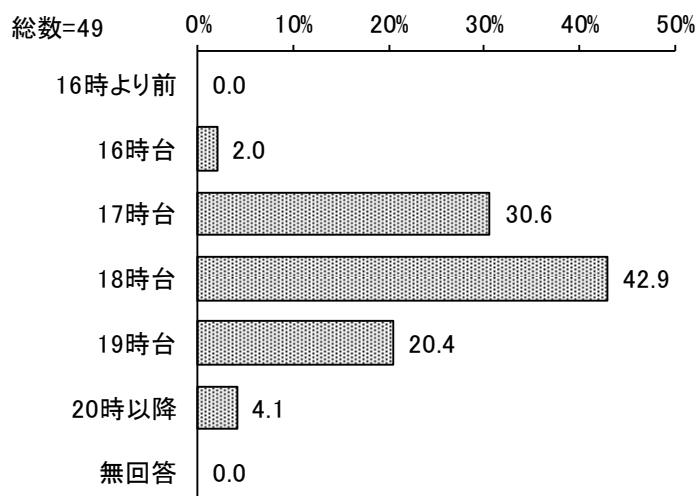
「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では「1日」が44.6%で最も多く、次いで「2日」が36.9%、「3日」が15.4%となっています。

「学童保育所」では「5日」が51.0%で最も多く、次いで「3日」と「4日」がそれぞれ16.3%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	65 100.0	9 13.8	13 20.0	13 20.0	5 7.7	22 33.8	-	2 3.1	1 1.5
祖父母宅や友人・知人宅	15 100.0	8 53.3	3 20.0	2 13.3	-	1 6.7	-	-	1 6.7
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	65 100.0	29 44.6	24 36.9	10 15.4	2 3.1	-	-	-	-
児童センター・老幼の館	4 100.0	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-
学童保育所	49 100.0	1 2.0	5 10.2	8 16.3	8 16.3	25 51.0	1 2.0	-	1 2.0
ファミリー・サポート・センター	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	23 100.0	7 30.4	7 30.4	7 30.4	1 4.3	1 4.3	-	-	-

③学童保育所の希望終了時間

「18時台」が42.9%で最も多く、次いで「17時台」が30.6%、「19時台」が20.4%となっています。



(2) 放課後に過ごさせたい場所 (高学年)

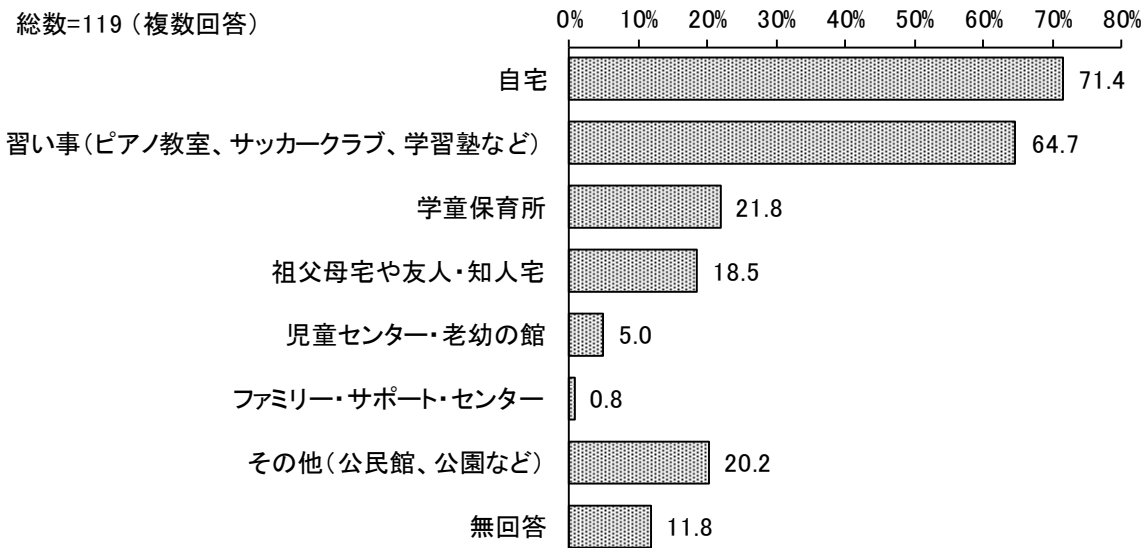
問 31 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

※ 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5. 学童保育所」に回答してください。

①放課後に過ごさせたい場所 (高学年)

「自宅」が71.4%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が64.7%、「学童保育所」が21.8%となっています。



②週当たりの日数

「自宅」では「2日」が27.1%で最も多く、次いで「5日」が25.9%、「3日」が23.5%となっています。

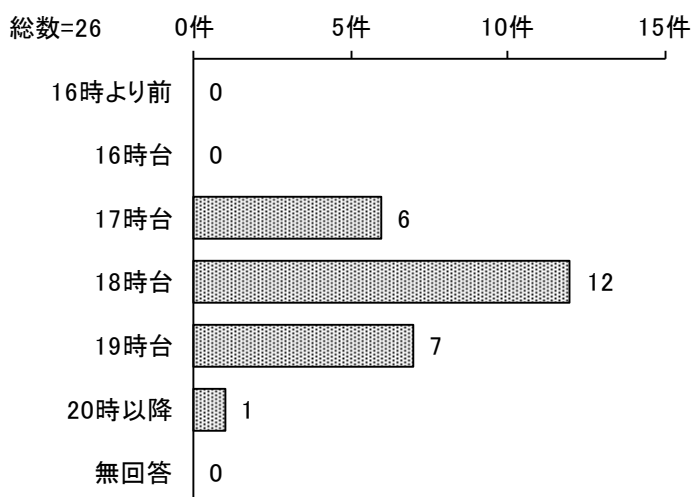
「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では「2日」が49.4%で最も多く、次いで「3日」が26.0%、「1日」が19.5%となっています。

「学童保育所」では「3日」と「5日」がそれぞれ9件で最も多く、次いで「2日」が5件となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	85 100.0	13 15.3	23 27.1	20 23.5	5 5.9	22 25.9	-	1 1.2	1 1.2
祖父母宅や友人・知人宅	22 100.0	12 54.5	7 31.8	1 4.5	-	1 4.5	-	-	1 4.5
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	77 100.0	15 19.5	38 49.4	20 26.0	4 5.2	-	-	-	-
児童センター・老幼の館	6 100.0	4 66.7	-	-	-	2 33.3	-	-	-
学童保育所	26 100.0	1 3.8	5 19.2	9 34.6	2 7.7	9 34.6	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	24 100.0	9 37.5	8 33.3	3 12.5	2 8.3	2 8.3	-	-	-

③学童保育所の希望終了時間

「18時台」が12件で最も多く、次いで「19時台」が7件、「17時台」が6件となっています。



(3) 土曜日、日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

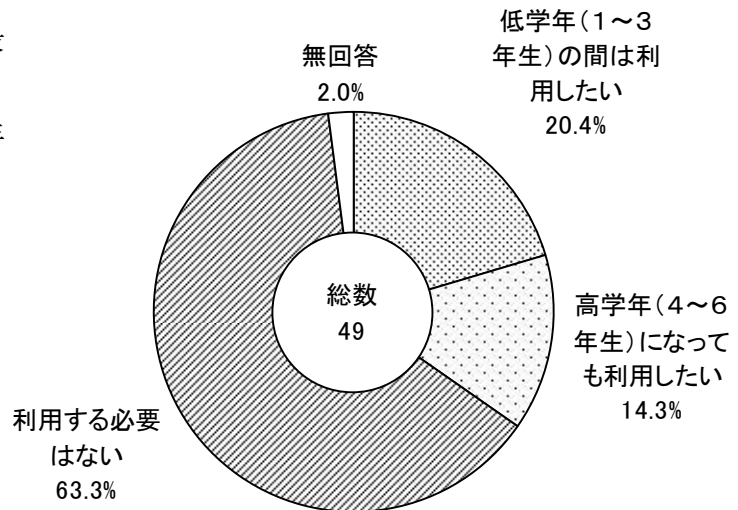
問 32 問 30 または問 31 で「5. 学童保育所」に○をつけた方にかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

【土曜日】

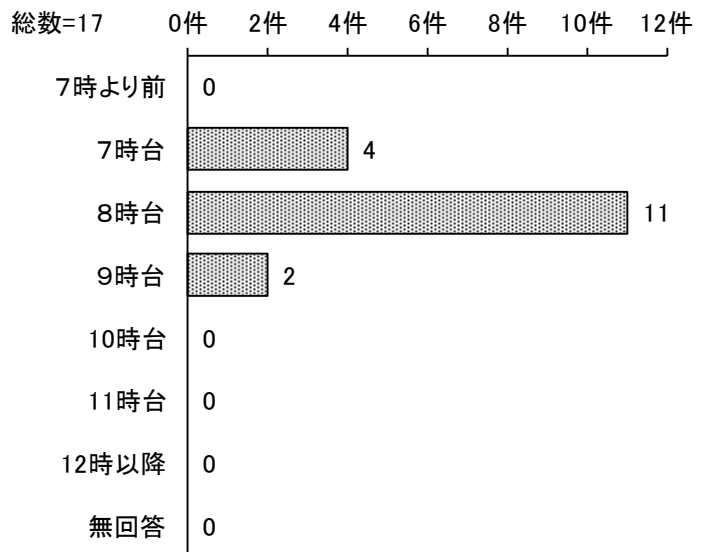
①利用希望

「利用する必要はない」が63.3%で最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が20.4%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が14.3%となっています。



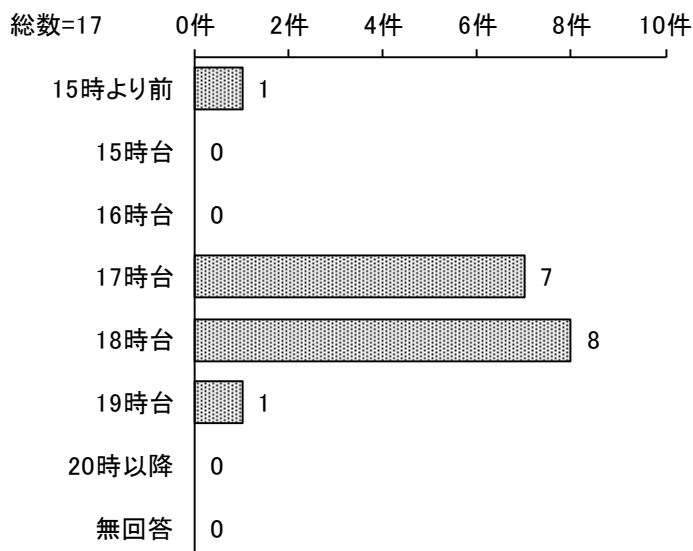
②利用したい時間帯(開始時間)

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が11件で最も多く、次いで「7時台」が4件、「9時台」が2件となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

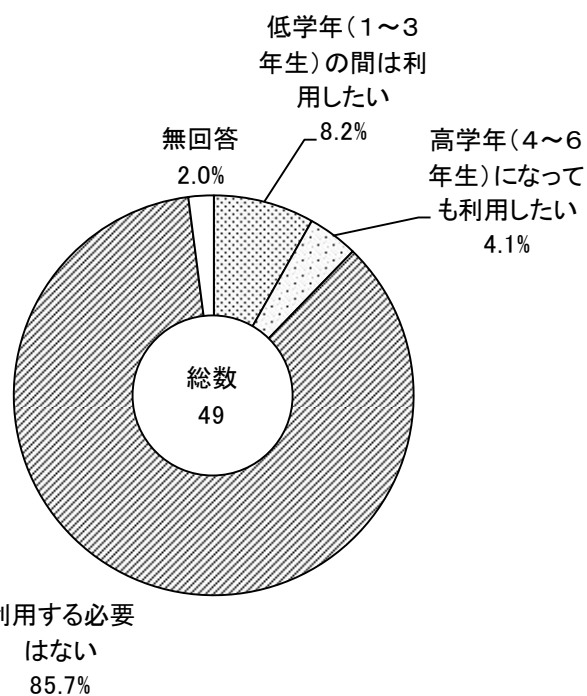
「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が8件で最も多く、次いで「17時台」が7件、「15時より前」と「19時台」がそれぞれ1件となっています。



【日曜日・祝日】

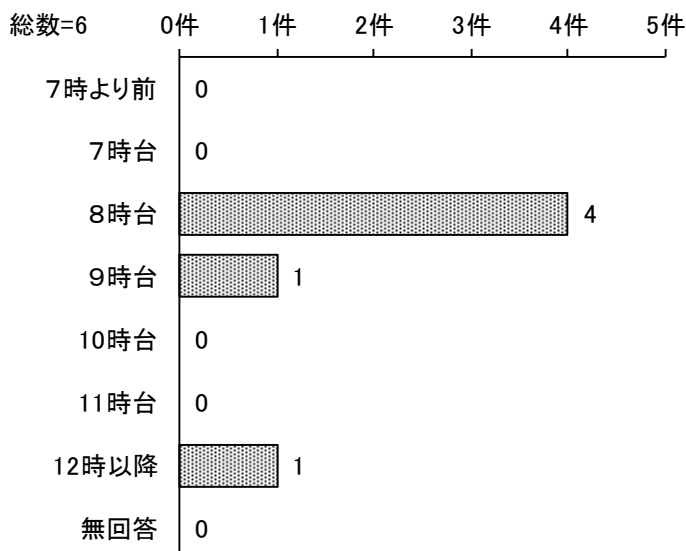
①利用希望

「利用する必要はない」が85.7%で最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が8.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が4.1%となっています。



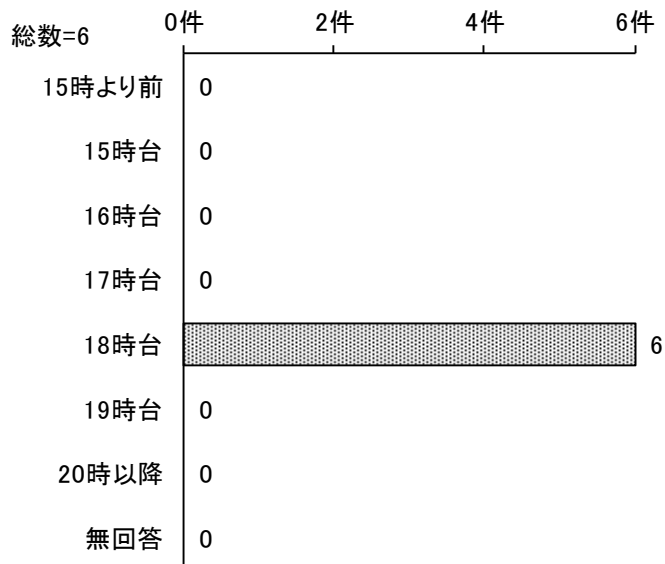
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が4件で最も多く、次いで「9時台」と「12時以降」がそれぞれ1件となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が6件となっています。

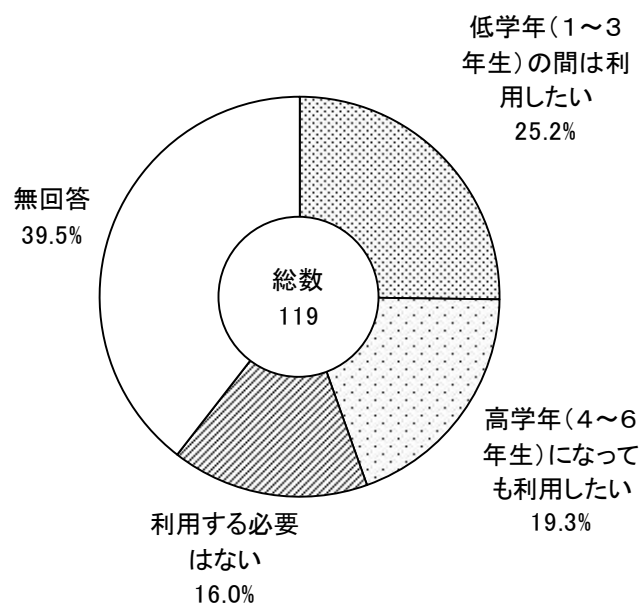


(4) 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

問 33 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

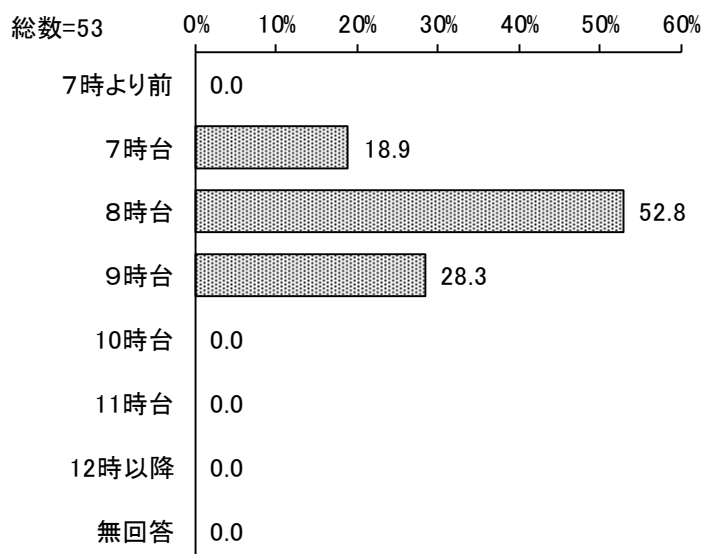
①利用希望

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が25.2%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が19.3%、「利用する必要はない」が16.0%となっています。



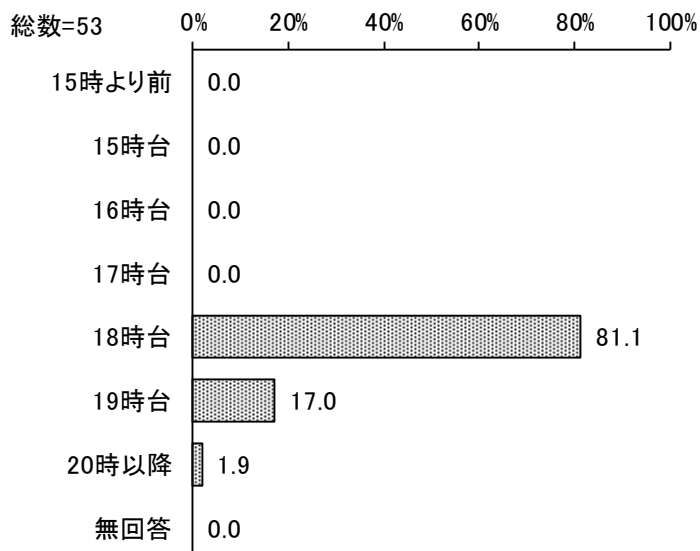
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が52.8%で最も多く、次いで「9時台」が28.3%、「7時台」が18.9%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が81.1%で最も多く、次いで「19時台」が17.0%、「20時以降」が1.9%となっています。



11 職場の両立支援制度について

問 34～問 34-6 は、母親・父親それぞれについてお答えください。

(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

(1) 育児休業の取得状況

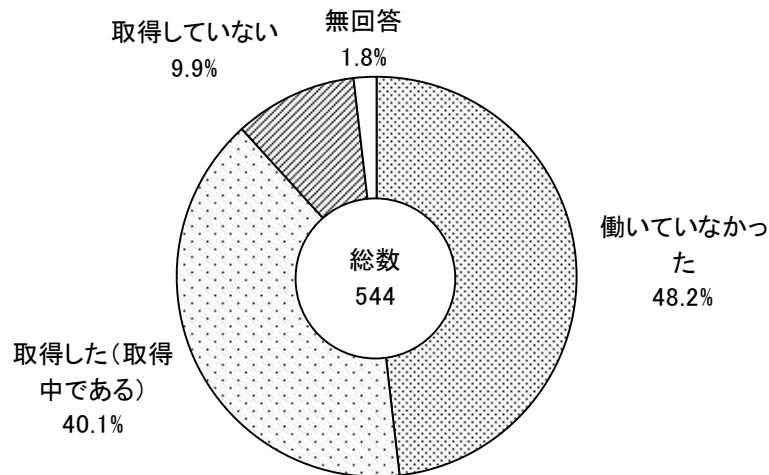
問 34 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

【母親】

① 育児休業の取得状況

「働いていなかった」が48.2%で最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が40.1%、「取得していない」が9.9%となっています。

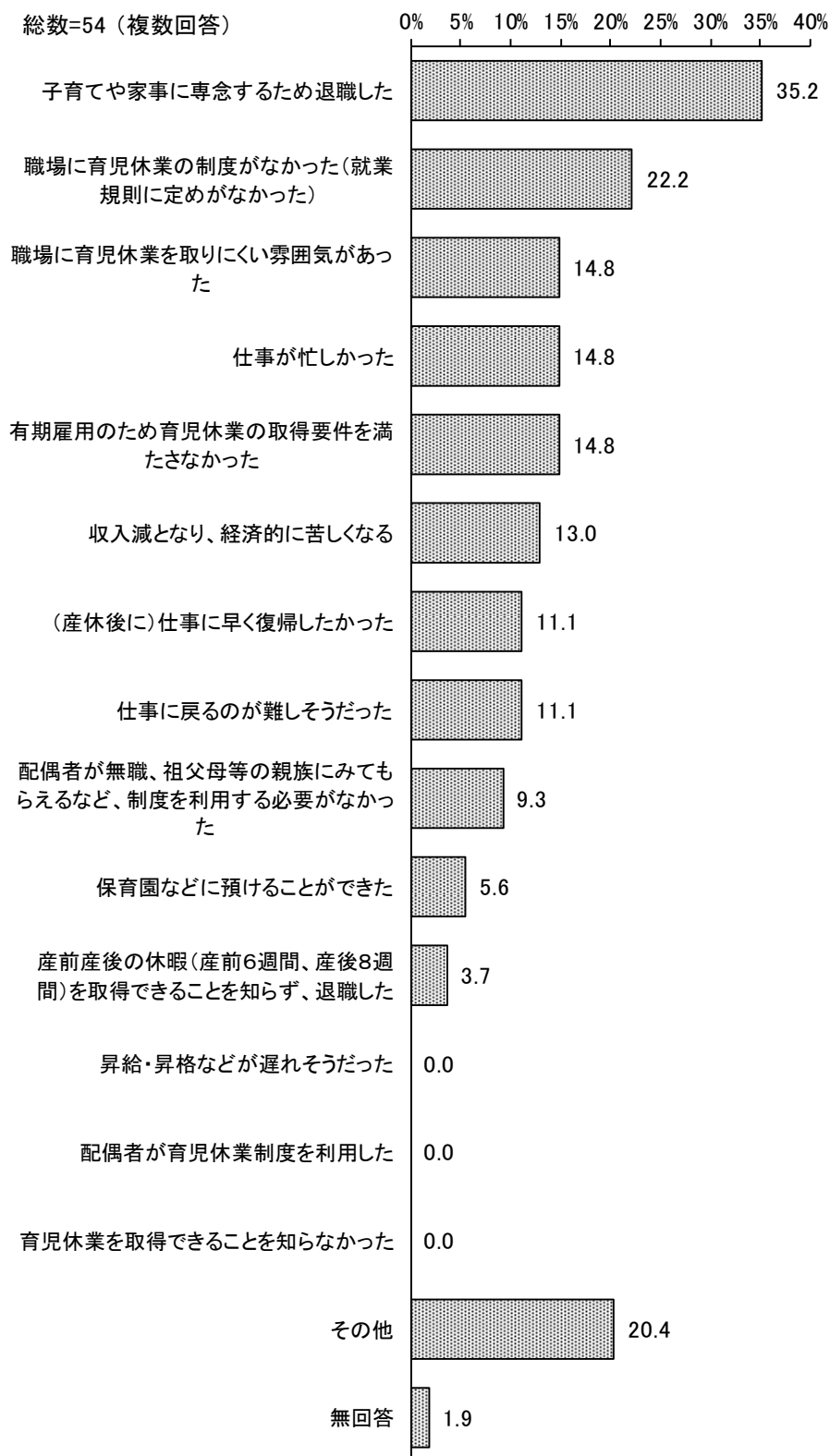


現在の家庭類型別に見ると、「働いていなかった」という回答ではタイプDが82.7%で最も多く、「取得した（取得中である）」という回答ではタイプBが86.6%で最も多くなっています。

		全体	働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
全体		544 100.0	262 48.2	218 40.1	54 9.9	10 1.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	15 55.6	8 29.6	3 11.1	1 3.7
	タイプB フル×フル	172 100.0	7 4.1	149 86.6	14 8.1	2 1.2
	タイプC フル×パート	71 100.0	24 33.8	32 45.1	14 19.7	1 1.4
	タイプC' フル×パート	57 100.0	42 73.7	7 12.3	8 14.0	-
	タイプD 専業主婦（夫）	202 100.0	167 82.7	14 6.9	15 7.4	6 3.0
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	無回答	13 100.0	6 46.2	7 53.8	-	-

②育児休業を取得していない理由

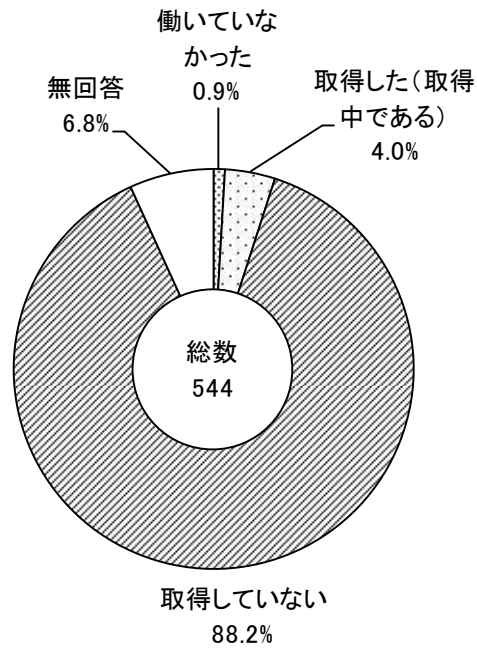
「子育てや家事に専念するため退職した」が35.2%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が22.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.8%となっています。



【父親】

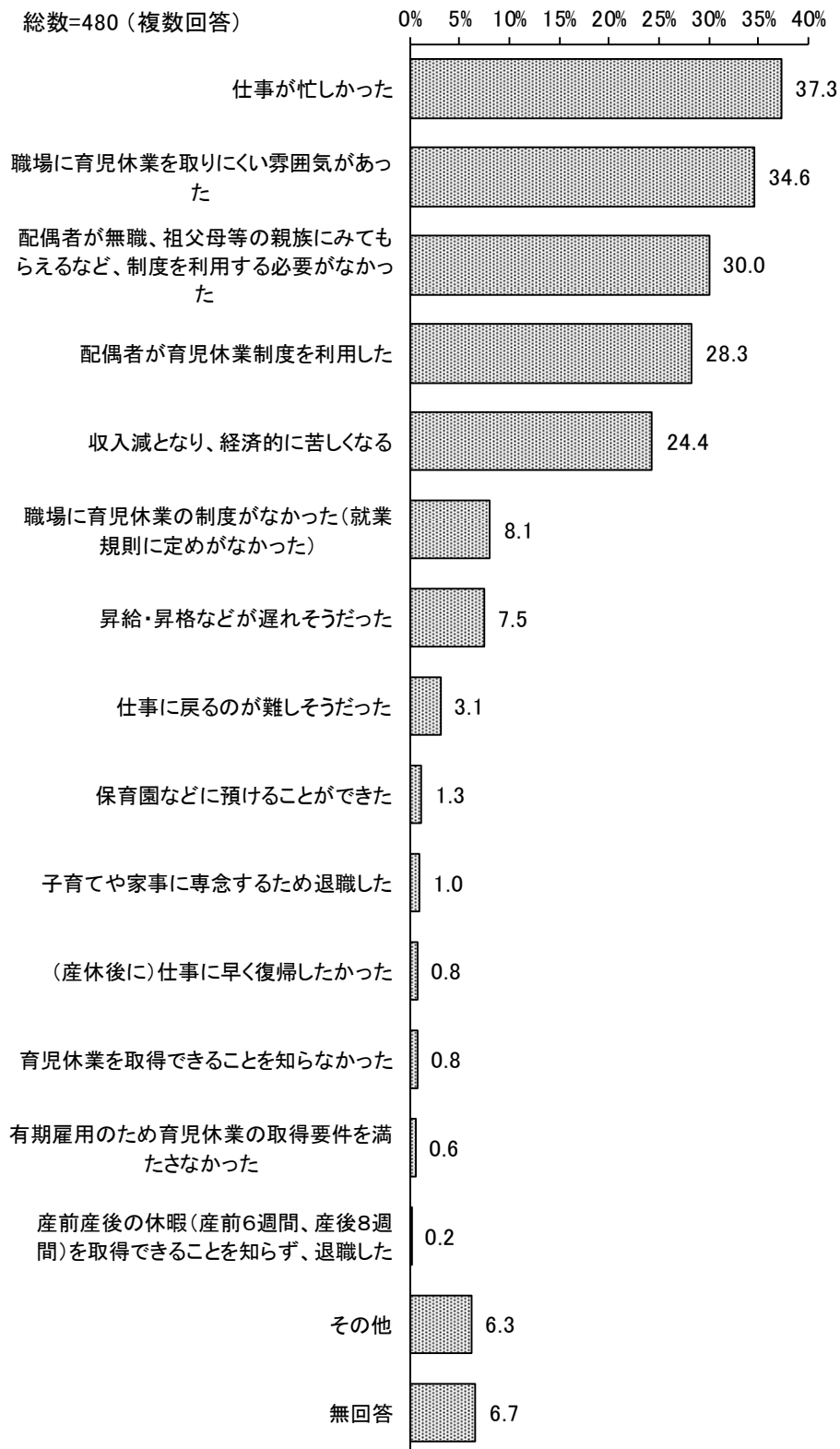
①育児休業の取得状況

「取得していない」が88.2%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が4.0%、「働いていなかった」が0.9%となっています。



②育児休業を取得していない理由

「仕事が忙しかった」が37.3%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.6%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が30.0%となっています。



現在の家庭類型別に見ると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」という回答ではタイプC'が45.6%、「配偶者が育児休業制度を利用した」という回答ではタイプBが64.6%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育園などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
全体	480 100.0	166 34.6	179 37.3	4 0.8	15 3.1	36 7.5	117 24.4	6 1.3	136 28.3	144 30.0	5 1.0	39 8.1	3 0.6
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	9 100.0	2 22.2	5 55.6	-	-	4 44.4	1 11.1	1 11.1	4 44.4	1 11.1	2 22.2	-
	タイプB フル×フル	158 100.0	55 34.8	55 34.8	2 1.3	7 4.4	14 8.9	43 27.2	3 1.9	102 64.6	10 6.3	11 7.0	-
	タイプC フル×パート	62 100.0	22 35.5	18 29.0	-	1 1.6	5 8.1	16 25.8	2 3.2	22 35.5	15 24.2	5 8.1	1 1.6
	タイプC' フル×パート	57 100.0	26 45.6	26 45.6	2 3.5	4 7.0	3 5.3	15 26.3	-	4 7.0	28 49.1	1 1.8	4 7.0
	タイプD 専業主婦(夫)	182 100.0	59 32.4	73 40.1	-	3 1.6	14 7.7	39 21.4	-	4 2.2	84 46.2	2 1.1	16 8.8
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	タイプF 無業×無業	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	無回答	11 100.0	2 18.2	2 18.2	-	-	-	-	-	3 27.3	2 18.2	-	1 9.1

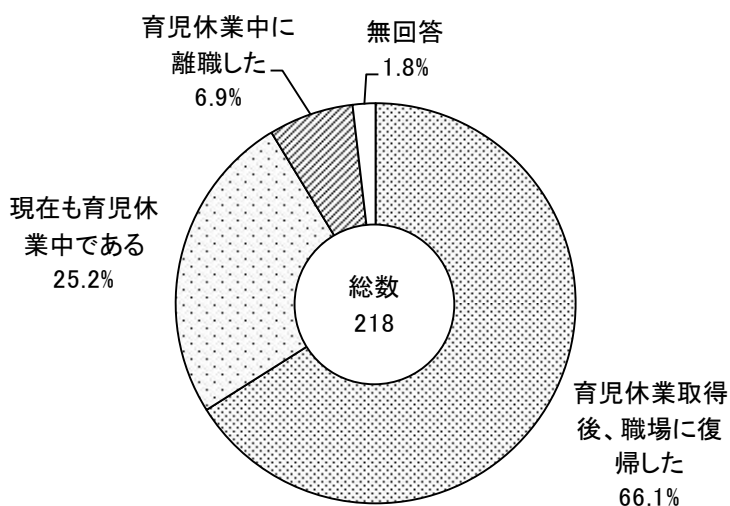
	育児休業を取得できなかった	産前産後の休暇(産前8週間)を取ることができず、退職した	その他	無回答
全体	4 0.8	1 0.2	30 6.3	32 6.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	-	-	-
	タイプB フル×フル	2 1.3	-	5 3.2
	タイプC フル×パート	-	-	5 8.1
	タイプC' フル×パート	-	1 1.8	2 3.5
	タイプD 専業主婦(夫)	1 0.5	-	18 9.9
	タイプE パート×パート	-	-	-
	タイプE' パート×パート	*	*	*
	タイプF 無業×無業	*	*	*
	無回答	1 9.1	-	-

(2) 育児休業取得後の職場復帰の状況

問34で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にかかっています。⇒該当しない方は、問35へ
問34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

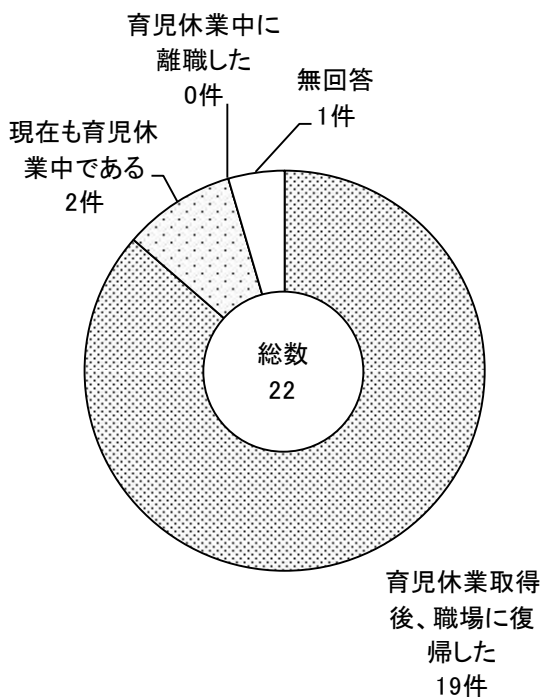
【母親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」が66.1%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が25.2%、「育児休業中に離職した」が6.9%となっています。



【父親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」が19件で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が2件となっています。



(3) 職場復帰した時期

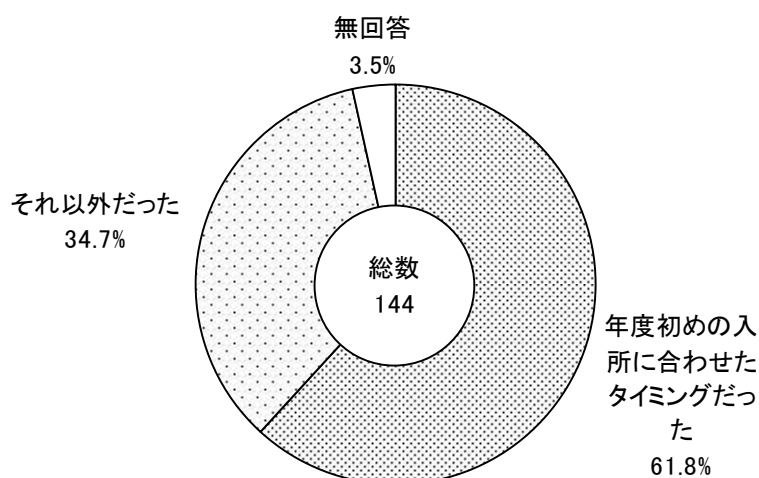
問 34-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

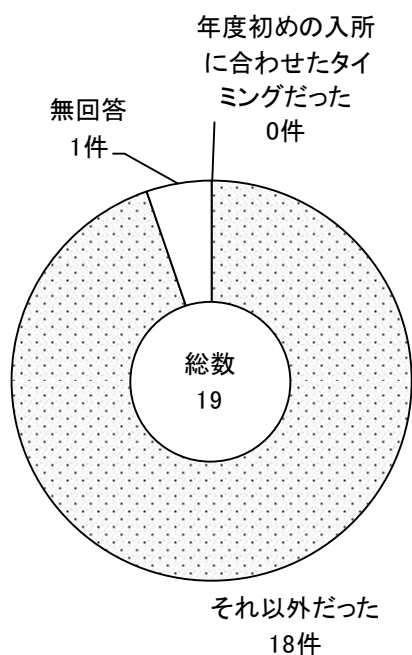
【母親】

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 61.8%、「それ以外だった」が 34.7% となっています。



【父親】

「それ以外だった」が 18 件となっています。



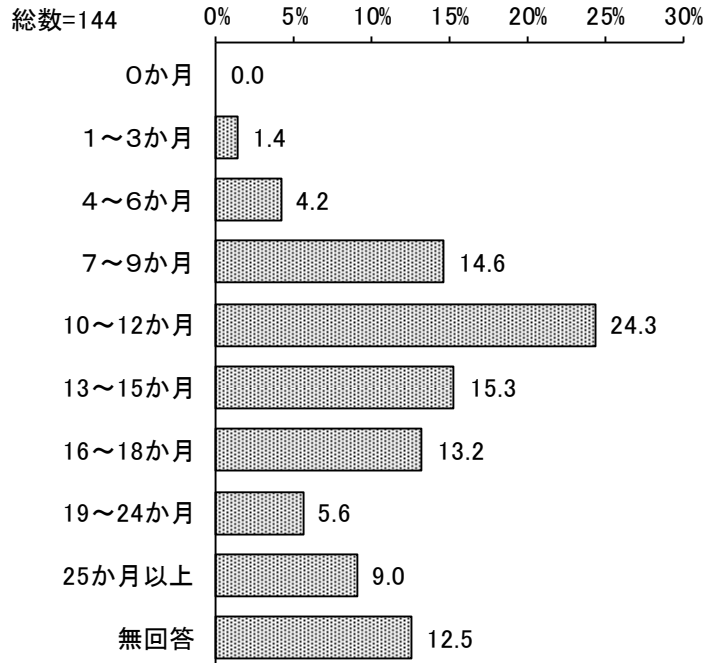
(4) 職場復帰時の子どもの年齢（実際と希望）

問 34-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

【母親】

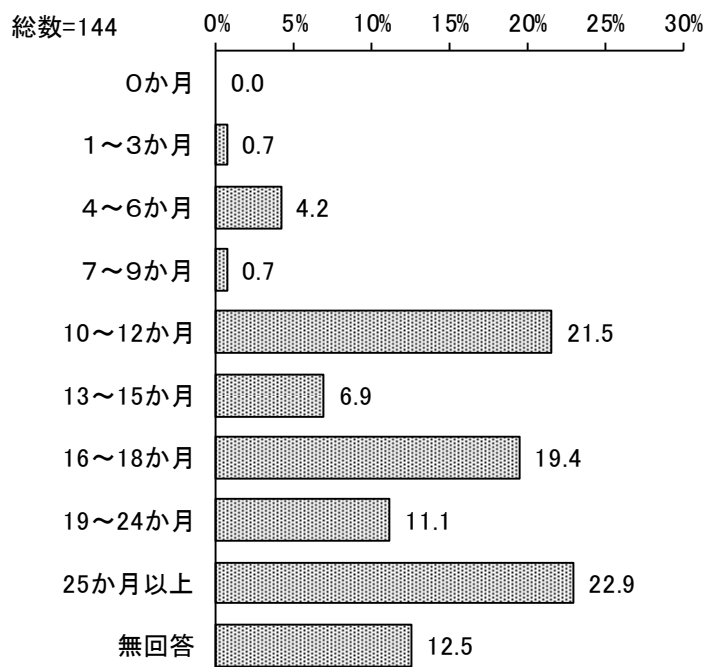
①実際の取得期間

「10～12 か月」が 24.3%で最も多く、次いで「13～15 か月」が 15.3%、「7～9 か月」が 14.6%となっています。



②希望

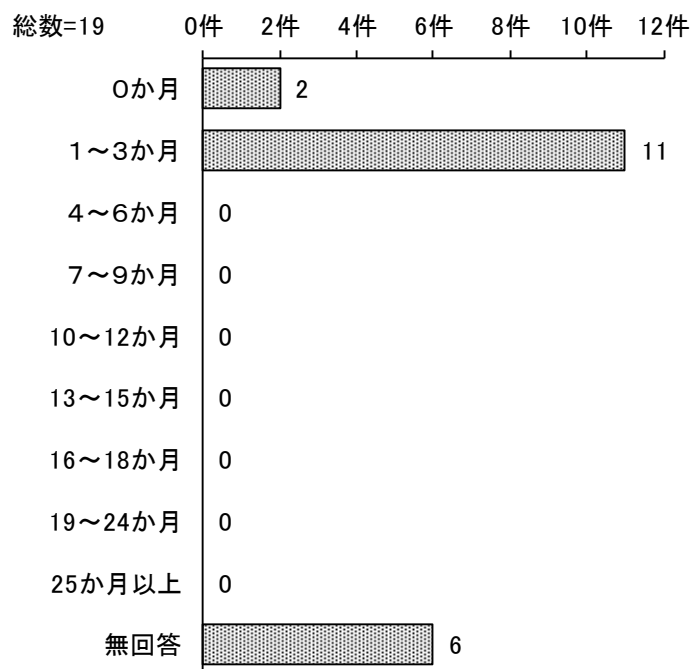
「25 か月以上」が 22.9%で最も多く、次いで「10～12 か月」が 21.5%、「16～18 か月」が 19.4%となっています。



【父親】

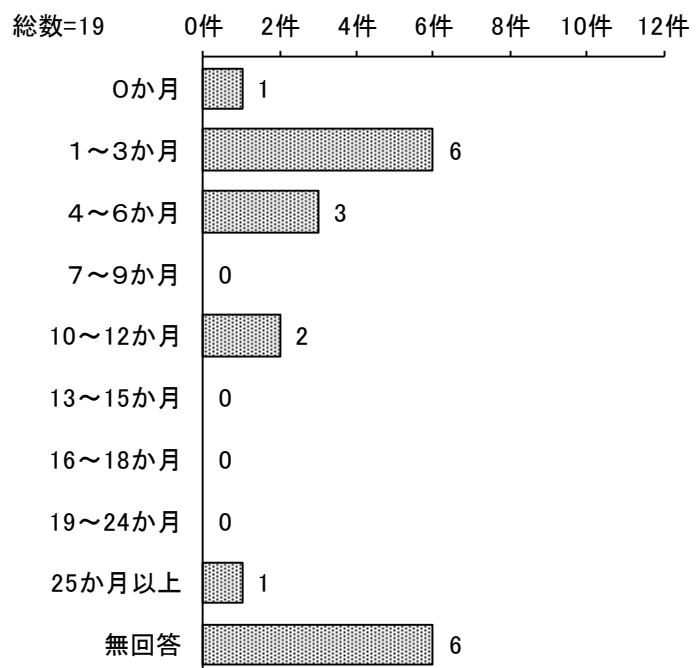
①実際の取得期間

「1～3か月」が11件で最も多く、次いで「0か月」が2件となっています。



②希望

「1～3か月」が6件で最も多く、次いで「4～6か月」が3件、「10～12か月」が2件となっています。

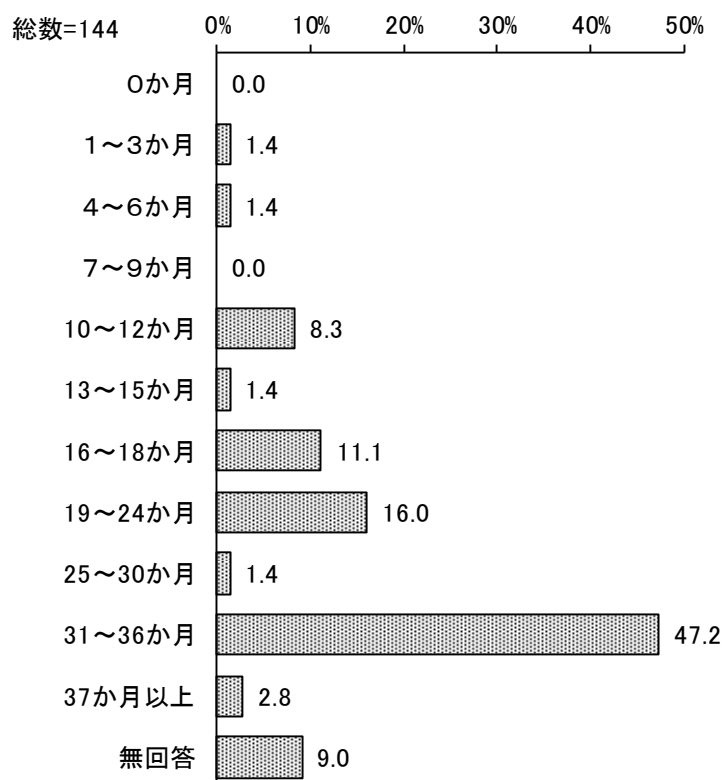


(5) 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の意向

問 34-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

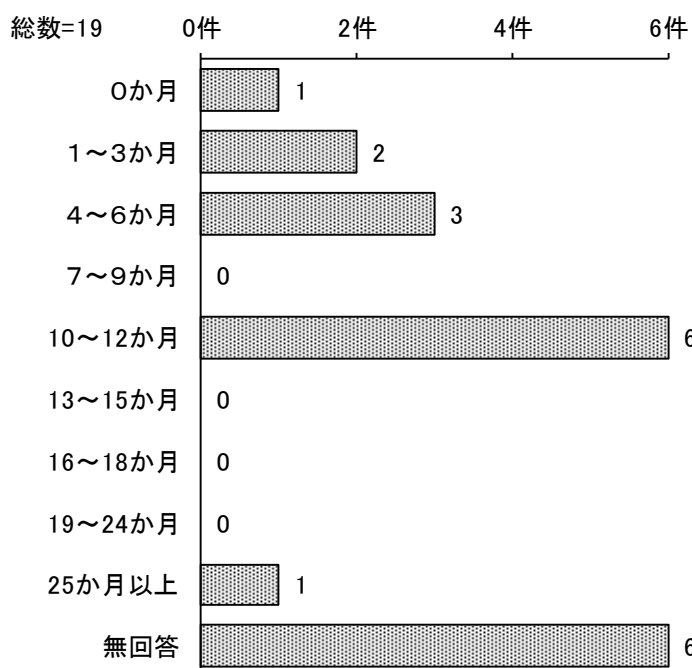
【母親】

「31～36 か月」が 47.2%で最も多く、次いで「19～24 か月」が 16.0%、「16～18 か月」が 11.1%となっています。



【父親】

「10～12 か月」が 6件で最も多く、次いで「4～6 か月」が 3件、「1～3 か月」が 2件となっています。



(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

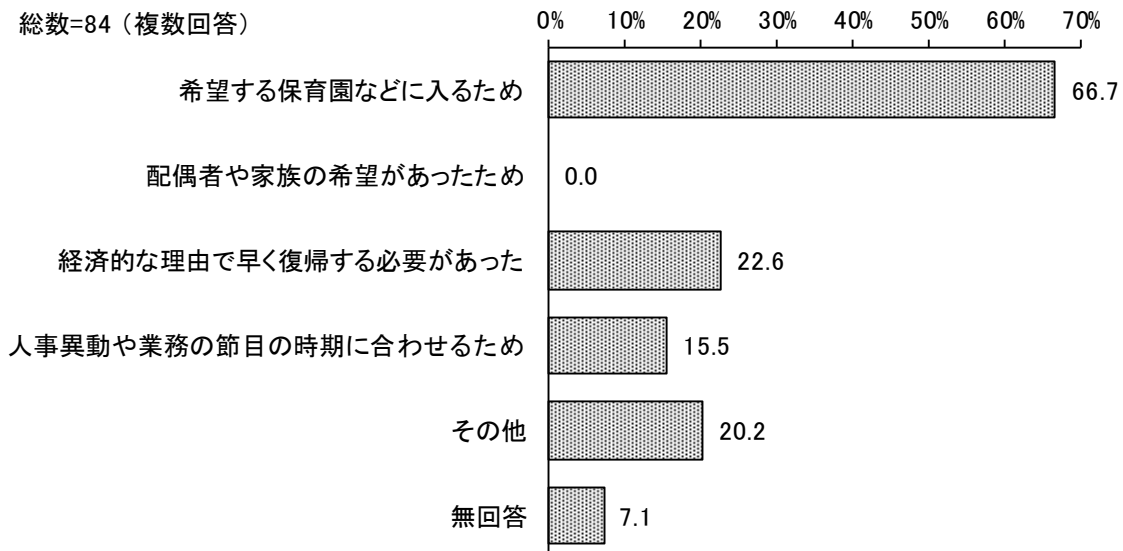
問 34-5 問 34-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

①「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

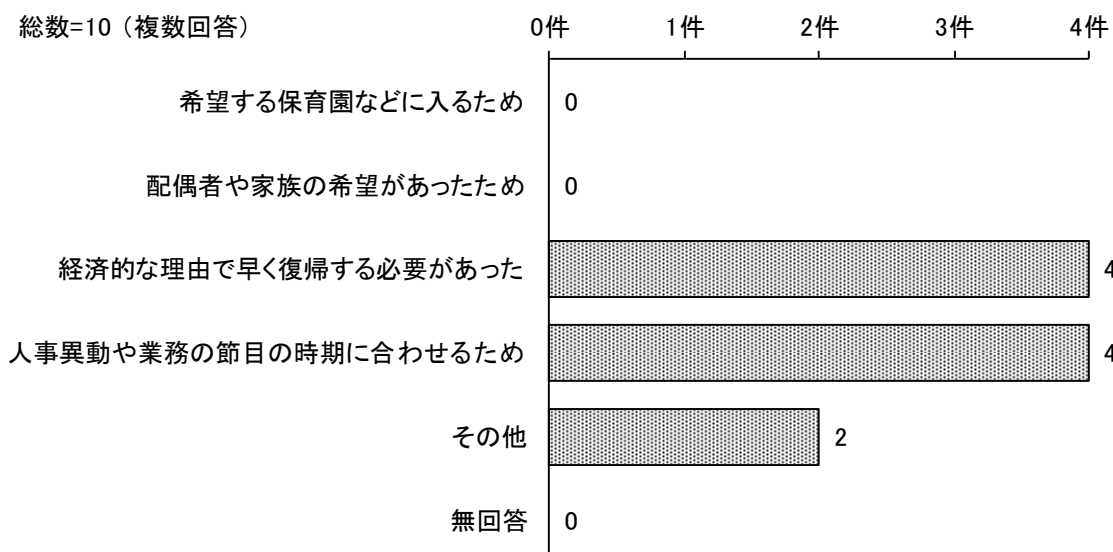
【母親】

「希望する保育園などに入るため」が 66.7%で最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 22.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 15.5%となっています。



【父親】

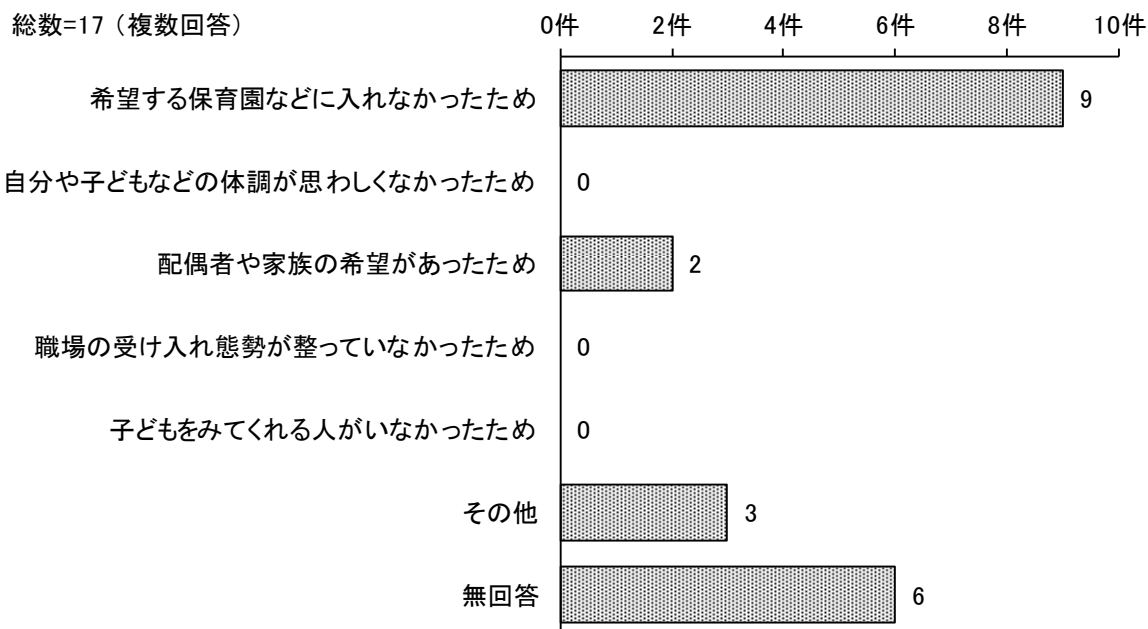
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」と「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がそれぞれ 4 件となっています。



②「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

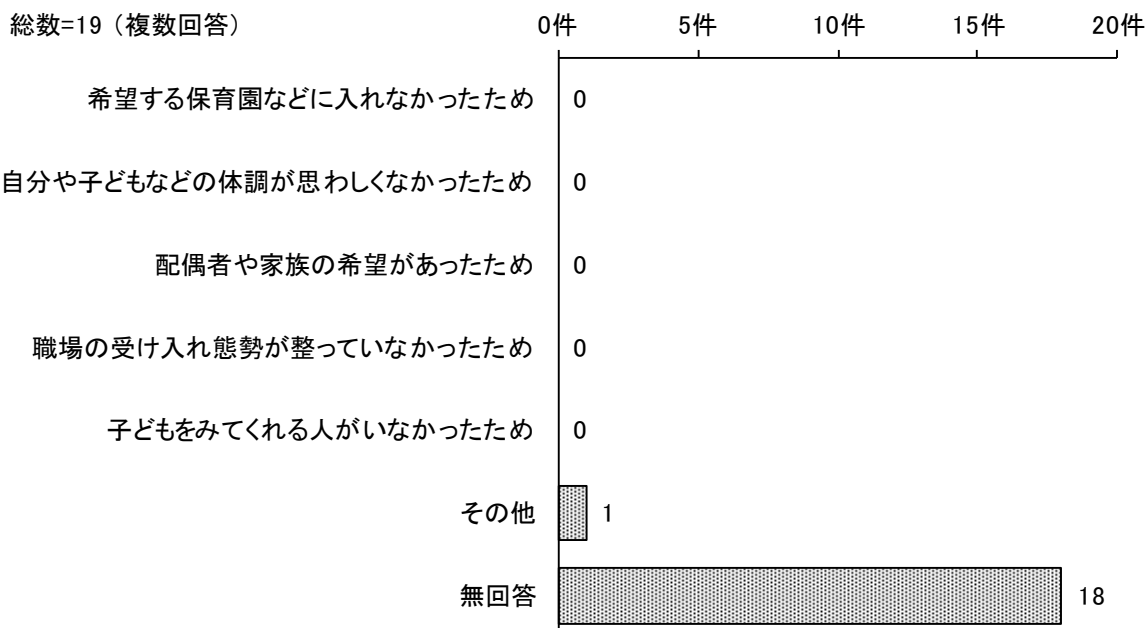
【母親】

「希望する保育園などに入れなかったため」が9件で最も多く、次いで「配偶者や家族の希望があったため」が2件となっています。



【父親】

「その他」が1件となっています。



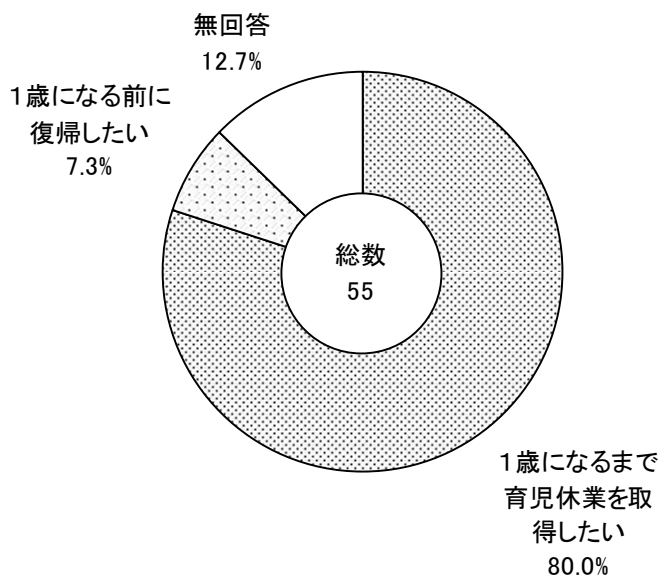
(7) 1歳になるまでの育児休業の取得意向

問 34-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 34-6 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

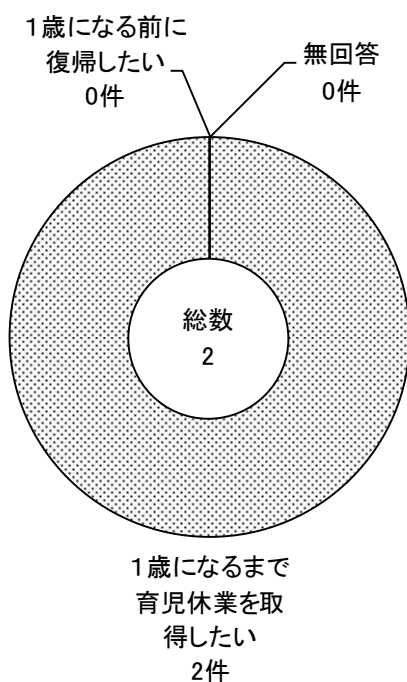
【母親】

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が80.0%、「1歳になる前に復帰したい」が7.3%となっています。



【父親】

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が2件となっています。

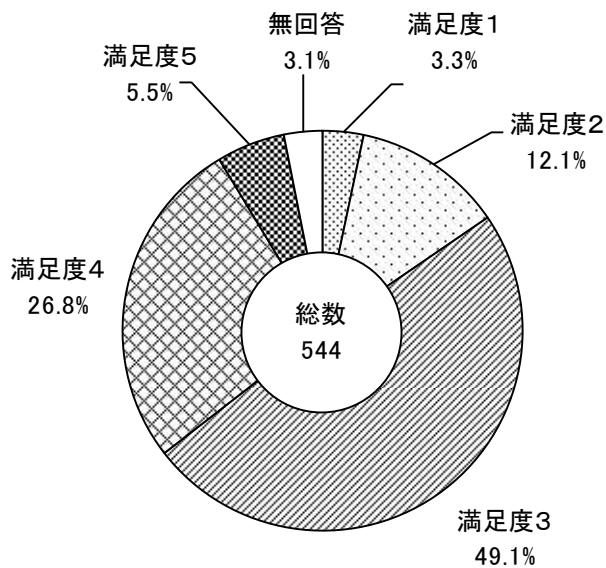


12 住まいの地域における子育ての環境や支援について

(1) 住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度

問 35 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「満足度3」が49.1%で最も多く、次いで「満足度4」が26.8%、「満足度2」が12.1%となっています。



※満足度は、「満足度1」が最も低く、「満足度5」が最も高い。

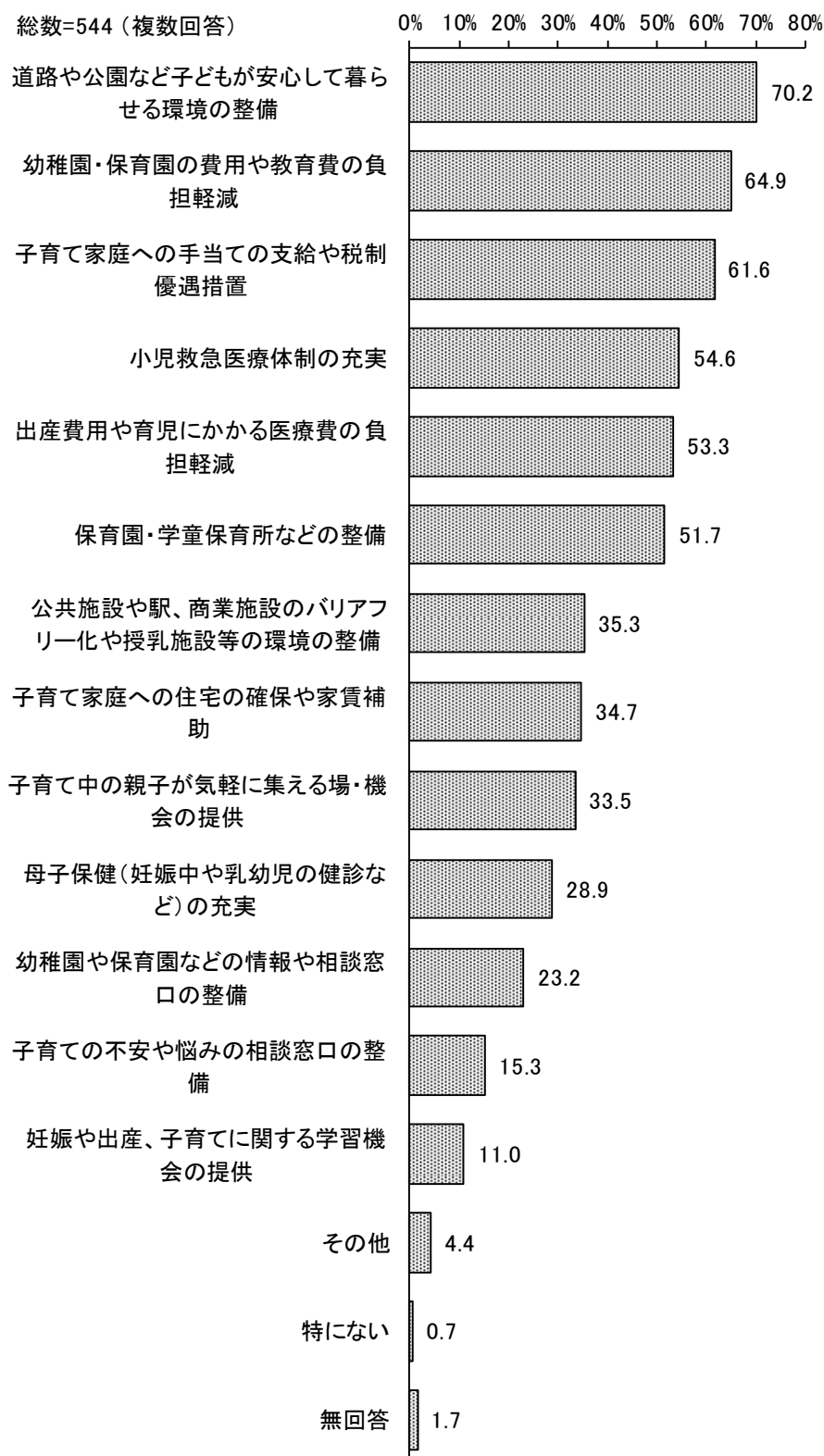
居住地区別に見ると、「満足度4・5」という回答では佐倉東中学校区が42.9%で最も多く、次いで臼井南中学校区が40.0%、佐倉中学校区が39.7%となっています。

		全体	満足度 1 ・ 2	満足度 3	満足度 4 ・ 5	無 回 答
全体		544 100.0	84 15.4	267 49.1	176 32.4	17 3.1
居 住 地 区	佐倉中学校区	58 100.0	9 15.5	26 44.8	23 39.7	-
	志津中学校区	89 100.0	13 14.6	41 46.1	32 36.0	3 3.4
	上志津中学校区	33 100.0	4 12.1	20 60.6	9 27.3	-
	南部中学校区	34 100.0	7 20.6	19 55.9	6 17.6	2 5.9
	臼井中学校区	36 100.0	6 16.7	18 50.0	10 27.8	2 5.6
	井野中学校区	40 100.0	8 20.0	19 47.5	11 27.5	2 5.0
	佐倉東中学校区	35 100.0	7 20.0	13 37.1	15 42.9	-
	臼井西中学校区	28 100.0	1 3.6	21 75.0	5 17.9	1 3.6
	西志津中学校区	58 100.0	7 12.1	28 48.3	22 37.9	1 1.7
	臼井南中学校区	40 100.0	6 15.0	18 45.0	16 40.0	-
	根郷中学校区	47 100.0	7 14.9	24 51.1	14 29.8	2 4.3
	無回答	46 100.0	9 19.6	20 43.5	13 28.3	4 8.7

(2) 今後の佐倉市における子育ての環境や支援に対する期待

問 36 今後の佐倉市における子育ての環境や支援について、どのようなことを期待しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が 70.2%で最も多く、次いで「幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減」が 64.9%、「子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置」が 61.6%となっています。



居住地区別に見ると、「母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実」という回答では上志津中学校区が 45.5%、「子育て中の親子が気軽に集える場・機会の提供」という回答では佐倉中学校区が 55.2%、「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」という回答では西志津中学校区が 84.5%、「公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備」という回答では西志津中学校区が 51.7%、「小児救急医療体制の充実」という回答では南部中学校区が 70.6%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実	保育園・学童保育所などの整備	子育て中の親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃補助	
全体	544 100.0	157 28.9	281 51.7	182 33.5	382 70.2	192 35.3	83 15.3	126 23.2	60 11.0	290 53.3	353 64.9	335 61.6	189 34.7	
居住地区	佐倉中学校区	58 100.0	16 27.6	29 50.0	32 55.2	40 69.0	19 32.8	11 19.0	10 17.2	8 13.8	32 55.2	42 72.4	37 63.8	23 39.7
	志津中学校区	89 100.0	30 33.7	52 58.4	33 37.1	65 73.0	36 40.4	12 13.5	24 27.0	8 9.0	49 55.1	56 62.9	62 69.7	29 32.6
	上志津中学校区	33 100.0	15 45.5	16 48.5	6 18.2	25 75.8	9 27.3	6 18.2	11 33.3	7 21.2	19 57.6	23 69.7	22 66.7	14 42.4
	南部中学校区	34 100.0	13 38.2	22 64.7	11 32.4	27 79.4	11 32.4	9 26.5	9 26.5	7 20.6	19 55.9	24 70.6	26 76.5	14 41.2
	臼井中学校区	36 100.0	8 22.2	22 61.1	6 16.7	26 72.2	9 25.0	3 8.3	5 13.9	1 2.8	15 41.7	20 55.6	19 52.8	10 27.8
	井野中学校区	40 100.0	9 22.5	21 52.5	9 22.5	27 67.5	14 35.0	4 10.0	10 25.0	4 10.0	21 52.5	29 72.5	23 57.5	16 40.0
	佐倉東中学校区	35 100.0	7 20.0	21 60.0	9 25.7	23 65.7	12 34.3	7 20.0	8 22.9	5 14.3	22 62.9	23 65.7	22 62.9	16 45.7
	臼井西中学校区	28 100.0	8 28.6	11 39.3	8 28.6	18 64.3	12 42.9	4 14.3	10 35.7	2 7.1	17 60.7	20 71.4	10 35.7	6 21.4
	西志津中学校区	58 100.0	16 27.6	27 46.6	25 43.1	49 84.5	30 51.7	7 12.1	12 20.7	3 5.2	32 55.2	35 60.3	34 58.6	21 36.2
	臼井南中学校区	40 100.0	12 30.0	14 35.0	12 30.0	20 50.0	10 25.0	7 17.5	9 22.5	2 5.0	16 40.0	23 57.5	23 57.5	8 20.0
	根郷中学校区	47 100.0	13 27.7	28 59.6	16 34.0	31 66.0	14 29.8	6 12.8	10 21.3	7 14.9	29 61.7	30 63.8	31 66.0	13 27.7
	無回答	46 100.0	10 21.7	18 39.1	15 32.6	31 67.4	16 34.8	7 15.2	8 17.4	6 13.0	19 41.3	28 60.9	26 56.5	19 41.3

	小児救急医療体制の充実	その他	特にない	無回答	
全体	297 54.6	24 4.4	4 0.7	9 1.7	
居住地区	佐倉中学校区	28 48.3	1 1.7	-	-
	志津中学校区	58 65.2	4 4.5	-	-
	上志津中学校区	17 51.5	2 6.1	-	-
	南部中学校区	24 70.6	-	-	1 2.9
	臼井中学校区	16 44.4	4 11.1	-	1 2.8
	井野中学校区	22 55.0	1 2.5	1 2.5	1 2.5
	佐倉東中学校区	18 51.4	-	2 5.7	-
	臼井西中学校区	16 57.1	1 3.6	-	2 7.1
	西志津中学校区	32 55.2	3 5.2	-	1 1.7
	臼井南中学校区	17 42.5	3 7.5	1 2.5	-
	根郷中学校区	26 55.3	-	-	2 4.3
	無回答	23 50.0	5 10.9	-	1 2.2

年齢別に見ると、0歳で「母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実」が40.0%、「保育園・学童保育所などの整備」が60.0%、「子育ての不安や悩みの相談窓口の整備」が24.0%と、他の年齢と比較して多くなっています。また、「公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備」という回答では0歳が52.0%、1歳が48.9%、「幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備」という回答では1歳が35.6%と、他の年齢と比較して多くなっています。

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実	保育園・学童保育所などの整備	子育て中の親が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃補助	
全体	544 100.0	157 28.9	281 51.7	182 33.5	382 70.2	192 35.3	83 15.3	126 23.2	60 11.0	290 53.3	353 64.9	335 61.6	189 34.7	
年齢	0歳	125 100.0	50 40.0	75 60.0	48 38.4	86 68.8	65 52.0	30 24.0	36 28.8	21 16.8	80 64.0	89 71.2	85 68.0	51 40.8
	1歳	45 100.0	11 24.4	23 51.1	17 37.8	31 68.9	22 48.9	6 13.3	16 35.6	2 4.4	28 62.2	31 68.9	31 68.9	19 42.2
	2歳	107 100.0	30 28.0	51 47.7	42 39.3	79 73.8	41 38.3	18 16.8	27 25.2	15 14.0	57 53.3	76 71.0	73 68.2	48 44.9
	3歳	87 100.0	28 32.2	43 49.4	26 29.9	61 70.1	21 24.1	13 14.9	16 18.4	10 11.5	45 51.7	57 65.5	51 58.6	29 33.3
	4歳	59 100.0	11 18.6	31 52.5	12 20.3	37 62.7	12 20.3	3 5.1	7 11.9	1 1.7	24 40.7	36 61.0	35 59.3	18 30.5
	5歳	119 100.0	27 22.7	57 47.9	37 31.1	87 73.1	31 26.1	13 10.9	24 20.2	11 9.2	56 47.1	64 53.8	60 50.4	24 20.2
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

	小児救急医療体制の充実	その他	特にない	無回答	
全体	297 54.6	24 4.4	4 0.7	9 1.7	
年齢	0歳	72 57.6	3 2.4	-	3 2.4
	1歳	26 57.8	2 4.4	1 2.2	1 2.2
	2歳	63 58.9	7 6.5	-	2 1.9
	3歳	50 57.5	1 1.1	-	2 2.3
	4歳	32 54.2	3 5.1	-	-
	5歳	54 45.4	8 6.7	3 2.5	-
	無回答	-	-	-	1 50.0

現在の家庭類型別に見ると、タイプDで「母子保健(妊娠中や乳幼児の健診など)の充実」が39.6%、「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が79.7%と、他の類型と比較して多くなっています。また、「保育園・学童保育所などの整備」という回答ではタイプBが66.9%、タイプCが63.4%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	母子保健(妊娠中や乳幼児の健診など)の充実	保育園・学童保育所などの整備	子育て中の親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃補助	
全体	544 100.0	157 28.9	281 51.7	182 33.5	382 70.2	192 35.3	83 15.3	126 23.2	60 11.0	290 53.3	353 64.9	335 61.6	189 34.7	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	27 100.0	7 25.9	13 48.1	5 18.5	17 63.0	8 29.6	1 3.7	6 22.2	1 3.7	12 44.4	16 59.3	18 66.7	15 55.6
	タイプB フル×フル	172 100.0	39 22.7	115 66.9	58 33.7	111 64.5	67 39.0	28 16.3	35 20.3	22 12.8	91 52.9	111 64.5	111 64.5	51 29.7
	タイプC フル×パート	71 100.0	17 23.9	45 63.4	20 28.2	48 67.6	18 25.4	11 15.5	18 25.4	6 8.5	34 47.9	45 63.4	42 59.2	24 33.8
	タイプC' フル×パート	57 100.0	12 21.1	27 47.4	19 33.3	38 66.7	10 17.5	4 7.0	13 22.8	5 8.8	30 52.6	36 63.2	34 59.6	20 35.1
	タイプD 専業主婦(夫)	202 100.0	80 39.6	74 36.6	75 37.1	161 79.7	84 41.6	35 17.3	51 25.2	24 11.9	117 57.9	140 69.3	125 61.9	76 37.6
	タイプE パート×パート	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	*	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	13 100.0	2 15.4	6 46.2	5 38.5	5 38.5	3 23.1	3 23.1	3 23.1	2 15.4	6 46.2	5 38.5	5 38.5	3 23.1

	小児救急医療体制の充実	その他	特にない	無回答	
全体	297 54.6	24 4.4	4 0.7	9 1.7	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	9 33.3	-	-	-
	タイプB フル×フル	96 55.8	8 4.7	1 0.6	1 0.6
	タイプC フル×パート	37 52.1	4 5.6	1 1.4	2 2.8
	タイプC' フル×パート	25 43.9	3 5.3	1 1.8	1 1.8
	タイプD 専業主婦(夫)	122 60.4	8 4.0	1 0.5	4 2.0
	タイプE パート×パート	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*
	タイプF 無業×無業	1 100.0	-	-	-
	無回答	7 53.8	1 7.7	-	1 7.7

(3) 自由意見

問 37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

有効回収数 544 票中 214 票に記述がありました（1 票の中に複数の分野にまたがる回答もあるため、各項目の回答件数の合計は 214 件より多くなっています）。以下に回答内容の中から一部を抜粋・調整し、掲載しました。

<主な回答内容>

①質の高い教育・保育の総合的な提供（37 件）

- ・私は今の保育園にとっても満足しています。しかし、満足と思える保育園は、3つ目でした。保育園の中であまり差がでないようだととても良いと思います。そこを“市”が少しずつ整えていってもらえたらどこでも入園させたい保育園になるのではないのでしょうか？安心・安全の統一を望みます。
- ・保育園を利用していますが、両親がフルタイムで働いているため、習い事をさせてあげたいが難しい。幼稚園では英語や体操教室など内容が豊富なので、小学生になったときに差が出てしまうのではないかと心配。保育園で時間外の時間帯などを利用して（または時間内）、希望者の方を対象に体操教室などを開いていただけると助かります。
- ・保育園での布団、オムツ持ち帰りの廃止（衛生面と手間を廃止）。
- ・3歳以下をもう少し気軽に預けられる機会を増やして欲しいです。働いていない親としてずっと一緒がとてもしんどいです。
- ・一時保育の利用申込が一週間前なので、当日空きがあれば当日でも預かってもらえるようになると、病院などに行きやすい。急な用事や病気は子ども2人になると、とても疲れる。保育園ごとにホームページを開設して、予約システムのように空いている日がわかると問い合わせしやすい。
- ・息詰まったときに一時預かりを利用しようと思ったら、月初めにかかわらず空きがなかったり、アレルギーは非対応だったりして受け入れてもらえず、誰も助けてくれないのか・・・という気持ちになりました。一時預かりは以前利用している方が先に予約を入れてしまったりするので、新規枠をつくるなど改善して欲しいです。また、アレルギーについてはお弁当持参などで対応の幅を広げて欲しいです。事前に面談などがあり、気軽に利用できません。
- ・給食は自校給食で、とても娘も喜んでます。保育園も公立に入っていますが、離職する先生も少なく安心しています。
- ・保育園ごとに（公立、民間）質が大きく違うと思う。行っている習い事はその施設の個性だが、今は保育園児も習い事をしているのは当たり前の時代です。子どもの安全が第一ですが、それ以上に子どもにたくさんの経験をさせてあげたいと思います。働いていると送迎に時間がつくれず、習い事を諦めることも多く、保育園でも色々やらせてもらえたらと思います。最近は若い先生が多く、お手本となる先生がいないのでは？と子どもへの叱り方や接し方をみて感じるがあります。大切な子どもを預かってくれる保育士の数の確保と質の向上を強く求めます。
- ・国が決めたことですが、幼保無償化は確かに助かりますが、子どもを見てくださる保育士さんの待遇の向上なども気になります。無償化する前に、働く方の環境改善と離職率の低下に繋がる施策を自治体から国に要求することを望みます。

②地域における子育て支援（81件）

- ・学童を増やしてほしいです。学区によっては私立を選べる所もあるので羨ましく感じます。小学校の放課後を充実させてあげたいです（おじいさん、おばあさん世代との交流など）。
- ・学童保育を全ての小学校の敷地内に設置して欲しい。小学校長期休業中（夏休み・冬休み）の学童保育施設での給食の支給。幼稚園、保育園の無償化ばかりが実現されそうですが、学童保育所への整備が手薄になっている気がします。見直しをお願いします。
- ・入学予定の小学校の学校内に学童がありますが、希望者が多く1・2年しか学校内の学童に通えず、3年生からは学外の学童に通っていると聞きます（間野台小）。学外に出ると事故や事件に巻き込まれる可能性が高く、小学校内にいてくれると安心です。規模を拡大して働く方を増やして対応してもらえないかと考えます。
- ・幼稚園では延長保育など、当日急な用事があっても預かっていただくことが出来、大変助かります。なので小学校ではそのような対応がないため、特に低学年のうちは突発的にも学童等、放課後にも見てもらえる施設があると良いと思いました。保護者会や個人面談など、学校に関する用事の時だけでも子どもを学校内で見てもらえると助かります。
- ・ファミリーサポートの説明会に参加しましたが、急を要する場合の利用は難しいと感じました。
- ・色々な施設があっても知らなければ利用することも出来ないのも、もっと情報が知れるもの（広報誌やHP）が定期的に手に入ると良いです。
- ・情報提供が少ないと感じます。自発的に施設に行かない限り情報がなかなか得られません。子育て支援センターなどHPを見ても内容が分かりにくかったり、更新されていなかったり・・・。市役所や出張所にはチラシがあることも行ったときに初めて知りました。素晴らしい取組であっても、周知の方法の仕方で印象が変わってしまうので、もっと工夫していただけると有難いです。
- ・佐倉市は、子育て支援が手厚く情報も入って来やすいと思います。子育て支援ガイドブックは情報がまとまっていてわかりやすく、引っ越してきたばかりの私にとってもありがたいです。
- ・児童館の託児付のリトミックがすごく助かりよかったです。下の子が2歳差で生まれ、あまりゆっくり接してあげられなかったのも、本人の心も少し安定したように思えました。
- ・娘が根郷公民館で行っていた「ぼっぼちゃんクラブ」をとっても楽しみに参加しておりました。人見知りで、私から離れることが少ない娘でしたが、日を重ねる毎に自分から先生に挨拶したり、話しかけたりと積極的に関わろうとする姿を見ることができ、私もとても嬉しく思いました。また託児があり、下の子を預けられたので、娘との時間を過ごすことが出来て感謝しております。このような取組を継続していただきたいと思います。
- ・私は2歳、0歳の子を日中育てていて息が詰まりそうですが、何とか頑張って児童センターや支援センターへ行っています。でも結局行っても自分が大変なだけで・・・誰か先生が話を聞いてくれたり、助けてくれるわけではなく、「子育ては自分でしなさい。私たちは場所を提供しているだけ・・・」という感じで、佐倉市は子育てしづらいと思いました。なので、もっと受け止めてくれる温かい職員の方がが必要です。また、他市では0歳の子も行きやすいようにミルクを作れるポットが用意されていました。離乳食やお弁当を温めるレンジもありました。佐倉市もそれがあつた方が子育てしやすいと、私たち母親は思います。せめて、どの児童館や支援センターにもポットとレンジを置いてください。
- ・自分が希望する環境や支援でどんなサービスや施設が適合しているのか？案内と一緒に考えてくれるコンシェルジュ的な存在があると頼れて助かる（充実して選べることが多いと、悩み迷いすぎて逆にどこも頼れず、引きこもってしまうので）。

- ・子ども達の年齢が離れているため、悩みが多様化しているが青年期はあちらへ、小学生はこちらへ、幼児はあちらへ等、相談できる場所が違うのでとても困ります。
- ・徒歩圏内で公園や子育て支援センター等の施設もなく不便に感じています。親子で楽しめるイベントなど周知にもっと力を入れて欲しいです。以前、保健センターの母子向け相談事業に参加した際に、保健師の方と話しがかみ合わず、とても嫌な思いをしたことがありました。それ以来、相談事業に参加する際は、別の方とお話し出来るようにしていただいています。悩みや不安に思っていることを素直に伝えられなくなりました。他にも同じ思いをしている人が出てしまわないよう、指導・研修等を強化していただきたいです（特にベテランの方々）。
- ・子ども食堂の充実（メニュー、頻度、場所）。
- ・私立幼稚園の保育料や預かり保育料が高い。働くために預かりを使ったり、体調を崩したときに病児保育を使わなければやっていけない場合、パート勤務では出費とほぼ変わらなくなるかも？と思ったりします。子どもの教育費のためにも働きたいけど、実家等頼る所が無いとなかなか大変だなと思います。
- ・双子世帯は金銭的に大変なのでサービス（有料のもの）は利用できません。支援して欲しいです。
- ・保育料の無償化。
- ・子どもの医療費の無償化を実現していただきたい。
- ・子どもの教育関係には何かとお金がかかるので、手当や税制が優遇されたら非常にありがたいです。

③すこやかに生まれ育つ環境づくり（27件）

- ・保健師の質を高めて欲しいと健診のたびに思います。
- ・第2子出産を控え、産後ケアを検討したが、第1子と一緒に利用できず断念。上の子にケアも含め利用できる制度が欲しい。
- ・市の健診に行っても係の方が早口だったり、流れ作業のように終わることがあるので、小さい子連れでは、行っても疲れるだけのことが多い。
- ・小児科が少ないことに困っています。少ないので予約を取ることも難しく、その日のお昼に熱を出しても受診出来なかったことがありました。その際、近所の内科へ行きましたが、そこも地域唯一の内科のためか、患者さんの数が多く、待ち時間は長く、先生もお疲れの様子でした。先生も「近所に小児科があればなあ」と言っていたそうです。お年寄りの多い地域ですが、子どもがいないわけではなく、そういう不便さは若い世帯が離れる原因にもなると思います。この地域にも内科・小児科・外科等そろったメディカルストリートが欲しいです。
- ・夜間や休日に小児救急医療センターがあつて大変助かっています。
- ・先日、聖隷の小児科に入院しました。初めての子、初めての入院、右も左も分からない慣れない場所、いつまでかかるのか、子どもは大丈夫なのか、不安の中、スタッフの対応がパンフレットとはとてもかけ離れていた。市民病院とは名だけなのだろうか……。不親切で人手も足りないようで、言うこともバラバラ……。「やるときます」と言ってやってくれない。名前を覚えられない、男か女なのかもわからない、説明は無し、夜間は一度も見回りなし。ナースコールを押すと「何ですか？」と言われました。病院を選べないって不安です。
- ・健康管理センター内にある、小児急病夜間診療はとても助かっており、利用させていただいています。ただ内科系の診療のみということで、先日子どもが骨折した際には、病院を探すのに大変でした。外科系の対応をもっと多くしていただけると今後も安心します。

- ・医療機関にオムツ替えのスペースが無い事が多いです。子どもを連れて受診せざるを得ないとき、困ることが度々ありました。

④仕事と子育てを両立させる社会づくり（36件）

- ・父親が育児に関わる時間が増えるように制度を整えてほしい。制度があっても使えない現状では意味がない。
- ・誰でも産前産後は休み、育児休業を取れるようにしてほしい。1年経ってなくても取れるようにしてほしい。
- ・入りたい時期に入りたい保育園に入れるような保育園の充実。
- ・子どもが1歳半の時に離婚し、仕事をするため保育園に相談に行ったのですが、空きがないと言われました。仕事が既に決まっている人が最優先になると言われたのですが、預け先がないのに雇ってくれる職場なんて滅多にないと思います。その事を市役所の方に言い「保育園が空くまでみなさんどうしているのか？」と聞いたところ、「おじいちゃんおばあちゃんに預かってもらって働く人が多い」と言われました。そういった預け先がないから保育園に入りたいのに、結果的にそういった預け先がある人が先に仕事を見つけられ、優先順位も高くなるなんておかしいと感じ、その後市役所には相談したいと思えなくなりました。
- ・残業をお願いされ、毎回断るのが申し訳ないです（職場に）。突発の残業があっても安心して預けられるような感じになると良いなと思います。「残業のためお迎えが遅くなります」「OK」みたいな・・・。
- ・託児施設のある働き先を増やしてほしい。
- ・日曜・祝日も預かってもらえる園がないと、医療・福祉系、サービス系の従事者はとても職場で立場が狭い気分になります。そのシステム作りをしていただきたいです。
- ・現在、認可保育園を利用していますが、保育園に「父母どちらかが休みの時は自宅で」と掲示してあります。土日仕事でも預けられないし、シフトによっては週に1日、2日しか出席できないことになってしまい、とても不公平に思います。平日休みでも子どもには規則正しく保育園での生活リズムや教育を受ける権利があると思いますが、親のシフトに合わせて子どもも休まなくてはならないのはおかしいと思います。平日休みの時に子どもを休ませるなら、土日仕事の時も保育していただくのが筋です。日曜日に預けられないため、親に無理を言ったり、税金は納めているのに、保育料は他の方より高くても預けられない日があるのは間違っていると思いませんか！
- ・病児・病後児保育の施設の場所に片寄りがあり利用しづらい。市内全域にまんべんなくあるととても有難い。
- ・病児・病後児保育の環境の整備をしていただきたい。施設が少なすぎるため、実際に預けることが難しいという話を多く聞きます。予約も出来ずキャンセルを待つ状況では、共働きの家庭においては仕事の都合もつかず、結果として時間と労力の無駄になります。子育て家庭への手当て支給もありがたいですが、環境整備に取り組んでいただき、皆が利用できるようにしてほしい。
- ・病後児保育に預けて働くのに、代金支払いが郵便局や銀行というのは無理がある。もっと柔軟に病後児保育に預ける親が支払いしやすい方法を考えることが出来ないものか……。また、病児・病後児施設の支払い方法が異なったり、書類が統一していないのはなぜなのか……。紙が多すぎて働くために預けたのに用紙を揃えるだけでも大変。
- ・保育園は自営業者に厳しいところがあるので、他の人と同じ待遇にして欲しい。どうして自営業だとポイントが低いのかわかりません。育児休業、雇用保険がないのにどうしてポイントが低い

のか。

- ・保育園について、以前、子育て支援課に話を聞きに行った際に、0歳児の4月入園が一番入園しやすいと伺い、実際に保育園に見学に行った際も同じことを言われました。しかし、育休は最大子どもが2歳になる歳まで取得できるのに、預けたいときに預けられない可能性が高い事を知り不安になりました。仕事も大事だし子どもとも一緒にいたい。1歳で預けたいと思っても、入園できる可能性がかなり低くなるとのことだったので、今後少しでも受入人数の増員や保育施設を増やしていただけるとありがたいです。

⑤配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援（5件）

- ・母子家庭で未婚の母ですが、佐倉市はみなし寡婦控除制度がないため、年末調整で寡婦控除が受けられません。受けられるようにしてほしいです。親と同居のため扶養手当がもらえず、その他の手当てもいただかず、自立のための貯蓄がなかなか増えません。適用してほしいです。自立と前向きな子育てのために上記はぜひ検討していただけたら、後の出産する方々のためにも・・・よろしく願い致します。
- ・必ずしも定型発達している子ども達だけではないです。少数派の子供にも目を向けてください。
- ・障害児の受入があってもその施設で働いている方の理解や認識不足が多く見られることが多々あります。このアンケートでも定期発達児を基準（人数が多いので理解はしていますが）で答えにくく、どこに当てはまるのかよくわかりませんでした。
- ・我が子は自閉症児で、健常の子ども達との違いも多く、預かり方も大変だとは思いますが、先生方の対応が納得いくものではなく、保育園に通っていますが、とてもガッカリしています。息子はたくさんのかんことを学べたのだろうか？と・・・。そして認可保育園なのにもかかわらず、「こういう子どもの対応をどこに相談したらいいのかわからない」と言われました。認可しているのであれば、もっと密に連携を取ったり、相談窓口をつくるなりして欲しい。正直とても子育てしにくい街だと思います。改善を望みます。
- ・市でやっている、ことばの発達の相談の回数を増やしてほしい。また、発達が心配な子が早く気づけるように市の健診を充実してほしい。そして、そういう子を、その子、その子にあった訓練を充実させてほしい。

⑥子どもの最善の利益を支える仕組みづくり（55件）

- ・子ども達が安心して遊べる公園などが近くにないため、家で遊ばせているが、車を使って外に出るしかないのもっとそういうところを増やして欲しい。
- ・公園のトイレを整備してほしいです（オムツ替えシートなど）。公園の遊具を充実させてほしい（つまらない公園が多過ぎる←ただあるだけで意味がない）。公園の充実は人口が増えると思う（地域が充実していくと思う）。とにかく公園が佐倉市はつまらなすぎる。
- ・子育て支援が充実した他市から転入してきたので、物足りなく思うことが多いです。真夏に公園で遊べないときに、小学生も幼稚園児も一緒に遊べるような施設が今一番ほしいです。公園も昔ながらのブランコ、すべり台、砂場しかないところが多いので、遊具を増やして欲しいです。
- ・公園等で小中学生がサッカーや野球をやっており、幼児にとって危険を感じる事がある（事故が起きてからだ遅いと思うが・・・）。
- ・公共施設等で授乳施設等増えているが、トイレで小さな子（乳児等）を座らせておける椅子が少ない。抱っこしたままトイレに入ることがあるので、個室トイレに乳児用の椅子の設置を増やし

てほしいです。

- ・これから建設するような商業施設などには、キッズトイレや補助便座が設置されているとありがたいと思う。学校のトイレは洋式変更していただきたい。学校のエアコン設置は必須だと思う。
- ・佐倉市は道路が狭かったり大型の車が狭い道を利用したりと、ベビーカーを利用するのに不安なところが多いです。小学校の子どもを遊ばせるのにも一人で行かせるのをためらうような場所もあるので見直していただきたい。
- ・小学校までの通学路が危ない。白線すらない道路、路駐が多く視野が遮られる。電柱が迫り出している。安全に歩けるよう整備して欲しい。
- ・保育園や幼稚園の建物について、老朽化した建物については、建て替えが出来るようにしていただきたい。
- ・児童センターの月曜定休は止めてほしい。幼稚園行事の振替で月曜が休園となることが多いため。
- ・小2の娘がいます。佐倉東小の学区内に児童館が欲しい。冬場など一つの家に集まりがちになり、家の中に入れないう子（親から止められている）の対処に困っている。児童館があればそこに行かせられる。夏も猛暑なので欲しいです。

⑦その他（33件）

- ・佐倉市は非常に子育てのしやすい環境だと思います。今後も将来ある子ども達のために環境づくりをお願いします。
- ・子どもへのサポート（税制有利や無償化など税制的な優遇措置）が、手厚いのは大変助かりますが、子どものいない世帯の負担が重くなったり、格差があるのもバランスが悪いと思います。自然体の福祉環境の向上を期待します。
- ・保育園の入所申込みに書類が多すぎる。面談が必須である（入園決定後の方がよい）、出張所などではなく市役所でしか受け付けない、など他自治体と比べて手間が多く大変でした。
- ・詳細なアンケートを行いたいのは理解できるのですが、アンケートに答える側からすると、とてもストレスになります。特にアンケートの分岐、「利用者負担～」の文章です。分岐については、インターネットでアンケートをつくれれば、もっとスマートになると思います。「利用者負担～」は一体何のために記述しているのか理解が出来ません。もし「利用したい」とチェックを付けた場合、自宅に勧誘が来るのではないかと警戒してしまいます。もっとアンケートに答える人にとって、負担の少ないものにして欲しいです。
- ・こういった個別でのアンケートではなく、もっと身近に「こうして欲しい」と伝えられる場が欲しい。母子が集まる場で、色々な方が実際に聞きに来て欲しい（子どもが遊んでいると話が出来ないので保育者同伴で）。
- ・佐倉市のユーカリが丘に住んでいます。近くにイオンがあったり、公園があったり、ご近所さんにも小さい子どもがたくさんいて、とても子育てしやすい町で、感謝しています。ありがとうございます。

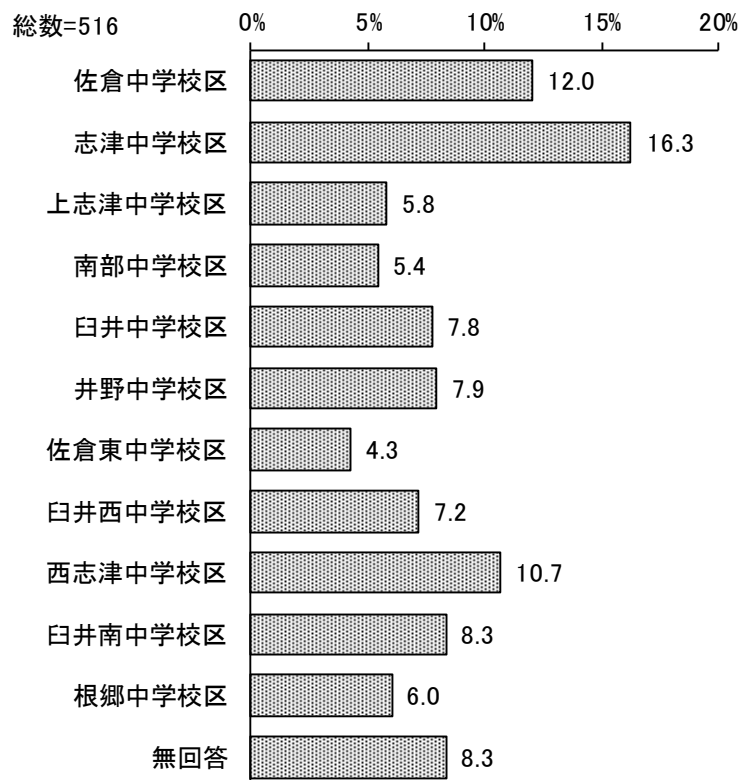
Ⅲ 小学生児童保護者の調査結果

1 住まいの地域について

(1) 居住地区（中学校区）

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「志津中学校区」が16.3%で最も多く、次いで「佐倉中学校区」が12.0%、「西志津中学校区」が10.7%となっています。

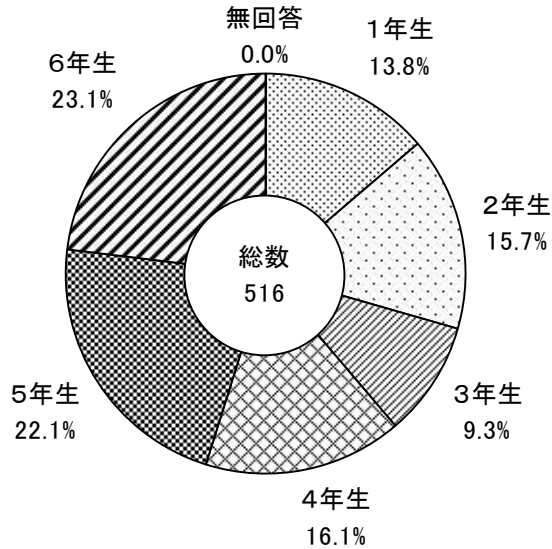


2 子どもと家族の状況について

(1) 子どもの学年

問2 宛名のお子さんは小学校何年生ですか。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

「6年生」が23.1%で最も多く、次いで「5年生」が22.1%、「4年生」が16.1%となっています。

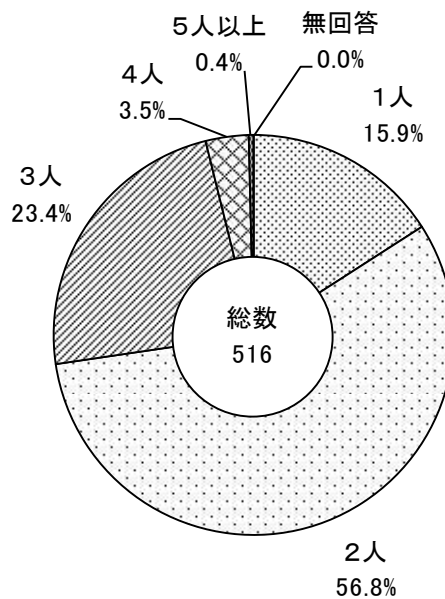


(2) きょうだい数、末子の年齢

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

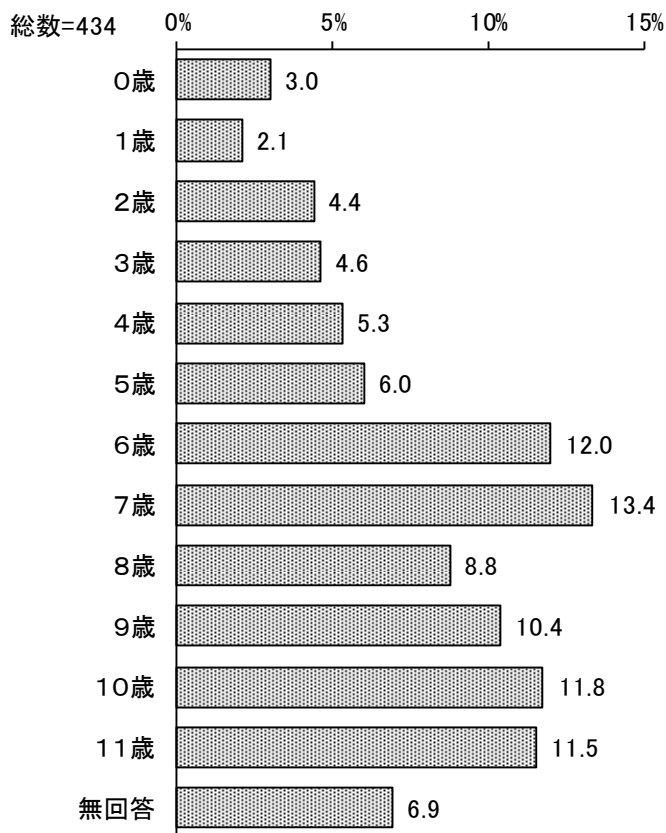
① きょうだい数

「2人」が56.8%で最も多く、次いで「3人」が23.4%、「1人」が15.9%となっています。



① 末子の年齢

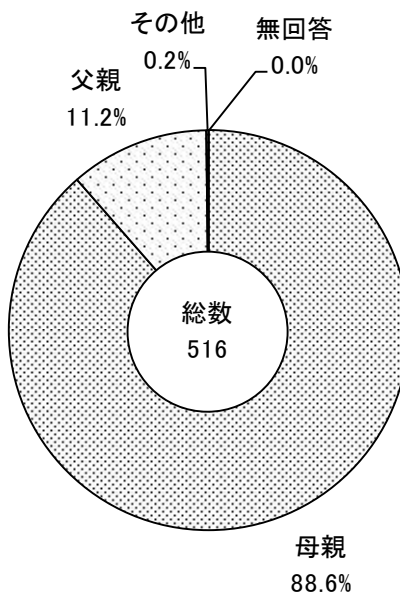
「7歳」が13.4%で最も多く、次いで「6歳」が12.0%、「10歳」が11.8%、「11歳」が11.5%となっています。



(3) 回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

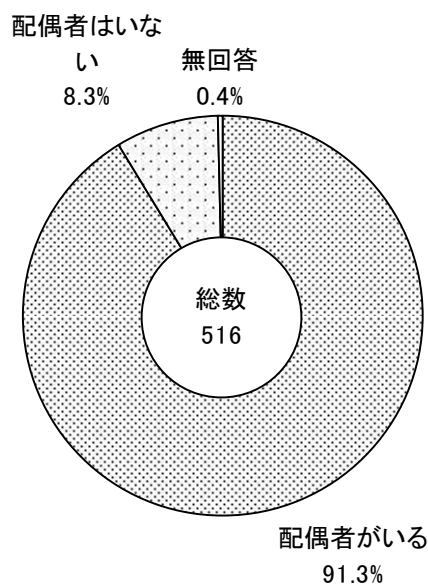
「母親」が88.6%、「父親」が11.2%となっています。



(4) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

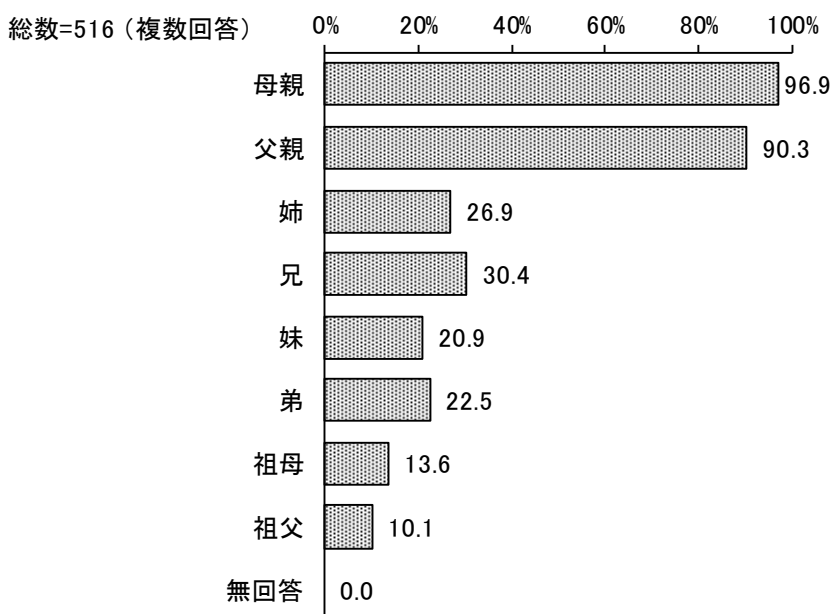
「配偶者がいる」が91.3%、「配偶者がいない」が8.3%となっています。



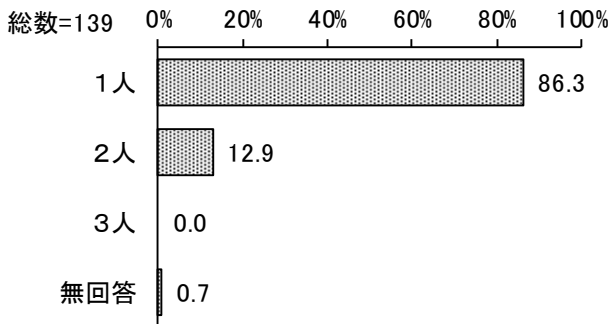
(5) 子どもと同居している家族

問6 宛名のお子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

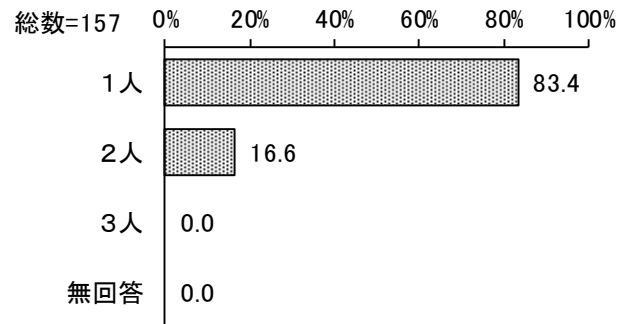
「母親」が96.9%で最も多く、次いで「父親」が90.3%、「兄」が30.4%となっています。



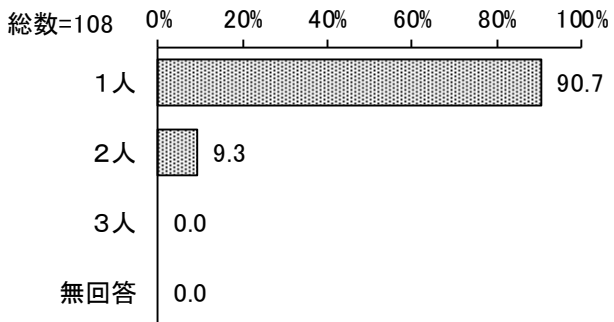
【姉の人数】



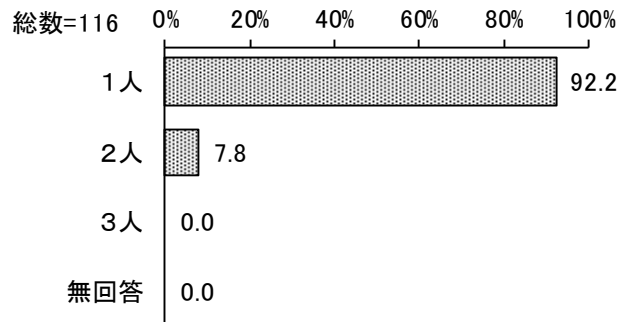
【兄の人数】



【妹の人数】



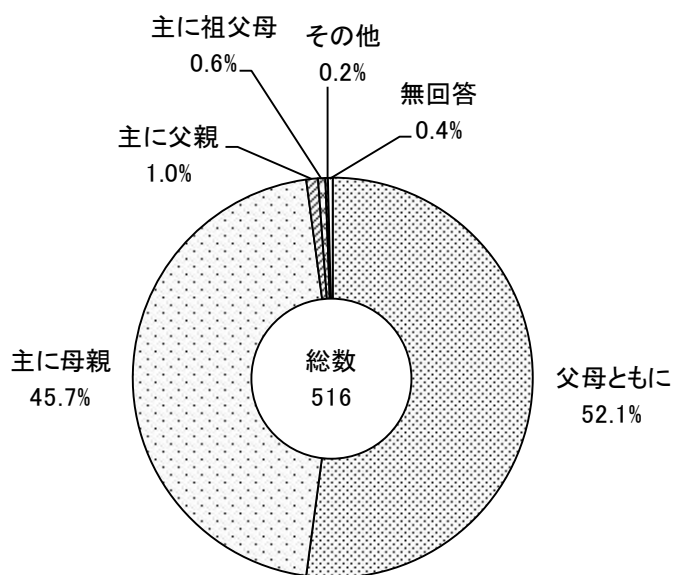
【弟の人数】



(6) 子育てを主に行っている人

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が 52.1%で最も多く、次いで「主に母親」が 45.7%、「主に父親」が 1.0%となっています。



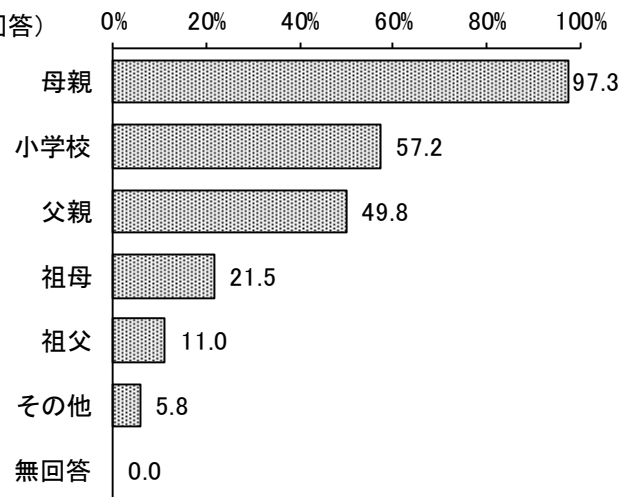
3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人や施設

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
 お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「母親」が97.3%で最も多く、
 次いで「小学校」が57.2%、「父
 親」が49.8%となっています。

総数=516(複数回答)



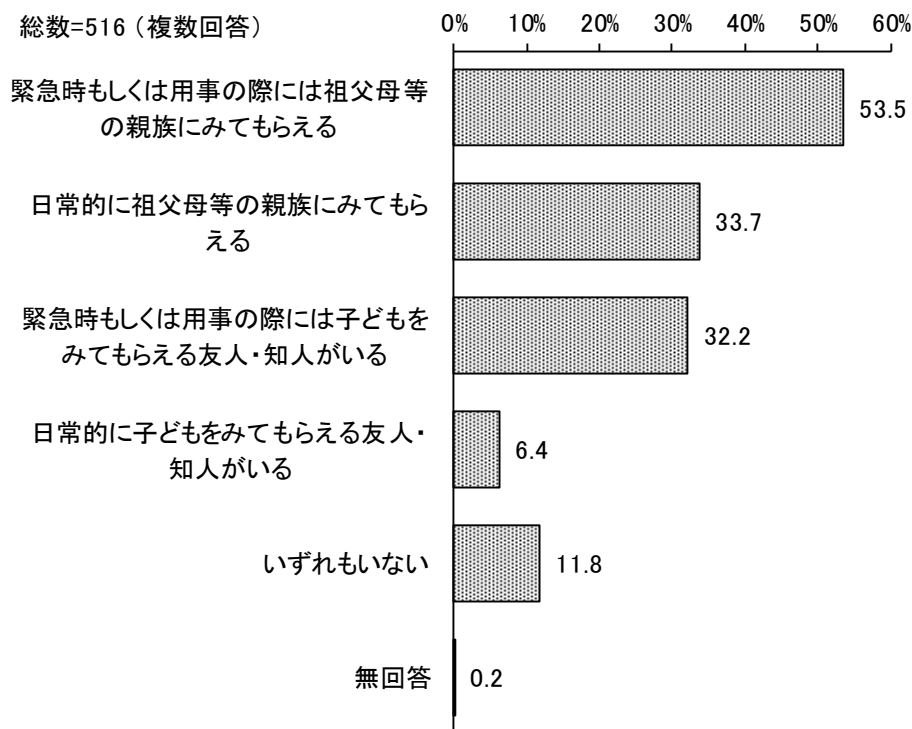
現在の家庭類型別に見ると、「父親」という回答ではタイプBが65.1%、「祖母」という回答ではタイプAが39.5%、タイプBが32.5%と、他の類型と比較して多くなっています。

		全体	母親	父親	祖母	祖父	小学校	その他	無回答
全体		516 100.0	502 97.3	257 49.8	111 21.5	57 11.0	295 57.2	30 5.8	-
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	33 76.7	10 23.3	17 39.5	8 18.6	23 53.5	5 11.6	-
	タイプB フル×フル	126 100.0	125 99.2	82 65.1	41 32.5	21 16.7	75 59.5	10 7.9	-
	タイプC フル×パート	205 100.0	203 99.0	99 48.3	36 17.6	16 7.8	108 52.7	10 4.9	-
	タイプC' フル×パート	29 100.0	28 96.6	16 55.2	5 17.2	4 13.8	19 65.5	2 6.9	-
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	99 100.0	46 46.5	9 9.1	4 4.0	62 62.6	1 1.0	-
	タイプE パート×パート	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	12 100.0	4 33.3	3 25.0	4 33.3	8 66.7	2 16.7	-

(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が53.5%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が32.2%となっています。



居住地区別に見ると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という回答では佐倉中学校区が48.4%と、他の地区と比較して多くなっています。「いずれもない」という回答では、西志津中学校区が20.0%で最も多くなっています。

	全体	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答	
全体	516 100.0	174 33.7	276 53.5	33 6.4	166 32.2	61 11.8	1 0.2	
居住地区	佐倉中学校区	62 100.0	30 48.4	34 54.8	8 12.9	23 37.1	6 9.7	-
	志津中学校区	84 100.0	28 33.3	42 50.0	5 6.0	26 31.0	12 14.3	-
	上志津中学校区	30 100.0	10 33.3	16 53.3	2 6.7	10 33.3	3 10.0	1 3.3
	南部中学校区	28 100.0	13 46.4	15 53.6	3 10.7	7 25.0	2 7.1	-
	白井中学校区	40 100.0	15 37.5	24 60.0	1 2.5	7 17.5	5 12.5	-
	井野中学校区	41 100.0	11 26.8	22 53.7	4 9.8	15 36.6	4 9.8	-
	佐倉東中学校区	22 100.0	11 50.0	10 45.5	1 4.5	3 13.6	4 18.2	-
	白井西中学校区	37 100.0	13 35.1	18 48.6	1 2.7	11 29.7	3 8.1	-
	西志津中学校区	55 100.0	11 20.0	26 47.3	2 3.6	17 30.9	11 20.0	-
	白井南中学校区	43 100.0	13 30.2	25 58.1	-	19 44.2	3 7.0	-
	根郷中学校区	31 100.0	11 35.5	16 51.6	1 3.2	11 35.5	3 9.7	-
	無回答	43 100.0	8 18.6	28 65.1	5 11.6	17 39.5	5 11.6	-

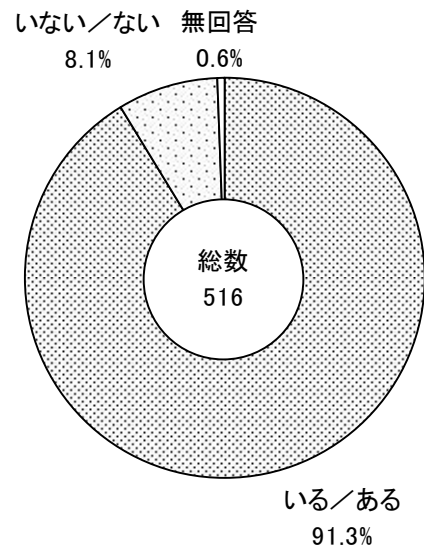
現在の家庭類型別に見ると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という回答ではタイプAが48.8%、タイプBが45.2%と、他の類型と比較して多くなっています。

		全体	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体		516 100.0	174 33.7	276 53.5	33 6.4	166 32.2	61 11.8	1 0.2
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	21 48.8	16 37.2	3 7.0	7 16.3	4 9.3	1 2.3
	タイプB フル×フル	126 100.0	57 45.2	63 50.0	3 2.4	23 18.3	13 10.3	-
	タイプC フル×パート	205 100.0	66 32.2	115 56.1	18 8.8	78 38.0	24 11.7	-
	タイプC' フル×パート	29 100.0	10 34.5	15 51.7	3 10.3	12 41.4	3 10.3	-
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	16 16.2	60 60.6	6 6.1	40 40.4	15 15.2	-
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	タイプE' パート×パート	-	*	-	*	*	*	*
	タイプF 無業×無業	-	*	-	*	*	*	*
	無回答	12 100.0	4 33.3	6 50.0	-	6 50.0	1 8.3	-

(3) 子育てをする上で気軽に相談できる相手の有無

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が91.3%、「いない／ない」が8.1%となっています。



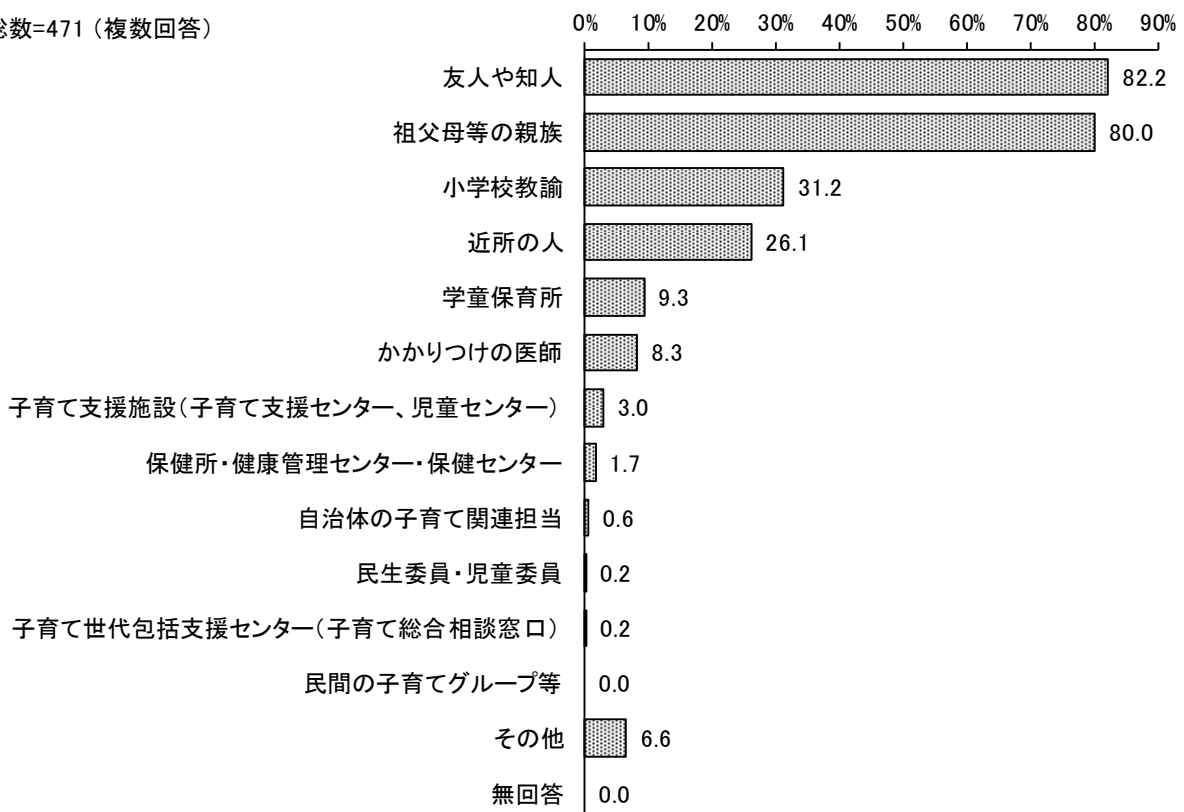
(4) 子育てに関して気軽に相談できる相手

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手は誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」が82.2%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が80.0%、「小学校教諭」が31.2%となっています。

総数=471(複数回答)



居住地区別に見ると、「近所の人」という回答では井野中学校区が 44.7%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター）	学童保育所	保健所・健康管理センター・保健センター	小学校教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答
全体	471 100.0	377 80.0	387 82.2	123 26.1	14 3.0	44 9.3	8 1.7	147 31.2	1 0.2	39 8.3	3 0.6	-	1 0.2	31 6.6	-
居住地区	佐倉中学校区	60 100.0	51 85.0	51 85.0	13 21.7	2 3.3	4 6.7	4 6.7	18 30.0	-	9 15.0	-	-	3 5.0	-
	志津中学校区	77 100.0	59 76.6	66 85.7	22 28.6	3 3.9	7 9.1	1 1.3	24 31.2	-	5 6.5	-	1 1.3	8 10.4	-
	上志津中学校区	27 100.0	21 77.8	19 70.4	4 14.8	1 3.7	1 3.7	-	11 40.7	1 3.7	1 3.7	1 3.7	-	1 3.7	-
	南部中学校区	25 100.0	23 92.0	20 80.0	4 16.0	-	6 24.0	-	10 40.0	-	1 4.0	-	-	3 12.0	-
	白井中学校区	36 100.0	27 75.0	25 69.4	9 25.0	-	3 8.3	1 2.8	14 38.9	-	5 13.9	-	-	1 2.8	-
	井野中学校区	38 100.0	31 81.6	32 84.2	17 44.7	1 2.6	1 2.6	1 2.6	15 39.5	-	4 10.5	-	-	3 7.9	-
	佐倉東中学校区	20 100.0	18 90.0	17 85.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	5 25.0	-	2 10.0	-	-	1 5.0	-
	白井西中学校区	33 100.0	27 81.8	25 75.8	7 21.2	-	7 21.2	-	13 39.4	-	6 18.2	2 6.1	-	2 6.1	-
	西志津中学校区	48 100.0	34 70.8	43 89.6	10 20.8	2 4.2	2 4.2	-	11 22.9	-	2 4.2	-	-	3 6.3	-
	白井南中学校区	39 100.0	30 76.9	29 74.4	13 33.3	2 5.1	5 12.8	-	11 28.2	-	-	-	-	3 7.7	-
	根郷中学校区	29 100.0	25 86.2	24 82.8	8 27.6	2 6.9	3 10.3	-	9 31.0	-	1 3.4	-	-	1 3.4	-
	無回答	39 100.0	31 79.5	36 92.3	13 33.3	-	3 7.7	-	6 15.4	-	3 7.7	-	-	2 5.1	-

学年別に見ると、「学童保育所」という回答では2年生が 19.7%、1年生が 15.4%、「小学校教諭」という回答では1年生が 43.1%と、他の学年と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター）	学童保育所	保健所・健康管理センター・保健センター	小学校教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答
全体	471 100.0	377 80.0	387 82.2	123 26.1	14 3.0	44 9.3	8 1.7	147 31.2	1 0.2	39 8.3	3 0.6	-	1 0.2	31 6.6	-
学年	1年生	65 100.0	56 86.2	57 87.7	19 29.2	6 9.2	10 15.4	2 3.1	28 43.1	1 1.5	4 6.2	-	-	3 4.6	-
	2年生	76 100.0	57 75.0	62 81.6	21 27.6	-	15 19.7	1 1.3	18 23.7	-	7 9.2	1 1.3	1 1.3	7 9.2	-
	3年生	44 100.0	39 88.6	36 81.8	10 22.7	1 2.3	4 9.1	-	12 27.3	-	-	-	-	3 6.8	-
	4年生	77 100.0	59 76.6	62 80.5	23 29.9	6 7.8	6 7.8	3 3.9	26 33.8	-	11 14.3	-	-	8 10.4	-
	5年生	103 100.0	82 79.6	87 84.5	23 22.3	-	3 2.9	1 1.0	25 24.3	-	6 5.8	1 1.0	-	6 5.8	-
	6年生	106 100.0	84 79.2	83 78.3	27 25.5	1 0.9	6 5.7	1 0.9	38 35.8	-	11 10.4	1 0.9	-	4 3.8	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

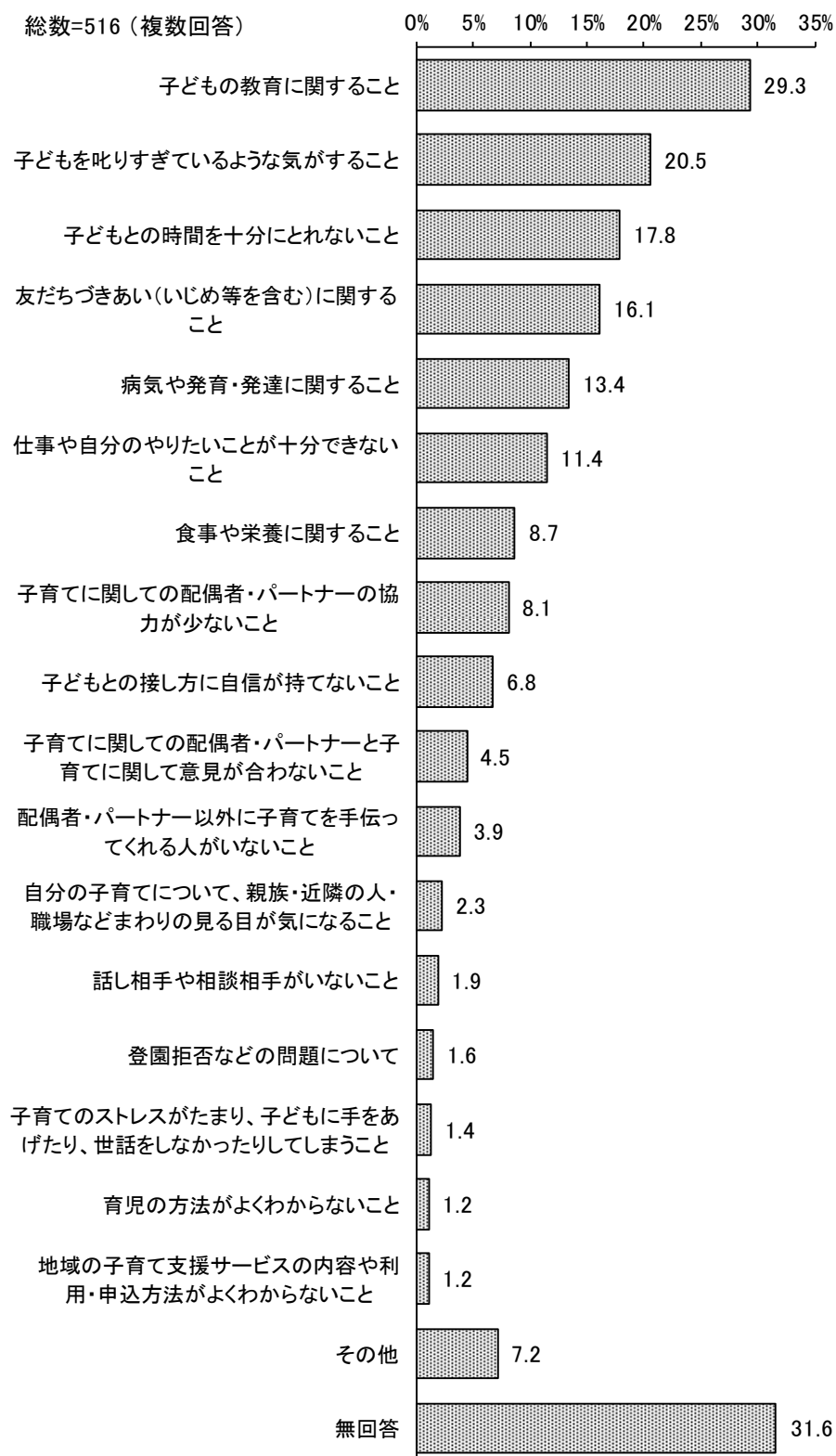
現在の家庭類型別に見ると、「小学校教諭」という回答ではタイプAが42.5%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター）	学童保育所	保健所・健康管理センター・保健センター	小学校教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当	民間の子育てグループ等	子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口）	その他	無回答	
全体	471 100.0	377 80.0	387 82.2	123 26.1	14 3.0	44 9.3	8 1.7	147 31.2	1 0.2	39 8.3	3 0.6	-	1 0.2	31 6.6	-	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	40 100.0	35 87.5	27 67.5	4 10.0	1 2.5	5 12.5	17 42.5	1 2.5	4 10.0	1 2.5	-	-	3 7.5	-	
	タイプB フル×フル	112 100.0	92 82.1	87 77.7	21 18.8	-	22 19.6	1 0.9	32 28.6	-	9 8.0	1 0.9	-	8 7.1	-	
	タイプC フル×パート	188 100.0	158 84.0	165 87.8	65 34.6	6 3.2	14 7.4	3 1.6	53 28.2	-	12 6.4	1 0.5	-	10 5.3	-	
	タイプC' フル×パート	26 100.0	21 80.8	23 88.5	8 30.8	1 3.8	-	1 3.8	8 30.8	-	2 7.7	-	-	3 11.5	-	
	タイプD 専業主婦（夫）	91 100.0	63 69.2	72 79.1	22 24.2	6 6.6	1 1.1	3 3.3	31 34.1	-	11 12.1	-	-	3 3.3	-	
	タイプE パート×パート	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	12 100.0	7 58.3	11 91.7	3 25.0	-	2 16.7	-	6 50.0	-	1 8.3	-	-	4 33.3	-	

(5) 子育てにおける悩みや不安

問11 子育て（教育を含む）において、現在、何か悩みや不安をお持ちですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育に関すること」が29.3%で最も多く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」と20.5%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が17.8%となっています。



現在の家計の状況別に見ると、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」という回答では、状況が苦しくなるにつれて割合が多くなっています。

	全体	病气や発育・発達に関する事	食事や栄養に関する事	育児の方法がよくわからない事	子どもとの接し方に自信が持てない事	子どもとの時間を十分にとれない事	話し相手や相談相手がいない事	仕事や自分のやりたいことが十分できない事	子どもの教育に関する事	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事	登園拒否などの問題について	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない事	子育てに関しての配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない事	
全体	516 100.0	69 13.4	45 8.7	6 1.2	35 6.8	92 17.8	10 1.9	59 11.4	151 29.3	83 16.1	8 1.6	42 8.1	23 4.5	
現在の家計の状況	ゆとりがある	32 100.0	2 6.3	-	-	2 6.3	6 18.8	1 3.1	7 21.9	5 15.6	-	1 3.1	-	
	ややゆとりがある	39 100.0	8 20.5	6 15.4	1 2.6	2 5.1	7 17.9	1 2.6	14 35.9	6 15.4	-	2 5.1	-	
	普通	243 100.0	30 12.3	22 9.1	1 0.4	13 5.3	38 15.6	4 1.6	22 9.1	73 30.0	42 17.3	4 1.6	15 6.2	8 3.3
	やや苦しい	122 100.0	16 13.1	8 6.6	3 2.5	12 9.8	25 20.5	2 1.6	21 17.2	36 29.5	19 15.6	3 2.5	15 12.3	8 6.6
	大変苦しい	60 100.0	11 18.3	7 11.7	1 1.7	4 6.7	14 23.3	2 3.3	12 20.0	18 30.0	10 16.7	1 1.7	7 11.7	5 8.3
	わからない	3 100.0	-	1 33.3	-	-	2 66.7	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-
	無回答	17 100.0	2 11.8	1 5.9	-	2 11.8	-	-	1 5.9	1 5.9	-	-	2 11.8	2 11.8

	隣りの人・職場などまわりの見られる目	自分の子育てについて、親族・近	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない事	子どもを叱りすぎているような気がすること	子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしな	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない事	その他	無回答
全体	12 2.3	20 3.9	106 20.5	7 1.4	6 1.2	37 7.2	163 31.6	
現在の家計の状況	ゆとりがある	-	1 3.1	5 15.6	-	4 12.5	10 31.3	
	ややゆとりがある	-	1 2.6	9 23.1	-	3 7.7	13 33.3	
	普通	2 0.8	10 4.1	51 21.0	2 0.8	1 0.4	14 5.8	82 33.7
	やや苦しい	6 4.9	3 2.5	24 19.7	3 2.5	1 0.8	11 9.0	33 27.0
	大変苦しい	3 5.0	5 8.3	15 25.0	2 3.3	3 5.0	4 6.7	14 23.3
	わからない	-	-	-	-	-	-	1 33.3
	無回答	1 5.9	-	2 11.8	-	-	1 5.9	10 58.8

現在の家庭類型別に見ると、「子どもとの時間を十分にとれないこと」という回答ではタイプBが38.1%、タイプAが32.6%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	登園拒否などの問題について	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	子育てに関しての配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	
全体	516 100.0	69 13.4	45 8.7	6 1.2	35 6.8	92 17.8	10 1.9	59 11.4	151 29.3	83 16.1	8 1.6	42 8.1	23 4.5	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	5 11.6	4 9.3	2 4.7	2 4.7	14 32.6	- -	6 14.0	15 34.9	10 23.3	1 2.3	2 4.7	
	タイプB フル×フル	126 100.0	19 15.1	12 9.5	1 0.8	7 5.6	48 38.1	2 1.6	10 7.9	35 27.8	19 15.1	1 0.8	7 5.6	5 4.0
	タイプC フル×パート	205 100.0	24 11.7	15 7.3	2 1.0	16 7.8	17 8.3	6 2.9	26 12.7	58 28.3	28 13.7	4 2.0	18 8.8	9 4.4
	タイプC' フル×パート	29 100.0	5 17.2	4 13.8	- -	2 6.9	4 13.8	1 3.4	3 10.3	13 44.8	6 20.7	1 3.4	2 6.9	3 10.3
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	14 14.1	10 10.1	1 1.0	7 7.1	6 6.1	1 1.0	13 13.1	25 25.3	19 19.2	1 1.0	10 10.1	6 6.1
	タイプE パート×パート	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	2 16.7	- -	- -	1 8.3	3 25.0	- -	1 8.3	4 33.3	1 8.3	- -	3 25.0	- -

	隣りの人が子育てについて、親族・近所が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと	その他	無回答	
全体	12 2.3	20 3.9	106 20.5	7 1.4	6 1.2	37 7.2	163 31.6	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	2 4.7	2 4.7	9 20.9	2 4.7	- -	6 13	
	タイプB フル×フル	1 0.8	4 3.2	28 22.2	- -	3 2.4	8 6.3	37 29.4
	タイプC フル×パート	6 2.9	5 2.4	40 19.5	4 2.0	2 1.0	14 6.8	72 35.1
	タイプC' フル×パート	1 3.4	2 6.9	5 17.2	- -	- -	2 6.9	7 24.1
	タイプD 専業主婦(夫)	2 2.0	7 7.1	19 19.2	1 1.0	1 1.0	6 6.1	31 31.3
	タイプE パート×パート	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- -	- -	5 41.7	- -	- -	1 8.3	2 16.7

(6) 子育てをする上でよい周囲からのサポート

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

有効回収数 516 票中 114 票に記述がありました（1票の中に複数の分野にまたがる回答もあるため、各項目の回答件数の合計は 114 件より多くなっています）。以下に回答内容の中から一部を抜粋・調整し、掲載しました。

<主な回答内容>

①質の高い教育・保育の総合的な提供（0件）

②地域における子育て支援（61件）

- ・学童保育の充実。
- ・学童での学力サポート。自宅自習の少ない学童利用の子は、学童の時間にボランティアさんや有料でも良いから、学習の時間を持たせてほしい。
- ・学童の1日単位での利用。
- ・学童以外で、小学生でも預かってもらえる場所（安全、安心して遊ばせておける場所）。都内とかでは低予算で、放課後に預かるシステムがあり、共働きの人も使いやすそう。佐倉市も導入してほしい。
- ・放課後に数時間だけでも預かってくれる場所があると助かると思います（毎日ではなく、時々帰宅時間までに不在の事もあるので）。
- ・急用等で子どもの帰宅に間に合わない時など、短時間子どもを預かってもらえる体制があるとありがたいです。
- ・春休み、夏休み、冬休みなどの長期休暇中、長い時間子どもを預けられる場所があると助かる。
- ・病気等で両親が子どもの世話が出来ない時、急であっても子どもの世話をしてくれるサポートの人があれば、有償でもよいので利用したい。
- ・子どもを安全に預けられる施設があれば良い。
- ・普段からあいさつや多少の会話（すれちがい等で）ができるような環境。大人が地域に溶け込めるような環境をつくるのが、子育てのサポートにつながると思う。
- ・子ども同士が遊ぶ機会が減っています。放課後に習い事が忙しい、学童保育所へ行く等、様々なバックグラウンドがあるためかと存じます。子ども同士や地域のコミュニティと関わり合える機会がもっと増えるとありがたいと思っています。
- ・定期的に自宅へ訪問してくださるサポートサービスがあれば活用したいです。
- ・家事のサポート。
- ・情報をたくさん発信してほしい。発信するだけでなく利用しやすいかどうかも問題。行きやすいか？相談しやすいか？私のイメージ的にあまり良いイメージがないので……。人によってきちんと聞いてくれる、そうでないのかもあつたりするので。
- ・気軽に相談できる場所が通いやすい所にあると良いと思う。
- ・日中は忙しくて、また、子どもがいると話しにくいいため、相談する場所があっても行きにくい（電話しにくい）。ゆっくり話したり、考えられる時間は夜が多いため、夜でも相談できるような（例えばメールやSNSで、できれば初めは匿名で）環境があるといいかなと思います。

- ・子どもの発育・発達に関することを行政に相談した時に、行く所行く所で同じ説明を何度もしなくてはいけないところがいやでした。関係部署では、情報を共有していいかなどを、初めに聞いてくれると連携がとれているように思える。
- ・我が家は離婚裁判中で、父親からの嫌がらせなどがあり、特殊な環境のため、行政に相談したくても「よくわからない」的な感じになってしまう事が多いので、誰に相談したらいいのかわからずにいます。想定内だけの知識だけでなく、もっといろんな環境の家庭があることを想定し、我が家のような家庭を助けて欲しいです。
- ・子育て資金の援助。

③すこやかに生まれ育つ環境づくり（1件）

- ・小さい頃の〇歳健診のような感じで、10歳児の親向け、15歳児の親向け等の子どもの年齢に応じた話を聞く機会があってもよいかなと思った。

④仕事と子育てを両立させる社会づくり（9件）

- ・夫の子育てへの積極参加を熱望している所なのですが・・・。
- ・職場の理解が欲しいです。ひとり親で育てていますが、学校行事等で休みをとることが非常に難しいので。
- ・もっと仕事（正職員）で働きたいのですが、子どもの学校行事や病気などで休みが上手くとれないので、パートしか仕事が出来ない。人手不足の職種の為、1か月前からシフトが決められていて、急に休めない。病気の子どもを人に預けてまで仕事には行けない。
- ・病児保育、病後児保育をもっと充実させてほしい。

⑤配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援（6件）

- ・ひとり親の場合、特に幼児の時は、定期的に行政の人などがまわってきてくれたら、精神的にいっぱいいっぱいにならず、育児ができたのかもしれないと思います。
- ・発達障害の子です。不登校、不安障害があります。学校、療育支援コーディネーターなど色々な方々からの支援で、今年から支援級に通っています。とても感謝しています。子どもの特性を理解していただき、連携を取って療育・ソーシャルスキルをしていただけたらと思います。
- ・学習障害と診断名はつかないグレーゾーンの場合の対応をわかりやすく学校や保護者に教えてもらいたい。教育センターで知能検査を受け結果を聞いても、その後は??担任の先生だけ負担が増えてしまうのでは?我が家はシングルのため、付きっきりで宿題など勉強を見てあげる時間は仕事から帰ったあとにはほとんど取れず・・・。勉強のサポートが学校の他にないと非常に助かります。
- ・病気を持って生まれた子どもへの日常のサポートや支援。

⑥子どもの最善の利益を支える仕組みづくり（15件）

- ・子どもが気軽に遊びに行けるような施設（集会所的な）。留守番している時、不安になったら行ける場所、窓口が欲しい。
- ・子ども自身が親以外の大人にも気軽に話せる場所があったらなと思います。スクールカウンセラーさんに話しに行くのは敷居が高く、担任の先生に話すのは告げ口しているようで気が引けるようです。

- ・公園など子どもが遊ぶ場所に、危険がないように見守ってくれるサポート。
- ・登校時の見守り。
- ・子どもが赤ちゃん～幼児くらいまでは、子育てのストレスなども多かったけど、今は小3なので、あまり必要性は感じません。でもこの先いじめがあったり、不登校になったりしたときは、やはりまず学校の先生や学校にいる専門の先生にサポートをお願いしますと思います。

⑦その他（27件）

- ・子どもの急な体調不良など突発的なお迎えに対応できるサポート。
- ・補習などの学習支援。
- ・習い事を無料化したサービスがあったらと思う（そろばん・習字等）。
- ・仕事をしていると、早帰りや習い事の送迎などへの対応が大変。でも、親族以外には頼みたいとは思わないので、解決策はないと思う（仲の良いご近所さんはやはり遠慮があります。知らない人には頼みたくないです）。
- ・保育園や学童の利用時間を長くしてほしい。と思う反面、毎日長い時間利用するのは、子どもがかわいそうとも思う。何が本当に必要なサポートかわかりません。
- ・今のところ不便はないです。

4 保護者の働き方について

問 13～問 15 は、母親・父親それぞれについてお答えください。
(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

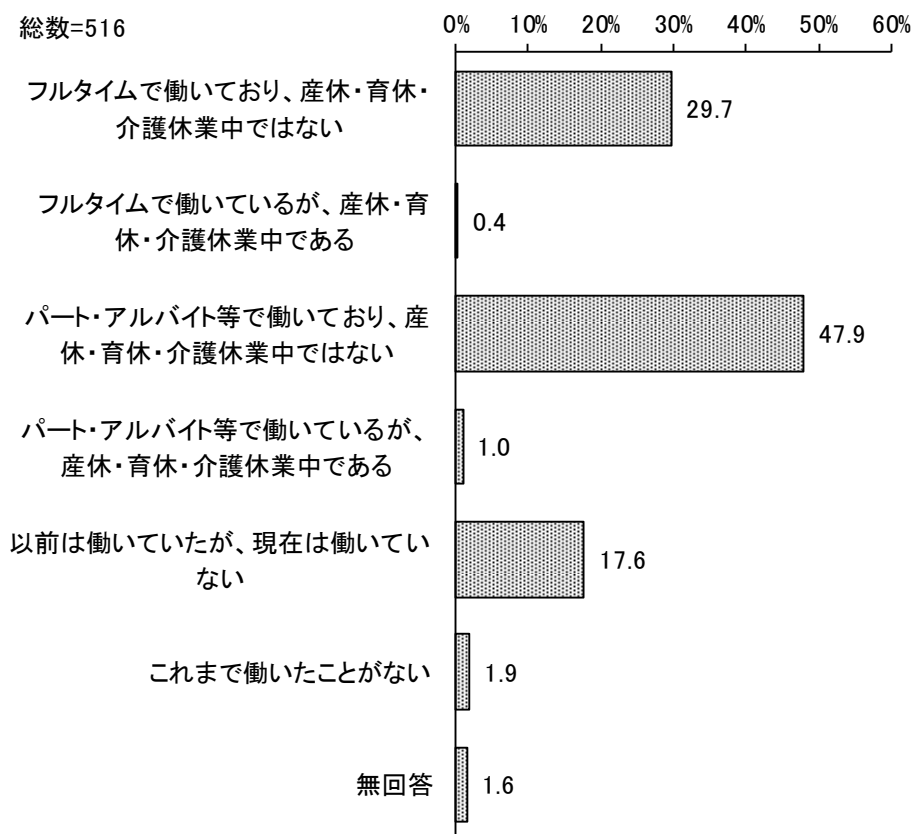
(1) 保護者の現在の働き方

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※ここでいう「フルタイム」とは、1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の働き方をいいます。
また、「パート・アルバイト等」とは、フルタイム以外の働き方をいいます。

【母親】

「パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が 47.9%で最も多く、次いで「フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.7%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が 17.6%となっています。

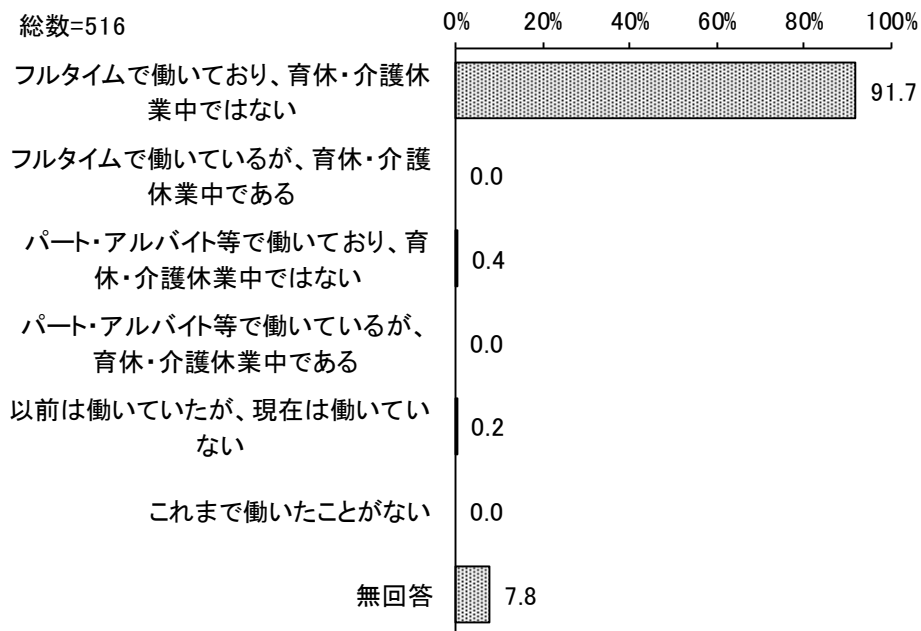


学年別に見ると、「以前は働いていたが、現在は働いていない」という回答では1年生が31.0%と、他の学年と比較して多くなっています。

	全体	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で働いていない	パート・アルバイト等で働いているが、産休・育休・介護休業中である	以前は働いていたが、現在は働いていない	これまで働いたことがない	無回答	
全体	516 100.0	153 29.7	2 0.4	247 47.9	5 1.0	91 17.6	10 1.9	8 1.6	
学年	1年生	71 100.0	17 23.9	1 1.4	29 40.8	1 1.4	22 31.0	1 1.4	- -
	2年生	81 100.0	27 33.3	1 1.2	39 48.1	-	12 14.8	1 1.2	1 1.2
	3年生	48 100.0	13 27.1	-	24 50.0	-	9 18.8	-	2 4.2
	4年生	83 100.0	26 31.3	-	42 50.6	-	13 15.7	1 1.2	1 1.2
	5年生	114 100.0	32 28.1	-	57 50.0	4 3.5	16 14.0	5 4.4	- -
	6年生	119 100.0	38 31.9	-	56 47.1	-	19 16.0	2 1.7	4 3.4
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

【父親】

「フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない」が91.7%で最も多くなっています。



(2) 1週当たりの働く日数、1日当たりの働く時間、家を出る時刻、帰宅時刻

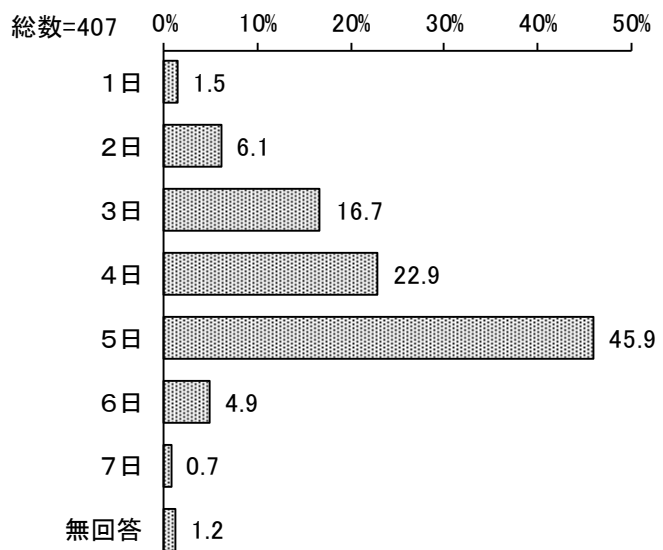
問13-1 問13で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「働く日数」、1日当たりの「働く時間(残業時間を含む)」「家を出る時刻」「帰宅時刻」をお答えください。日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時30分～18時45分のように24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

【母親】

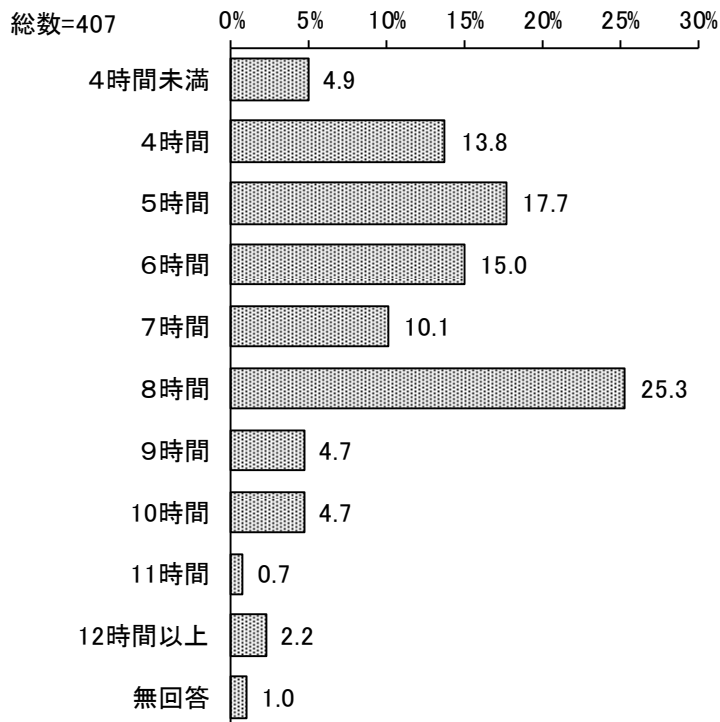
① 1週当たりの働く日数

「5日」が45.9%で最も多く、次いで「4日」が22.9%、「3日」が16.7%となっています。



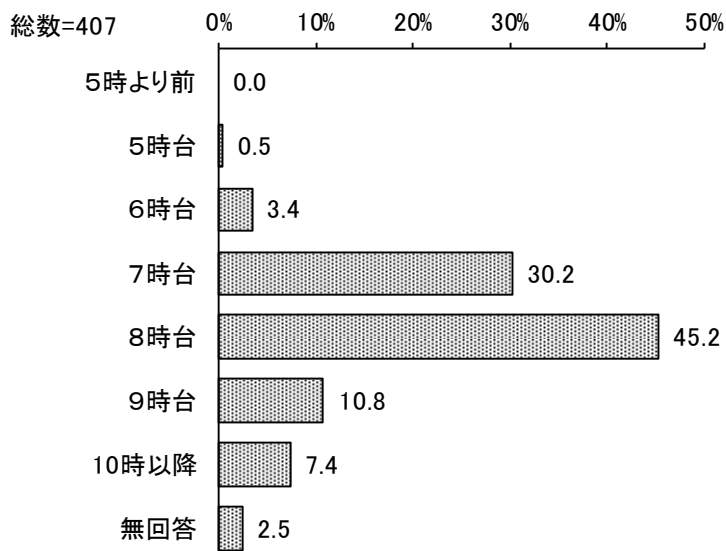
② 1日当たりの働く時間

「8時間」が25.3%で最も多く、次いで「5時間」が17.7%、「6時間」が15.0%となっています。



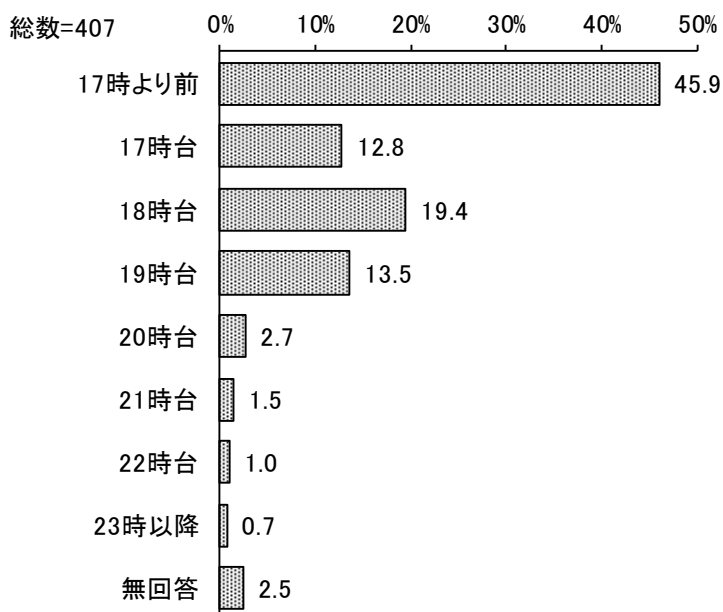
③家を出る時刻

「8時台」が45.2%で最も多く、次いで「7時台」が30.2%、「9時台」が10.8%となっています。



④帰宅時刻

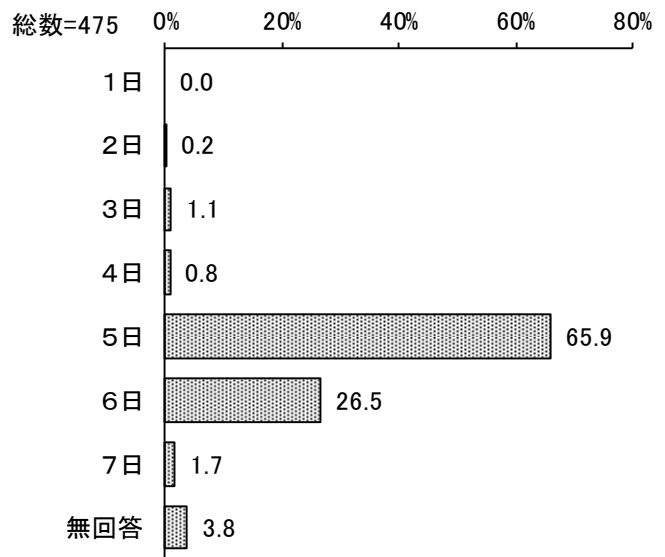
「17時より前」が45.9%で最も多く、次いで「18時台」が19.4%、「19時台」が13.5%となっています。



【父親】

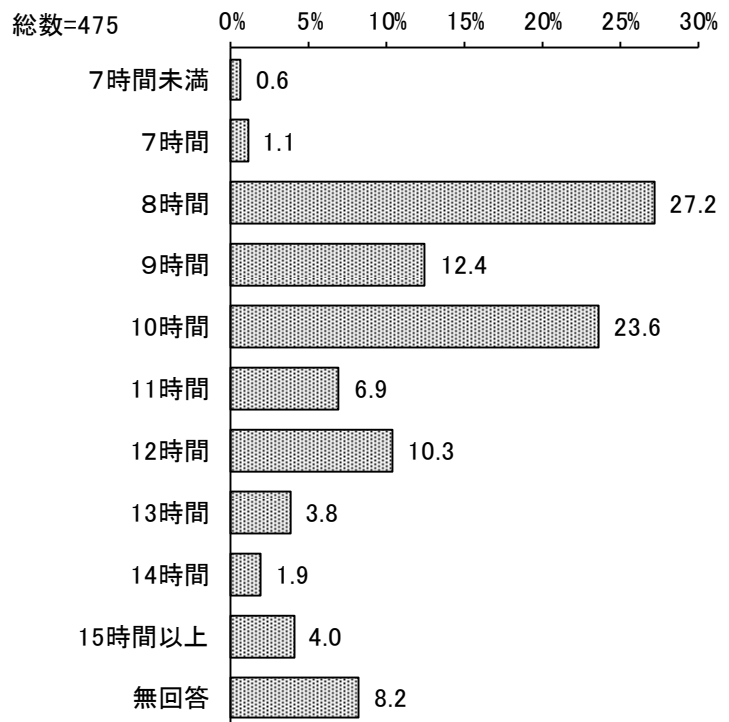
① 1週当たりの働く日数

「5日」が65.9%で最も多く、次いで「6日」が26.5%、「7日」が1.7%となっています。



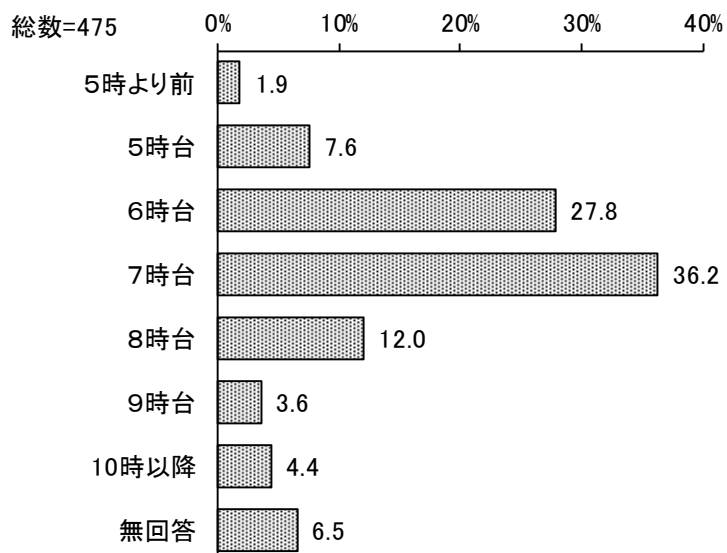
② 1日当たりの働く時間

「8時間」が27.2%で最も多く、次いで「10時間」が23.6%、「9時間」が12.4%となっています。



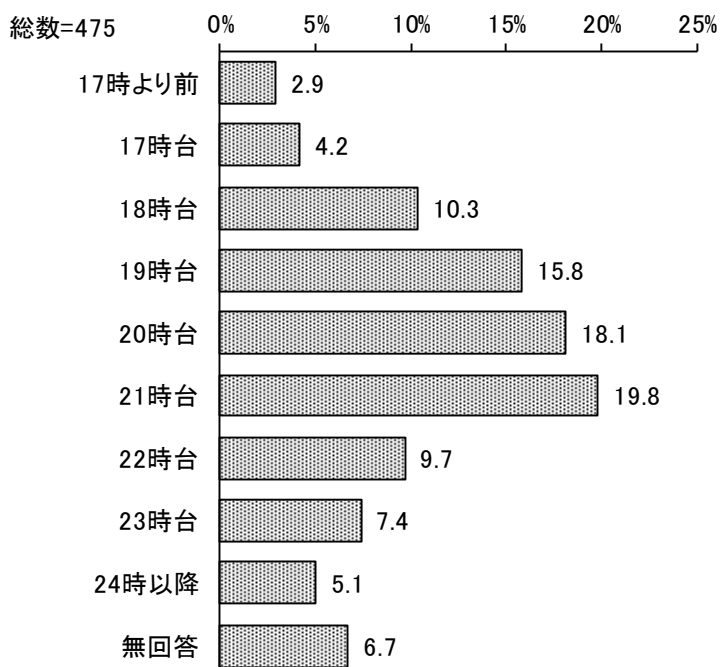
③家を出る時刻

「7時台」が36.2%で最も多く、次いで「6時台」が27.8%、「8時台」が12.0%となっています。



④帰宅時刻

「21時台」が19.8%で最も多く、次いで「20時台」が18.1%、「19時台」が15.8%となっています。



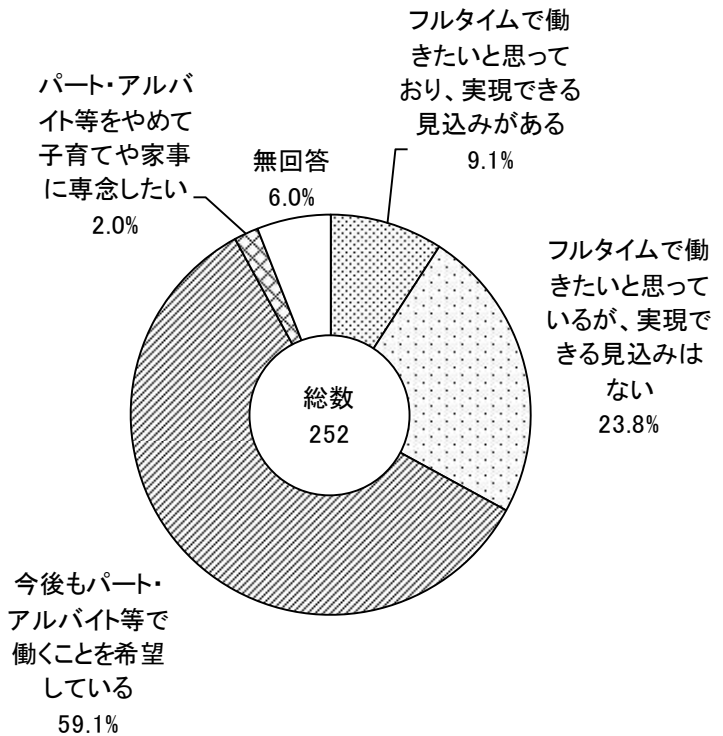
(3) フルタイムへの転換希望

問 14 問 13 で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

フルタイムで働きたいと思えますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

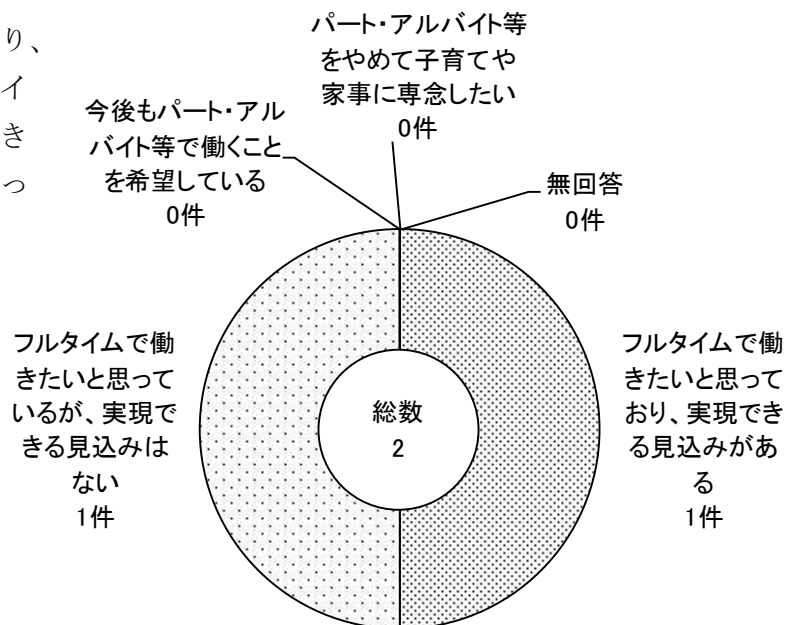
【母親】

「今後もパート・アルバイト等で働くことを希望している」が 59.1% で最も多く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が 23.8%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が 9.1% となっています。



【父親】

「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」と「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」がそれぞれ 1 件となっています。



(4) 今後の就労希望

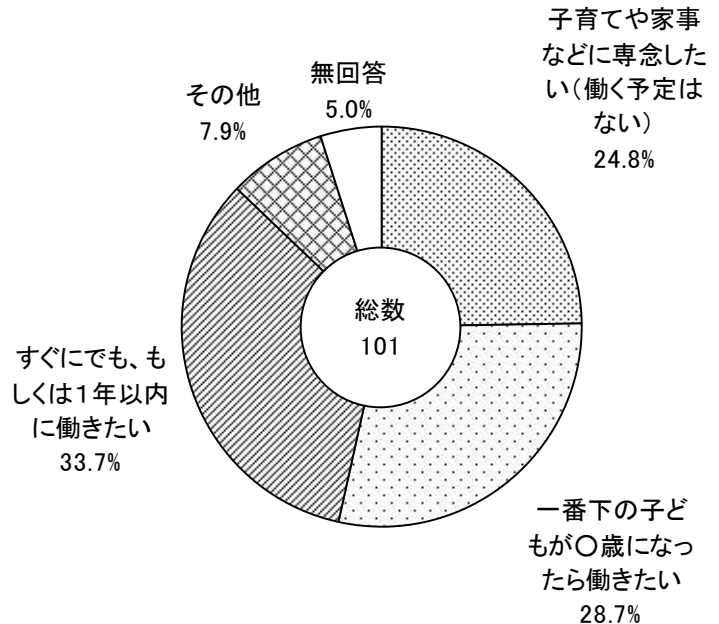
問 15 問 13 で「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 16 へお進みください。

働きたいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

【母親】

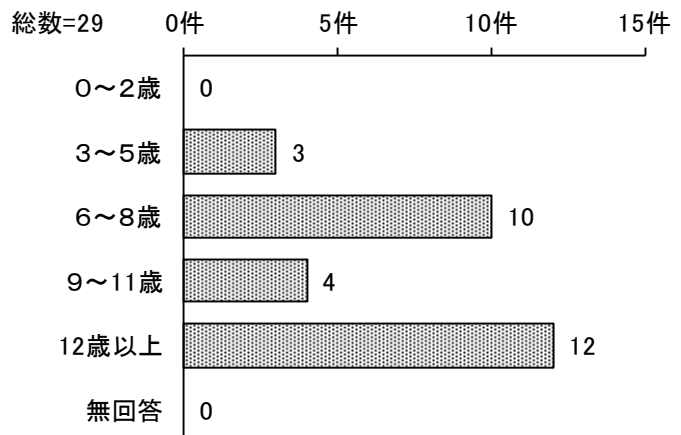
①今後の就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 33.7%で最も多く、次いで「一番下の子どもが○歳になったら働きたい」が 28.7%、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 24.8% となっています。



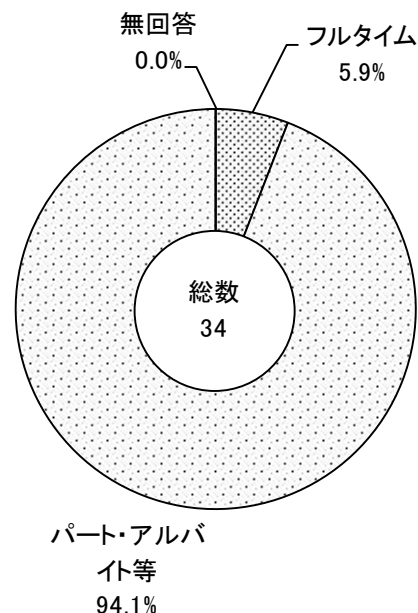
②一番下の子どもが○歳になったら働きたい

①で「一番下の子どもが○歳になったら働きたい」と回答した人が働きたいと考えている子どもの年齢は、「12歳以上」が 12 件で最も多く、次いで「6～8歳」が 10 件、「9～11歳」が 4 件となっています。



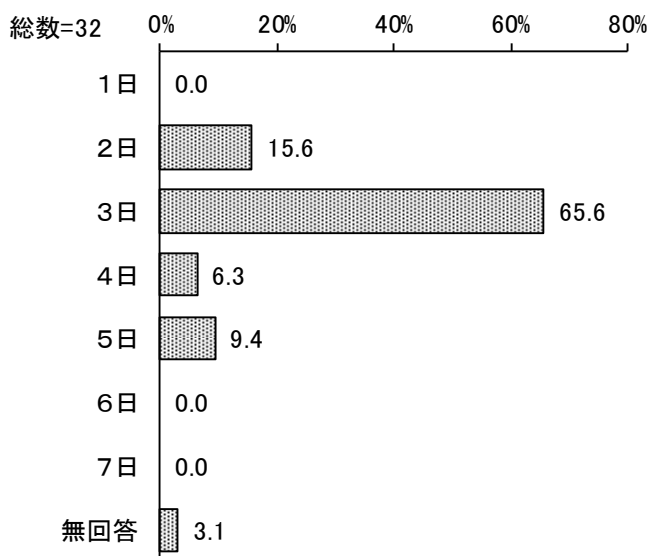
③希望する働き方

①で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人の希望する働き方は、「フルタイム」が 5.9%、「パート・アルバイト等」が 94.1%となっています。



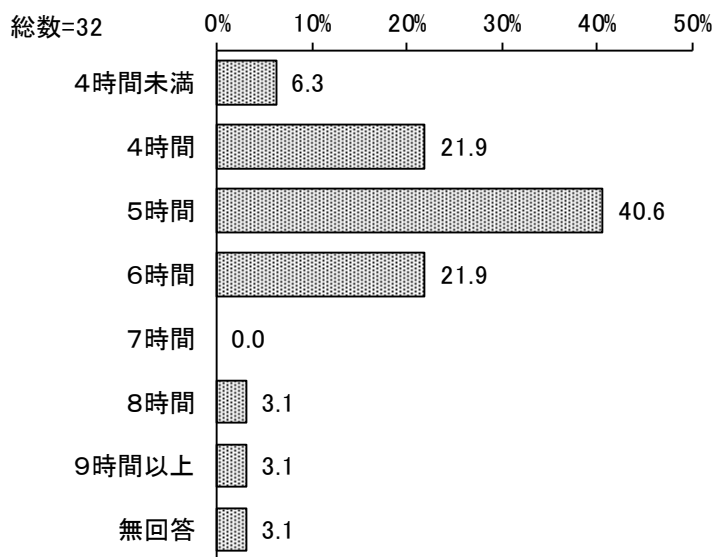
③-ア. パート・アルバイト等で1週当たりの働きたい日数

③で「パート・アルバイト等」と回答した人の1週当たりの働きたい日数は、「3日」が65.6%で最も多く、次いで「2日」が15.6%、「5日」が9.4%となっています。



③-イ. パート・アルバイト等で1日当たりの働きたい時間

③で「パート・アルバイト等」と回答した人の1日当たりの働きたい時間は、「5時間」が40.6%で最も多く、次いで「4時間」と「6時間」がそれぞれ21.9%となっています。



【父親】

①今後の就労希望

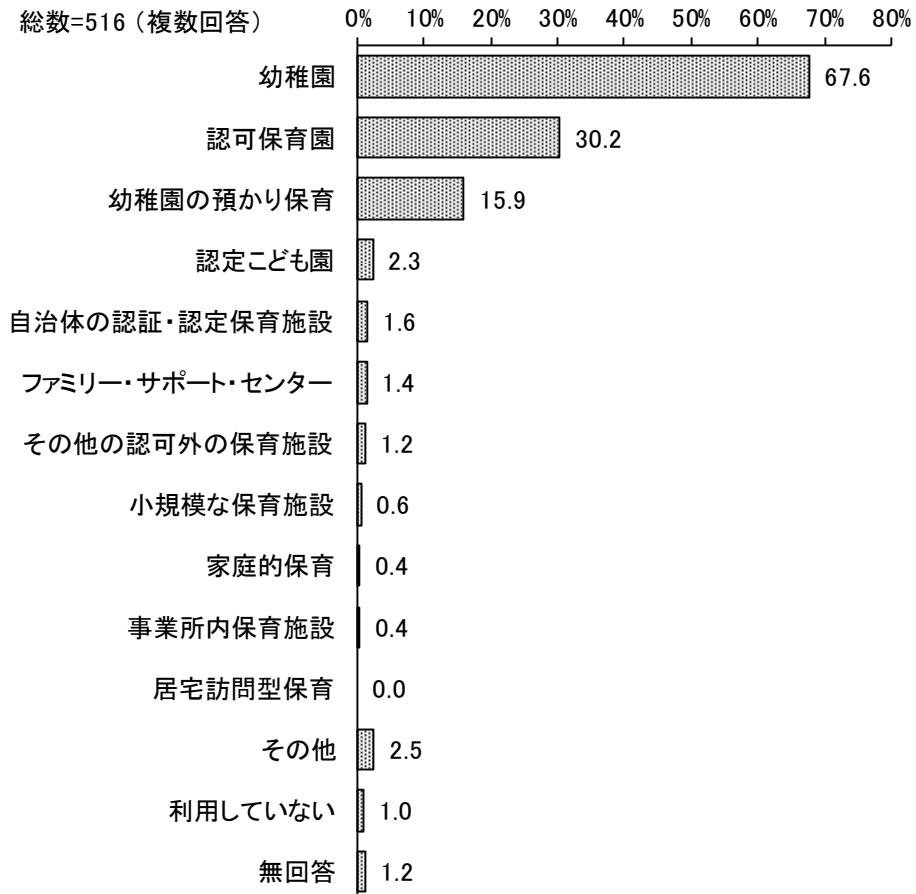
回答者がいませんでした（無回答1件）。

5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 小学校入学前に利用していた事業

問 16 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんが小学校に入学する前に、「定期的に」利用していた平日の教育・保育の事業として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園」が 67.6% で最も多く、次いで「認可保育園」が 30.2%、「幼稚園の預かり保育」が 15.9% となっています。



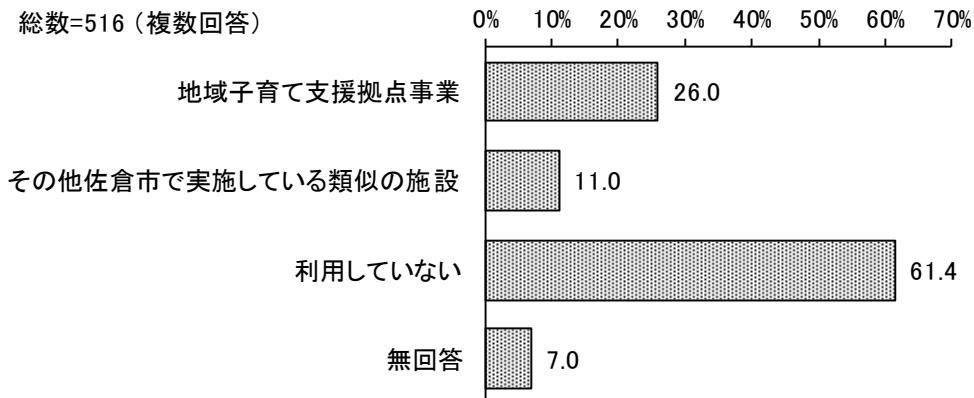
6 地域子育て支援拠点事業の利用状況について

(1) 利用状況

問 17 宛名のお子さんが小学校に入学する前に、地域子育て支援拠点事業（レイクピアウスイ内の子育て支援センターや、入園していないお子さんと保護者を対象にして保育園内で実施される交流・相談事業で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していましたか。次の中から、利用していたものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

①利用状況

「利用していない」が61.4%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が26.0%、「その他佐倉市で実施している類似の施設」が11.0%となっています。



居住地区別に見ると、「地域子育て支援拠点事業」という回答では臼井南中学校区が 41.9%と、他の地区と比較して多くなっています。

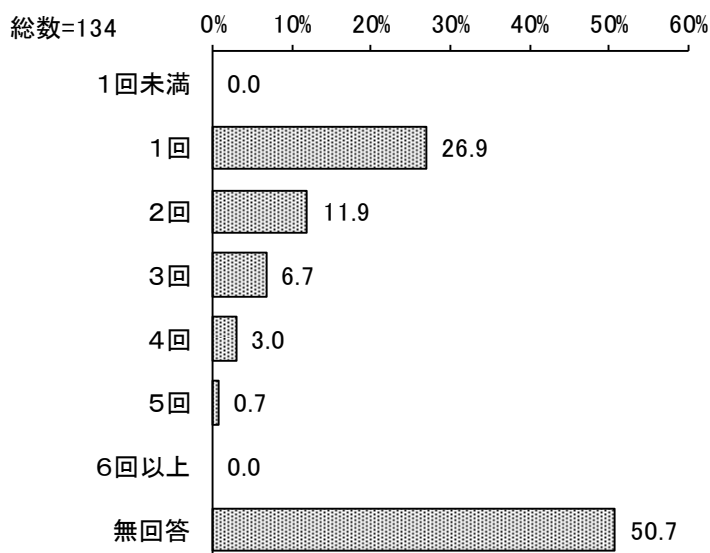
	全体	地域子育て支援拠点事業	施している類似の施設	その他佐倉市で実	利用していない	無回答
全体	516 100.0	134 26.0	57 11.0	317 61.4	36 7.0	
居住地区	佐倉中学校区	62 100.0	22 35.5	9 14.5	30 48.4	4 6.5
	志津中学校区	84 100.0	17 20.2	13 15.5	53 63.1	6 7.1
	上志津中学校区	30 100.0	3 10.0	-	24 80.0	3 10.0
	南部中学校区	28 100.0	11 39.3	6 21.4	13 46.4	2 7.1
	臼井中学校区	40 100.0	7 17.5	4 10.0	32 80.0	1 2.5
	井野中学校区	41 100.0	13 31.7	1 2.4	27 65.9	-
	佐倉東中学校区	22 100.0	4 18.2	6 27.3	11 50.0	3 13.6
	臼井西中学校区	37 100.0	9 24.3	2 5.4	24 64.9	3 8.1
	西志津中学校区	55 100.0	13 23.6	3 5.5	37 67.3	4 7.3
	臼井南中学校区	43 100.0	18 41.9	4 9.3	21 48.8	2 4.7
	根郷中学校区	31 100.0	8 25.8	5 16.1	18 58.1	2 6.5
	無回答	43 100.0	9 20.9	4 9.3	27 62.8	6 14.0

現在の家庭類型別に見ると、「地域子育て支援拠点事業」という回答ではタイプAが7.0%と、他の類型と比較して少なくなっています。

		全体	地域子育て支援拠点事業	施している類似の施設	利用していない	無回答
全体		516 100.0	134 26.0	57 11.0	317 61.4	36 7.0
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	3 7.0	4 9.3	34 79.1	4 9.3
	タイプB フル×フル	126 100.0	30 23.8	12 9.5	86 68.3	5 4.0
	タイプC フル×パート	205 100.0	60 29.3	22 10.7	112 54.6	20 9.8
	タイプC' フル×パート	29 100.0	6 20.7	4 13.8	18 62.1	3 10.3
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	29 29.3	14 14.1	60 60.6	4 4.0
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-
	無回答	12 100.0	6 50.0	1 8.3	5 41.7	-

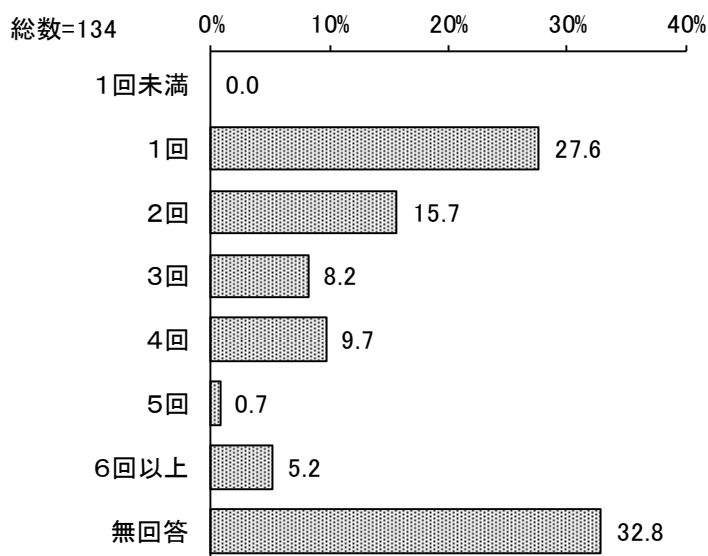
②-ア. 「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（1週当たりの回数）

「1回」が26.9%で最も多く、次いで「2回」が11.9%、「3回」が6.7%となっています。



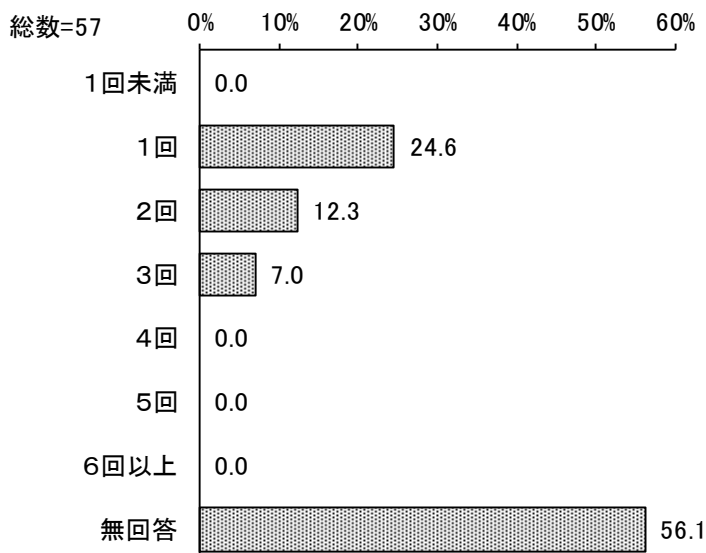
②-イ. 「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（1ヶ月当たりの回数）

「1回」が27.6%で最も多く、次いで「2回」が15.7%、「4回」が9.7%となっています。



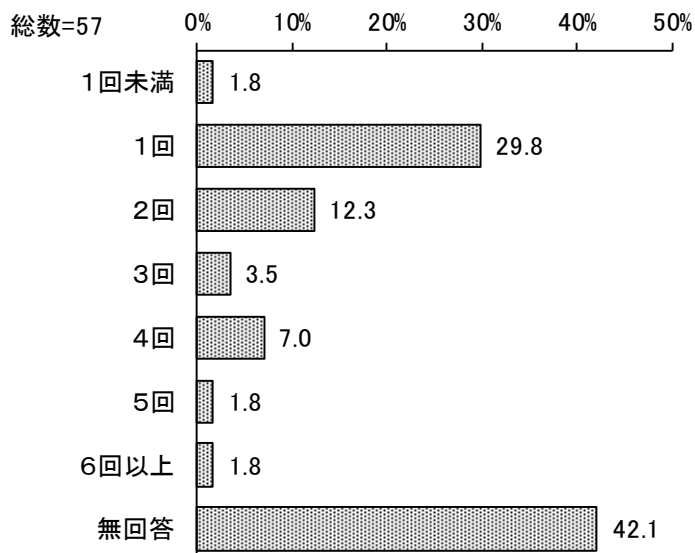
③-ア. 「その他佐倉市で実施している類似の施設」の利用状況（1週当たりの回数）

「1回」が24.6%で最も多く、次いで「2回」が12.3%、「3回」が7.0%となっています。



③-イ. 「その他佐倉市で実施している類似の施設」の利用状況（1ヶ月当たりの回数）

「1回」が29.8%で最も多く、次いで「2回」が12.3%、「4回」が7.0%となっています。

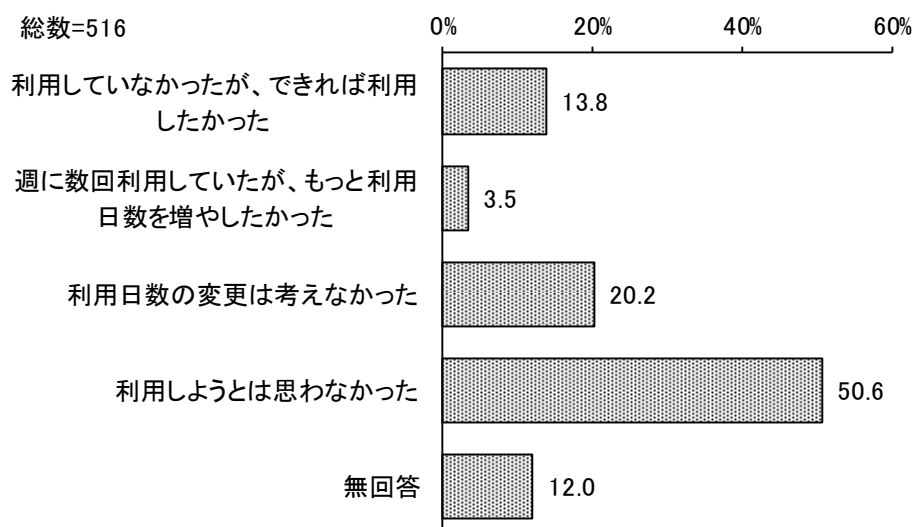


(2) 利用意向

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、利用していなかったが、できれば利用したかった、あるいは、利用日数を増やしたかったと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

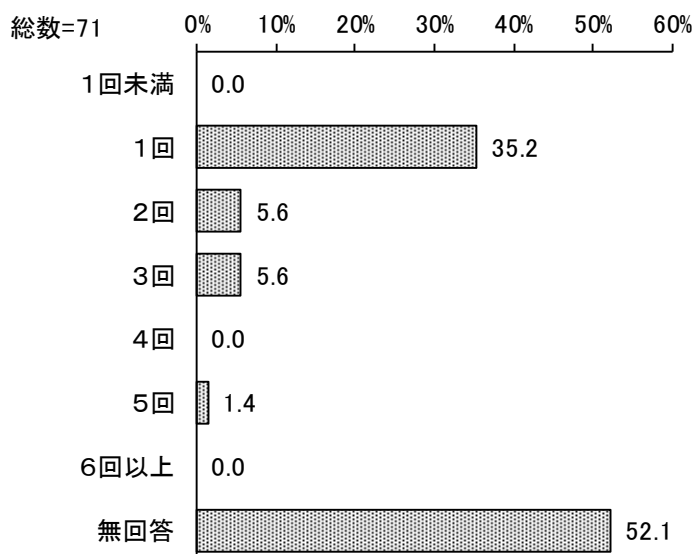
①利用意向

「利用しようとは思わなかった」が 50.6%で最も多く、次いで「利用日数の変更は考えなかった」が 20.2%、「利用していなかったが、できれば利用したかった」が 13.8%となっています。



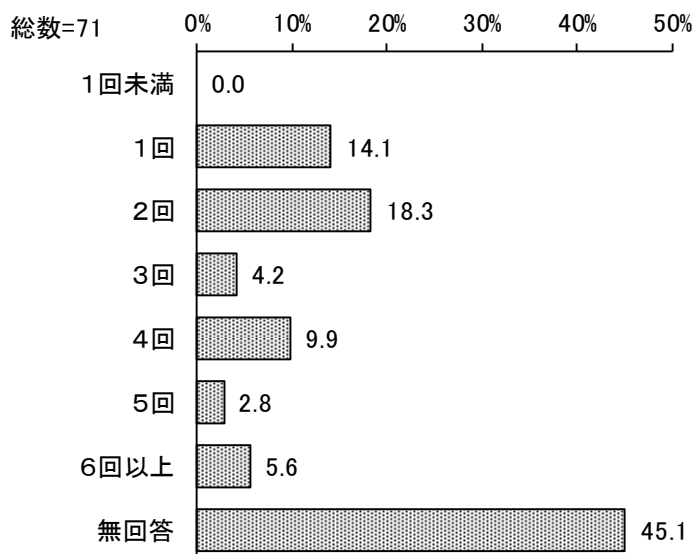
②ーア. 「利用していなかったが、できれば利用したかった」人の利用意向（1週当たりの回数）

「1回」が 35.2%で最も多く、次いで「2回」と「3回」がそれぞれ 5.6%となっています。



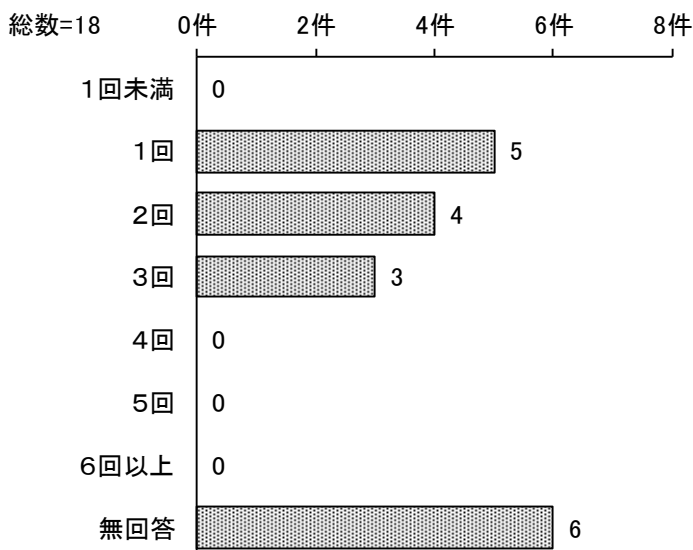
②ーイ. 「利用していなかったが、できれば利用したかった」人の利用意向（1ヶ月当たりの回数）

「2回」が18.3%で最も多く、次いで「1回」が14.1%、「4回」が9.9%となっています。



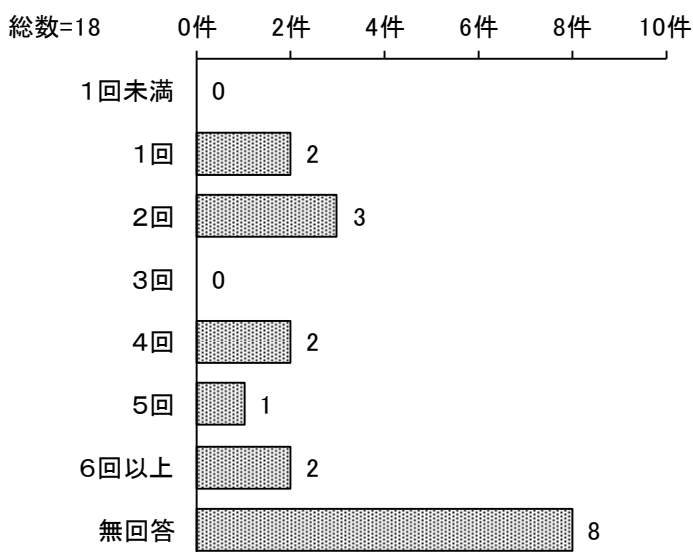
③ーア. 「週に数回利用していたが、もっと利用日数を増やしたかった」人の利用意向（1週当たりの回数）

「1回」が5件で最も多く、次いで「2回」が4件、「3回」が3件となっています。



③ーイ. 「週に数回利用していたが、もっと利用日数を増やしたかった」人の利用意向（1ヶ月当たりの回数）

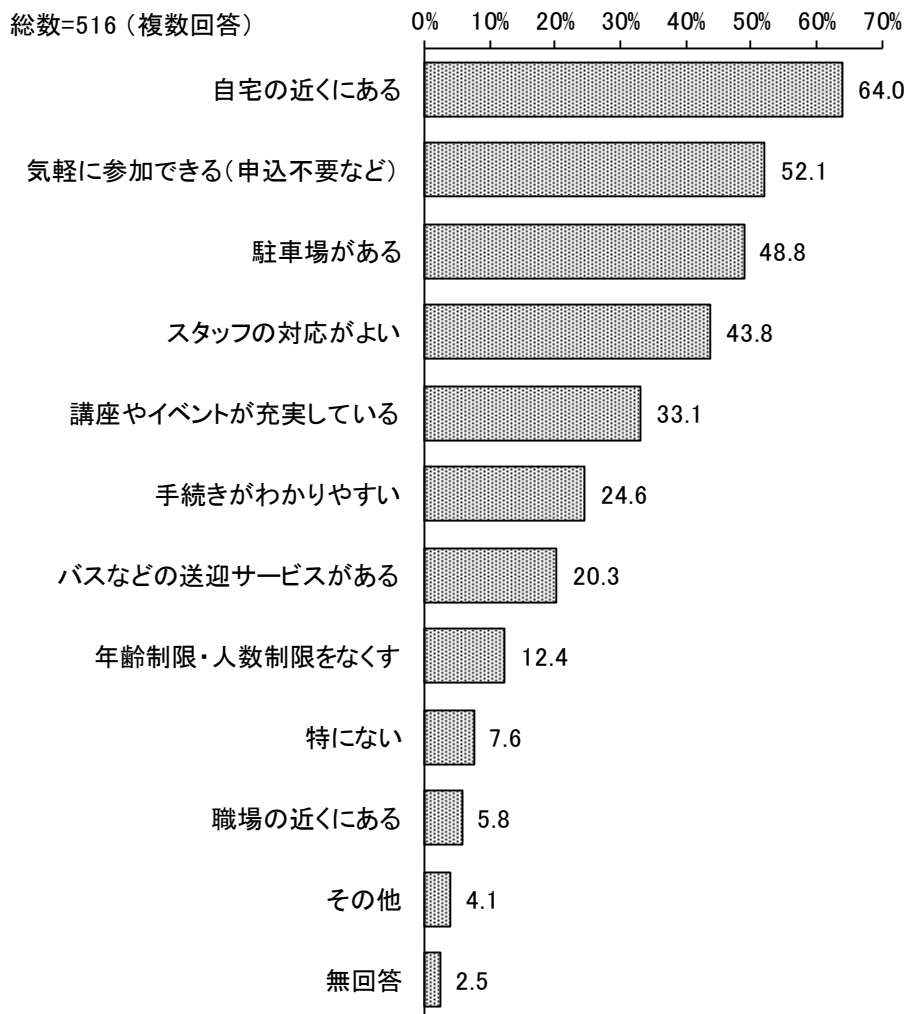
「2回」が3件で最も多く、次いで「1回」、「4回」、「6回以上」がそれぞれ2件となっています。



(3) 利用しやすくなる方法

問 19 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、どのようにすれば利用しやすくなると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「自宅の近くにある」が 64.0% で最も多く、次いで「気軽に参加できる(申込不要など)」が 52.1%、「駐車場がある」が 48.8% となっています。



居住地区別に見ると、「自宅の近くにある」という回答では西志津中学校区が74.5%、「駐車場がある」という回答では佐倉中学校区が66.1%と、他の地区と比較して多くなっています。また、根郷中学校区で「バスなどの送迎サービスがある」が35.5%、「気軽に参加できる（申込不要など）」が71.0%、「講座やイベントが充実している」が58.1%と、他の地区と比較して多くなっています。

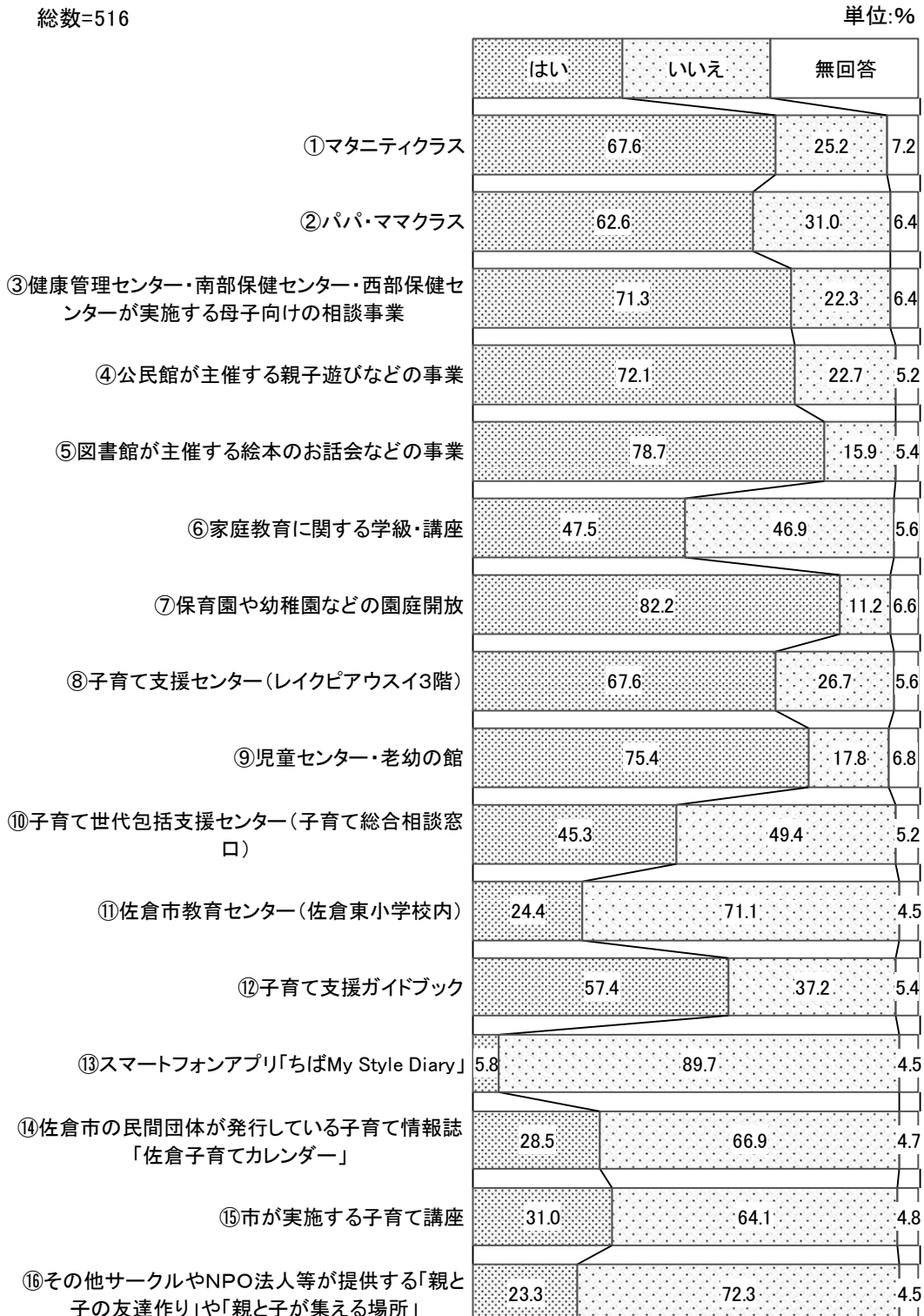
	全体	自宅の近くにある	職場の近くにある	バスなどの送迎サービスがある	駐車場がある	（気軽に参加できる（申込不要など））	手続きがわかりやすい	講座やイベントが充実している	スタッフの対応がよい	年齢制限・人数制限をなくす	その他	特にない	無回答	
全体	516 100.0	330 64.0	30 5.8	105 20.3	252 48.8	269 52.1	127 24.6	171 33.1	226 43.8	64 12.4	21 4.1	39 7.6	13 2.5	
居住地区	佐倉中学校区	62 100.0	39 62.9	6 9.7	16 25.8	41 66.1	37 59.7	19 30.6	20 32.3	29 46.8	10 16.1	1 1.6	2 3.2	-
	志津中学校区	84 100.0	57 67.9	3 3.6	10 11.9	32 38.1	38 45.2	18 21.4	27 32.1	34 40.5	17 20.2	1 1.2	7 8.3	3 3.6
	上志津中学校区	30 100.0	18 60.0	-	8 26.7	14 46.7	13 43.3	11 36.7	8 26.7	14 46.7	3 10.0	2 6.7	4 13.3	3 10.0
	南部中学校区	28 100.0	18 64.3	3 10.7	6 21.4	16 57.1	17 60.7	6 21.4	12 42.9	14 50.0	3 10.7	2 7.1	1 3.6	-
	臼井中学校区	40 100.0	21 52.5	4 10.0	3 7.5	19 47.5	19 47.5	9 22.5	10 25.0	17 42.5	3 7.5	1 2.5	5 12.5	-
	井野中学校区	41 100.0	26 63.4	1 2.4	10 24.4	23 56.1	25 61.0	9 22.0	19 46.3	18 43.9	4 9.8	3 7.3	1 2.4	1 2.4
	佐倉東中学校区	22 100.0	16 72.7	1 4.5	4 18.2	10 45.5	9 40.9	7 31.8	5 22.7	7 31.8	1 4.5	1 4.5	2 9.1	-
	臼井西中学校区	37 100.0	17 45.9	2 5.4	6 16.2	15 40.5	13 35.1	8 21.6	7 18.9	16 43.2	4 10.8	3 8.1	6 16.2	1 2.7
	西志津中学校区	55 100.0	41 74.5	4 7.3	9 16.4	23 41.8	23 41.8	11 20.0	13 23.6	20 36.4	5 9.1	1 1.8	6 10.9	3 5.5
	臼井南中学校区	43 100.0	29 67.4	2 4.7	11 25.6	25 58.1	25 58.1	13 30.2	19 44.2	23 53.5	7 16.3	4 9.3	2 4.7	1 2.3
	根郷中学校区	31 100.0	21 67.7	4 12.9	11 35.5	16 51.6	22 71.0	7 22.6	18 58.1	16 51.6	2 6.5	1 3.2	-	-
	無回答	43 100.0	27 62.8	-	11 25.6	18 41.9	28 65.1	9 20.9	13 30.2	18 41.9	5 11.6	1 2.3	3 7.0	1 2.3

(4) 事業の認知度・利用状況・利用意向

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

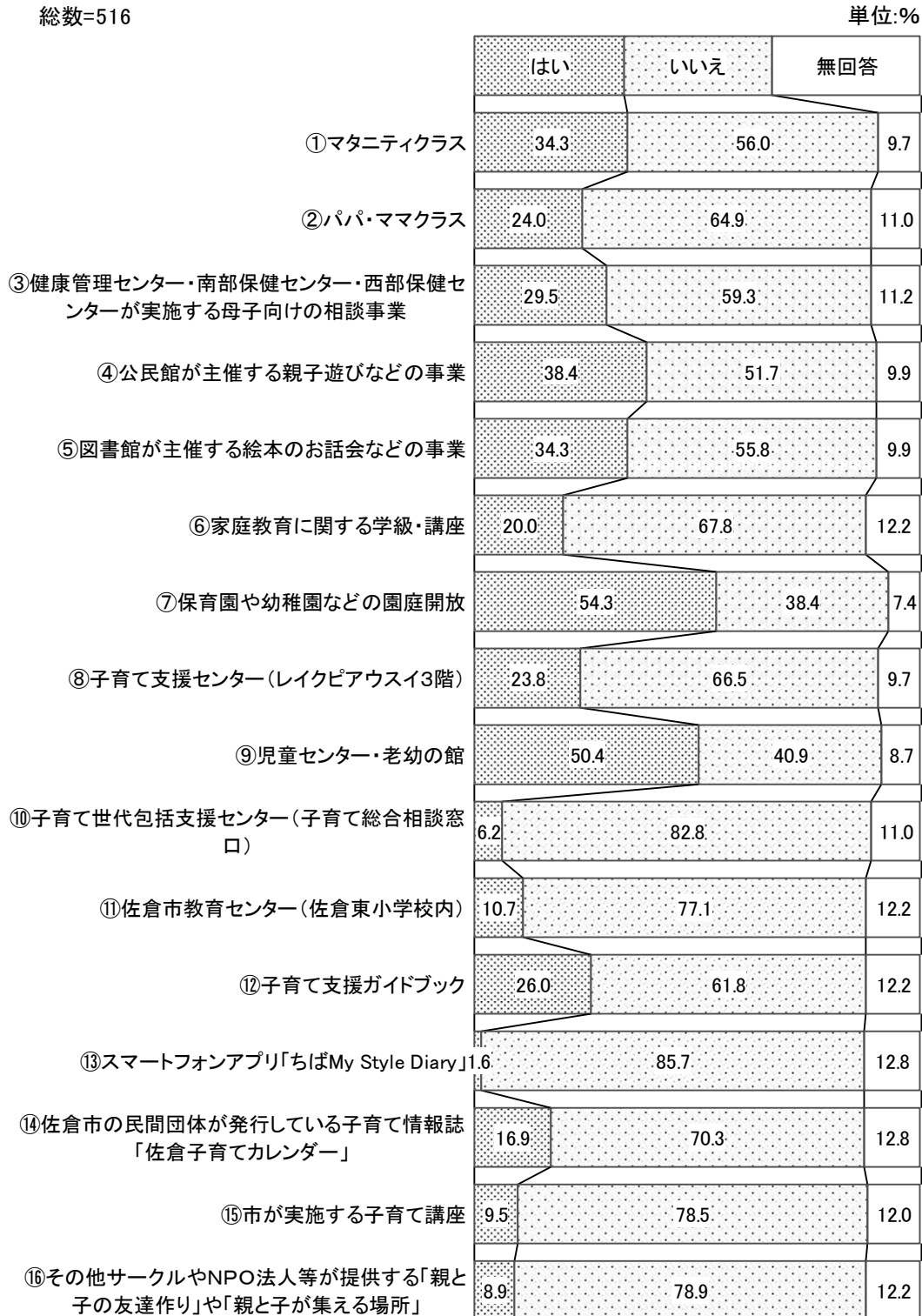
A. 認知度

「知っている」という回答は、「保育園や幼稚園などの園庭開放」が 82.2%で最も多く、次いで「図書館が主催する絵本のお話会などの事業」が 78.7%、「児童センター・老幼の館」が 75.4%となっています。



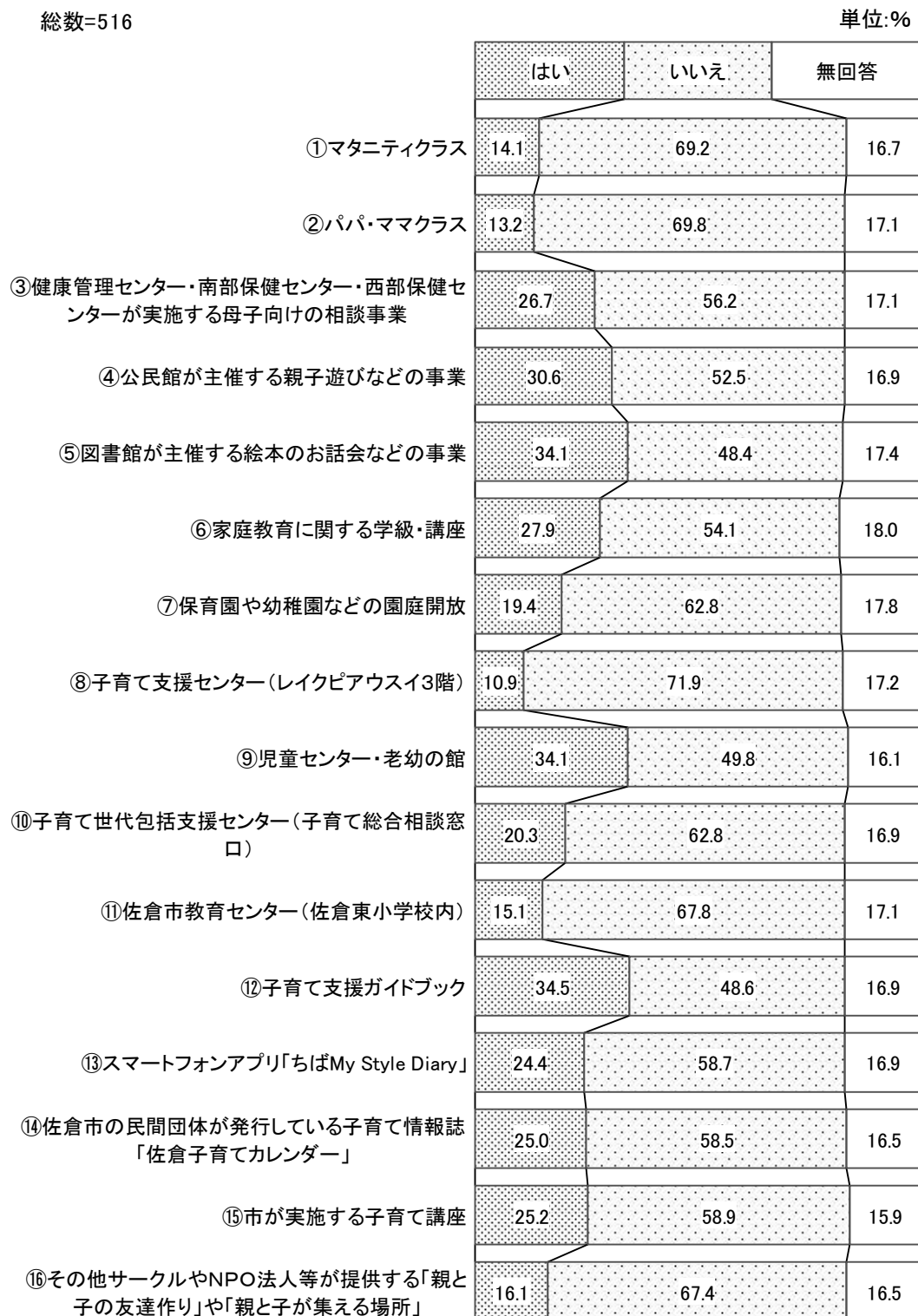
B. 利用状況

「これまでに利用したことがある」という回答は、「保育園や幼稚園などの園庭開放」が 54.3% で最も多く、次いで「児童センター・老幼の館」が 50.4%、「公民館が主催する親子遊びなどの事業」が 38.4%となっています。



C. 利用意向

「今後利用したい」という回答は、「子育て支援ガイドブック」が34.5%で最も多く、次いで「図書館が主催する絵本のお話会などの事業」と「児童センター・老幼の館」がそれぞれ34.1%となっています。

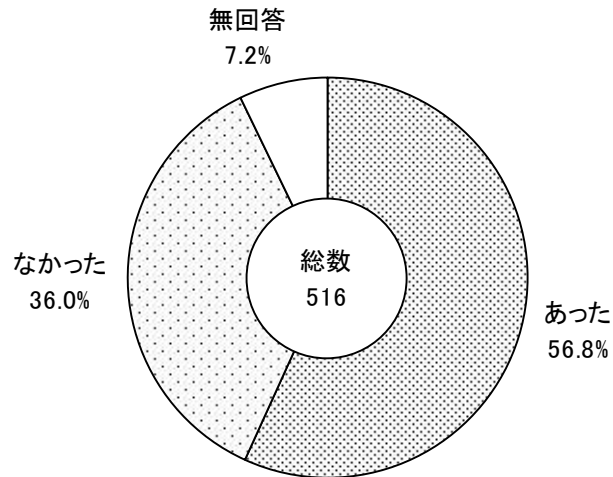


7 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気やケガで利用できなかったことの有無

問 21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校や学童保育所をお休みしたことはありますか。

「あった」が56.8%、「なかった」が36.0%となっています。



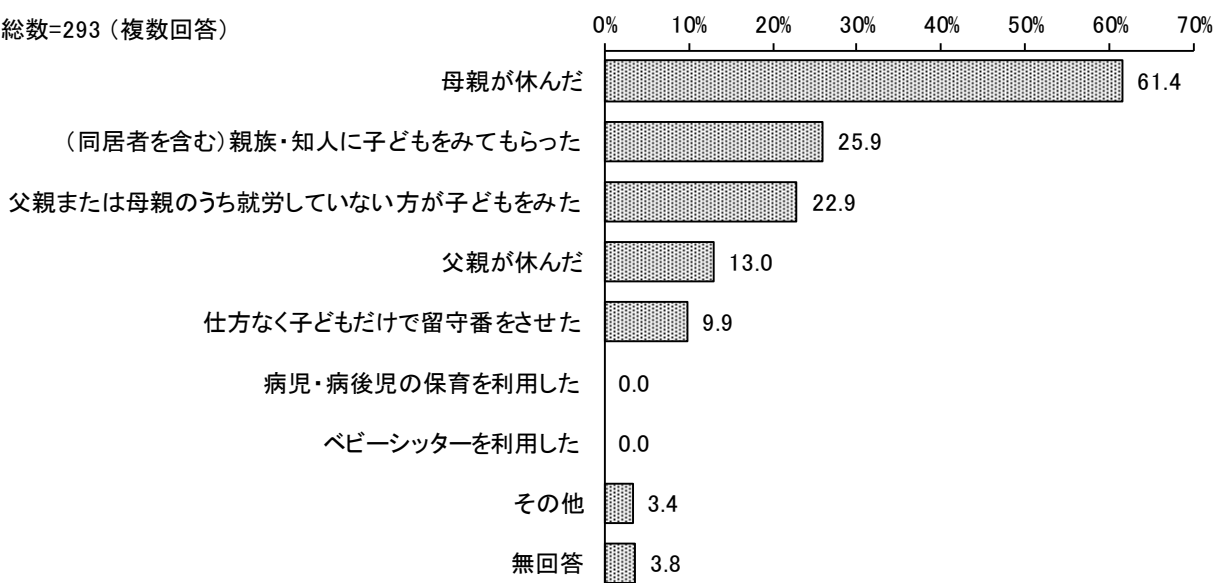
(2) 対処方法

問 21-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校や学童保育所をお休みした場合に行った対処方法として、当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。(数字は一桁に一字))

① 対処方法

「母親が休んだ」が61.4%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が25.9%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が22.9%となっています。

総数=293 (複数回答)



②対処方法別の日数

「父親が休んだ」では「2日」が42.1%で最も多く、次いで「1日」が31.6%、「3日」が15.8%となっています。

「母親が休んだ」では「1日」が32.8%で最も多く、次いで「2日」が22.8%、「3日」と「5日」がそれぞれ10.6%となっています。

「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」では「1日」が40.8%で最も多く、次いで「2日」が25.0%、「5日」が10.5%となっています。

「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」では「1日」が19.4%で最も多く、次いで「2日」が16.4%、「5日」が11.9%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
父親が休んだ	38 100.0	12 31.6	16 42.1	6 15.8	-	1 2.6	-	1 2.6	-	-
母親が休んだ	180 100.0	59 32.8	41 22.8	19 10.6	9 5.0	19 10.6	2 1.1	7 3.9	1 0.6	-
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	76 100.0	31 40.8	19 25.0	5 6.6	3 3.9	8 10.5	4 5.3	1 1.3	-	-
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	67 100.0	13 19.4	11 16.4	7 10.4	4 6.0	8 11.9	2 3.0	6 9.0	-	1 1.5
病児・病後児の保育を利用した	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
ベビーシッターを利用した	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	29 100.0	14 48.3	6 20.7	2 6.9	2 6.9	1 3.4	1 -	2 6.9	-	-
その他	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-	-	-	-

	10日	11~15日	16~20日	21日以上	無回答
父親が休んだ	1 2.6	1 2.6	-	-	-
母親が休んだ	11 6.1	3 1.7	5 2.8	-	4 2.2
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	1 1.3	-	-	1 1.3	3 3.9
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	5 7.5	-	2 3.0	2 3.0	6 9.0
病児・病後児の保育を利用した	- *	- *	- *	- *	- *
ベビーシッターを利用した	- *	- *	- *	- *	- *
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1 3.4	-	-	-	1 3.4
その他	-	1 10.0	-	-	4 40.0

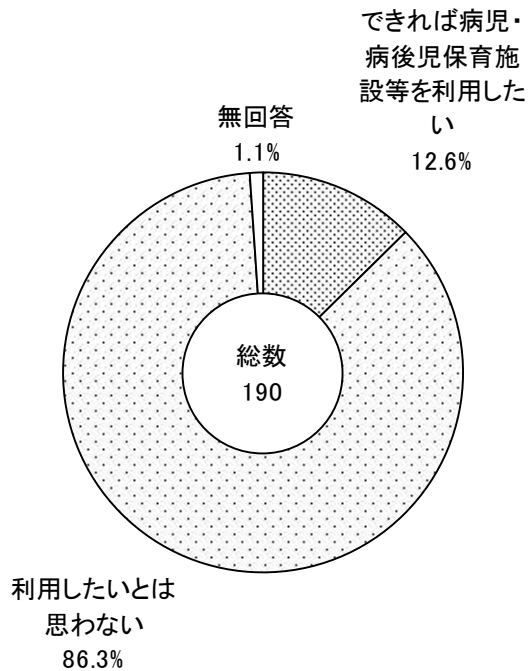
(3) 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

問 21-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

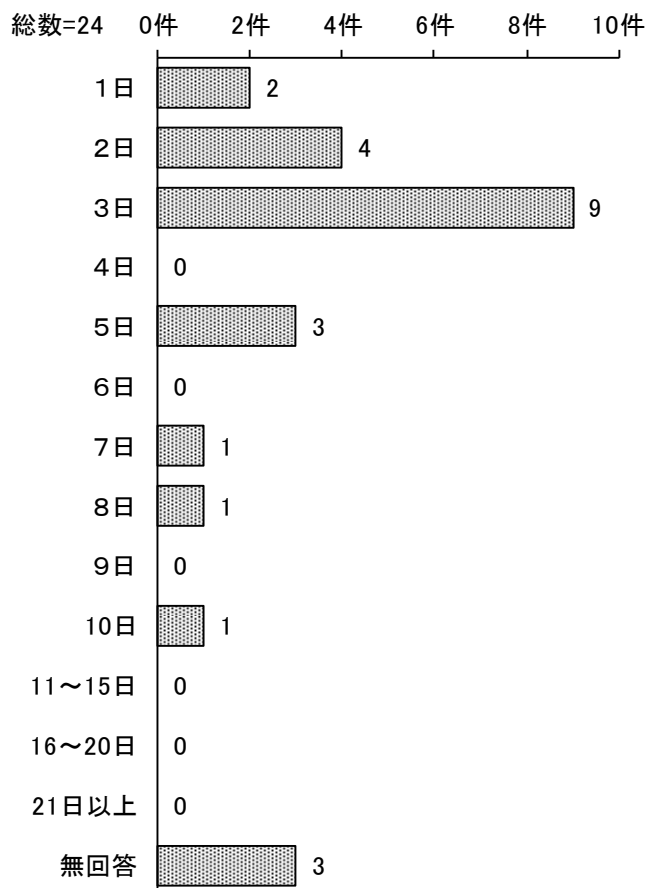
①利用希望

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 12.6%、「利用したいとは思わない」が 86.3%となっています。



②利用希望日数

利用したいと思われた人の利用希望日数は、「3日」が9件で最も多く、次いで「2日」が4件、「5日」が3件となっています。

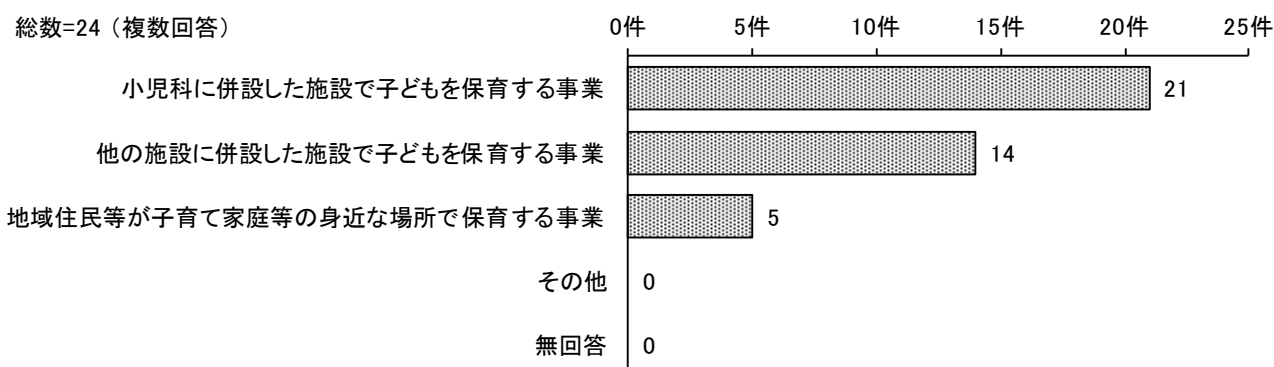


(4) 病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。

お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 21 件で最も多く、次いで「他の施設（例：小学校・幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 14 件、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 5 件となっています。

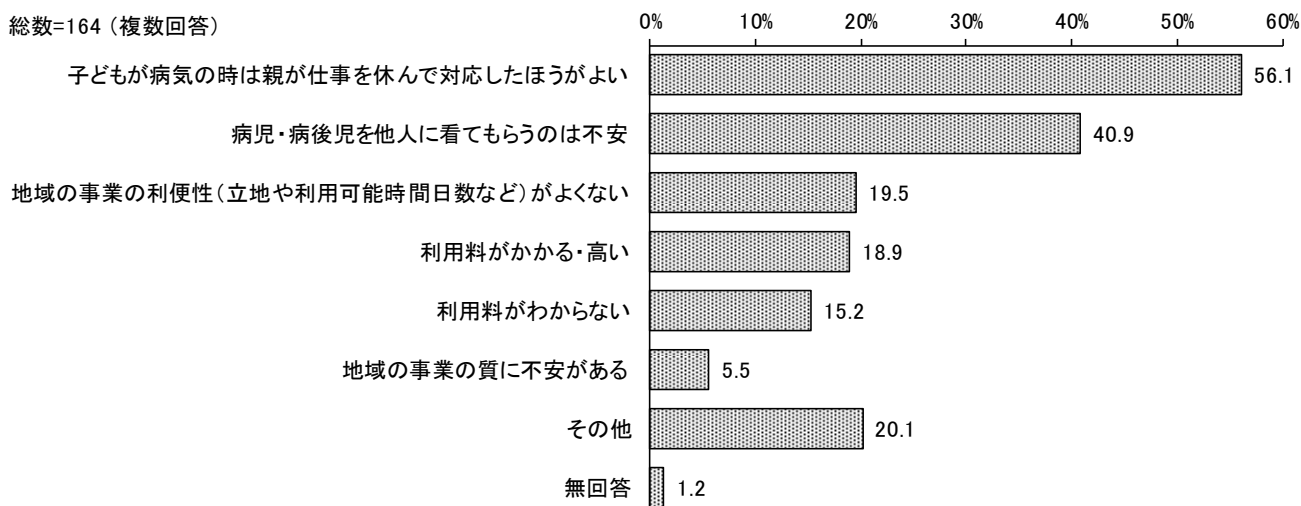


(5) 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 21-4 問 21-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが病気の際は親が仕事を休んで対応したほうがよい」が 56.1%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 40.9%、「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」が 19.5%となっています。



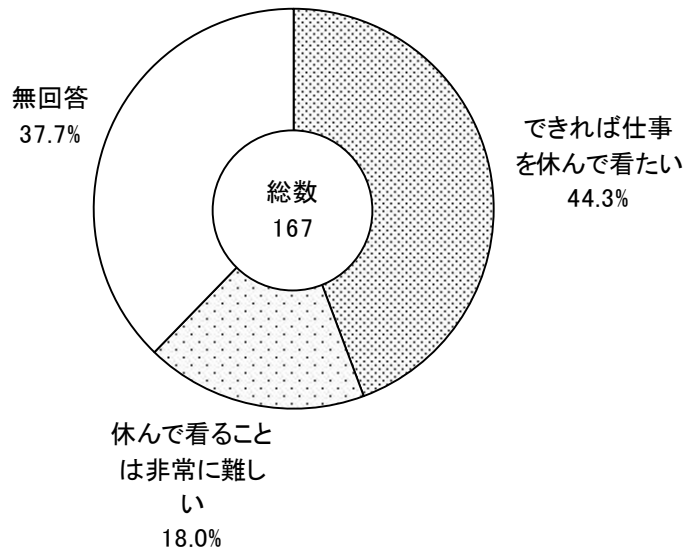
(6) 看病のための休暇取得に対する意向

問 21-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

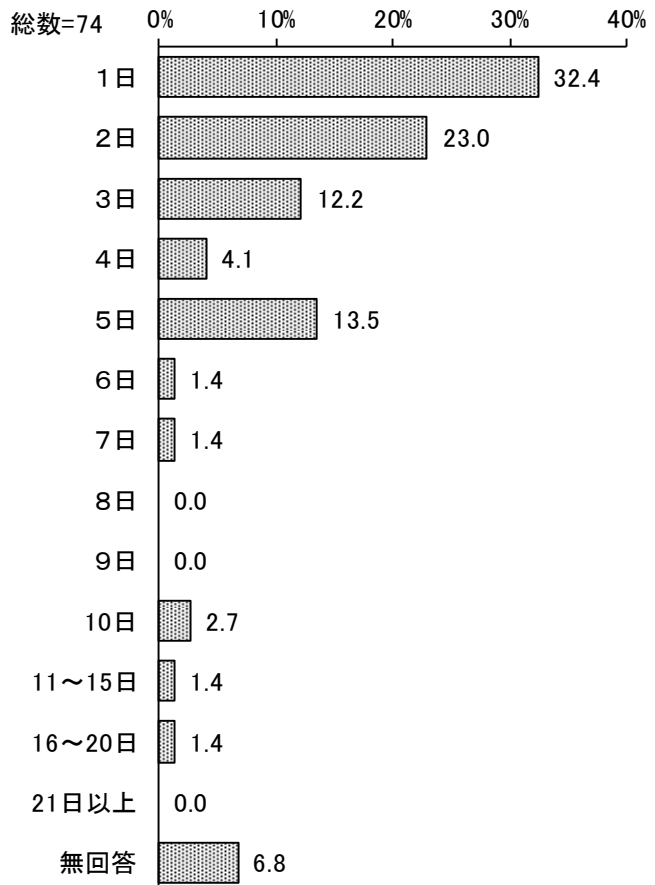
①看病のための休暇取得に対する意向

「できれば仕事を休んで看たい」が 44.3%、「休んで看することは非常に難しい」が 18.0%となっています。



②仕事を休んで見たかった日数

「できれば仕事を休んで看たい」と回答した人が見たかった日数は、「1日」が 32.4%で最も多く、次いで「2日」が 23.0%、「5日」が 13.5%となっています。



8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 放課後に過ごしている場所

問 22 宛名のお子さんについて、放課後はどのように過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)

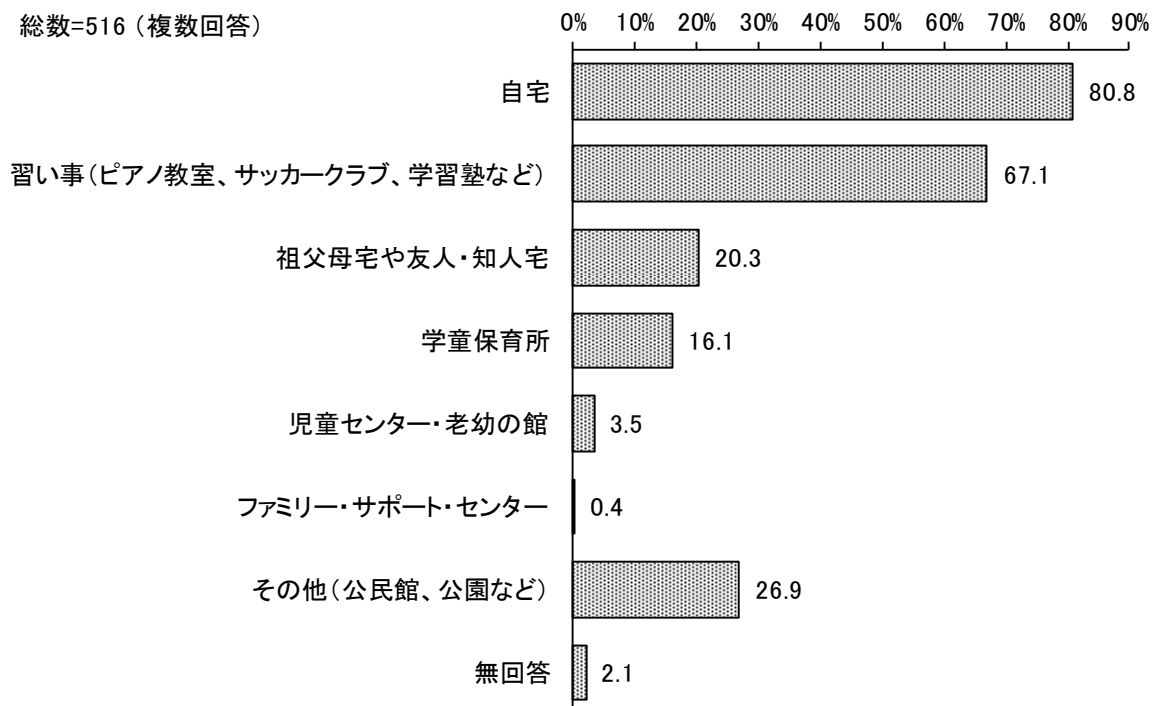
「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

※ 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用している場合は「5. 学童保育所」に回答してください。

①放課後に過ごしている場所

「自宅」が80.8%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が67.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が20.3%となっています。

総数=516(複数回答)



学年別に見ると、「自宅」という回答では1～3年生が7割台、4～6年生が8割台となっています。「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」という回答では、概ね学年が上がるにつれて割合が多くなっています。「学童保育所」という回答では、概ね学年が上がるにつれて割合が少なくなっています。

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童センター・老幼の館	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答	
全体	516 100.0	417 80.8	105 20.3	346 67.1	18 3.5	83 16.1	2 0.4	139 26.9	11 2.1	
学年	1年生	71 100.0	51 71.8	16 22.5	42 59.2	2 2.8	23 32.4	1 1.4	18 25.4	1 1.4
	2年生	81 100.0	63 77.8	14 17.3	52 64.2	4 4.9	26 32.1	-	21 25.9	3 3.7
	3年生	48 100.0	34 70.8	12 25.0	32 66.7	1 2.1	10 20.8	-	18 37.5	2 4.2
	4年生	83 100.0	70 84.3	12 14.5	54 65.1	4 4.8	13 15.7	-	25 30.1	-
	5年生	114 100.0	101 88.6	22 19.3	81 71.1	3 2.6	4 3.5	-	28 24.6	3 2.6
	6年生	119 100.0	98 82.4	29 24.4	85 71.4	4 3.4	7 5.9	1 0.8	29 24.4	2 1.7
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

現在の家庭類型別に見ると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」という回答ではタイプDが 77.8%と、他の類型と比較して多くなっています。また、「学童保育所」という回答ではタイプBが 34.1%で最も多く、次いでタイプAが 25.6%となっています。

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 クラブ（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童センター・老幼の館	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答	
全体	516 100.0	417 80.8	105 20.3	346 67.1	18 3.5	83 16.1	2 0.4	139 26.9	11 2.1	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	29 67.4	8 18.6	23 53.5	1 2.3	11 25.6	1 2.3	5 11.6	2 4.7
	タイプB フル×フル	126 100.0	87 69.0	32 25.4	73 57.9	4 3.2	43 34.1	1 0.8	22 17.5	2 1.6
	タイプC フル×パート	205 100.0	177 86.3	38 18.5	143 69.8	6 2.9	23 11.2	-	63 30.7	5 2.4
	タイプC' フル×パート	29 100.0	27 93.1	7 24.1	23 79.3	2 6.9	-	-	12 41.4	-
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	89 89.9	17 17.2	77 77.8	5 5.1	1 1.0	-	34 34.3	1 1.0
	タイプE パート×パート	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	6 50.0	3 25.0	7 58.3	-	5 41.7	-	2 16.7	1 8.3

②週当たりの日数

「自宅」では「5日」が31.9%で最も多く、次いで「2日」が17.7%、「3日」が16.1%となっています。

「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日」が43.8%で最も多く、次いで「2日」が30.5%、「3日」が9.5%となっています。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では「2日」が30.6%で最も多く、次いで「1日」が27.2%、「3日」が23.1%となっています。

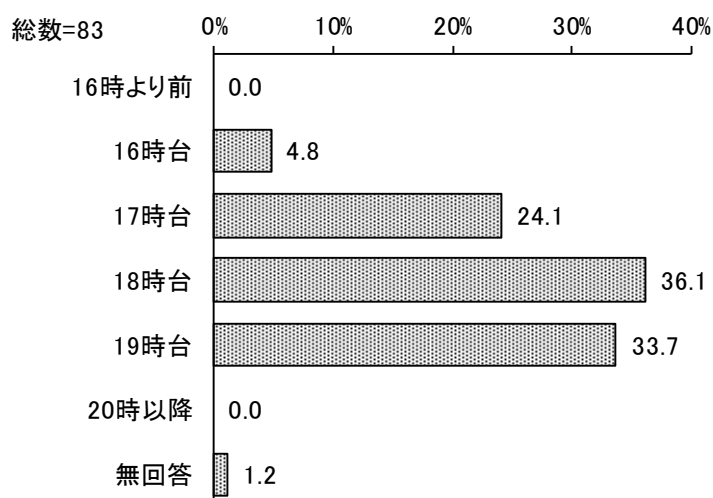
「学童保育所」では「5日」が54.2%で最も多く、次いで「4日」が15.7%、「3日」が13.3%となっています。

「その他（公民館、公園など）」では「1日」が42.4%で最も多く、次いで「2日」が24.5%、「3日」が18.0%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	417 100.0	58 13.9	74 17.7	67 16.1	48 11.5	133 31.9	9 2.2	24 5.8	4 1.0
祖父母宅や友人・知人宅	105 100.0	46 43.8	32 30.5	10 9.5	5 4.8	9 8.6	-	-	3 2.9
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	346 100.0	94 27.2	106 30.6	80 23.1	40 11.6	15 4.3	4 1.2	-	7 2.0
児童センター・老幼の館	18 100.0	12 66.7	4 22.2	-	-	-	-	-	2 11.1
学童保育所	83 100.0	3 3.6	9 10.8	11 13.3	13 15.7	45 54.2	2 2.4	-	-
ファミリー・サポート・センター	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	139 100.0	59 42.4	34 24.5	25 18.0	10 7.2	7 5.0	-	3 2.2	1 0.7

③学童保育所の利用終了時間

「18時台」が36.1%で最も多く、次いで「19時台」が33.7%、「17時台」が24.1%となっています。



(2) 放課後に過ごさせたい場所（低学年）

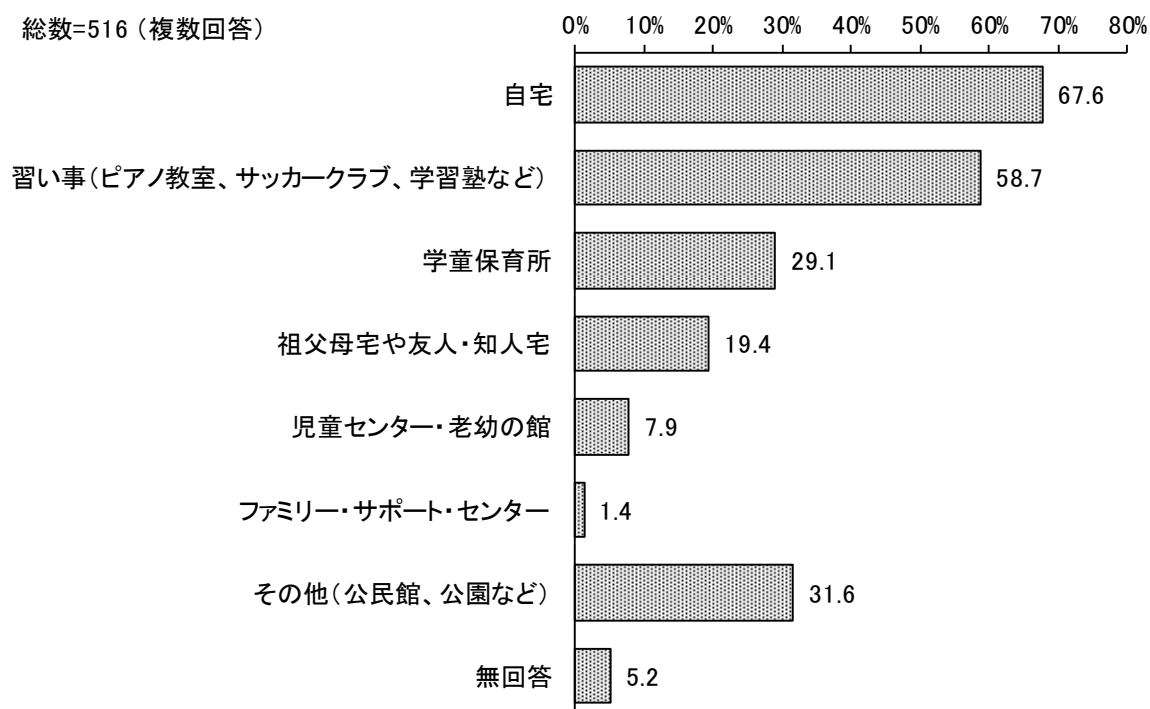
問 23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）（※お子さんが小学校高学年（4～6年生）の保護者の方は、どのような場所で過ごさせていたのか、また、過ごさせていた週当たり日数をお答えください）。

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

※ 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5. 学童保育所」に回答してください。

①放課後に過ごさせたい場所（低学年）

「自宅」が67.6%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が58.7%、「学童保育所」が29.1%となっています。



現在の家庭類型別に見ると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」という回答ではタイプDが 72.7%と、他の類型と比較して多くなっています。また、「学童保育所」という回答ではタイプBが 63.5%で最も多く、次いでタイプAが 46.5%となっています。

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 クラブ（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童センター・老幼の館	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答	
全体	516 100.0	349 67.6	100 19.4	303 58.7	41 7.9	150 29.1	7 1.4	163 31.6	27 5.2	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	25 58.1	10 23.3	18 41.9	2 4.7	20 46.5	1 2.3	8 18.6	3 7.0
	タイプB フル×フル	126 100.0	50 39.7	27 21.4	57 45.2	9 7.1	80 63.5	1 0.8	20 15.9	4 3.2
	タイプC フル×パート	205 100.0	158 77.1	34 16.6	127 62.0	13 6.3	39 19.0	2 1.0	71 34.6	14 6.8
	タイプC' フル×パート	29 100.0	27 93.1	7 24.1	23 79.3	4 13.8	-	-	14 48.3	1 3.4
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	82 82.8	19 19.2	72 72.7	12 12.1	5 5.1	3 3.0	46 46.5	3 3.0
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		*	*	*	*	*	*	*	*	*
	無回答	12 100.0	7 58.3	3 25.0	6 50.0	1 8.3	5 41.7	-	4 33.3	1 8.3

②週当たりの日数

「自宅」では「5日」が24.6%で最も多く、次いで「2日」が22.3%、「3日」が19.2%となっています。

「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日」が46.0%で最も多く、次いで「2日」が28.0%、「5日」が10.0%となっています。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では「2日」が41.9%で最も多く、次いで「1日」が30.0%、「3日」が17.2%となっています。

「児童センター・老幼の館」では「1日」が65.9%で最も多く、次いで「2日」が22.0%、「3日」が7.3%となっています。

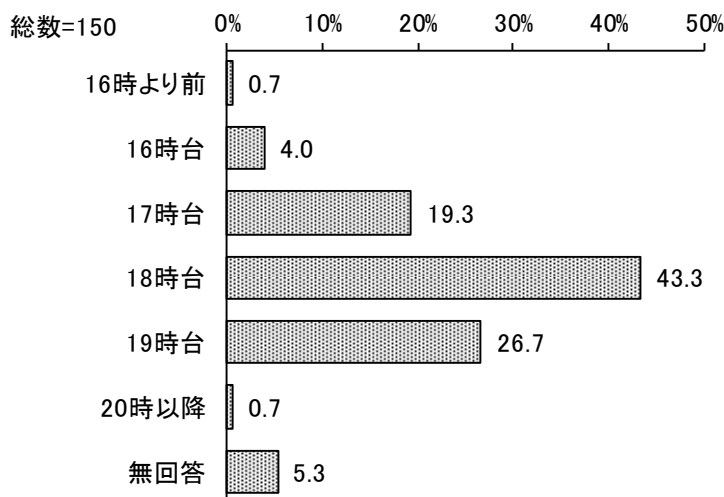
「学童保育所」では「5日」が54.0%で最も多く、次いで「3日」が19.3%、「4日」が12.0%となっています。

「その他（公民館、公園など）」では「1日」が33.7%で最も多く、次いで「2日」が27.6%、「3日」が19.0%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	349 100.0	59 16.9	78 22.3	67 19.2	28 8.0	86 24.6	2 0.6	21 6.0	8 2.3
祖父母宅や友人・知人宅	100 100.0	46 46.0	28 28.0	8 8.0	3 3.0	10 10.0	-	1 1.0	4 4.0
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	303 100.0	91 30.0	127 41.9	52 17.2	21 6.9	3 1.0	2 0.7	-	7 2.3
児童センター・老幼の館	41 100.0	27 65.9	9 22.0	3 7.3	2 4.9	-	-	-	-
学童保育所	150 100.0	4 2.7	11 7.3	29 19.3	18 12.0	81 54.0	5 3.3	-	2 1.3
ファミリー・サポート・センター	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	-	-	-	1 14.3
その他（公民館、公園など）	163 100.0	55 33.7	45 27.6	31 19.0	14 8.6	12 7.4	-	4 2.5	2 1.2

③学童保育所の希望終了時間

「18時台」が43.3%で最も多く、次いで「19時台」が26.7%、「17時台」が19.3%となっています。



(3) 放課後に過ごさせたい場所（高学年）

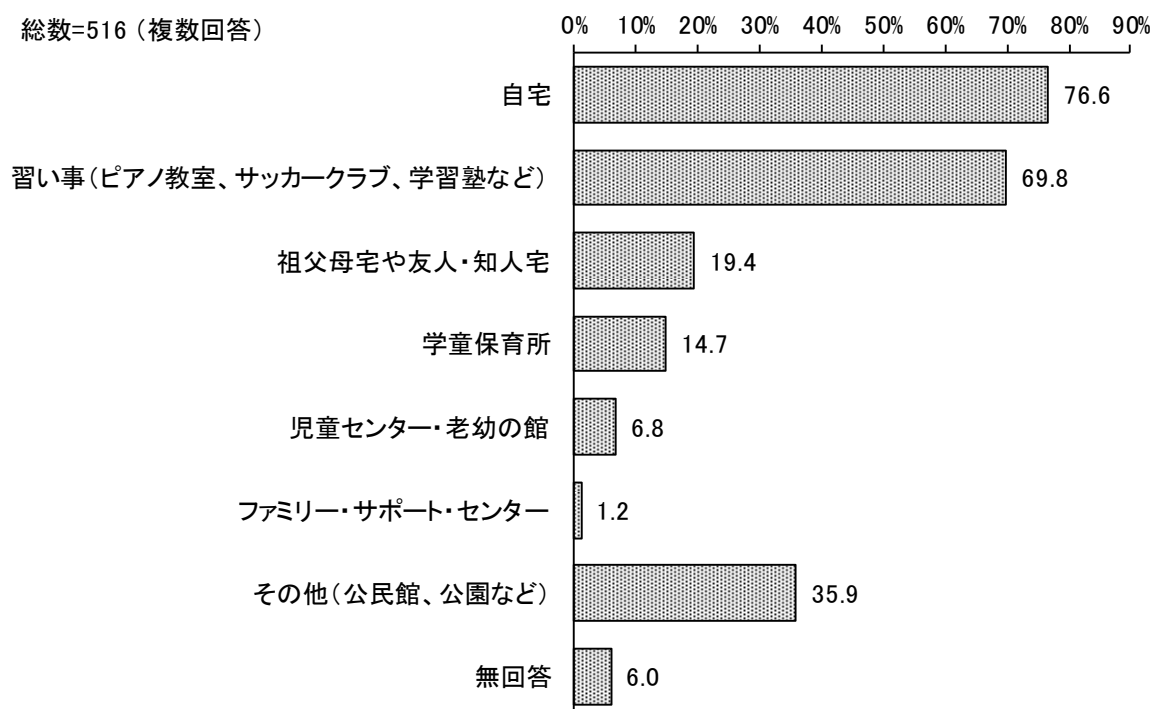
問 24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、学童保育所の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

※ 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5. 学童保育所」に回答してください。

①放課後に過ごさせたい場所（高学年）

「自宅」が76.6%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が69.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が19.4%となっています。



現在の家庭類型別に見ると、「学童保育所」という回答ではタイプBが30.2%で最も多く、次いでタイプAが23.3%となっています。

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカー、クラブ、学習塾など）	児童センター・老幼の館	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答	
全体	516 100.0	395 76.6	100 19.4	360 69.8	35 6.8	76 14.7	6 1.2	185 35.9	31 6.0	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	31 72.1	9 20.9	28 65.1	2 4.7	10 23.3	1 2.3	11 25.6	2 4.7
	タイプB フル×フル	126 100.0	93 73.8	34 27.0	80 63.5	7 5.6	38 30.2	- -	27 21.4	4 3.2
	タイプC フル×パート	205 100.0	163 79.5	29 14.1	150 73.2	13 6.3	20 9.8	2 1.0	85 41.5	14 6.8
	タイプC' フル×パート	29 100.0	26 89.7	6 20.7	23 79.3	3 10.3	- -	- -	15 51.7	1 3.4
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	75 75.8	19 19.2	73 73.7	9 9.1	5 5.1	3 3.0	43 43.4	7 7.1
	タイプE パート×パート	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	6 50.0	3 25.0	6 50.0	1 8.3	3 25.0	- -	3 25.0	2 16.7

②週当たりの日数

「自宅」では「2日」が24.6%で最も多く、次いで「5日」が23.8%、「3日」が21.5%となっています。

「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日」が46.0%で最も多く、次いで「2日」が29.0%、「3日」が11.0%となっています。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では「2日」が34.4%で最も多く、次いで「3日」が28.6%、「1日」が21.7%となっています。

「児童センター・老幼の館」では「1日」が60.0%で最も多く、次いで「2日」が31.4%、「3日」が5.7%となっています。

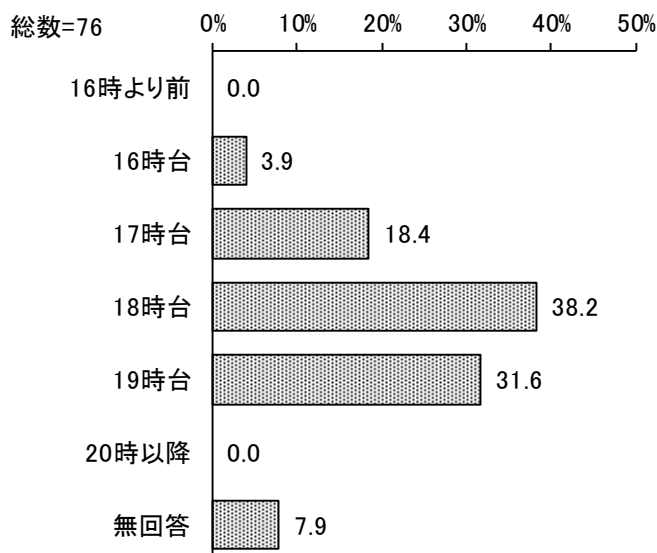
「学童保育所」では「5日」が40.8%で最も多く、次いで「2日」が23.7%、「3日」が19.7%となっています。

「その他（公民館、公園など）」では「2日」が33.0%で最も多く、次いで「1日」が29.7%、「3日」が22.7%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	395 100.0	69 17.5	97 24.6	85 21.5	19 4.8	94 23.8	6 1.5	20 5.1	5 1.3
祖父母宅や友人・知人宅	100 100.0	46 46.0	29 29.0	11 11.0	4 4.0	6 6.0	-	1 1.0	3 3.0
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	360 100.0	78 21.7	124 34.4	103 28.6	40 11.1	11 3.1	1 0.3	-	3 0.8
児童センター・老幼の館	35 100.0	21 60.0	11 31.4	2 5.7	-	1 2.9	-	-	-
学童保育所	76 100.0	1 1.3	18 23.7	15 19.7	7 9.2	31 40.8	-	-	4 5.3
ファミリー・サポート・センター	6 100.0	4 66.7	1 16.7	-	-	-	-	-	1 16.7
その他（公民館、公園など）	185 100.0	55 29.7	61 33.0	42 22.7	9 4.9	13 7.0	1 0.5	3 1.6	1 0.5

③学童保育所の希望終了時間

「18時台」が38.2%で最も多く、次いで「19時台」が31.6%、「17時台」が18.4%となっています。



(4) 土曜日、日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

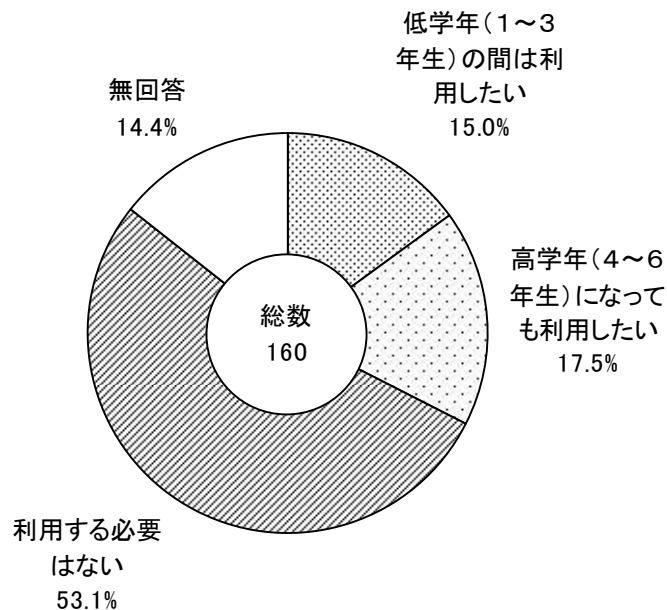
問 25 問 23 または問 24 で「5. 学童保育所」に○をつけた方にかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

【土曜日】

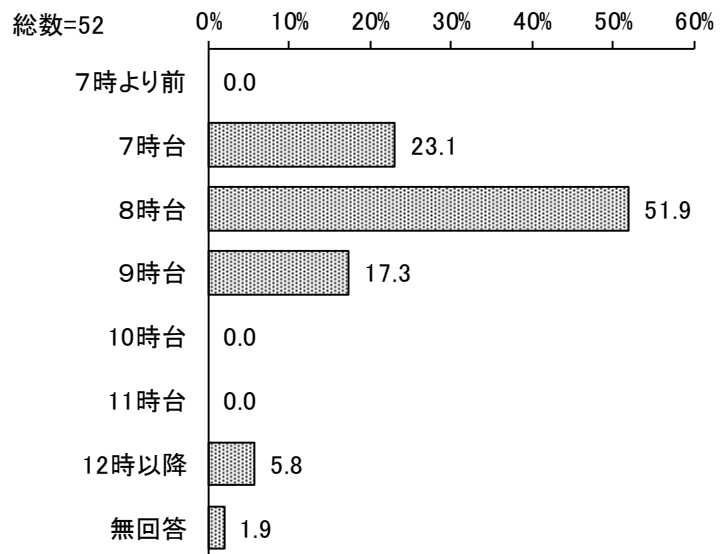
①利用希望

「利用する必要はない」が53.1%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が17.5%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が15.0%となっています。



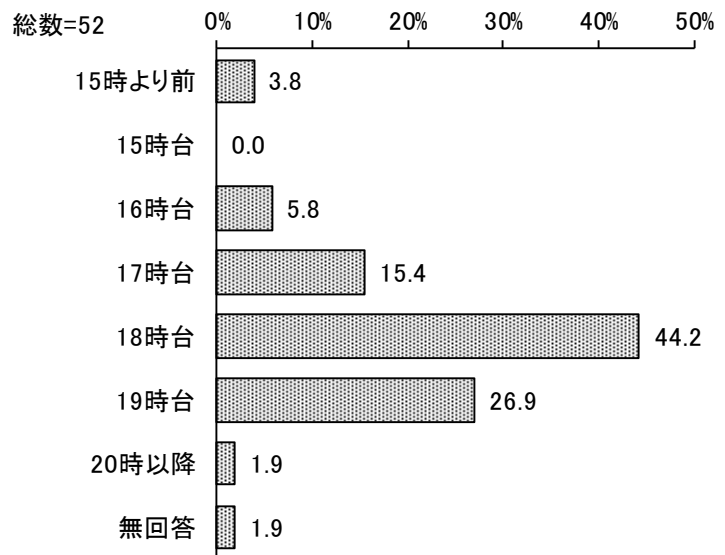
②利用したい時間帯(開始時間)

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が51.9%で最も多く、次いで「7時台」が23.1%、「9時台」が17.3%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

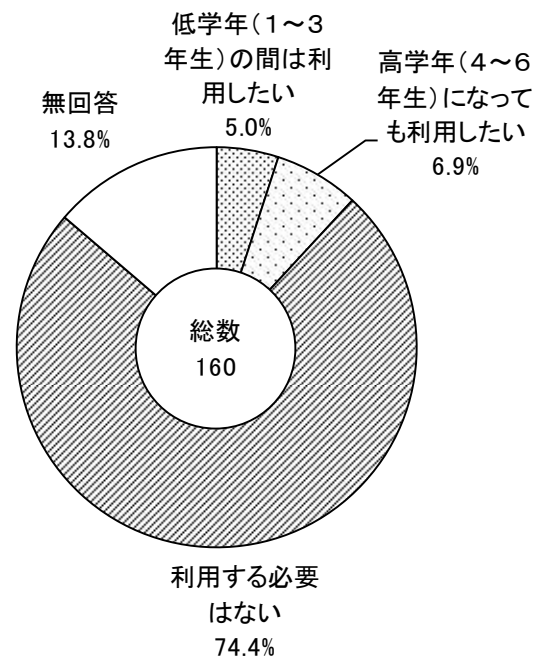
「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が44.2%で最も多く、次いで「19時台」が26.9%、「17時台」が15.4%となっています。



【日曜日・祝日】

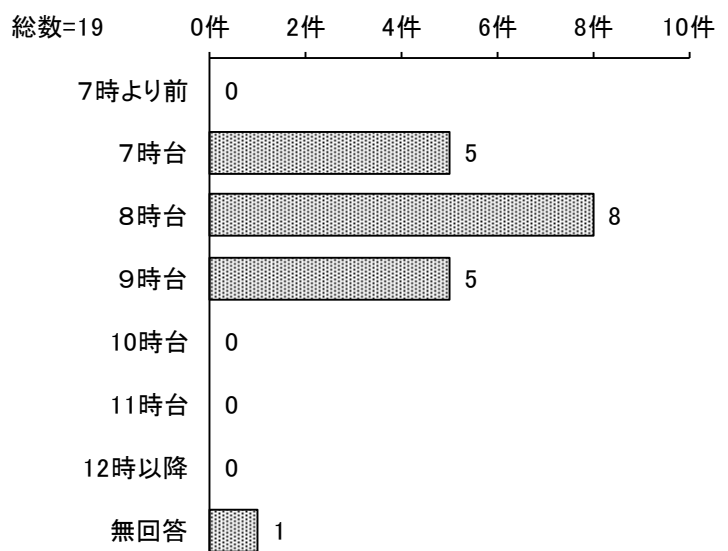
①利用希望

「利用する必要はない」が74.4%で最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が6.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が5.0%となっています。



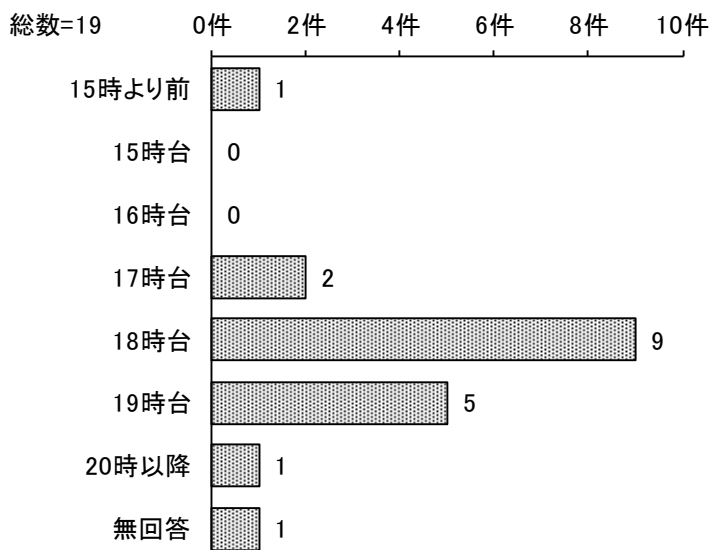
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が8件で最も多く、次いで「7時台」と「9時台」がそれぞれ5件となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が9件で最も多く、次いで「19時台」が5件、「17時台」が2件となっています。

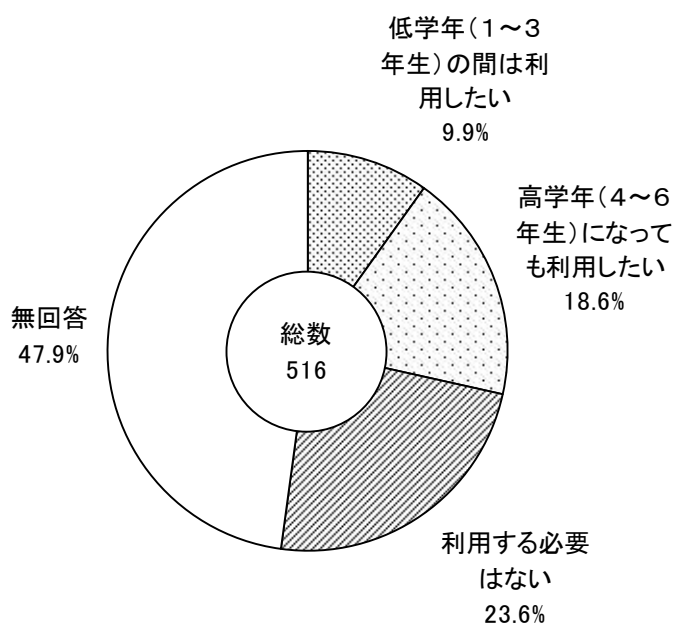


（5）長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

問 26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

①利用希望

「利用する必要はない」が23.6%で最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.9%となっています。



居住地区別に見ると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」という回答では根郷中学校区が32.3%と、他の地区と比較して多くなっています。

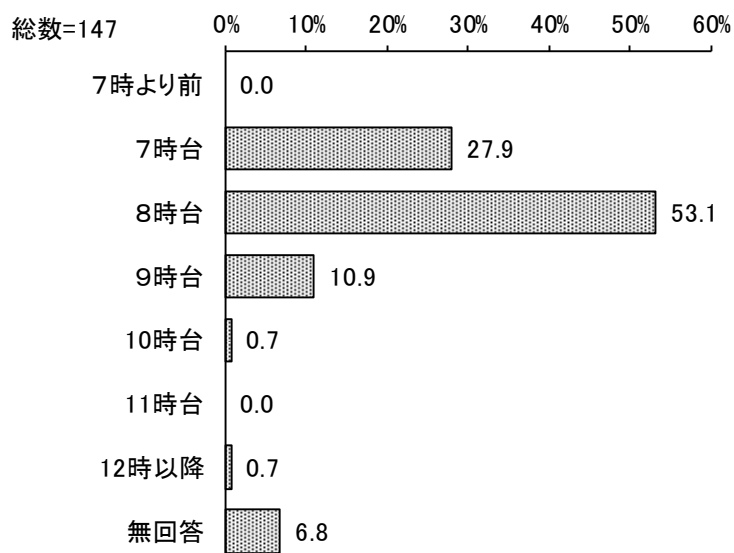
		全体	生)低 学 年 の 間 (1 は 利 用 3 し 年	生)高 学 年 に な つ て も 利 用 し たい	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体		516 100.0	51 9.9	96 18.6	122 23.6	247 47.9
居 住 地 区	佐倉中学校区	62 100.0	3 4.8	12 19.4	16 25.8	31 50.0
	志津中学校区	84 100.0	11 13.1	18 21.4	13 15.5	42 50.0
	上志津中学校区	30 100.0	3 10.0	2 6.7	8 26.7	17 56.7
	南部中学校区	28 100.0	- -	7 25.0	9 32.1	12 42.9
	臼井中学校区	40 100.0	5 12.5	9 22.5	10 25.0	16 40.0
	井野中学校区	41 100.0	6 14.6	6 14.6	9 22.0	20 48.8
	佐倉東中学校区	22 100.0	2 9.1	6 27.3	8 36.4	6 27.3
	臼井西中学校区	37 100.0	7 18.9	6 16.2	10 27.0	14 37.8
	西志津中学校区	55 100.0	4 7.3	5 9.1	19 34.5	27 49.1
	臼井南中学校区	43 100.0	5 11.6	9 20.9	4 9.3	25 58.1
	根郷中学校区	31 100.0	2 6.5	10 32.3	6 19.4	13 41.9
	無回答	43 100.0	3 7.0	6 14.0	10 23.3	24 55.8

現在の家庭類型別に見ると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」という回答ではタイプBが20.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」という回答ではタイプBが33.3%、タイプAが27.9%と、他の類型と比較して多くなっています。

		全体	生(低)学年の間は利用したい(1～3年生)	生(高)学年になっても利用したい(4～6年生)	利用する必要はない	無回答
全体		516 100.0	51 9.9	96 18.6	122 23.6	247 47.9
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	4 9.3	12 27.9	8 18.6	19 44.2
	タイプB フル×フル	126 100.0	26 20.6	42 33.3	22 17.5	36 28.6
	タイプC フル×パート	205 100.0	14 6.8	31 15.1	45 22.0	115 56.1
	タイプC' フル×パート	29 100.0	3 10.3	2 6.9	9 31.0	15 51.7
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	1 1.0	5 5.1	36 36.4	57 57.6
	タイプE パート×パート	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	5 41.7

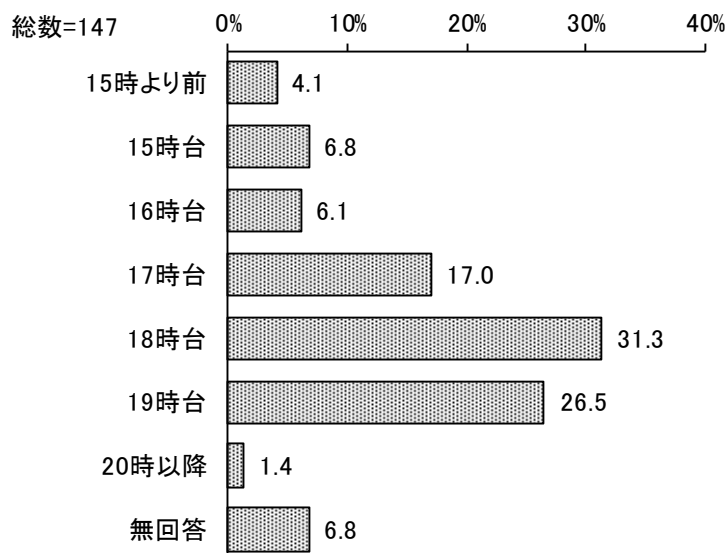
②利用したい時間帯（開始時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が53.1%で最も多く、次いで「7時台」が27.9%、「9時台」が10.9%となっています。



③利用したい時間帯（終了時間）

「利用したい」と回答した人の希望する利用終了時間は、「18時台」が31.3%で最も多く、次いで「19時台」が26.5%、「17時台」が17.0%となっています。



9 職場の両立支援制度について

問 27～問 27-6 は、母親・父親それぞれについてお答えください。

(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

(1) 育児休業の取得状況

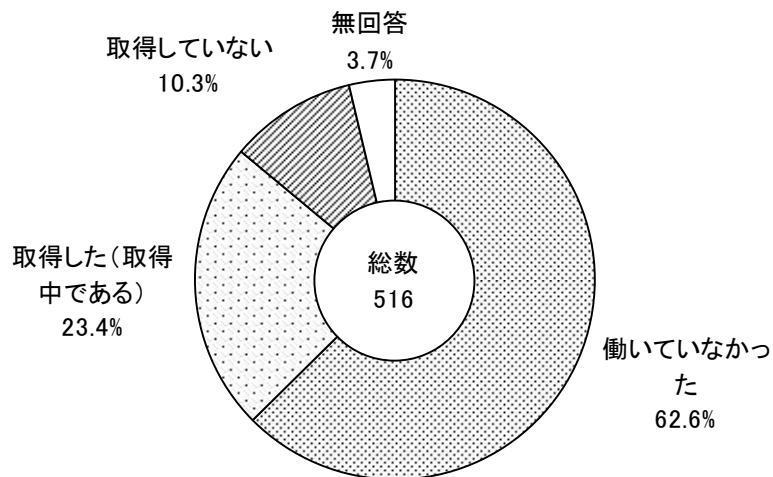
問 27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

【母親】

① 育児休業の取得状況

「働いていなかった」が 62.6%で最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が 23.4%、「取得していない」が 10.3%となっています。

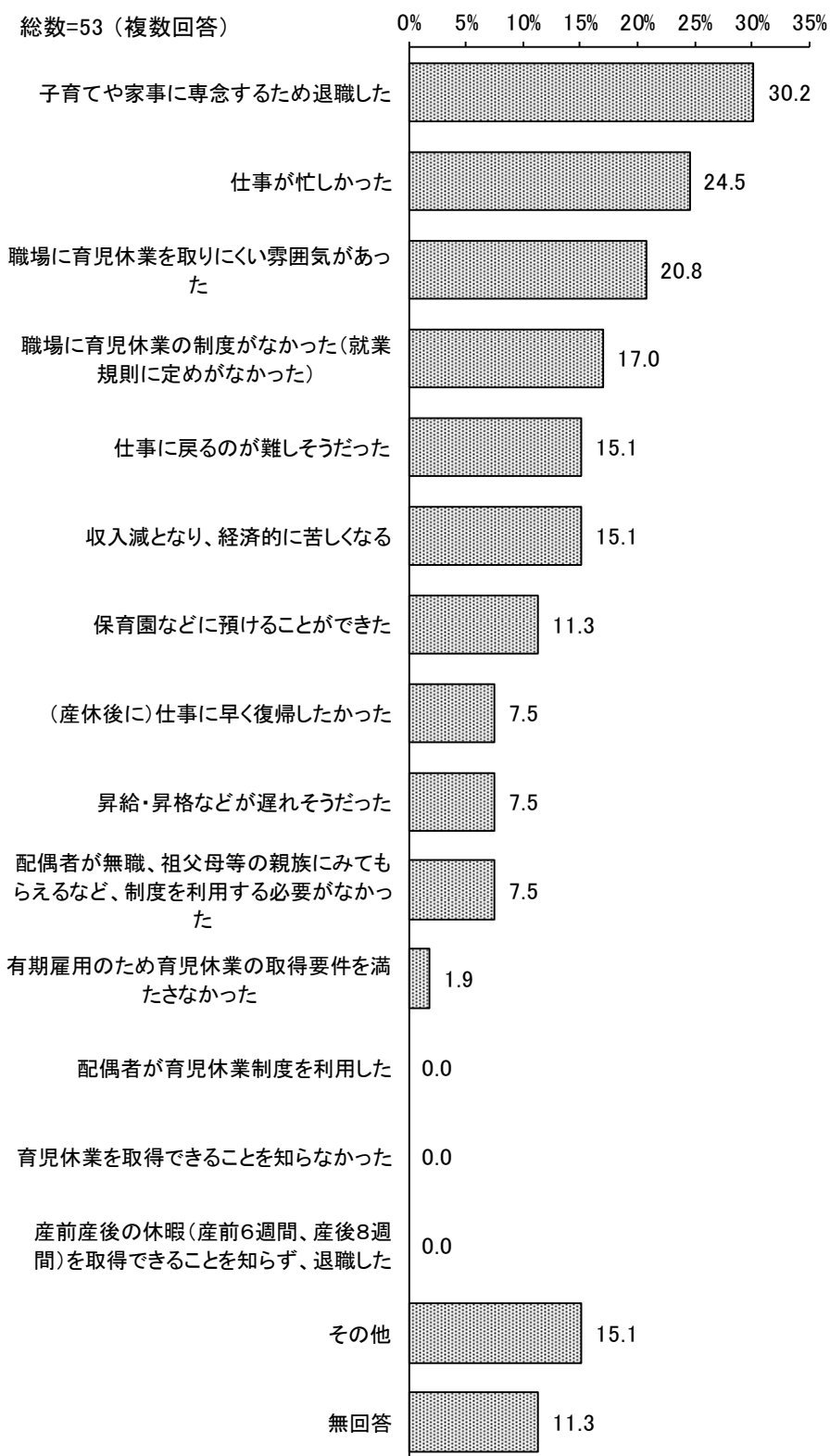


現在の家庭類型別に見ると、「取得した（取得中である）」という回答ではタイプBが 59.5%と、他の類型と比較して多くなっています。

		全体	働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
全体		516 100.0	323 62.6	121 23.4	53 10.3	19 3.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	24 55.8	6 14.0	8 18.6	5 11.6
	タイプB フル×フル	126 100.0	31 24.6	75 59.5	17 13.5	3 2.4
	タイプC フル×パート	205 100.0	158 77.1	25 12.2	16 7.8	6 2.9
	タイプC' フル×パート	29 100.0	23 79.3	4 13.8	2 6.9	-
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	79 79.8	8 8.1	8 8.1	4 4.0
	タイプE パート×パート	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	-	-
	タイプF 無業×無業	-	-	-	-	-
		* *	* *	* *	* *	* *
	無回答	12 100.0	7 58.3	3 25.0	1 8.3	1 8.3

②育児休業を取得していない理由

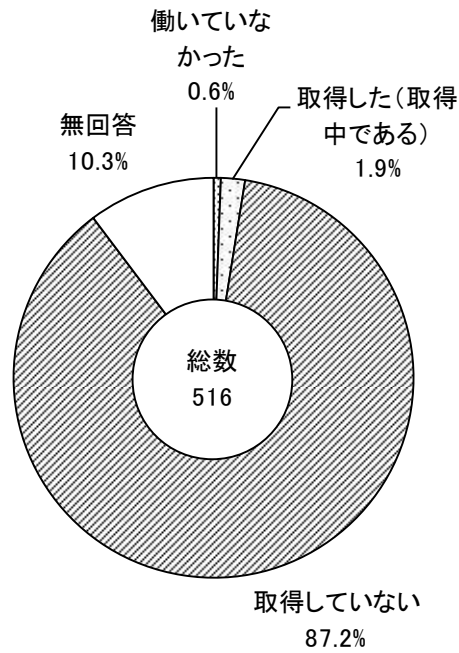
「子育てや家事に専念するため退職した」が30.2%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が24.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.8%となっています。



【父親】

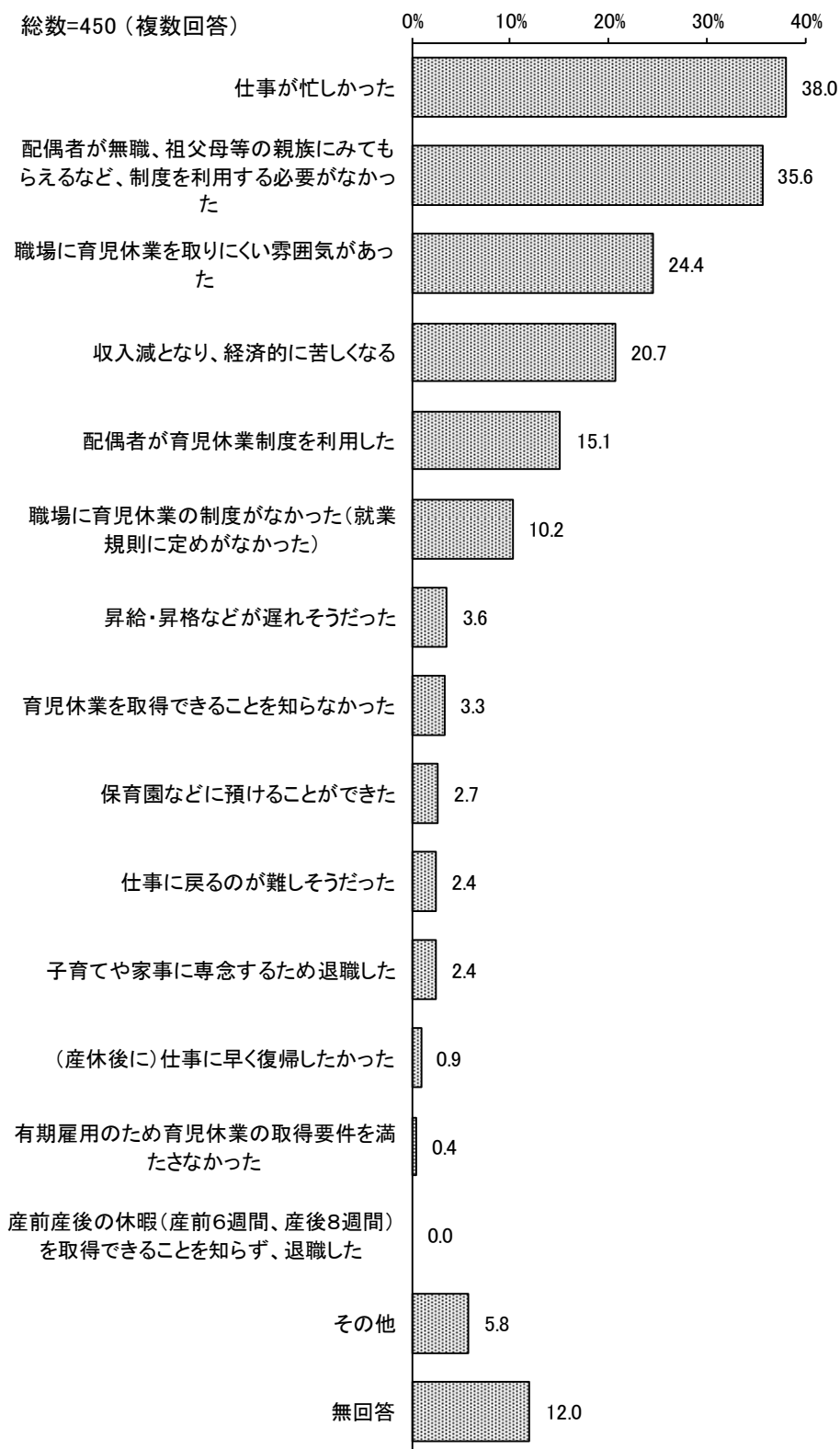
①育児休業の取得状況

「取得していない」が87.2%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が1.9%、「働いていなかった」が0.6%となっています。



②育児休業を取得していない理由

「仕事が忙しかった」が38.0%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が35.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が24.4%となっています。

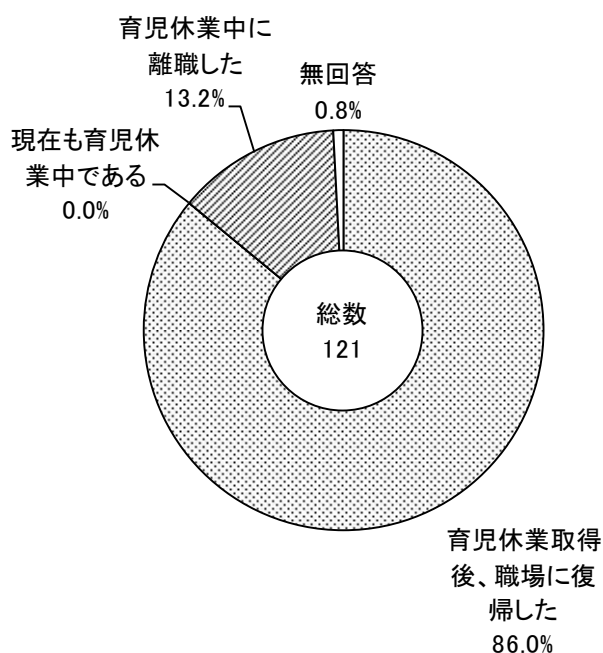


(2) 育児休業取得後の職場復帰の状況

問27で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にかがいます。⇒該当しない方は、問28へ
問27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

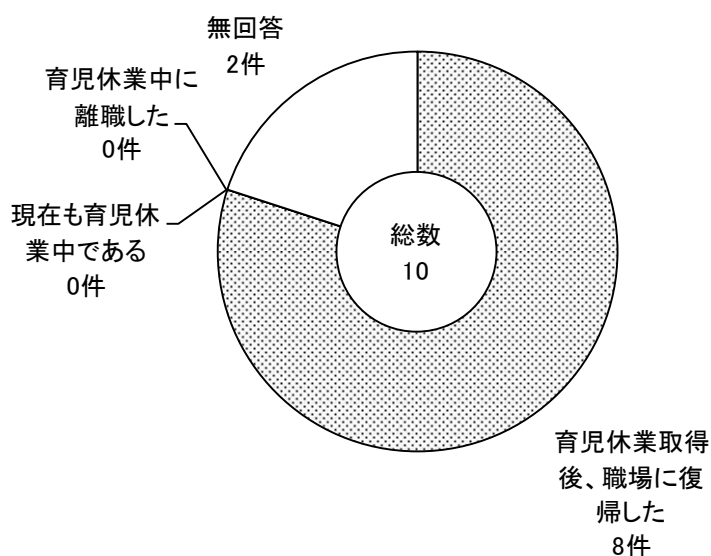
【母親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」が86.0%で最も多く、次いで「育児休業中に離職した」が13.2%となっています。



【父親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」が8件となっています。



(3) 職場復帰した時期

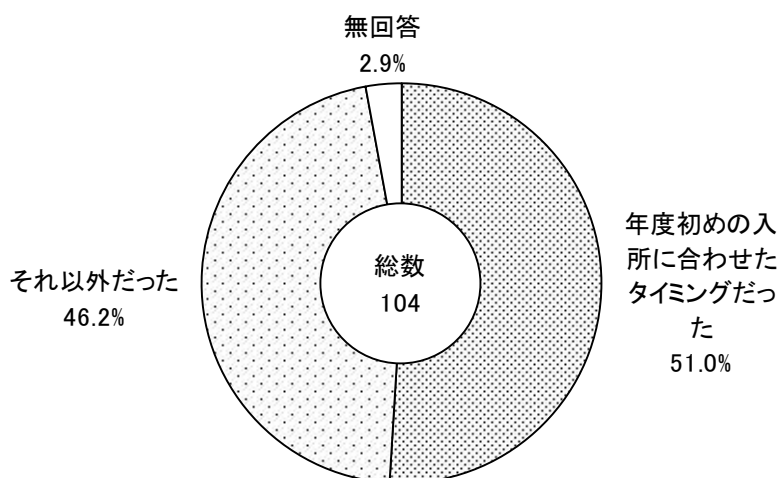
問 27-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 27-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

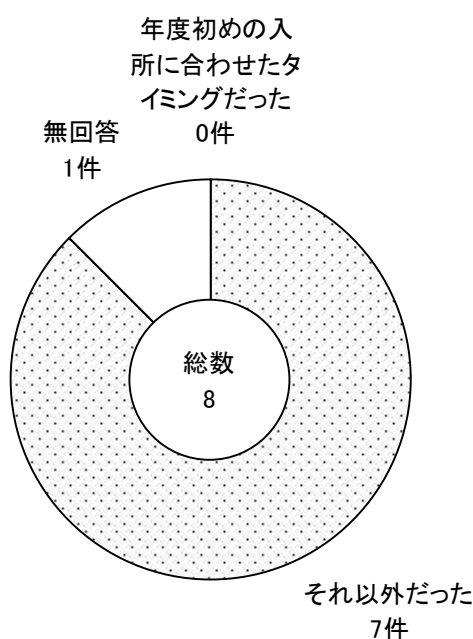
【母親】

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が51.0%、「それ以外だった」が46.2%となっています。



【父親】

「それ以外だった」が7件となっています。



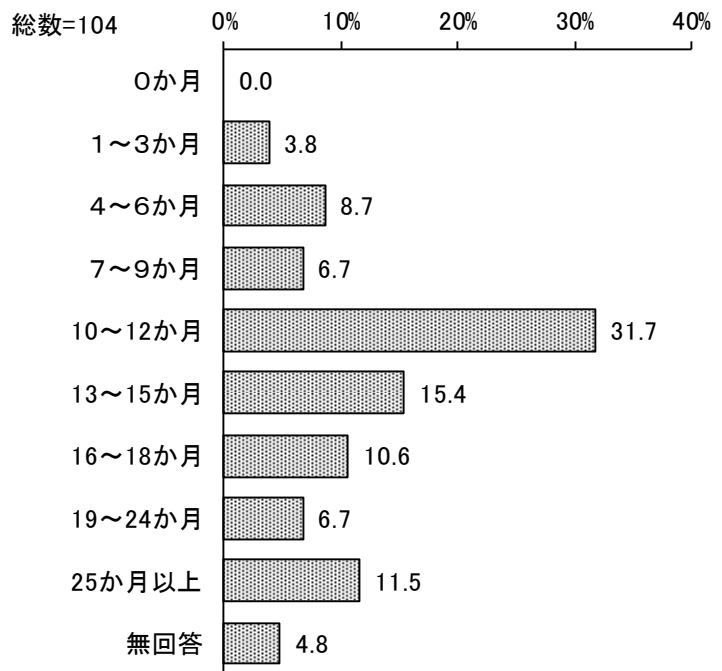
(4) 職場復帰時の子どもの年齢（実際と希望）

問 27-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

【母親】

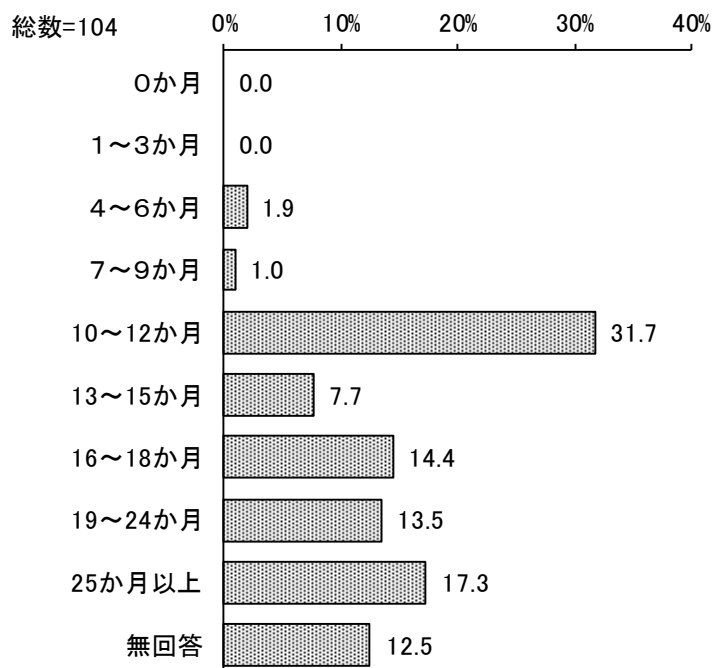
①実際の取得期間

「10～12 か月」が 31.7%で最も多く、次いで「13～15 か月」が 15.4%、「25 か月以上」が 11.5%となっています。



②希望

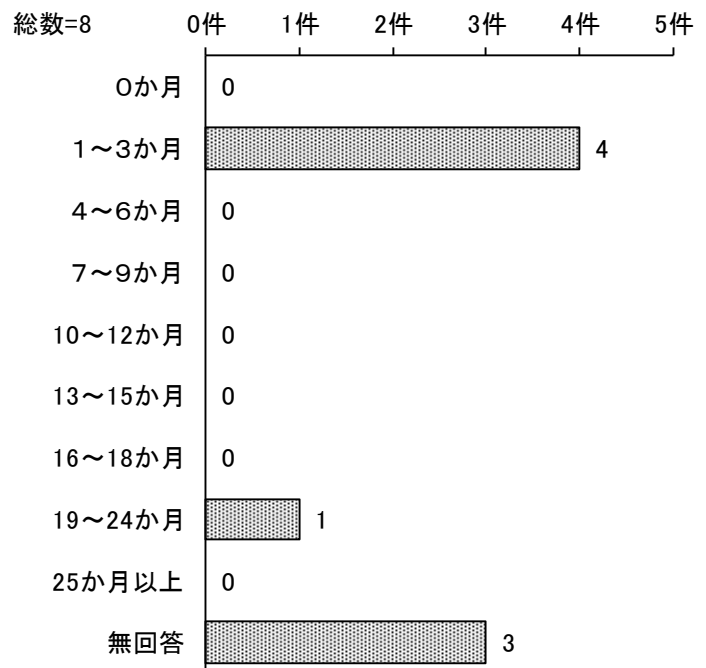
「10～12 か月」が 31.7%で最も多く、次いで「25 か月以上」が 17.3%、「16～18 か月」が 14.4%となっています。



【父親】

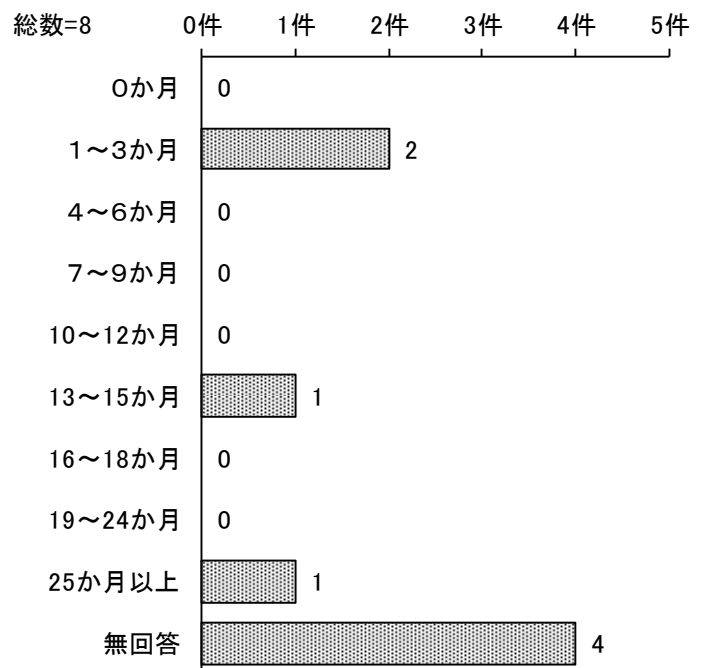
①実際の取得期間

「1～3か月」が4件で最も多く、次いで「19～24か月」が1件となっています。



②希望

「1～3か月」が2件で最も多く、次いで「13～15か月」と「25か月以上」がそれぞれ1件となっています。

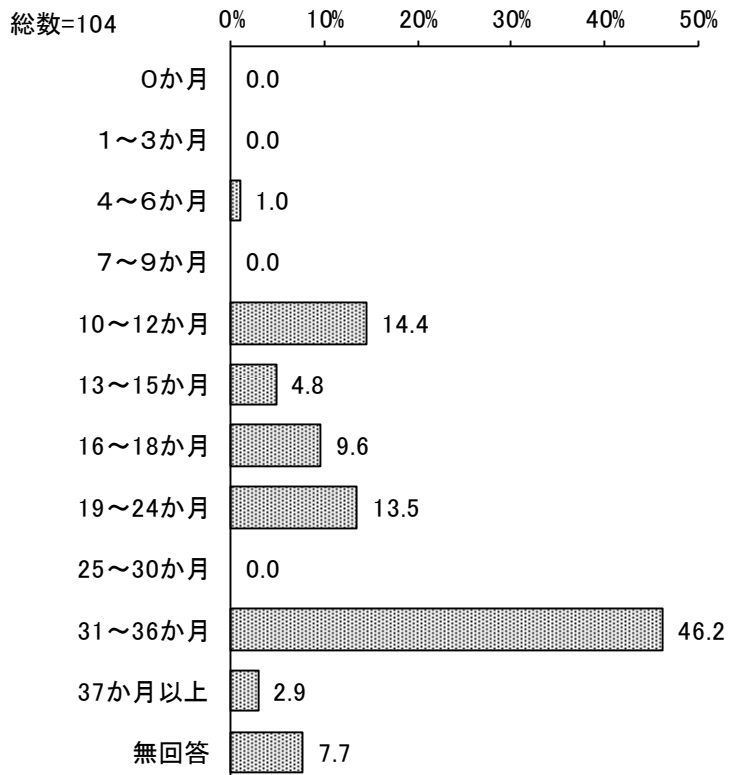


(5) 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の意向

問 27-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

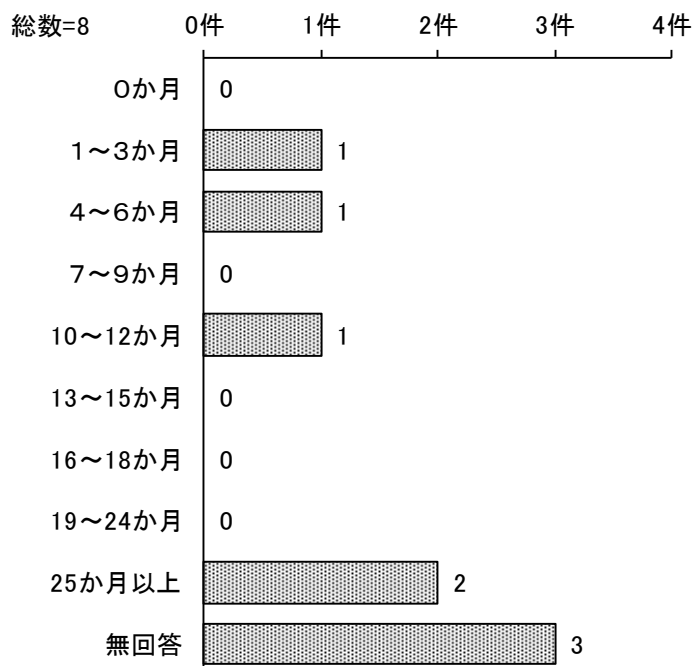
【母親】

「31～36 か月」が 46.2%で最も多く、次いで「10～12 か月」が 14.4%、「19～24 か月」が 13.5%となっています。



【父親】

「25 か月以上」が 2件で最も多く、次いで「1～3 か月」、「4～6 か月」、「10～12 か月」がそれぞれ 1件となっています。



(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

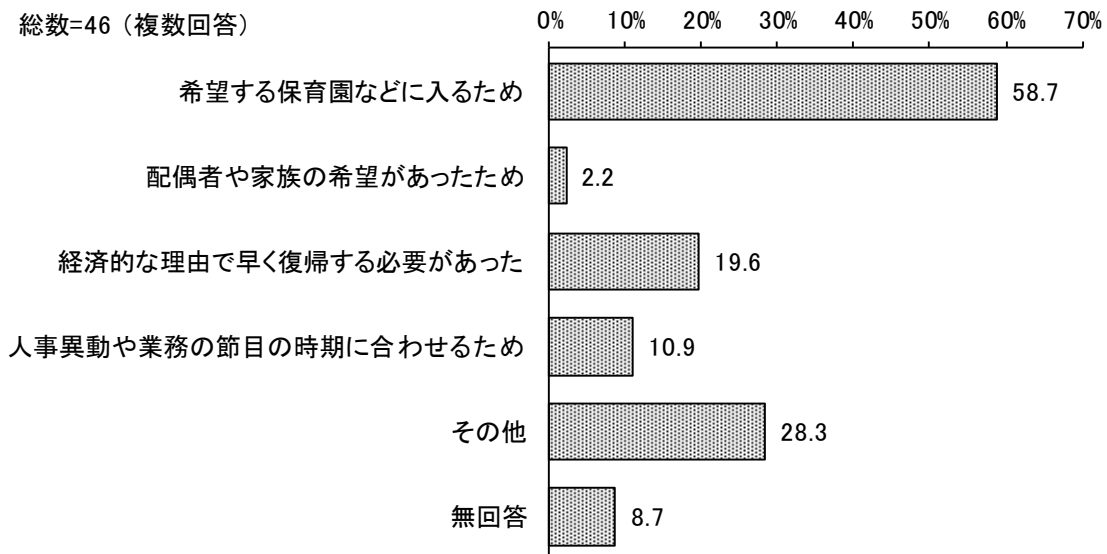
問 27-5 問 27-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

①「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

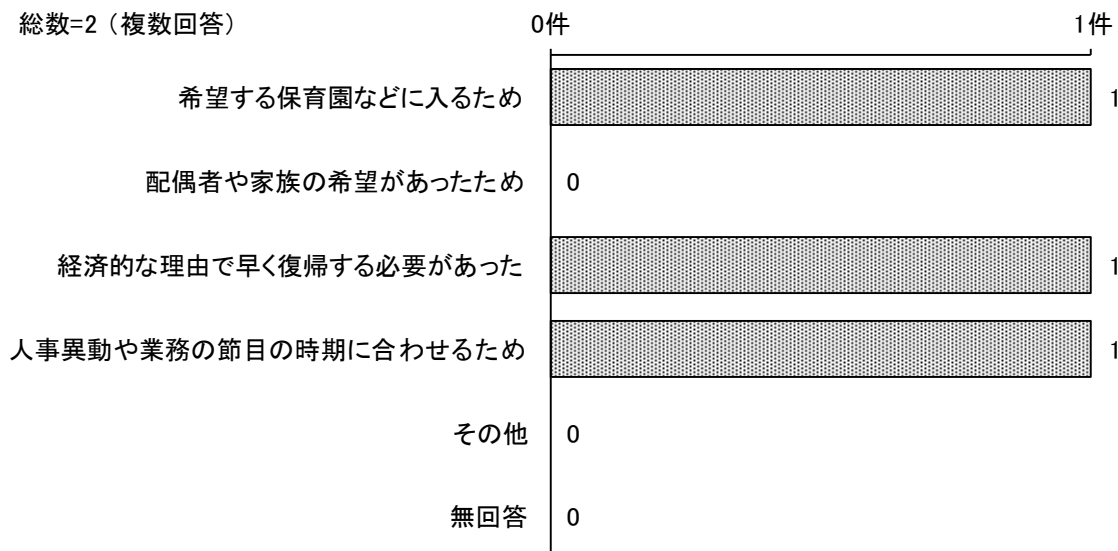
【母親】

「希望する保育園などに入るため」が 58.7%で最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 19.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 10.9%となっています。



【父親】

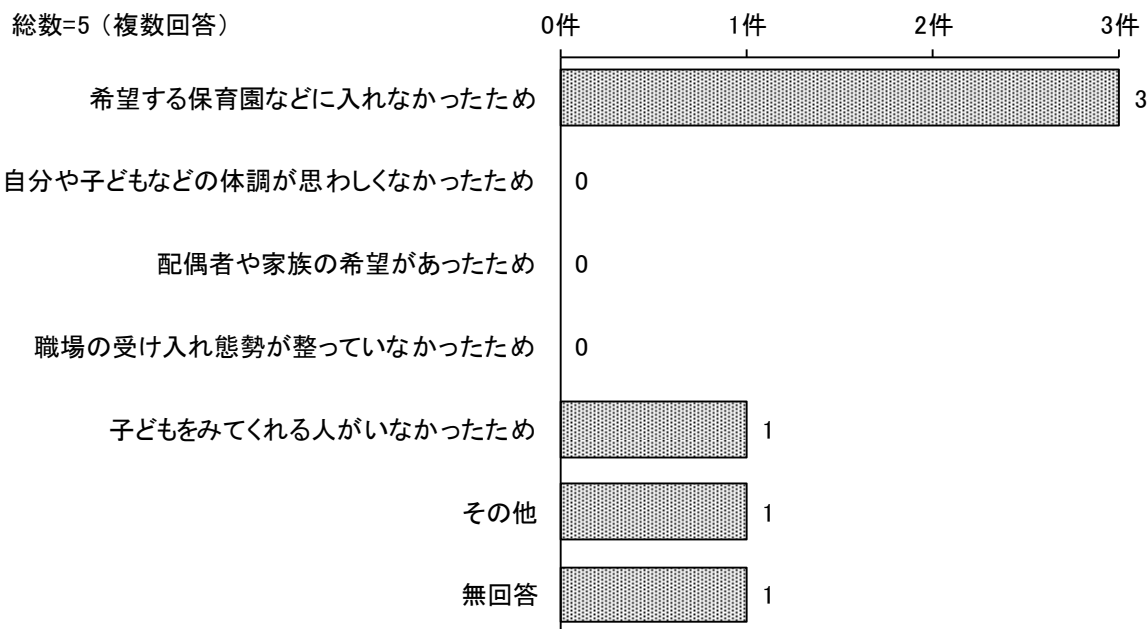
「希望する保育園などに入るため」、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がそれぞれ 1 件となっています。



②「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【母親】

「希望する保育園などに入れなかったため」が3件で最も多く、次いで「子どもをみてる人がいなかったため」が1件となっています。



【父親】

対象者がいませんでした。

(7) 1歳になるまでの育児休業の取得意向

問 27-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 27-6 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

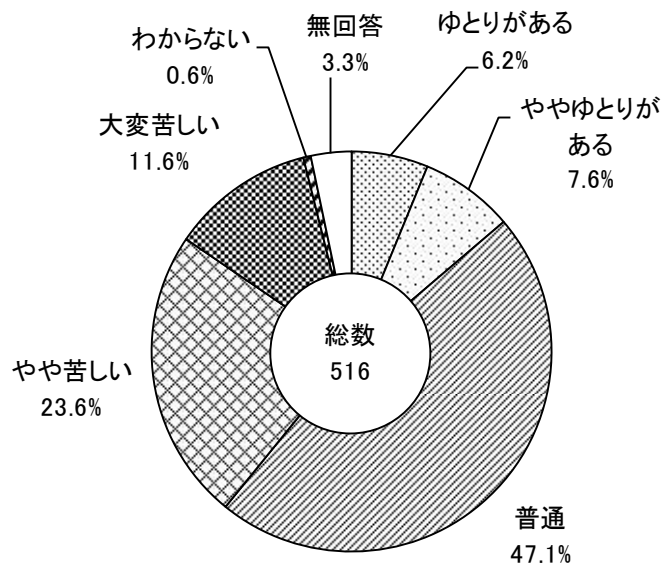
母親・父親とも、対象者がいませんでした。

10 家庭の経済状況等について

(1) 現在の家計の状況

問 28 現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「普通」が 47.1%で最も多く、次いで「やや苦しい」が 23.6%、「大変苦しい」が 11.6%となっています。



現在の家庭類型別に見ると、『苦しい』という回答ではタイプAが69.8%と、他の類型と比較して多くなっています。

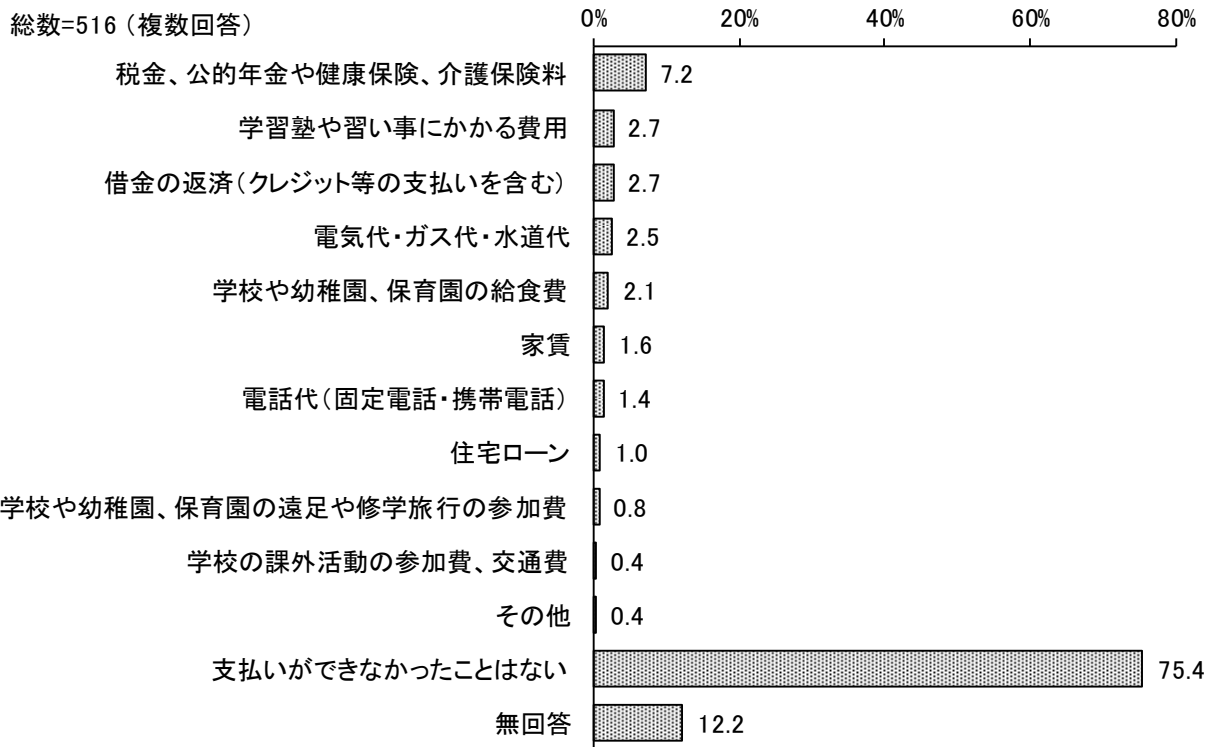
	全体	『ゆとりがある』	普通	『苦しい』	わからない	無回答	
全体	516 100.0	71 13.8	243 47.1	182 35.3	3 0.6	17 3.3	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	1 2.3	9 20.9	30 69.8	1 2.3	2 4.7
	タイプB フル×フル	126 100.0	25 19.8	61 48.4	38 30.2	1 0.8	1 0.8
	タイプC フル×パート	205 100.0	24 11.7	96 46.8	76 37.1	1 0.5	8 3.9
	タイプC' フル×パート	29 100.0	1 3.4	20 69.0	7 24.1	-	1 3.4
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	18 18.2	51 51.5	26 26.3	-	4 4.0
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-
	タイプE' パート×パート	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	タイプF 無業×無業	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	12 100.0	2 16.7	6 50.0	3 25.0	-	1 8.3

※『ゆとりがある』は、「ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計。
『苦しい』は、「やや苦しい」と「大変苦しい」の合計。

(2) 経済的理由のために支払いができなかったもの

問 29 次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「支払いができなかったことはない」が75.4%となっています。支払いができなかったものでは、「税金、公的年金や健康保険、介護保険料」が7.2%で最も多くなっています。



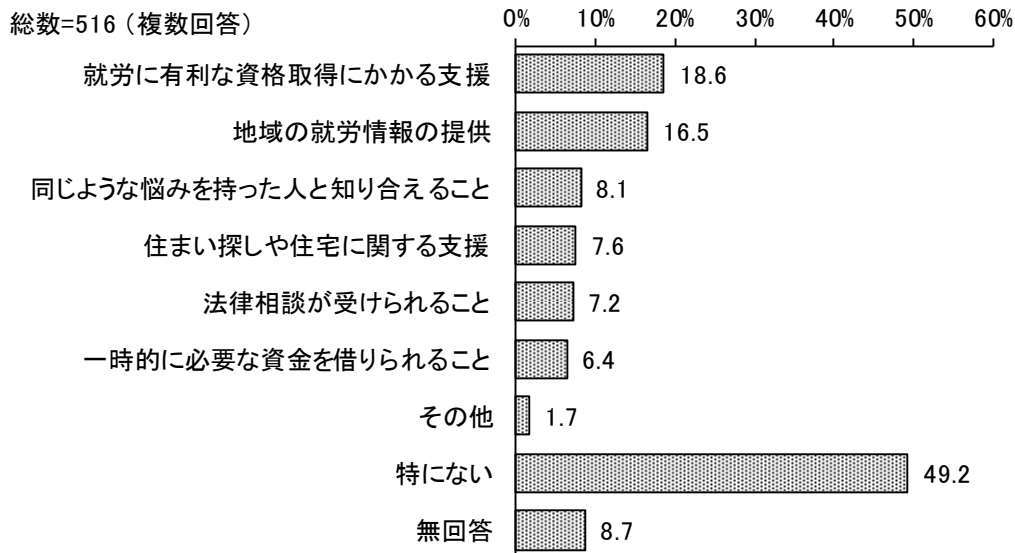
現在の家計の状況別に見ると、「税金、公的年金や健康保険、介護保険料」という回答では「大変苦しい」が26.7%、「やや苦しい」が11.5%と、状況が苦しくなるにつれて割合が多くなっています。

	全体	家賃	住宅ローン	電気代・ガス代・水道代	電話代(固定電話・携帯電話)	学習塾や習い事にかかる費用	学校や幼稚園、保育園の給食費	学校や幼稚園、保育園の遠足や修学旅行の参加費	学校の課外活動の参加費、交通費	借金の返済(クレジット等の支払いを含む)	税金、公的年金や健康保険、介護保険料	その他	支払いができなかったことはない	無回答	
全体	516 100.0	8 1.6	5 1.0	13 2.5	7 1.4	14 2.7	11 2.1	4 0.8	2 0.4	14 2.7	37 7.2	2 0.4	389 75.4	63 12.2	
現在の家計の状況	ゆとりがある	32 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 3.1	1 3.1	-	27 84.4	3 9.4	
	ややゆとりがある	39 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35 89.7	4 10.3	
	普通	243 100.0	1 0.4	-	1 0.4	-	2 0.8	1 0.4	-	-	2 0.8	6 2.5	1 0.4	207 85.2	27 11.1
	やや苦しい	122 100.0	4 3.3	3 2.5	4 3.3	1 0.8	1 0.8	5 4.1	1 0.8	4 3.3	14 11.5	1 0.8	85 69.7	12 9.8	
	大変苦しい	60 100.0	3 5.0	2 3.3	8 13.3	6 10.0	11 18.3	5 8.3	3 5.0	1 1.7	7 11.7	16 26.7	-	30 50.0	2 3.3
	わからない	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0	-
	無回答	17 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 11.8	15 88.2

(3) 保護者自身が特に必要としている支援

問 30 あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「特にない」が 49.2%となっています。支援を必要としている人では、「就労に有利な資格取得にかかる支援」が 18.6%、「地域の就労情報の提供」が 16.5%となっています。



現在の家計の状況別に見ると、「地域の就労情報の提供」、「就労に有利な資格取得にかかる支援」、「一時的に必要な資金を借りられること」、「住まい探しや住宅に関する支援」という回答では、概ね状況が苦しくなるにつれて割合が多くなっています。

	全体	地域の就労情報の提供	就労に有利な資格取得にかかる支援	一時的に必要な資金を借りられること	住まい探しや住宅に関する支援	法律相談が受けられること	同じような悩みを持った人と知り合えること	その他	特にない	無回答	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	
全体	516	85	96	33	39	37	42	9	254	45	
	100.0	16.5	18.6	6.4	7.6	7.2	8.1	1.7	49.2	8.7	
現在の家計の状況	ゆとりがある	32	3	2	-	2	1	-	22	3	
		100.0	9.4	6.3	-	-	6.3	3.1	68.8	9.4	
	ややゆとりがある	39	5	7	-	1	4	5	20	5	
		100.0	12.8	17.9	-	2.6	10.3	12.8	-	51.3	12.8
	普通	243	32	36	2	14	9	17	3	151	14
		100.0	13.2	14.8	0.8	5.8	3.7	7.0	1.2	62.1	5.8
	やや苦しい	122	30	31	16	17	14	13	5	42	4
		100.0	24.6	25.4	13.1	13.9	11.5	10.7	4.1	34.4	3.3
大変苦しい	60	15	19	15	7	8	6	1	16	3	
	100.0	25.0	31.7	25.0	11.7	13.3	10.0	1.7	26.7	5.0	
わからない	3	-	1	-	-	-	-	-	1	1	
	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	
無回答	17	-	-	-	-	-	-	-	2	15	
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	11.8	88.2	

現在の家庭類型別に見ると、タイプAで「住まい探しや住宅に関する支援」が23.3%、「法律相談が受けられること」が16.3%、タイプDで「地域の就労情報の提供」が31.3%と、他の類型と比較して多くなっています。

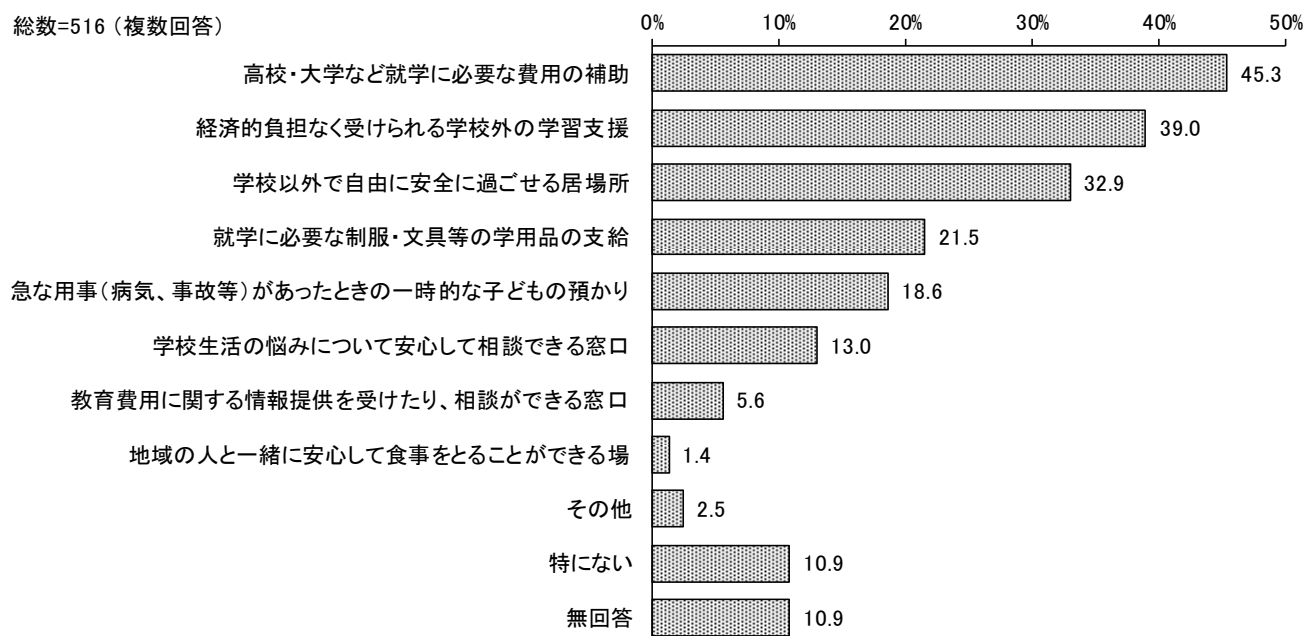
	全体	地域の就労情報の提供	就労に有利な資格	金一時的に借りられること	住まい探しや住宅	法律相談が受けられること	持ったような悩みを	その他	特にな	無回答	
全体	516 100.0	85 16.5	96 18.6	33 6.4	39 7.6	37 7.2	42 8.1	9 1.7	254 49.2	45 8.7	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	8 18.6	10 23.3	4 9.3	10 23.3	7 16.3	5 11.6	2 4.7	12 27.9	4 9.3
	タイプB フル×フル	126 100.0	9 7.1	9 7.1	11 8.7	10 7.9	11 8.7	8 6.3	1 0.8	75 59.5	11 8.7
	タイプC フル×パート	205 100.0	30 14.6	41 20.0	12 5.9	8 3.9	12 5.9	17 8.3	3 1.5	105 51.2	17 8.3
	タイプC' フル×パート	29 100.0	6 20.7	11 37.9	2 6.9	1 3.4	3 10.3	2 6.9	-	13 44.8	1 3.4
	タイプD 専業主婦(夫)	99 100.0	31 31.3	23 23.2	2 2.0	8 8.1	3 3.0	9 9.1	3 3.0	42 42.4	9 9.1
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	-
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*	*	*	*	*	-	*
	タイプF 無業×無業	-	*	*	*	*	*	*	*	-	*
	無回答	12 100.0	1 8.3	2 16.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3	-	5 41.7	3 25.0

(4) 子どもにとって特に必要だと感じている支援

問 31 宛名のお子さんにとって、特に必要だと感じている支援は何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「高校・大学など就学に必要な費用の補助」が45.3%で最も多く、次いで「経済的負担なく受けられる学校外の学習支援」が39.0%、「学校以外で自由に安全に過ごせる居場所」が32.9%となっています。

総数=516 (複数回答)



現在の家計の状況別に見ると、「経済的負担なく受けられる学校外の学習支援」、「高校・大学など就学に必要な費用の補助」、「就学に必要な制服・文具等の学用品の支給」という回答では、「やや苦しい」、「大変苦しい」の割合が、「学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口」、「急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり」という回答では、「ややゆとりがある」の割合が多くなっています。「学校以外で自由に安全に過ごせる居場所」という回答では「大変苦しい」が15.0%と、他の状況と比較して少なくなっています。

	全体	経済的負担なく受けられる学校外の学習支援	高校・大学など就学に必要な費用の補助	就学に必要な制服・文具等の学用品の支給	学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口	教育費用に関する情報提供を受けたり、相談ができる窓口	学校以外で自由に安全に過ごせる居場所	地域の人と一緒に安心して食事をとることができる場	急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり	その他	特にない	無回答	
全体	516 100.0	201 39.0	234 45.3	111 21.5	67 13.0	29 5.6	170 32.9	7 1.4	96 18.6	13 2.5	56 10.9	56 10.9	
現在の家計の状況	ゆとりがある	32 100.0	5 15.6	9 28.1	4 12.5	3 9.4	- 37.5	- -	6 18.8	1 3.1	9 28.1	-	
	ややゆとりがある	39 100.0	13 33.3	9 23.1	8 20.5	11 28.2	3 7.7	- 33.3	12 30.8	2 5.1	4 10.3	4 10.3	
	普通	243 100.0	75 30.9	97 39.9	45 18.5	35 14.4	11 4.5	95 39.1	5 2.1	49 20.2	7 2.9	38 15.6	19 7.8
	やや苦しい	122 100.0	63 51.6	82 67.2	35 28.7	12 9.8	9 7.4	40 32.8	1 0.8	19 15.6	2 1.6	4 3.3	9 7.4
	大変苦しい	60 100.0	42 70.0	34 56.7	17 28.3	6 10.0	6 10.0	9 15.0	1 1.7	8 13.3	-	-	11 18.3
	わからない	3 100.0	2 66.7	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-
	無回答	17 100.0	1 5.9	-	1 5.9	-	-	1 5.9	-	2 11.8	-	1 5.9	13 76.5

現在の家庭類型別に見ると、タイプAで「経済的負担なく受けられる学校外の学習支援」が55.8%、「高校・大学など就学に必要な費用の補助」が65.1%、「就学に必要な制服・文具等の学用品の支給」が32.6%、「教育費用に関する情報提供を受けたり、相談ができる窓口」が14.0%、タイプBで「学校以外で自由に安全に過ごせる居場所」が42.9%、タイプDで「急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり」が26.3%と、他の類型と比較して多くなっています。

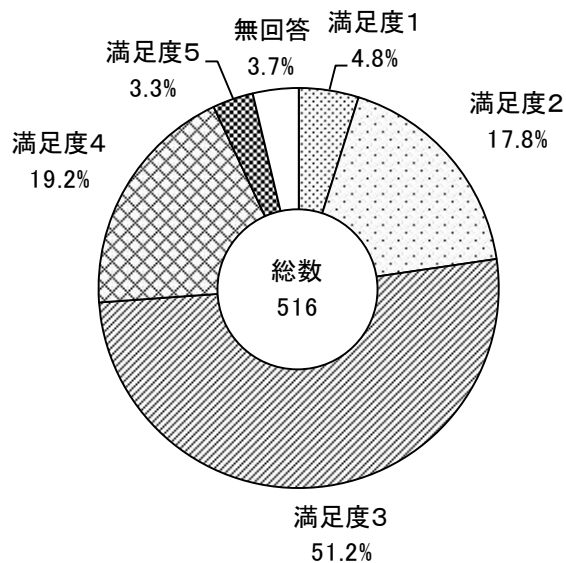
	全体	経済的負担なく受けられる学校外の学習支援	高校・大学など就学に必要な費用の補助	就学に必要な制服・文具等の学用品の支給	学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口	教育費用に関する情報提供を受けたり、相談ができる窓口	学校以外で自由に安全に過ごせる居場所	地域のひとと一緒に安心して食事をとることができる場	急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり	その他	特にない	無回答	
全体	516 100.0	201 39.0	234 45.3	111 21.5	67 13.0	29 5.6	170 32.9	7 1.4	96 18.6	13 2.5	56 10.9	56 10.9	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	24 55.8	28 65.1	14 32.6	3 7.0	6 14.0	-	5 11.6	-	1 2.3	9 20.9	
	タイプB フル×フル	126 100.0	47 37.3	56 44.4	24 19.0	12 9.5	3 2.4	54 42.9	2 1.6	22 17.5	7 5.6	16 12.7	6 4.8
	タイプC フル×パート	205 100.0	79 38.5	89 43.4	46 22.4	25 12.2	11 5.4	60 29.3	2 1.0	36 17.6	4 2.0	21 10.2	26 12.7
	タイプC' フル×パート	29 100.0	14 48.3	15 51.7	7 24.1	6 20.7	1 3.4	14 48.3	-	5 17.2	-	2 6.9	2 6.9
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	34 34.3	41 41.4	19 19.2	18 18.2	6 6.1	33 33.3	2 2.0	26 26.3	2 2.0	14 14.1	8 8.1
	タイプE パート×パート	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	タイプE' パート×パート	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	タイプF 無業×無業	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	無回答	12 100.0	1 8.3	3 25.0	1 8.3	3 25.0	-	3 25.0	1 8.3	2 16.7	-	2 16.7	5 41.7

11 住まいの地域における子育ての環境や支援について

(1) 住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度

問 32 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「満足度3」が51.2%で最も多く、次いで「満足度4」が19.2%、「満足度2」が17.8%となっています。



※満足度は、「満足度1」が最も低く、「満足度5」が最も高い。

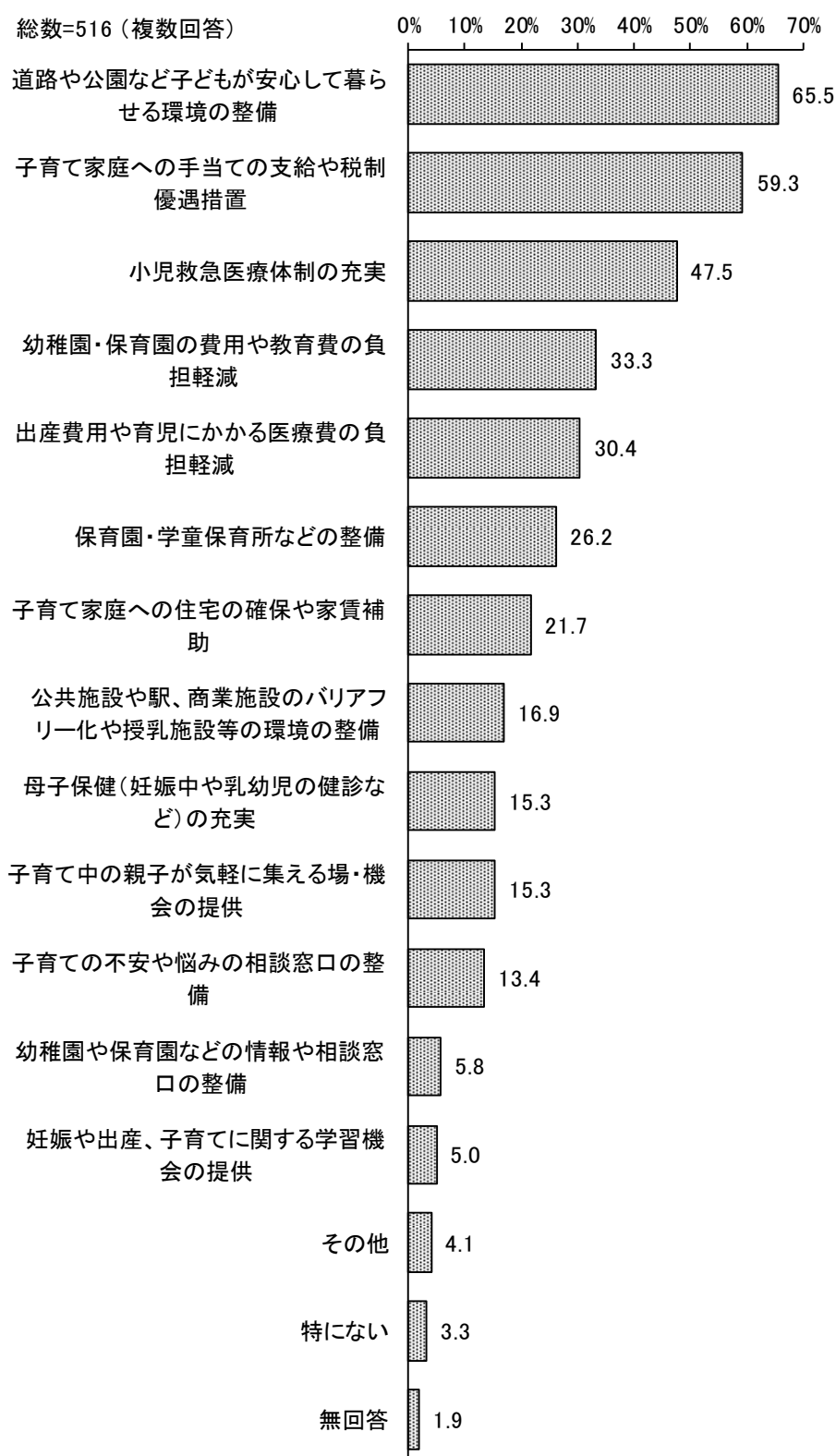
居住地区別に見ると、「満足度4・5」という回答では井野中学校区が43.9%で最も多く、次いで臼井南中学校区が25.6%、臼井西中学校区が24.3%となっています。

		全体	満足度 1・2	満足度 3	満足度 4・5	無回答
全体		516 100.0	117 22.7	264 51.2	116 22.5	19 3.7
居住地区	佐倉中学校区	62 100.0	14 22.6	36 58.1	10 16.1	2 3.2
	志津中学校区	84 100.0	15 17.9	49 58.3	17 20.2	3 3.6
	上志津中学校区	30 100.0	5 16.7	17 56.7	6 20.0	2 6.7
	南部中学校区	28 100.0	10 35.7	14 50.0	3 10.7	1 3.6
	臼井中学校区	40 100.0	13 32.5	20 50.0	6 15.0	1 2.5
	井野中学校区	41 100.0	4 9.8	17 41.5	18 43.9	2 4.9
	佐倉東中学校区	22 100.0	5 22.7	11 50.0	6 27.3	- -
	臼井西中学校区	37 100.0	5 13.5	23 62.2	9 24.3	- -
	西志津中学校区	55 100.0	16 29.1	25 45.5	11 20.0	3 5.5
	臼井南中学校区	43 100.0	10 23.3	20 46.5	11 25.6	2 4.7
	根郷中学校区	31 100.0	7 22.6	18 58.1	5 16.1	1 3.2
	無回答	43 100.0	13 30.2	14 32.6	14 32.6	2 4.7

(2) 今後の佐倉市における子育ての環境や支援に対する期待

問 33 今後の佐倉市における子育ての環境や支援について、どのようなことを期待しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が 65.5%で最も多く、次いで「子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置」が 59.3%、「小児救急医療体制の充実」が 47.5%となっています。



居住地区別に見ると、「公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備」という回答では臼井西中学校区が 27.0%、「出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減」という回答では臼井中学校区が 45.0%、「子育て家庭への住宅の確保や家賃補助」という回答では臼井西中学校区が 32.4%と、他の地区と比較して多くなっています。

	全体	母子保健 (妊娠中や乳幼児の健診 など)の充実	保育園・児童保育所などの整備	子育て中の親子が気軽に集える 場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して 暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリア フリー化や授乳施設等の環境の整 備	子育ての不安や悩みの相談窓口の 整備	幼稚園や保育園などの情報や相談 窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習 機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の 負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の 負担軽減	子育て家庭への手当ての支給や税 制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃 補助	
全体	516 100.0	79 15.3	135 26.2	79 15.3	338 65.5	87 16.9	69 13.4	30 5.8	26 5.0	157 30.4	172 33.3	306 59.3	112 21.7	
居住地区	佐倉中学校区	62 100.0	15 24.2	14 22.6	11 17.7	37 59.7	10 16.1	7 11.3	3 4.8	15 24.2	17 27.4	38 61.3	11 17.7	
	志津中学校区	84 100.0	14 16.7	25 29.8	11 13.1	61 72.6	13 15.5	13 15.5	5 6.0	23 27.4	27 32.1	50 59.5	19 22.6	
	上志津中学校区	30 100.0	1 3.3	4 13.3	4 13.3	16 53.3	5 16.7	3 10.0	-	1 3.3	8 26.7	13 43.3	21 70.0	4 13.3
	南部中学校区	28 100.0	5 17.9	8 28.6	5 17.9	24 85.7	4 14.3	7 25.0	2 7.1	-	5 17.9	8 28.6	17 60.7	5 17.9
	臼井中学校区	40 100.0	6 15.0	13 32.5	3 7.5	25 62.5	5 12.5	4 10.0	3 7.5	1 2.5	18 45.0	13 32.5	26 65.0	9 22.5
	井野中学校区	41 100.0	6 14.6	9 22.0	9 22.0	27 65.9	7 17.1	6 14.6	3 7.3	1 2.4	15 36.6	14 34.1	24 58.5	8 19.5
	佐倉東中学校区	22 100.0	5 22.7	7 31.8	5 22.7	15 68.2	4 18.2	2 9.1	3 13.6	1 4.5	12 54.5	11 50.0	17 77.3	7 31.8
	臼井西中学校区	37 100.0	8 21.6	13 35.1	9 24.3	27 73.0	10 27.0	7 18.9	2 5.4	3 8.1	12 32.4	16 43.2	20 54.1	12 32.4
	西志津中学校区	55 100.0	6 10.9	16 29.1	4 7.3	38 69.1	10 18.2	3 5.5	4 7.3	3 5.5	19 34.5	20 36.4	28 50.9	12 21.8
	臼井南中学校区	43 100.0	5 11.6	13 30.2	6 14.0	29 67.4	7 16.3	6 14.0	2 4.7	4 9.3	10 23.3	15 34.9	24 55.8	9 20.9
	根郷中学校区	31 100.0	5 16.1	9 29.0	7 22.6	18 58.1	6 19.4	6 19.4	2 6.5	2 6.5	8 25.8	8 25.8	14 45.2	6 6.5
	無回答	43 100.0	3 7.0	4 9.3	5 11.6	21 48.8	6 14.0	5 11.6	1 2.3	3 7.0	12 27.9	10 23.3	27 62.8	14 32.6

	小児救急医療体制の充実	その他	特 に な い	無 回 答	
全体	245 47.5	21 4.1	17 3.3	10 1.9	
居住地区	佐倉中学校区	26 41.9	1 1.6	3 4.8	-
	志津中学校区	45 53.6	5 6.0	1 1.2	1 1.2
	上志津中学校区	11 36.7	1 3.3	2 6.7	1 3.3
	南部中学校区	14 50.0	1 3.6	-	-
	臼井中学校区	24 60.0	-	1 2.5	1 2.5
	井野中学校区	25 61.0	3 7.3	1 2.4	-
	佐倉東中学校区	9 40.9	-	-	1 4.5
	臼井西中学校区	12 32.4	-	3 8.1	2 5.4
	西志津中学校区	25 45.5	5 9.1	-	1 1.8
	臼井南中学校区	25 58.1	3 7.0	1 2.3	1 2.3
	根郷中学校区	10 32.3	1 3.2	1 3.2	1 3.2
	無回答	19 44.2	1 2.3	4 9.3	1 2.3

学年別に見ると、「保育園・学童保育所などの整備」という回答では2年生が38.3%、「幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減」という回答では1年生が42.3%、「子育て家庭への住宅の確保や家賃補助」という回答では2年生が32.1%、「小児救急医療体制の充実」という回答では2年生が56.8%、3年生が54.2%と、他の学年と比較して多くなっています。

	全体	母子保健 (妊娠中や乳幼児の健診 など)の充実	保育園・学童保育所などの整備	子育て中の親子が気軽に集える 場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して 暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリア フリー化や授乳施設等の環境の整 備	子育ての不安や悩みの相談窓口の 整備	幼稚園や保育園などの情報や相談 窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習 機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の 負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の 負担軽減	子育て家庭への手当での支給や税 制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃 補助	
全体	516 100.0	79 15.3	135 26.2	79 15.3	338 65.5	87 16.9	69 13.4	30 5.8	26 5.0	157 30.4	172 33.3	306 59.3	112 21.7	
学年	1年生	71 100.0	9 12.7	21 29.6	10 14.1	48 67.6	8 11.3	7 9.9	3 4.2	1 1.4	19 26.8	30 42.3	38 53.5	9 12.7
	2年生	81 100.0	15 18.5	31 38.3	13 16.0	58 71.6	10 12.3	8 9.9	4 4.9	5 6.2	30 37.0	28 34.6	53 65.4	26 32.1
	3年生	48 100.0	6 12.5	9 18.8	4 8.3	35 72.9	9 18.8	8 16.7	2 4.2	1 2.1	10 20.8	14 29.2	32 66.7	9 18.8
	4年生	83 100.0	15 18.1	26 31.3	11 13.3	52 62.7	17 20.5	12 14.5	6 7.2	4 4.8	29 34.9	31 37.3	54 65.1	21 25.3
	5年生	114 100.0	18 15.8	24 21.1	16 14.0	70 61.4	19 16.7	11 9.6	6 5.3	8 7.0	34 29.8	33 28.9	68 59.6	27 23.7
	6年生	119 100.0	16 13.4	24 20.2	25 21.0	75 63.0	24 20.2	23 19.3	9 7.6	7 5.9	35 29.4	36 30.3	61 51.3	20 16.8
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

	小児救急医療体制の充実	その他	特にな い	無回 答	
全体	245 47.5	21 4.1	17 3.3	10 1.9	
学年	1年生	29 40.8	5 7.0	1 1.4	1 1.4
	2年生	46 56.8	4 4.9	3 3.7	-
	3年生	26 54.2	2 4.2	-	1 2.1
	4年生	35 42.2	5 6.0	3 3.6	2 2.4
	5年生	54 47.4	3 2.6	3 2.6	3 2.6
	6年生	55 46.2	2 1.7	7 5.9	3 2.5
	無回答	- *	- *	- *	- *

現在の家庭類型別に見ると、タイプAで「子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置」が72.1%、「子育て家庭への住宅の確保や家賃補助」が53.5%、タイプBで「母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実」が20.6%、「保育園・学童保育所などの整備」が45.2%、タイプDで「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が76.8%、「公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備」が25.3%と、他の類型と比較して多くなっています。

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実	保育園・学童保育所などの整備	子育て中の親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当での支給や税制優遇措置	子育て家庭への住宅の確保や家賃補助	
全体	516 100.0	79 15.3	135 26.2	79 15.3	338 65.5	87 16.9	69 13.4	30 5.8	26 5.0	157 30.4	172 33.3	306 59.3	112 21.7	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	43 100.0	4 9.3	7 16.3	2 4.7	22 51.2	4 9.3	8 18.6	1 2.3	2 4.7	10 23.3	10 23.3	31 72.1	23 53.5
	タイプB フル×フル	126 100.0	26 20.6	57 45.2	21 16.7	71 56.3	20 15.9	14 11.1	10 7.9	4 3.2	44 34.9	49 38.9	74 58.7	28 22.2
	タイプC フル×パート	205 100.0	28 13.7	50 24.4	31 15.1	137 66.8	30 14.6	28 13.7	9 4.4	12 5.9	61 29.8	71 34.6	121 59.0	42 20.5
	タイプC' フル×パート	29 100.0	3 10.3	3 10.3	6 20.7	24 82.8	6 20.7	4 13.8	3 10.3	-	7 24.1	5 17.2	18 62.1	3 10.3
	タイプD 専業主婦（夫）	99 100.0	16 16.2	14 14.1	19 19.2	76 76.8	25 25.3	13 13.1	6 6.1	8 8.1	33 33.3	34 34.3	54 54.5	12 12.1
	タイプE パート×パート	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	タイプF 無業×無業	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	無回答	12 100.0	2 16.7	4 33.3	-	7 58.3	1 8.3	2 16.7	1 8.3	-	2 16.7	3 25.0	8 66.7	3 25.0

	小児救急医療体制の充実	その他	特にない	無回答	
全体	245 47.5	21 4.1	17 3.3	10 1.9	
現在の家庭類型	タイプA ひとり親	17 39.5	-	2 4.7	2 4.7
	タイプB フル×フル	60 47.6	6 4.8	3 2.4	3 2.4
	タイプC フル×パート	95 46.3	7 3.4	9 4.4	2 1.0
	タイプC' フル×パート	19 65.5	1 3.4	-	-
	タイプD 専業主婦（夫）	47 47.5	6 6.1	2 2.0	2 2.0
	タイプE パート×パート	1 50.0	-	-	1 50.0
	タイプE' パート×パート	-	*	*	*
	タイプF 無業×無業	-	*	*	*
	無回答	6 50.0	1 8.3	1 8.3	-

(3) 自由意見

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

有効回収数 516 票中 161 票に記述がありました（1 票の中に複数の分野にまたがる回答もあるため、各項目の回答件数の合計は 161 件より多くなっています）。以下に回答内容の中から一部を抜粋・調整し、掲載しました。

<主な回答内容>

①質の高い教育・保育の総合的な提供（12 件）

- ・小学校に入り、保育園と幼稚園の学習の差を感じました。同じ子どもなので、保育園でももう少し学習ができる時間を作っていただけると助かります（保育園はとても楽しい時間をすごせました）。
- ・公立の幼稚園の預かり保育が仕事か病院への通院、介護でしか利用できないので、リフレッシュでの預かりをしてくれるとありがたいです。保育時間ももう少し早い時間から預かってくれると嬉しいです。今は 8:35~14:00 です。
- ・現在、保育園を利用しているのですが、土曜日の保育に給食が出るととても助かる。朝も早いいため、子どものお弁当を作るのに栄養など考えてあげられないため、保育園で出してもらえると、バランスも良いため助かります。
- ・保育や教育の費用負担軽減、無償化よりも保育や教育内容の充実に力を注いでほしい（保育士、教師の負担ばかり増え、内容が伴わないのが心配です）。
- ・今、小学校 6 年生まで子育てをしてきましたが、幼稚園の先生の教育が大事だなと一番思います。佐倉市立和田幼稚園に通っていましたが、子どもに対する教育とは程遠い声掛けをしていたのがとてもつらかったです。保育環境の充実なども大事ですが、質の良さもとても大事だと感じます。「生きる力」を今、掲げているのであれば、先生の教育、調査もしていくべきだと思います。
- ・校内に併設された和田幼稚園への入園者も少なく、保護者の就労状況も検討しながらこども園的な対応もできたら良いと思いました。

②地域における子育て支援（54 件）

- ・子どももだいぶ大きくなり、来年からフルタイムを考えています。来年 5 年生になりますが、学童に入りたいと親は思いますが、子どもは行きたがりません。親としては、安心なので行ってほしいのですが。子どもが行きたくなるような学童の内容が、何かないかと思っています。
- ・保育園の年齢までは預ける施設はあるのに小学生になったとたんなくなる。小学生低学年もまだ一人で家には置けないし、学童以外でも考えて欲しい。学童は希望場所でないと、かなり距離がある。
- ・宛名の子どもが通っている学童保育では現状 2 年生までで定員。3 年生以降は別の学童へ移らなくてはなりません。本来ならば受入は 6 年生までのはずなので、せめて中学年（3~4 年生）まで通えるようにしてほしい。高学年になれば留守番も大丈夫だと思うが、一番困ってしまう中学年の時に悩んでいる親はとても多いです。
- ・和田地区に住んでいますが、少子高齢化が顕著な地域です。今後小学校の小規模特認校化が検討されていますが、隣接する和田公民館内にある学童保育所の利用ニーズが高く、定員を大幅に超

過しています。小規模特認校に移行した際、利用する児童も更に増えることが予想されることから、適正な学童保育所管理の在り方が必要だと思います。

- ・地域で子どもを育てていく、そんなあたたかい環境があれば素晴らしい。子育てモデル地域になると思います。地域の方々が地域の子どもたちをよく知っていれば、防犯にもつながりますし、認知症のお年寄りの方が、もし地域で道に迷っていたりしても、子どもたちが助けてあげることもできるかもしれません。理想ですが・・・、子どもたちにもお年寄りの方々にも、良いと思うのですが！私もお年寄りになったら、そんな場所があれば協力したいです。
- ・学童保育を5年生の7月まで利用していましたが、高学年になるにつれ、やめてしまう子が多いと思う。高学年の子どもも楽しめるコンテンツを取り入れてほしいです。
- ・仕事をしながら、家事と育児をすると時間が足りなくなってしまう。育児はしっかりしたいので、家事がもう少し楽になると体を休める時間がとれると思う。家事サービスを頼みたいが、金額が高い。
- ・ファミリーサポートセンターをいつも活用させていただいており、大変助かっています。
- ・小学生以上の子どもに対する相談窓口がもっとほしいです。
- ・教育や育児に係る経済的な援助や負担の軽減が必要です。いくら環境が充実したり、支援がたくさん得られても、経済的に苦しければ、利用するところまで行きません。女性は子どもを産もうとは思わないと思います。
- ・中学まではそんなにお金がかからないと思いますが、高校・大学はお金を支払っていけるのか不安があります。そのへんが充実すると、とても助かります。
- ・子どもが小さい時も大変ですが、高校生や大学生、専門学生の時が一番お金がかかります。学生のうちは、医療費や教育費の負担を軽減してほしいです。何か補助金みたいなものがあったらいいのではないのでしょうか？
- ・医療費の支給券を高校生までにしてほしい。大きくなると病院にかかる事は少ないですが、持病があり、数カ月に一回通院しています。窓口負担、薬代、検査で5,000円程かかりかなりの負担です。
- ・インフルエンザの予防接種も子ども3人目は無料や半額など実施してほしい。家族全員だと、とても金銭負担高すぎます。
- ・子どもの習い事に支援を。野球、サッカー、水泳、ダンス、英語などの習い事にかかる費用も負担になっています。子育て支援の一環として、ぜひ一部費用負担などの支援がほしいです。

③すこやかに生まれ育つ環境づくり（2件）

- ・子どもの検診時にアレルギーの相談、病院の相談等、詳しく情報を教えてもらえるといいなと思った。
- ・現在、子育て環境には満足しておりますが、子どもの教育の中で、もっと身近にお年寄りの方と接する機会などがあると子どもにとって良い影響になるのではないかと考えています。何か市でイベント等企画していただけたらうれしいなと思います。

④仕事と子育てを両立させる社会づくり（19件）

- ・子育ては行政の支援も大事ですが、父親の子育ての参加が一番大事だと思います。行政が整っても、父親の意識が変わらなければ意味がないと思います。
- ・昨年度、仕事が休みの日は保育園を使うなという趣旨の文書が配布され、とてもショックを受け

ました。それまでは、保育園からの手紙や保育士さんたちの対応から、「育児や仕事で疲れたときは、子どもを保育園にあずけて休んでよい」というメッセージを感じていました。しかし、このような文書を受け取り、佐倉市は疲れた親たちに手を差し伸べることをやめようとしていると感じてしまいました。とても残念です。保育士さんの待遇改善などの課題はあるかと思いますが、子どもを保育園に預けられることが、子育ての親にとって、どんなに安心できることか、考えてみてほしいと思います。また、不正利用防止の文書だったのではないかと思います。ほとんどの人がルールを守って使っていると思います。そういった人たちがこのような文書を受け取ったらどう思うか、もう少し配慮してほしいと思います。

- ・現在、通わせている学校、学童には十分満足しておりますが、当方は夫婦ともに土日祝出勤の仕事であり、土日祝の学童サービスを充実させていただきたいと強く思います。
- ・小学生でも、病児保育のように預かってくれる環境があればいいと思っている。保育園年長さんも小学生1、2年の低学年も同じレベルなので、低学年のお子さんを持つ親が子どもが病気の時に安心して仕事に出かけられるようなシステムがあればうれしいです。
- ・会社の育休制度が長くても保育園に入るタイミングの問題で希望より早く復帰しました。復帰後は忙しく、ゆっくり子育てすることが出来ず、出来ればいつでも入園できるよう整備してもらえれば、貴重な時間を得ることができると思います。

⑤配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援（9件）

- ・良い取組、制度があるのは知っていますが、片親で、勤務が毎日朝出勤して、夕方帰る訳でなし、土日でも仕事だと利用することができない。相談も行けない。そんな時間もない。私のような家は少数だと思いますが。
- ・手当はもう少し支給があればありがたい。家賃の補助があると助かる。住宅確保も母子家庭だと嫌がられる場合も・・・。
- ・病気や障害のある子どもの支援強化（放課後の居場所確保、学習支援、専門職の配置、相談体制の強化、切れ目のない支援、関係者、市民への啓発）。
- ・小学生以上でも療育を受けられる場所があると良い。

⑥子どもの最善の利益を支える仕組みづくり（66件）

- ・近くの公園は遊具が少なく、ボール遊びも近隣住民の苦情により禁止されています。自分が子どもだった頃はのびのびと遊べていましたが、最近の子どもたちはいろいろな縛りがある可哀そうです。道路で遊んでいて、交通事故に遭う子もいるので、整備された広場や公園がもっと増えたら良いと思います。
- ・歩道が整備されていないので、放課後など子どもだけで外出させるのが危険で遊びに行かせられません。近くに公園もないので、なかなか外で遊ぶ機会を作ってあげられません。現在は学童保育を利用するようになったので、お友達と外遊びができていますが・・・。通学路なのに歩道がない。この状況はいつまで放置されるのでしょうか？
- ・歩道がない道をなくして欲しい。幅がせまい道なら色を付けて欲しい。井野小のそばは危険な道が多く、心配です。トラックが多すぎます。通り抜けは止めてほしい。
- ・地区ごとに体育館が欲しい（球技などは公園では難しいもの、送迎の負担の軽減）。児童センターの増設（無料で小学生以上も過ごせる場所）。学区が広いので、放課後の学校の校庭や体育館を開放して欲しい（保護者も行き先がわかり、みんなで遊びやすいのではないかと思います）。

- ・学校のトイレ、冷房設備を改善してほしいです。40～50年前のままで可哀そうです。
- ・子どもの安全が心配です。防犯の対策を充実してほしい。防犯カメラ、どんどん設置してほしいです。
- ・登下校中の見守り人員を増やして欲しいです。保護者の呼びかけでもありますが、共働き世代で、なかなか見守りに行けない現状にあります。地区によっては年配のボランティアさんが大勢で見守ってくださっていますが、全ての地区で行われているわけではありません。その辺のフォローを子育て支援課さんたちで強化していただきたいです。
- ・学校からのメールで不審者情報流れても、保護者のみでそれ以外の近所の方は情報知らないのもっと広く情報を流した方が良いのでは？といつも思う。親達は昼間仕事でいないので、年配の方達にも情報を行き渡らせた方がもっと防犯になると思う。
- ・地域の中で、子どもに対する苦情が厳しすぎる、冷たいと感ずることがある。例えば、公園なのにボール遊びが禁止だったり、自宅前の道路でのチョーク遊びもやめてほしいとか。また、危ないなどの理由の苦情は、その場で注意した方が効果があると思うが、市や学校などに話がいき、後日話が大きくなって注意を受ける・・・という事も聞いた事がある。正直、子どもたちは誰かの家、庭でないと遊べない現状（あと大きな公園・広場＝ちょっと遠い）。遊び場の選択が狭まっている。
- ・小学校、高学年の子どもが楽しめるような、児童センターが近くにあったらうれしいです。
- ・京成佐倉駅にある「ヤングプラザ」のような施設が、JR側にもあると放課後の遊ぶ場として利用できる。高学年になると親も仕事を延長するようになるので、子どもの帰宅時間には間に合わない。子どもだけで自宅にいるより、ヤンプラのような施設が近くにあったらよかったです。と思っています。
- ・振替で学校が休みの時（月曜日）、図書館も南部センターも休みなので、子どもの遊ぶ場所がなく残念。
- ・習い事をさせたくても、親の負担、費用の負担を考えると簡単に習い事も出来ないのが現状。一回だけや、出来る時だけ等、気軽に参加できるような環境（イベント等）があれば嬉しい。子どもには色々な経験をさせたい。以前、市民プラザで子どもの料理教室に上の子を参加させた事があるが、そのようなイベントをもっと充実させてほしい。特に、夏休み等の長期休みの時には宿題も兼ねてできることがあるといい。
- ・クラスでいじめがあるが、先生が1人多くついただけで、何の解決にもなっていない。子どもが「言わないで」と言うので、先生にも言えない。

⑦その他（34件）

- ・住んでいる地区により行政サービスの質に差がある（ユウカリ地区には新しい施設が多いが、臼井地区は歩道もなく施設も古い）。
- ・確かに、親以外の人からのサポートや関りは大切だと思います。それによって助けられる親子も多いと思います。ですが、やはり幼少期は何といても親が子どもにとってが一番です。どんな親でも子どもが一番大好きで、自分の事を好きでいてほしいし、かまってもらいたいです。充分親の愛情を受けている子は落ち着いています。その反対に足りていない子はどうしてもほかの子をかまってしまったり、自分に自信が持てずにいます。言いたいのは片親でどうしても働かなければ生活できない家庭には、支援は確実に必要ですが、両親共健在なのに収入を高くしたいがために子どもを小さいうちから保育園に入れ、学童に入れ、一番親と一緒にいる必要がある時期

にいないということをサポートすべきではない、という事です。親から離すサポートではなく、親といられるサポートを行政にはしていただきたい。と未来を担う子どもたちのために切に願います。

- 小学校のPTA制度を一度見直してもらいたい。ポイント制にする意味がよくわかりません。やりたい人がいればやればいいし、いなければ民間に委託する等、母親が働きやすい環境を作ってもらいたいです。
- 過疎地域に目を向けてほしい。交通の便が悪い。(年寄り)子どもの送迎で一日終わります。せめて、スクールバスを出してほしい。習い事も、やりたいことにも、制限があり教育格差を感じる。ファミリーサポートセンターを利用しても、距離が遠くて何をするにもお金がかかります。コミュニティバスは、大変ありがたい試みですが、時間帯が合わず、残念ながら使えません。学校の行き帰りだけでも負担が減れば、と思います(時間短縮、親の仕事時間の延長、放課後時間の活用)。
- 自分が子育てに奮闘している時に比べ、だいぶ公的なサービスや福祉が整備されているので、うらやましいです。時代の流れで、整備が後手にまわるのではなく、常に先を見て欲しいです。乳幼児向けの福祉に焦点を当てたアンケートでしたが、学童世代の親としては、小中学生向けの福祉や教育にも目を向けていただきたいと感じました。就学すると部署が異なるのかもしれませんが、連携して長期的な子育ての福祉・支援をしていただきたいです。